

子ども・子育て支援に関するアンケート調査  
調査結果

三条市



# 目次

I. 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 調査の種類と実施方法	1
3 回収結果	1
4 報告書をみる際の注意	1
II. 就学前児童アンケート調査結果	2
1 お住まいの地域について	2
(1) 居住地区	2
2 お子さんご家族の状況について	4
(2) お子さんの年齢	4
(3) お子さんのきょうだいについて	5
(4) 回答者の続柄	6
(5) 回答者の配偶関係	6
(6) 子育ての主な担い手	7
(7) お子さんをみてもらえる親族・知人	7
3 保護者の就労状況について	8
(8) 保護者の就労状況	8
(9) フルタイムへの転換希望	12
(10) 就労希望	13
4 職場の両立支援制度について	16
(11) 父母の育児休業の取得状況	16
(12) 育児休業取得後の職場復帰状況	20
(13) 育児休業から職場復帰したタイミング	21
(14) 実際に育児休業から職場復帰した際の子どもの年齢	22
(15) 希望の時期に職場復帰しなかった理由	24
5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	26
(16) 定期的な教育・保育事業の利用	26
(17) 平日の定期的な教育・保育事業の利用場所	27
(18) 定期的にご利用したい教育・保育事業	35
(19) 幼稚園の強い利用希望	36

6	休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について	37
	(20) 土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望	37
	(21) 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望	39
7	病気の際の対応について	40
	(22) 病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験	40
	(23) お子さんが病気の際の対処方法	41
	(24) 病児・病後児保育施設等の利用希望	42
	(25) 病児・病後児保育施設等を利用しなかった理由	43
	(26) お子さんが病気の際に父母が仕事を休む希望	44
	(27) お子さんが病気の際に仕事を休んで看ることが難しい理由	45
8	不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用について	46
	(28) 不定期に利用している教育・保育事業	46
	(29) 不定期の教育・保育事業を利用しない理由	47
	(30) 不定期な教育・保育事業の利用希望	48
	(31) 不定期な教育・保育事業に望ましい事業形態	50
	(32) 過去1年間で泊りがけで預ける必要があった経験	51
9	地域の子育て支援事業の利用状況について	52
	(33) 地域子育て支援事業の利用状況	52
	(34) 地域子育て支援事業を利用していない理由	55
	(35) 子育て支援事業の認知度や利用状況	56
10	5歳以上のお子さんの放課後の過ごし方の希望について	59
	(36) 小学校低学年のうちで放課後過ごさせたい場所	59
	(37) 小学校高学年になったら放課後過ごさせたい場所	61
11	1歳以上のお子さんの生活習慣について	63
	(38) お子さんの朝食の摂食状況	63
	(39) お子さんの起床・就寝時刻	64
	(40) お子さんのテレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などの使用時間	65
	(41) お子さんの休日と平日の睡眠時間の差	65
12	子育てで感じていることなどについて	66
	(42) 子育てに関しての不安や悩み	66
	(43) 子育てに関する悩みごと	67
	(44) 子育ての相談先の存在	69
	(45) 子育ての相談先	70
	(46) 産後1ヶ月の家事や子育ての担い手	71
	(47) 子育てに関することへの考え	72
	(48) 子育てに関して負担に感じていること	73
	(49) 子育て支援で充実を図ってほしいこと	74

III. 小学生アンケート調査結果	75
1 お住まいの地域について	75
(1) 居住地区	75
2 お子さんご家族の状況について	77
(2) お子さんの年齢	77
(3) お子さんのきょうだいについて	78
(4) 回答者の続柄	79
(5) 回答者の配偶関係	79
(6) 子育ての主な担い手	80
(7) お子さんをみてもらえる親族・知人	80
3 保護者の就労状況について	81
(8) 保護者の就労状況	81
(9) フルタイムへの転換希望	84
(10) 就労希望	85
4 職場の両立支援制度について	88
(11) 父母の育児休業の取得状況	88
(12) 子育てと仕事の両立	92
5 病気の際の対応について	93
(13) お子さんが病気やケガで小学校を休んだ経験	93
(14) 病気やケガで小学校を欠席した際の対処方法	94
(15) 病児・病後児保育施設等の利用希望	95
(16) 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わなかった理由	96
(17) お子さんが病気の際に父母が仕事を休む希望	97
(18) お子さんが病気の際に仕事を休んで看ることが難しい理由	98
6 地域の子育て支援事業の利用状況について	99
(19) 子育て支援事業の認知度や利用状況	99
7 放課後の過ごし方の希望について	102
(20) 小学校低学年のうちで放課後過ごさせたい場所	102
(21) 小学校高学年になったら放課後過ごさせたい場所	104
(22) お子さんの放課後の過ごし方	106
(23) お子さんの帰宅時刻	107
(24) お子さんが放課後に利用できる場所の希望	108
8 生活習慣について	109
(25) お子さんの朝食の摂食状況	109
(26) お子さんの起床・就寝時刻	110
(27) お子さんのテレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などの使用時間	111

(28) お子さんの休日と平日の睡眠時間の差.....	111
9 子育てで感じていることなどについて.....	112
(29) 子育てに関しての不安や悩み.....	112
(30) 子育てに関する悩みごと.....	113
(31) 子育ての相談先の存在.....	116
(32) 子育ての相談先.....	117
(33) 子育てに関することへの考え.....	118
(34) 子育てに関して負担に感じていること.....	119
(35) 子育て支援で充実を図ってほしいこと.....	120

#### IV. 中学生アンケート調査結果..... 121

1 お住まいの地域について.....	121
(1) 居住地区.....	121
2 お子さんご家族の状況について.....	123
(2) お子さんの年齢.....	123
(3) お子さんのきょうだいについて.....	124
(4) 回答者の続柄.....	125
(5) 回答者の配偶関係.....	125
(6) 子育ての主な担い手.....	126
3 保護者の就労状況について.....	127
(7) 保護者の就労状況.....	127
(8) フルタイムへの転換希望.....	130
(9) 就労希望.....	131
4 放課後の過ごし方の希望について.....	134
(10) お子さんの放課後の過ごし方.....	134
(11) お子さんの帰宅時刻.....	135
(12) お子さんが放課後に利用できる場所の希望.....	136
5 生活習慣について.....	137
(13) お子さんの朝食の摂食状況.....	137
(14) お子さんの起床・就寝時刻.....	138
(15) お子さんのテレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などの使用時間.....	139
(16) お子さんの休日と平日の睡眠時間の差.....	139
6 子育てで感じていることなどについて.....	140
(17) 子育てに関しての不安や悩み.....	140
(18) 子育てに関する悩みごと.....	141
(19) 子育ての相談先の存在.....	144

(20) 子育ての相談先.....	145
(21) 子育てと仕事の両立.....	146
(22) 子育てに関することへの考え.....	147
(23) 子育てに関して負担に感じていること.....	148
(24) 子育て支援で充実を図ってほしいこと.....	149

## V. 17歳・25歳アンケート調査結果..... 150

1 生活状況などについて.....	150
(1) 回答者について.....	150
(2) 家族等について.....	150
(3) 健康状態について.....	151
(4) 回答者の学歴について.....	152
(5) 不登校等の経験の有無について.....	153
(6) 就学・就労状況について.....	154
(7) 就職・進学希望の有無等.....	155
(8) 利用している通信手段.....	155
(9) 外出の頻度等.....	156
(10) 現在の状態について.....	156
(11) 過去の状態について.....	160
(12) 悩み事の相談について.....	163
(13) 生活状況について.....	164

## VI. 調査結果のまとめと考察..... 166

(1) 居住地区【就学前児童・小学生・中学生：1】.....	166
(2) 子どもと家族の状況【就学前児童・小学生・中学生：2】.....	166
(3) 保護者の就労状況【就学前児童・小学生・中学生：3】.....	166
(4) 職場の両立支援制度【就学前児童・小学生：4】.....	167
(5) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況【就学前児童：5】.....	167
(6) 休暇中の定期的な教育・保育事業の利用状況【就学前児童：6】.....	167
(7) 病気の際の対応【就学前児童：7 小学生：5】.....	168
(8) 不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用状況【就学前児童：8】.....	168
(9) 地域の子育て支援事業の利用状況【就学前児童：9 小学生：6】.....	168
(10) 5歳以上の子どもの放課後の過ごし方の希望【就学前児童：10】.....	169
放課後の過ごし方【小学生：7 中学生：4】.....	169
(11) 子どもの生活習慣【就学前児童：11 小学生：8 中学生：5】.....	170
(12) 子育てで感じていること【就学前児童：12 小学生：9 中学生：6】.....	170
(13) 17歳・25歳の状況.....	172





# I. 調査の概要

## 1 調査目的

本調査は、次期「すまいる子ども・若者プラン（三条市子ども・子育て支援事業計画）」で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「これから必要な量」を算出し、市民の皆様の教育・保育・子育てに関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握する目的として実施しました。また、計画の対象となる若者の現在の状況等の把握も目的としました。

## 2 調査の種類と実施方法

本調査においては、次のアンケート調査を実施しました。

調査の種類	調査対象	実施方法	調査期間
就学前児童アンケート	就学前児童の保護者 1,200人	郵送による配布・回収	平成31年 1月18日～31日
小学生アンケート	小学生の保護者 1,200人		
中学生アンケート	中学生の保護者 600人		
17歳・25歳アンケート	17歳・25歳になる方 400人		

## 3 回収結果

調査の種類	配布数	回収数	有効回収数
就学前児童アンケート	1,200人	664人 (回収率 55.3%)	664人 (有効回収率 55.3%)
小学生アンケート	1,200人	668人 (回収率 55.7%)	668人 (有効回収率 55.7%)
中学生アンケート	600人	343人 (回収率 57.1%)	343人 (有効回収率 57.1%)
17歳・25歳アンケート	400人	169人 (回収率 42.3%)	169人 (有効回収率 42.3%)

## 4 報告書をみる際の注意

- ・比率はすべて百分率（%）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出します。したがって、合計が100.0%を上下する場合があります。複数回答については、合計が通常100%を超えます。
- ・図表中の「n=〇〇」とは、集計対象者総数（または分類別の該当対象者数）を示しています。n≤10の設問に関しましては、回答者人数の表を記載しています。
- ・選択肢が4個までの単数回答設問は円グラフ、選択肢が5個以上の単数回答設問は網掛けの棒グラフ、複数回答設問は黒色の棒グラフとなっています。複数回答設問の棒グラフは、高い割合の項目がわかりやすいように割合による降順となっています。
- ・問の中には「～と回答した方におたずねします。」などいろいろな限定があり、回答者が少ない場合は、数人の違いで割合が大きく変わることがあります。

## Ⅱ. 就学前児童アンケート調査結果

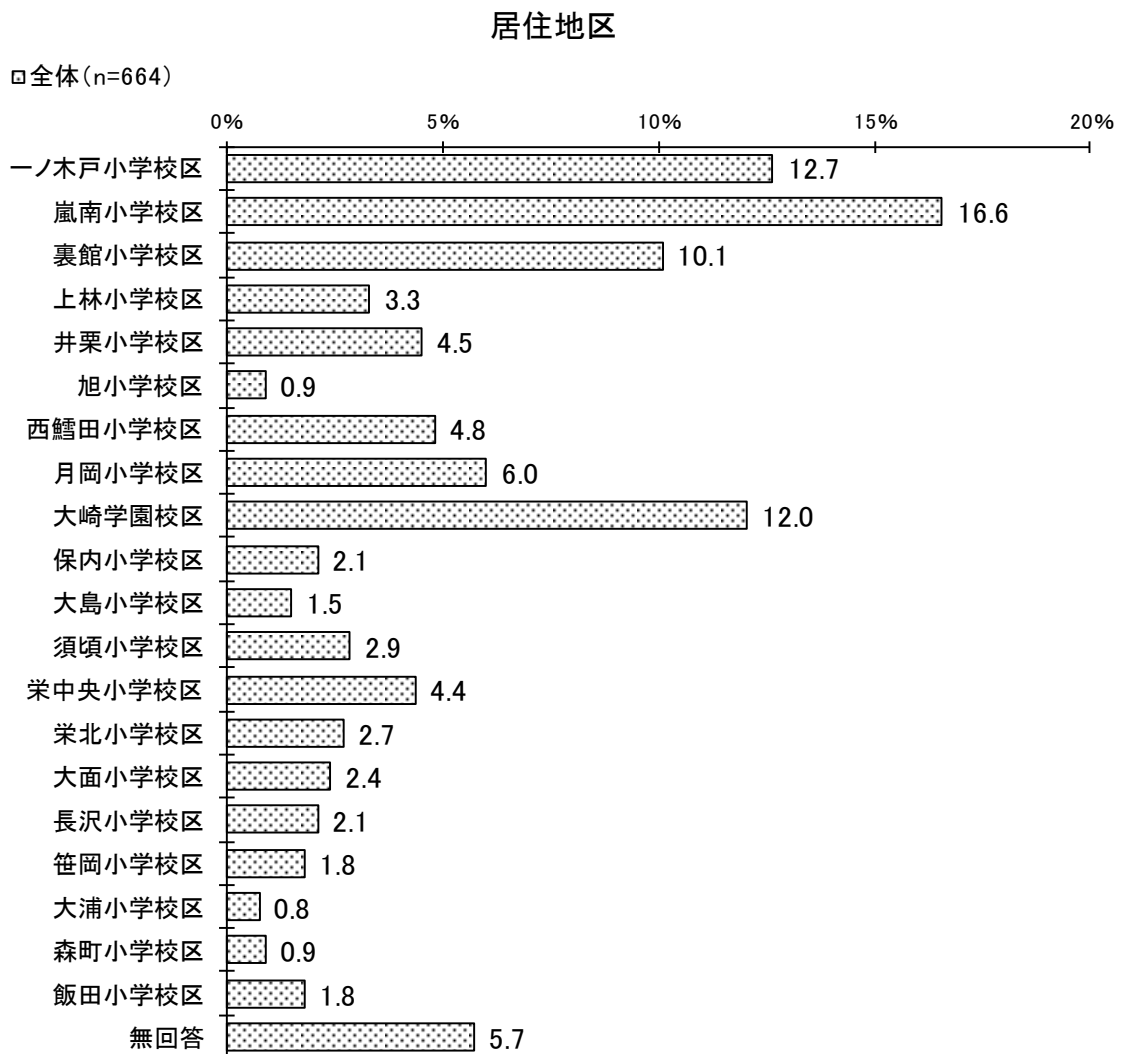
### 1 お住まいの地域について

#### (1) 居住地区

問1 宛名のお子さんのお住まいの地域はどちらですか。

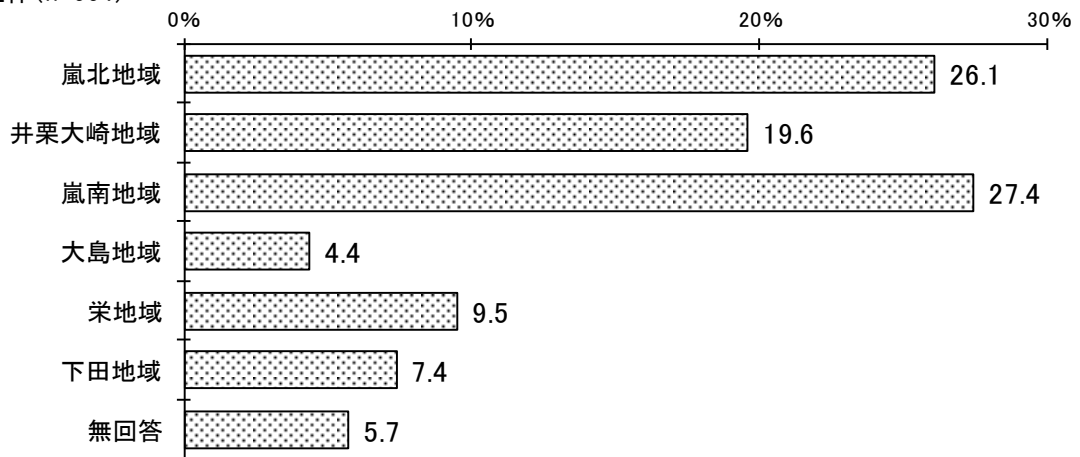
居住地区については、「嵐南小学校区」の割合が16.6%で最も高く、次いで「一ノ木戸小学校区」(12.7%)が続き、以下「大崎学園校区」(12.0%)、「裏館小学校区」(10.1%)などの順となっています。

生活圏域については、「嵐南地域」の割合が27.4%で最も高く、次いで「嵐北地域」(26.1%)が続き、以下「井栗大崎地域」(19.6%)、「栄地域」(9.5%)などの順となっています。



## 生活圏域

□全体 (n=664)



### 生活圏域(学区別)

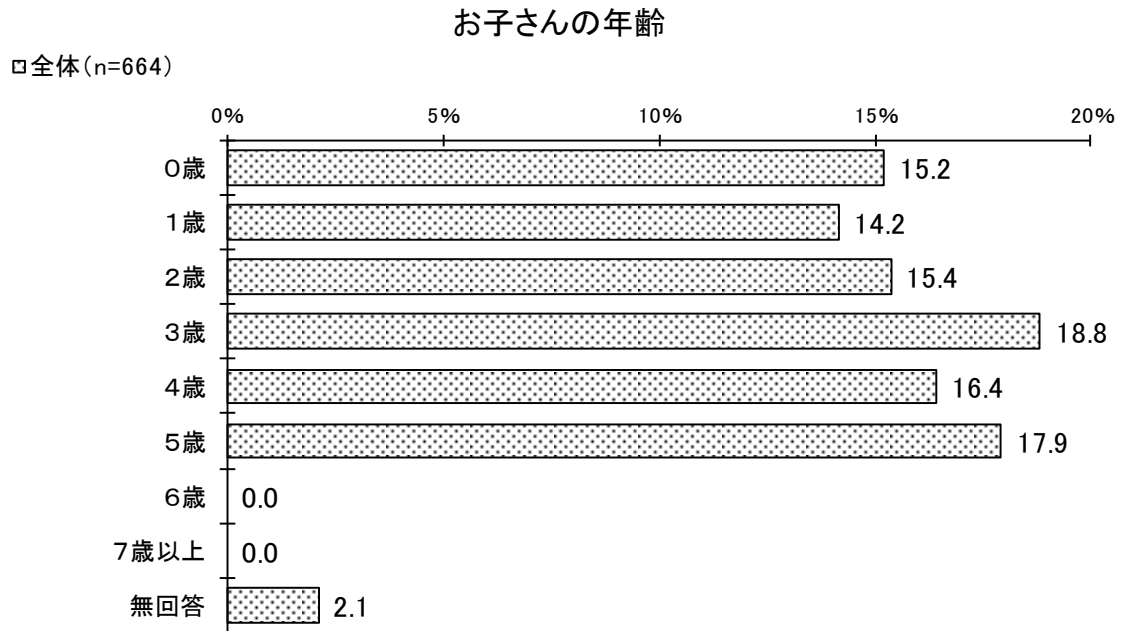
圏 域	小 学 校
嵐北地域	一ノ木戸小学校
	裏館小学校
	上林小学校
井栗大崎地域	井栗小学校
	旭小学校
	保内小学校
	大崎学園
嵐南地域	嵐南小学校
	西鱈田小学校
	月岡小学校
大島地域	大島小学校
	須頃小学校
栄地域	栄中央小学校
	栄北小学校
	大面小学校
下田地域	長沢小学校
	笹岡小学校
	大浦小学校
	森町小学校
	飯田小学校

## 2 お子さんのご家族の状況について

### (2) お子さんの年齢

問2 宛名のお子さんの年齢は何歳ですか。

お子さんの年齢については、「3歳」の割合が18.8%で最も高く、次いで「5歳」(17.9%)が続き、以下「4歳」(16.4%)、「2歳」(15.4%)などの順となっています。

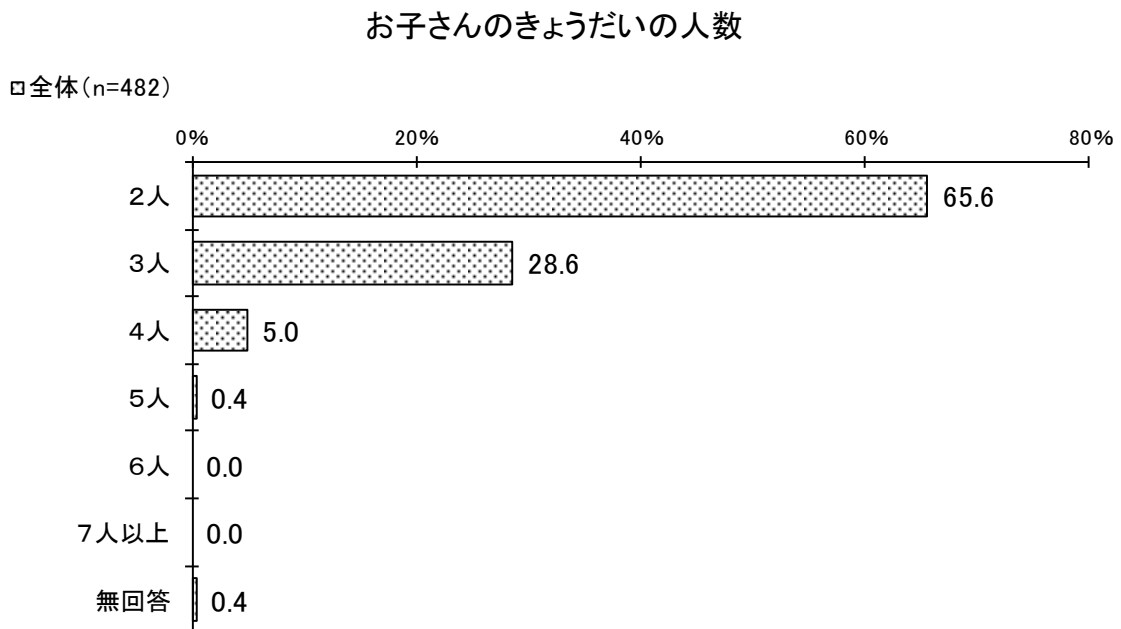
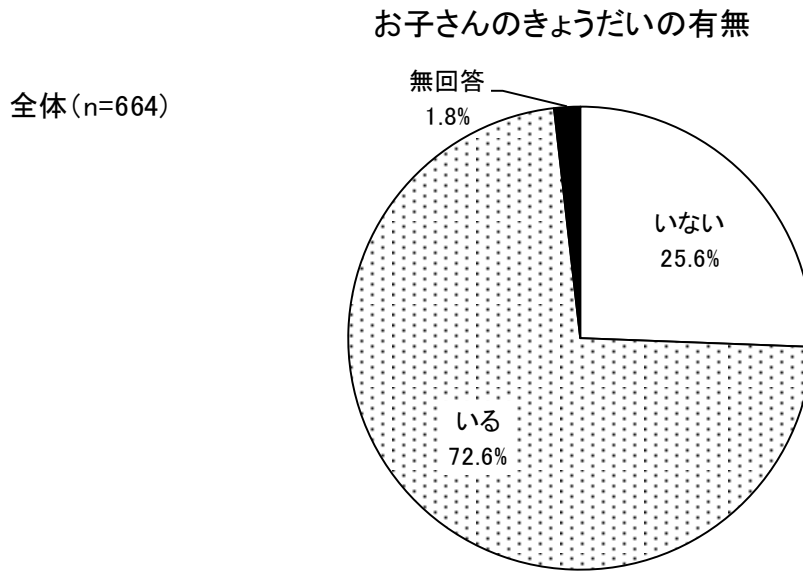


### (3) お子さんのきょうだいについて

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。  
※お子さんを含めた人数

お子さんのきょうだいの有無については、「いる」の割合が72.6%、「いない」の割合が25.6%となっています。

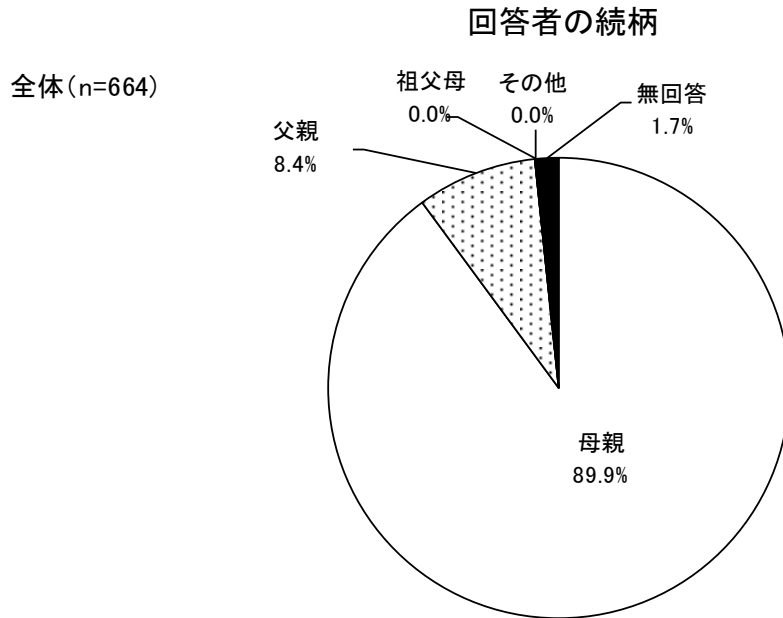
きょうだいの人数については、「2人」の割合が65.6%で最も高く、他を引き離します。次いで「3人」の割合が28.6%で、2～3人きょうだいが9割以上を占めます。



(4) 回答者の続柄

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

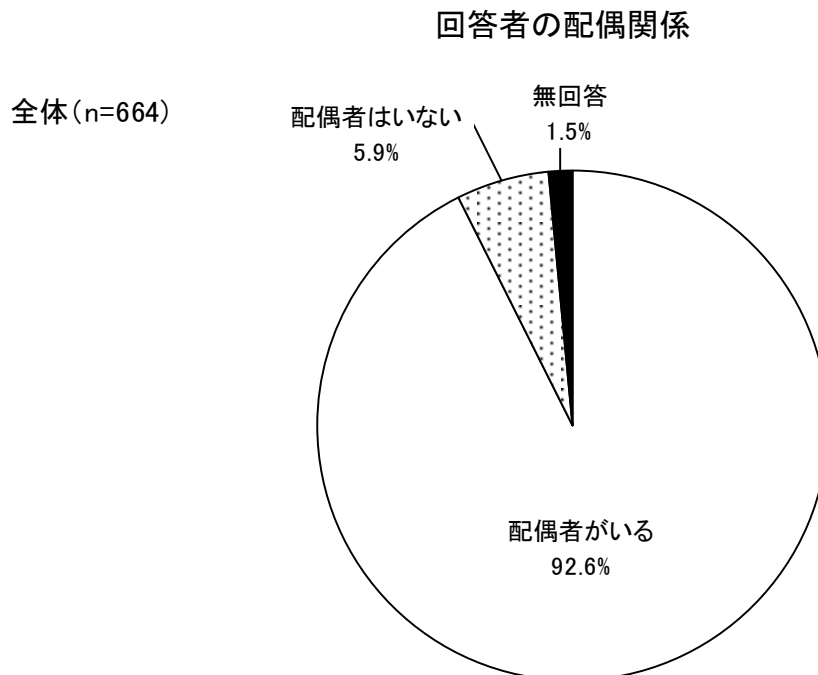
回答者の続柄については、「母親」の割合が89.9%で「父親」(8.4%)の割合を大きく上回ります。



(5) 回答者の配偶関係

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」の割合が92.6%で「配偶者がいない」(5.9%)の割合を大きく上回ります。

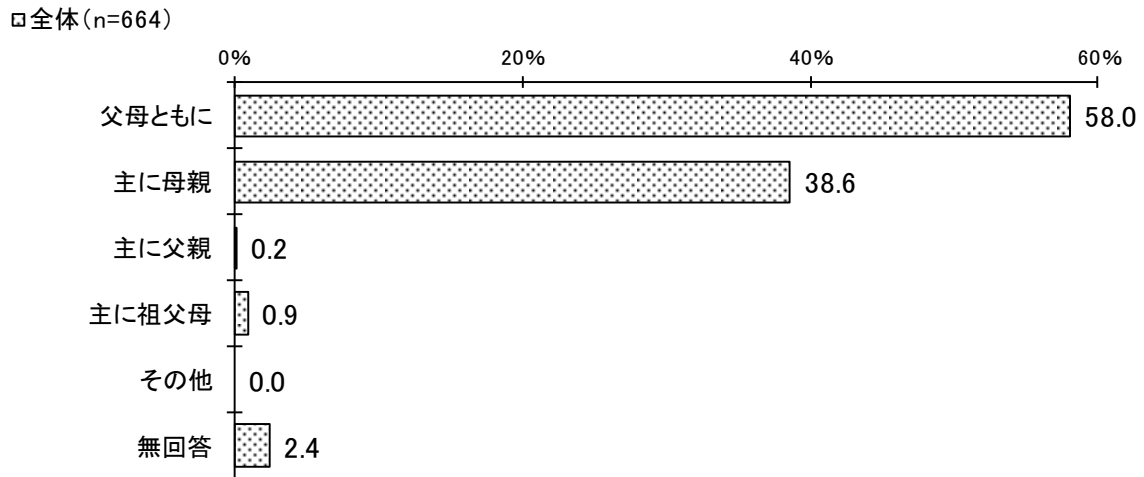


## (6) 子育ての主な担い手

問6 ご家庭において、宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

子育ての主な担い手については、「父母ともに」の割合が58.0%で最も高く、次いで「主に母親」(38.6%)が続き、以下「主に祖父母」(0.9%)などの順となっています。

子育ての主な担い手

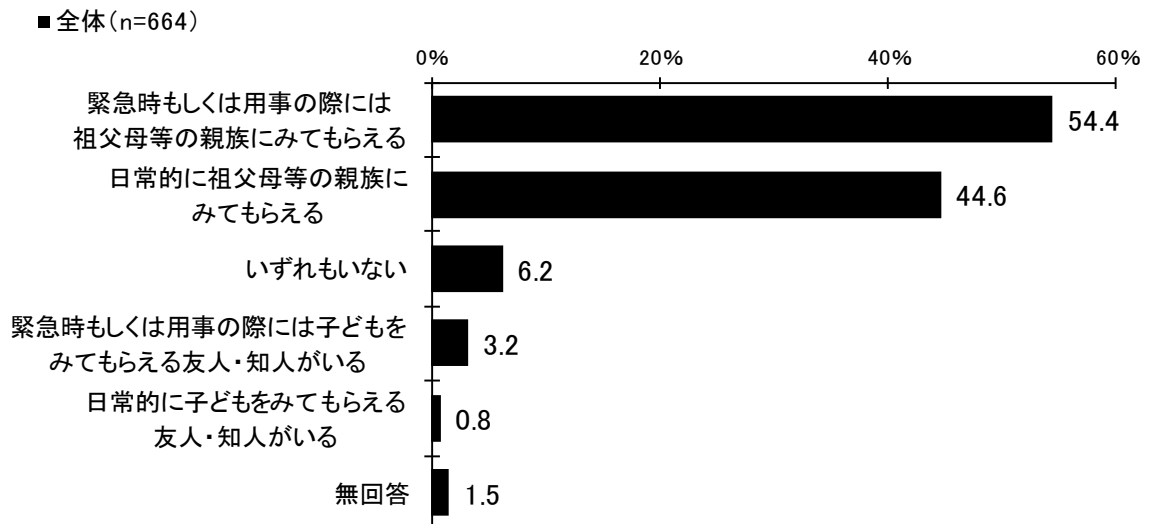


## (7) お子さんをみてもらえる親族・知人

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【複数回答】

お子さんをみてもらえる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が54.4%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(44.6%)が続きます。

お子さんをみてもらえる親族・知人【複数回答】



### 3 保護者の就労状況について

#### (8) 保護者の就労状況

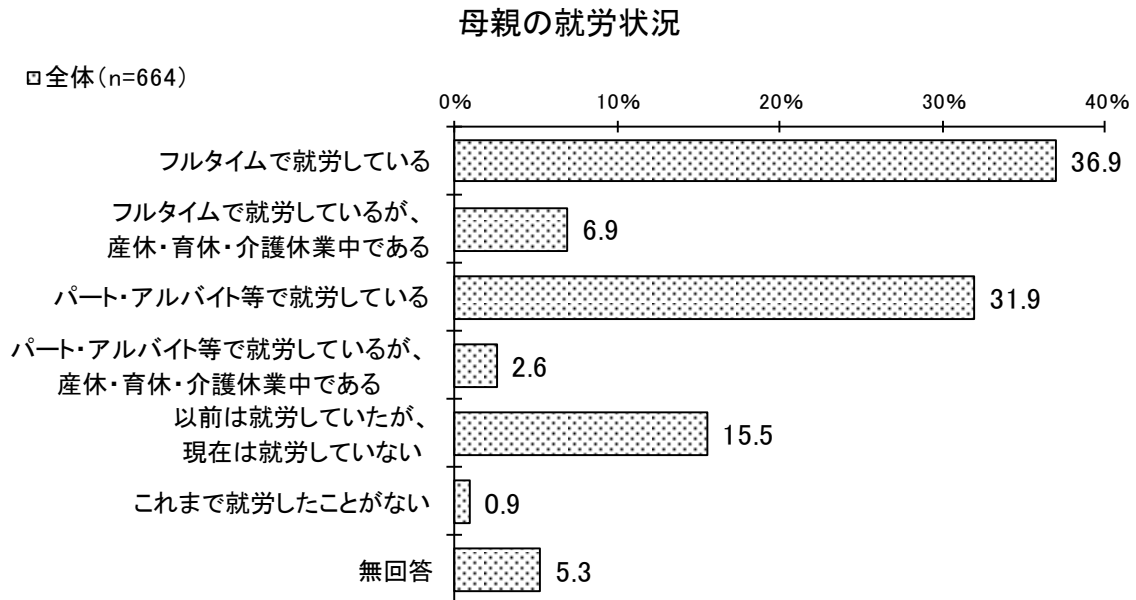
問8 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

##### ①母親

母親の就労状況については、「フルタイムで就労している」の割合が36.9%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労している」（31.9%）が続き、以下「以前は就労していたが、現在は就労していない」（15.5%）などの順となっています。

1週当たりの就労日数は「5日」が79.0%、1日当たりの就労時間は「8時間」が35.0%でそれぞれ最も高くなっています。

家を出る時間は「8時」が54.8%、帰宅時間は「18時」が33.8%でそれぞれ最も高くなっています。





### 1週当たりの就労日数

全体 (n=520)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
n	2	7	11	33	411	51	1	4
%	0.4	1.3	2.1	6.3	79.0	9.8	0.2	0.8

### 1日当たりの就労時間

全体 (n=520)	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間
n	1	0	6	33	68	83	72	182	41
%	0.2	0.0	1.2	6.3	13.1	16.0	13.8	35.0	7.9

全体 (n=520)	10時間	11時間	12時間 以上	無回答
n	11	7	10	6
%	2.1	1.3	1.9	1.2

### 母親が家を出る時間

全体 (n=520)	0時～ 5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
n	1	3	134	285	75	7	1	3	1
%	0.2	0.6	25.8	54.8	14.4	1.3	0.2	0.6	0.2

全体 (n=520)	14時	15時～ 19時	20時～ 23時	無回答
n	0	3	0	7
%	0.0	0.6	0.0	1.3

### 母親の帰宅時間

全体 (n=520)	0時～ 5時	6時～ 12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時
n	1	1	12	16	36	69	104	176	81
%	0.2	0.2	2.3	3.1	6.9	13.3	20.0	33.8	15.6

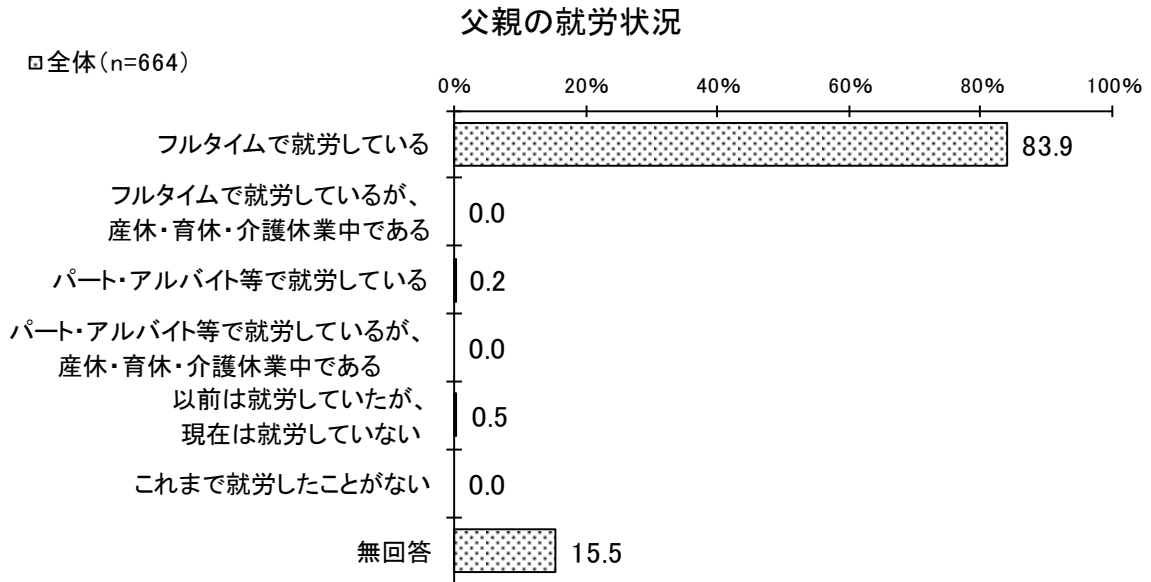
全体 (n=520)	20時	21時	22時～ 23時	無回答
n	12	3	1	8
%	2.3	0.6	0.2	1.5

②父親

父親の就労状況については、「フルタイムで就労している」の割合が83.9%で最も高く、8割以上を占めます。

1週当たりの就労日数は「5日」が63.1%、1日当たりの就労時間は「8時間」が40.3%でそれぞれ最も高くなっています。

家を出る時間は「7時」が49.3%、帰宅時間は「18時」が27.4%でそれぞれ最も高くなっています。



### 1週当たりの就労日数

全体 (n=558)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
n	1	0	4	1	352	180	12	8
%	0.2	0.0	0.7	0.2	63.1	32.3	2.2	1.4

### 1日当たりの就労時間

全体 (n=558)	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間
n	0	0	0	0	1	1	9	225	81
%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	1.6	40.3	14.5

全体 (n=558)	10時間	11時間	12時間 以上	無回答
n	125	41	65	10
%	22.4	7.3	11.6	1.8

### 父親が家を出る時間

全体 (n=558)	0時～ 5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
n	20	55	275	159	19	3	1	3	1
%	3.6	9.9	49.3	28.5	3.4	0.5	0.2	0.5	0.2

全体 (n=558)	14時	15時～ 19時	20時～ 23時	無回答
n	1	6	1	14
%	0.2	1.1	0.2	2.5

### 父親の帰宅時間

全体 (n=558)	0時～ 5時	6時～ 12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時
n	6	9	0	0	2	3	30	153	152
%	1.1	1.6	0.0	0.0	0.4	0.5	5.4	27.4	27.2

全体 (n=558)	20時	21時	22時～ 23時	無回答
n	102	58	28	15
%	18.3	10.4	5.0	2.7

(9) フルタイムへの転換希望

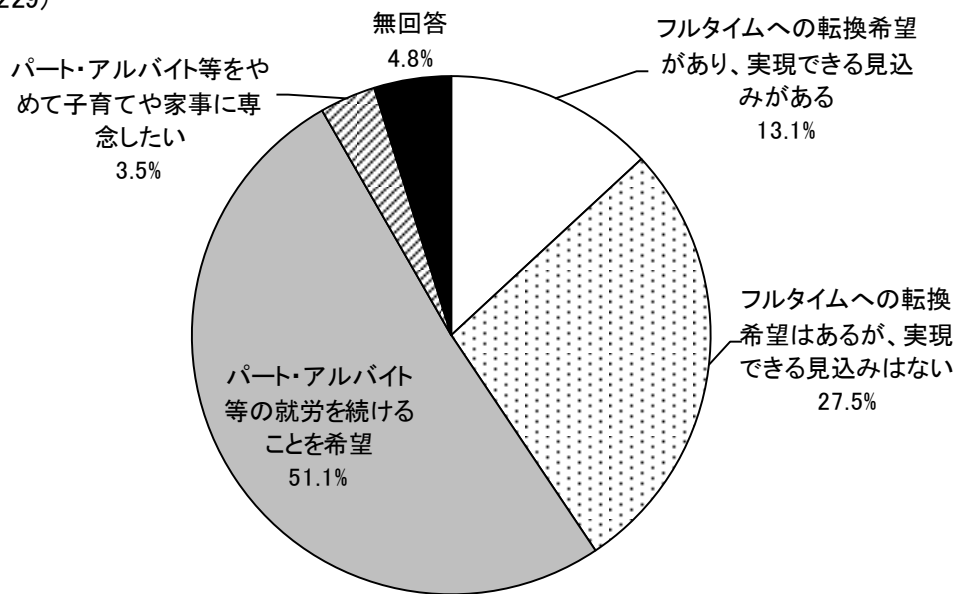
※問8で「パート・アルバイト等で就労している」に○をつけた方のみ回答  
 問9 フルタイムへの転換希望はありますか。

①母親

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が51.1%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(27.5%)が続き、以下「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(13.1%)などの順となっています。

母親のフルタイムへの転換希望

全体(n=229)



②父親

父親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が1人となっています。

父親のフルタイムへの転換希望

パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	1人
------------------------	----

## (10) 就労希望

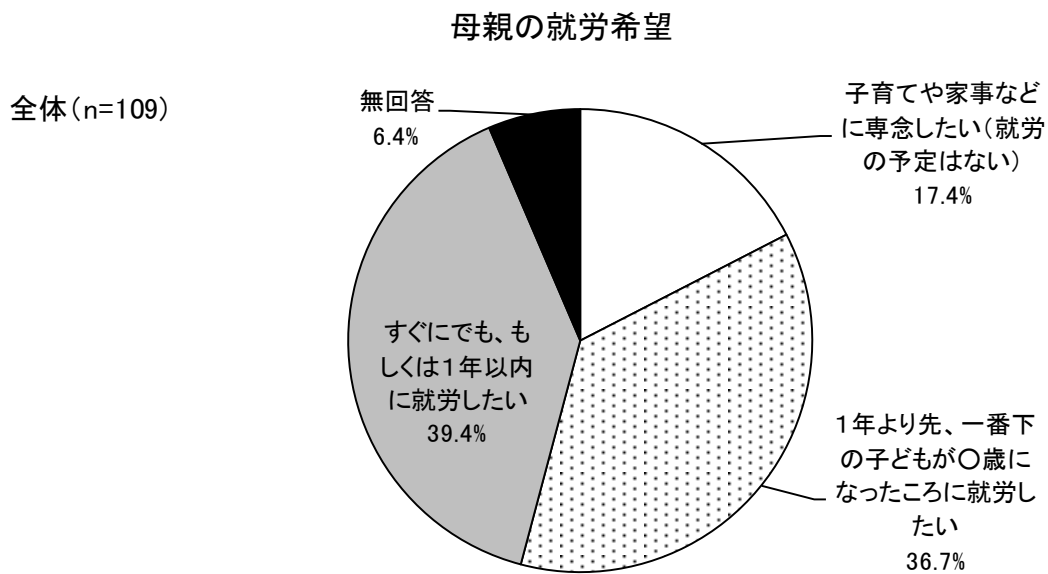
※問8で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」に○をつけた方のみ回答

問10 就労したいという希望はありますか。

### ①母親

母親の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が39.4%で最も高く、次いで「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったところに就労したい」(36.7%)が続き、以下「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(17.4%)の順となっています。

1年より先、就労を考えるころの一番下の子どもの年齢については、「3歳」の割合が35.0%で最も高くなっています。



母親が1年より先、就労を考えるころの一番下の子どもの年齢

全体 (n=40)	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳
n	2	7	14	4	0	2	3	2	1
%	5.0	17.5	35.0	10.0	0.0	5.0	7.5	5.0	2.5

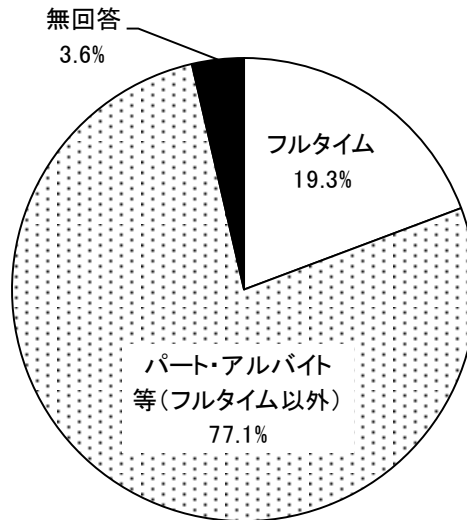
全体 (n=40)	10歳	11歳	12歳	13歳以上	無回答
n	1	1	0	1	2
%	2.5	2.5	0.0	2.5	5.0

問10①母親の就労希望で「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったところに就労したい」または「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」のいずれかに回答した方（83人）に、希望する就労形態について尋ねたところ、「パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）」の割合が77.1%で、「フルタイム」（19.3%）の割合を上回ります。

1週当たりの希望勤務日数は「5日」の割合が73.4%、1日当たりの希望勤務時間は「5時間」が34.4%でそれぞれ最も高くなっています。

母親が希望する就労形態

全体(n=83)



フルタイム以外で希望する1週当たりの希望勤務日数

全体 (n=64)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
n	1	1	3	10	47	0	0	2
%	1.6	1.6	4.7	15.6	73.4	0.0	0.0	3.1

フルタイム以外で希望する1日当たりの希望勤務時間

全体 (n=64)	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間
n	0	0	3	11	22	20	3	3	0
%	0.0	0.0	4.7	17.2	34.4	31.3	4.7	4.7	0.0

全体 (n=64)	10時間	11時間	12時間以上	無回答
n	0	0	0	2
%	0.0	0.0	0.0	3.1

## ②父親

父親の就労希望については、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」及び「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」がそれぞれ1人となっています  
1年より先、就労を考えるころの一番下の子どもの年齢については、該当者がいませんでした。

### 父親の就労希望

子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1人
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	1人
無回答	1人

### 父親が1年より先、就労を考えるころの一番下の子どもの年齢…該当者なし

問10②父親の就労希望で「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい」または「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」のいずれかに回答した方（1人）に、希望する就労形態について尋ねたところ、「パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）」と回答がありました。

1週当たりの希望勤務日数は「6日」、1日当たりの希望勤務時間は「8時間」と回答がありました。

### 父親が希望する就労形態

パート・アルバイト等(フルタイム以外)	1人
---------------------	----

### フルタイム以外で希望する1週当たりの希望勤務日数

6日	1人
----	----

### フルタイム以外で希望する1日当たりの希望勤務時間

8時間	1人
-----	----

## 4 職場の両立支援制度について

### (11) 父母の育児休業の取得状況

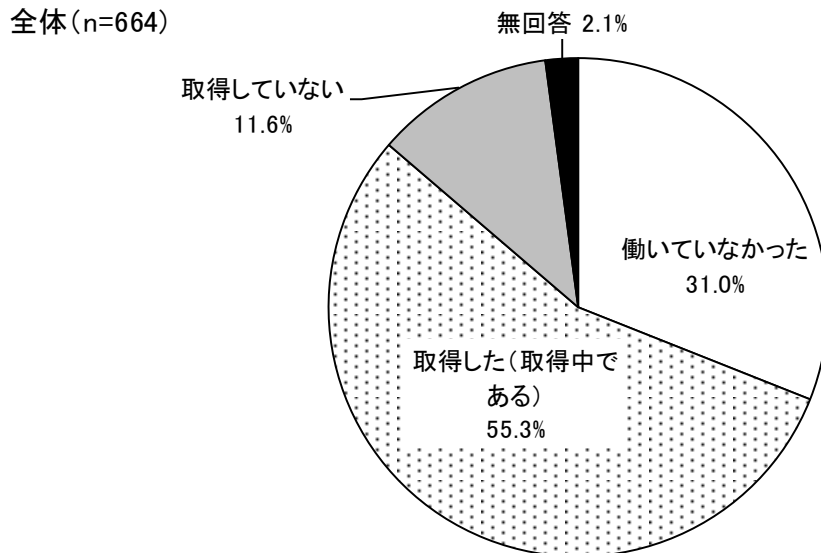
問11 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

#### ①母親

母親の育児休業の取得状況については、「取得した（取得中である）」の割合が55.3%で最も高く、次いで「働いていなかった」（31.0%）が続き、以下「取得していない」（11.6%）の順となっています。

育児休業を取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が35.1%で最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」（16.9%）が続き、以下「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」（15.6%）、「収入減となり、経済的に苦しくなる」（13.0%）などの順となっています。

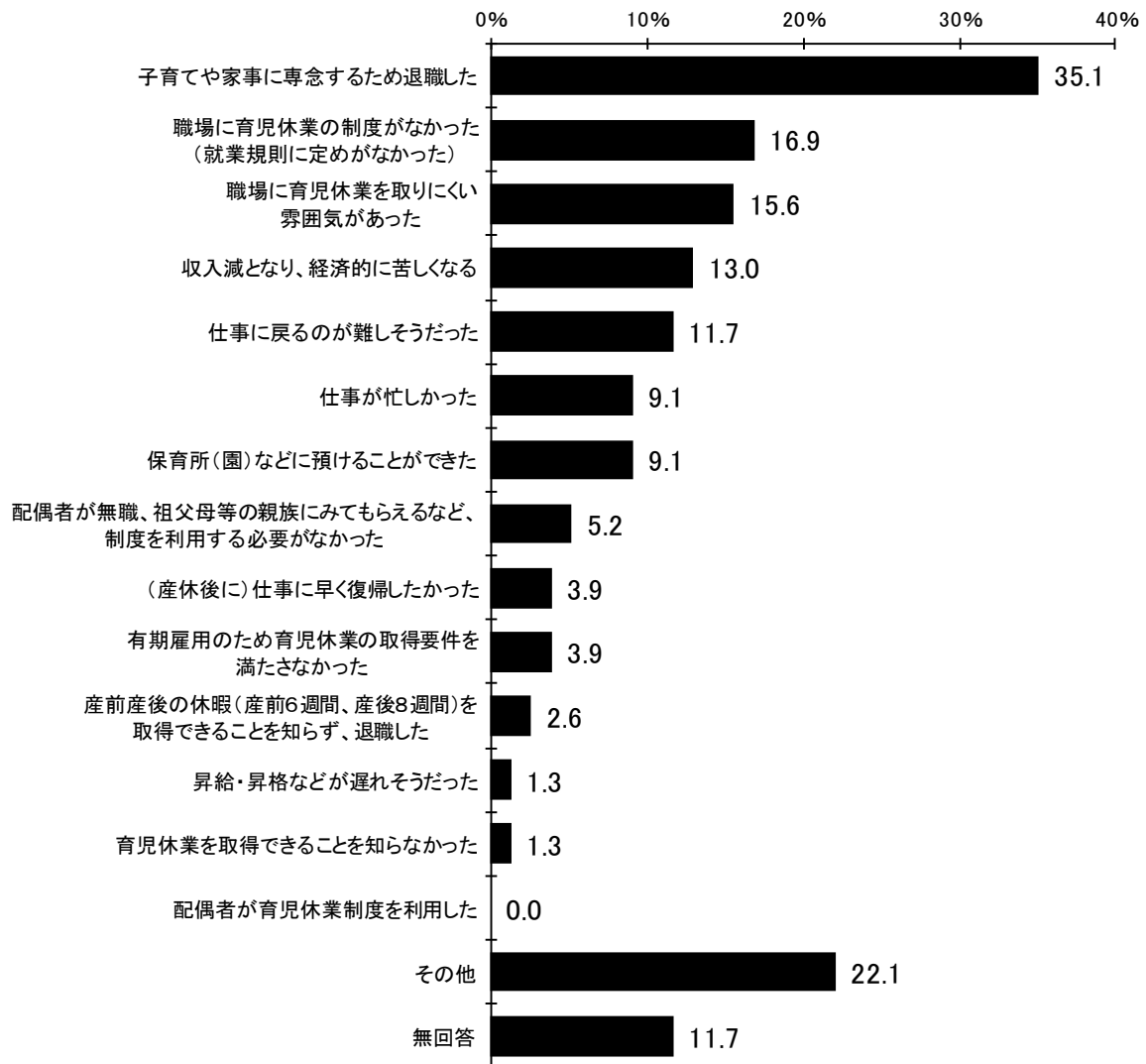
母親の育児休業の取得状況





## 母親が育児休業を取得していない理由【複数回答】

■全体 (n=77)



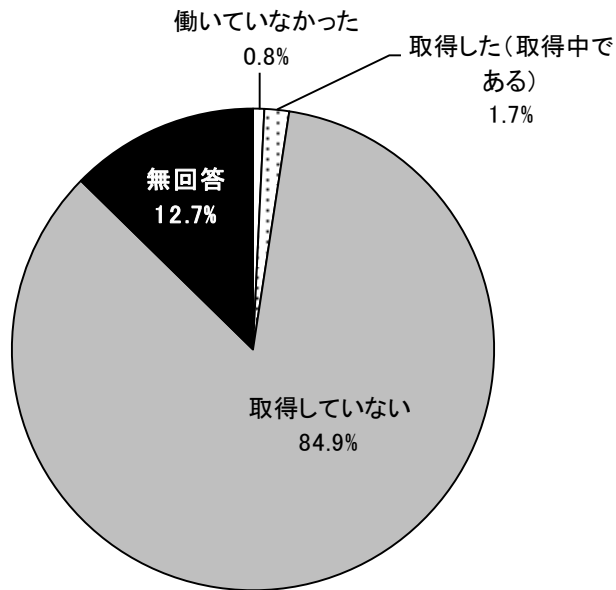
②父親

父親の育児休業の取得状況については、「取得していない」の割合が84.9%で最も高く、8割以上を占めます。

育児休業を取得していない理由については、「配偶者が育児休業制度を利用した」の割合が33.5%で最も高く、次いで「仕事が忙しかった」(26.1%)が続き、以下「収入減となり、経済的に苦しくなる」(23.4%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(22.7%)などの順となっています。

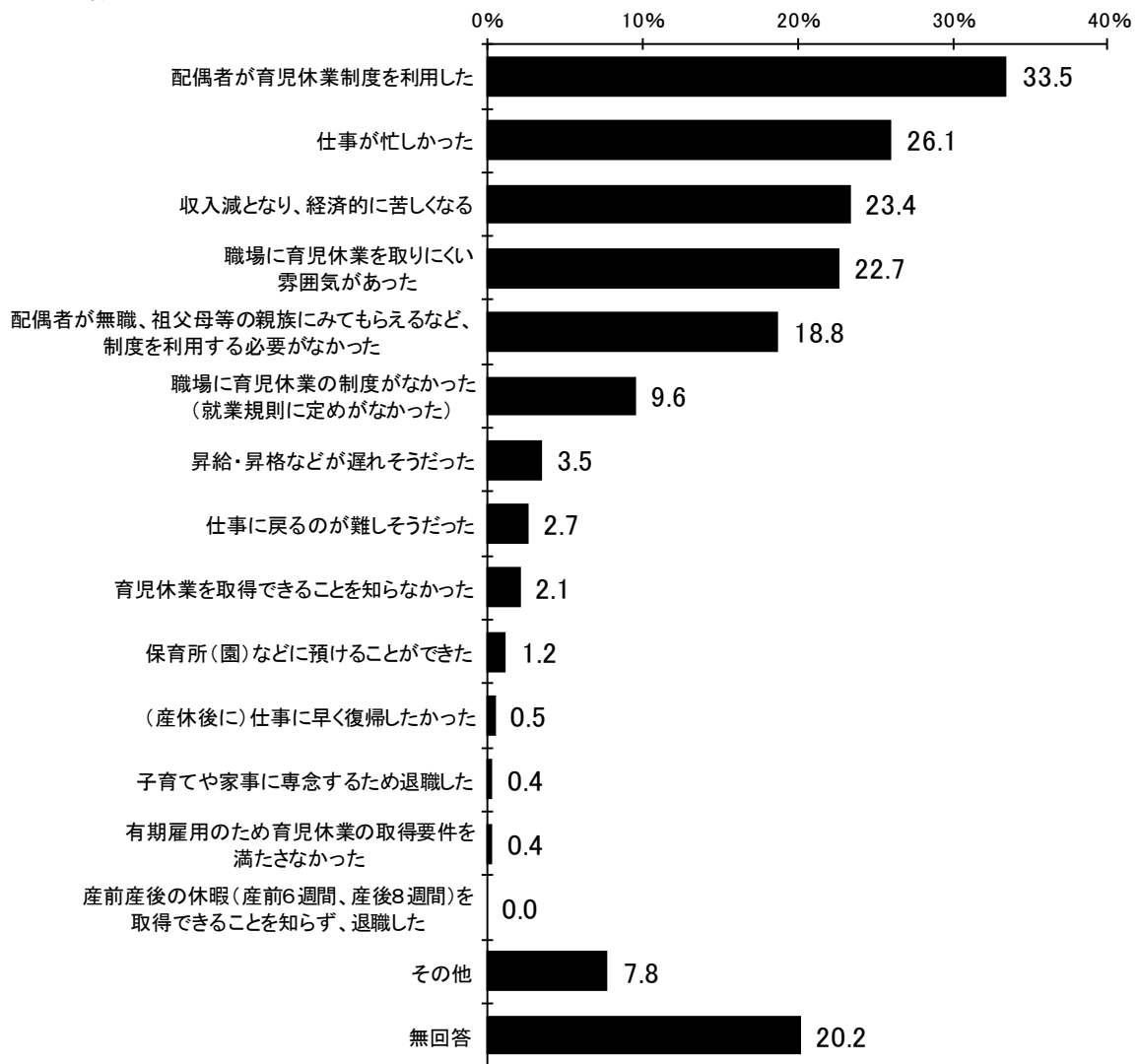
父親の育児休業の取得状況

全体(n=664)



## 父親が育児休業を取得していない理由【複数回答】

■ 全体 (n=564)



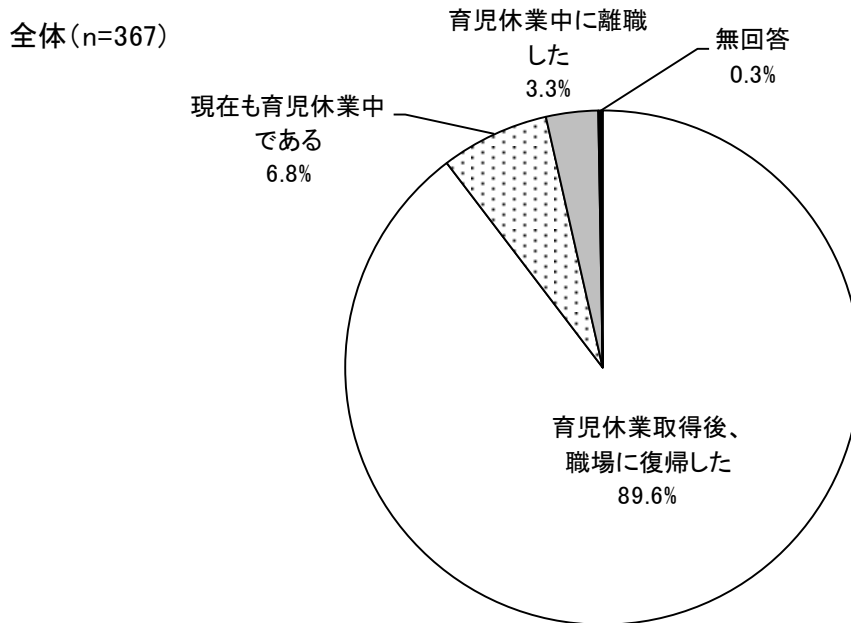
(12) 育児休業取得後の職場復帰状況

※問11で「取得した(取得中である)」に○をつけた方のみ回答  
 問11-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

①母親

母親の育児休業取得後の職場復帰状況については、「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が89.6%で約9割を占めます。

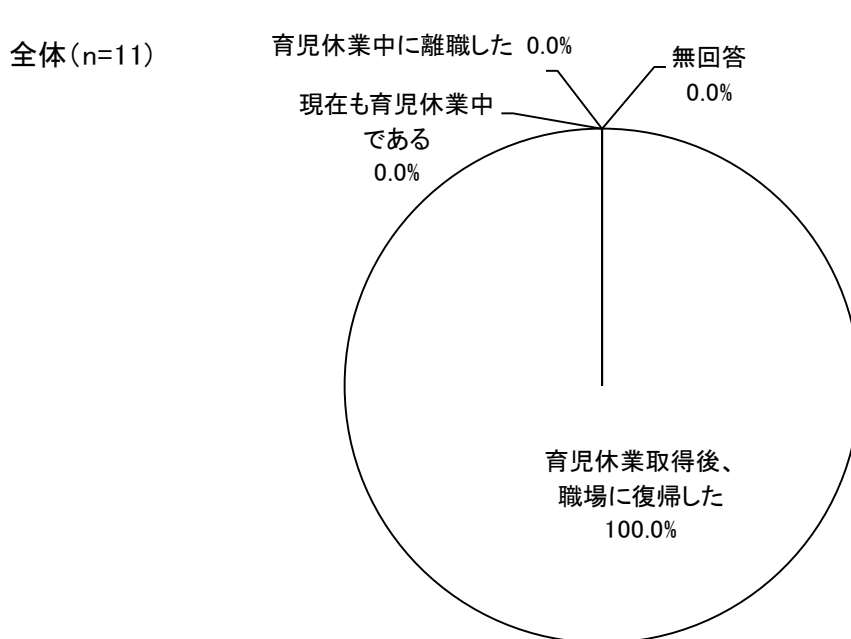
母親の育児休業取得後の職場復帰状況



②父親

父親の育児休業取得後の職場復帰状況については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が100.0%となっています。

父親の育児休業取得後の職場復帰状況



### (13) 育児休業から職場復帰したタイミング

※問11-1で「育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ回答

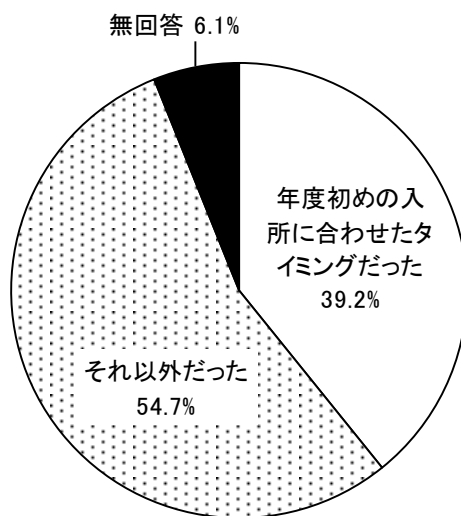
問11-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

#### ①母親

母親が育児休業から職場復帰したタイミングについては、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が39.2%、「それ以外だった」の割合が54.7%となっています。

母親が育児休業から職場復帰したタイミング

全体(n=329)

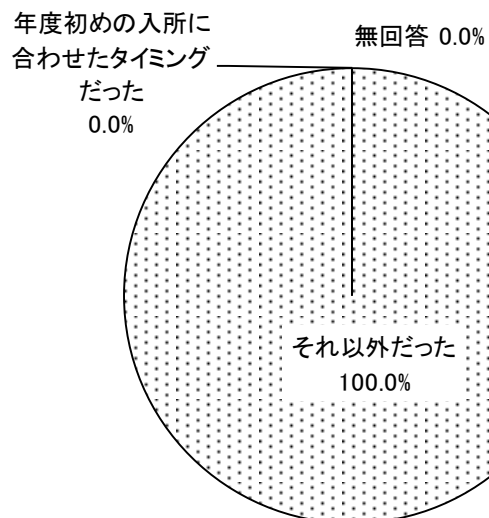


#### ②父親

父親が育児休業から職場復帰したタイミングについては、「それ（年度初めの入所に合わせたタイミング）以外だった」が100.0%となっています。

父親が育児休業から職場復帰したタイミング

全体(n=11)



(14) 実際に育児休業から職場復帰した際の子どもの年齢

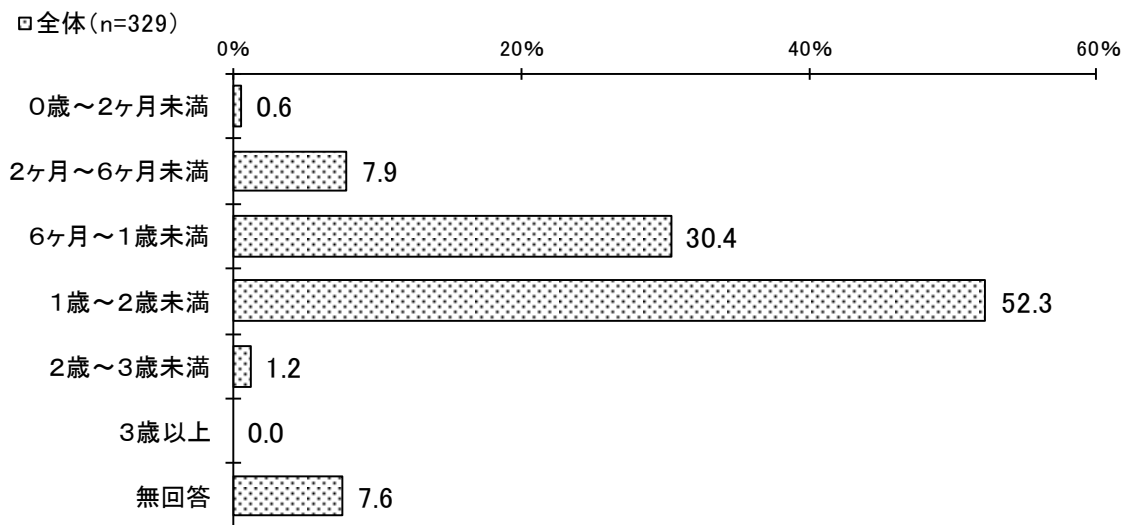
※問11-1で「育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ回答

問11-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度では、何歳何ヶ月まで育児休業を取得できることになっていましたか。制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

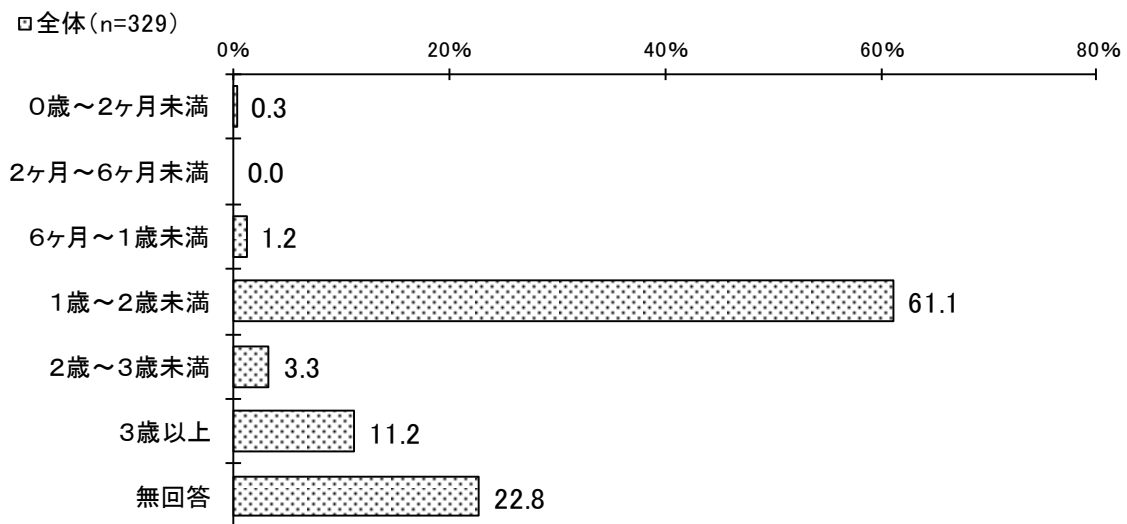
①母親

母親が実際に育児休業から職場復帰した際の子どもの年齢については、実際の取得期間、希望の取得期間ともに「1歳～2歳未満」の割合が最も高くなっています。実際の取得期間では1歳未満の割合が他の年齢に比べて比較的高く、一方、希望の取得期間では2歳以上の割合が高くなっています。

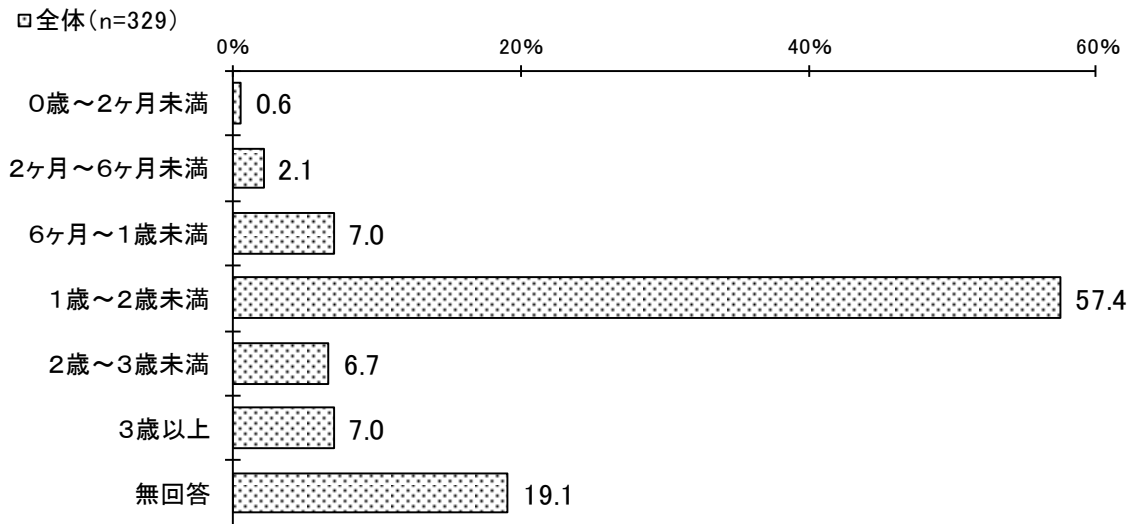
母親が実際に育児休業から職場復帰した際の子どもの年齢



母親の職場で育児休業制度が取得できる子どもの年齢



## 母親が育児休業から職場復帰を希望する子どもの年齢



### ②父親

父親が実際に育児休業から職場復帰した際の子どもの年齢については、実際の取得期間では「0歳～2ヶ月未満」、「2ヶ月～6ヶ月未満」がそれぞれ1人ずつとなっています。一方、希望の取得期間では「2ヶ月～6ヶ月未満」が1人となっています。

#### 父親が実際に育児休業から職場復帰した際の子どもの年齢

##### 実際の取得期間

0歳～2ヶ月未満	1人
2ヶ月～6ヶ月未満	1人

##### 希望の取得期間

2ヶ月～6ヶ月未満	1人
無回答	1人

(15) 希望の時期に職場復帰しなかった理由

※問11-3で実際と希望が異なる方のみ回答

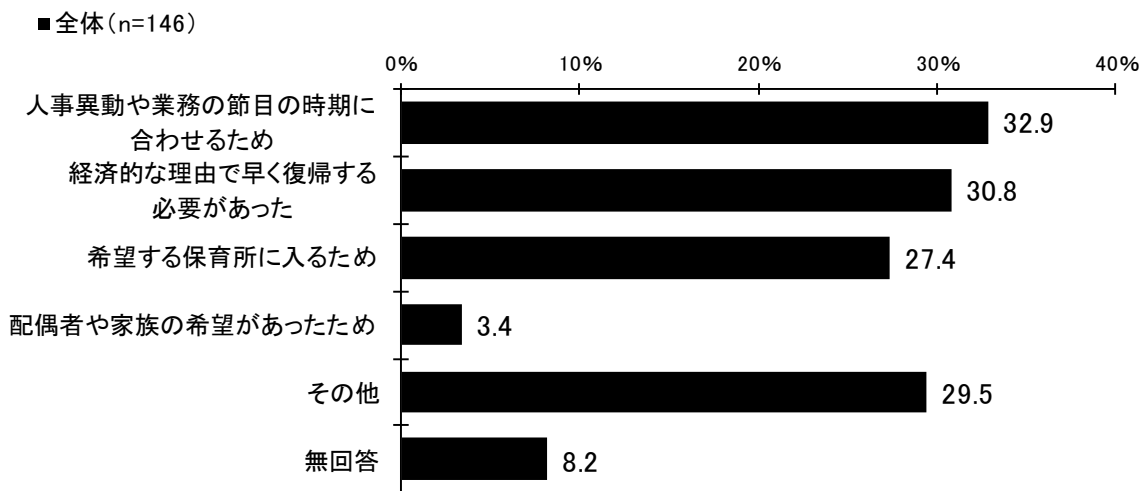
問11-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

①母親

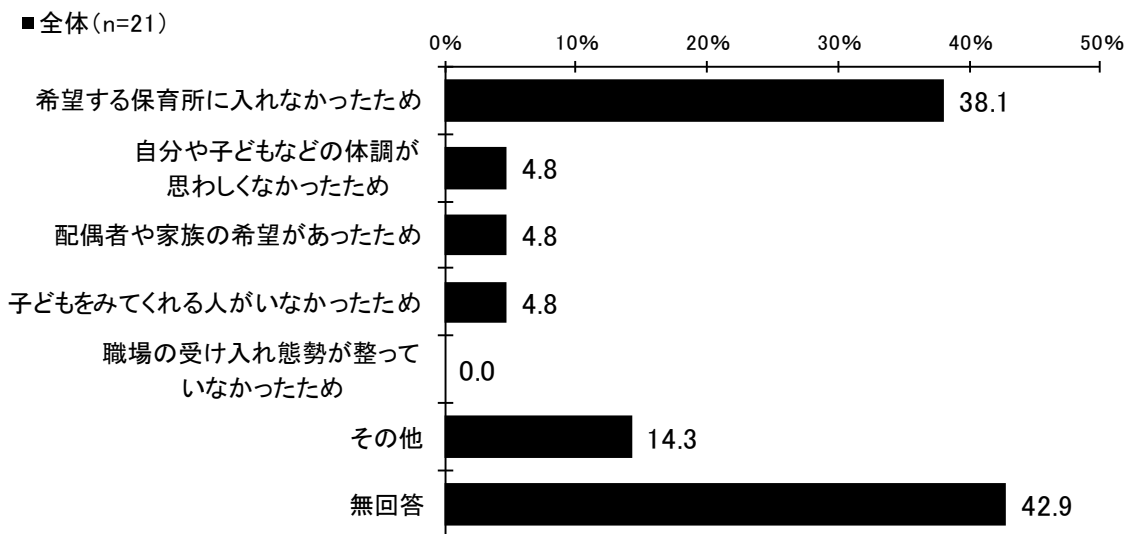
母親で「希望」より早く復帰した方の理由については、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が32.9%で最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」(30.8%)、「希望する保育所に入るため」(27.4%)などの順となっています。

一方、「希望」より遅く復帰した方の理由については、「希望する保育所に入れなかったため」が38.1%で最も高くなっています。

「希望」より早く復帰した母親の理由



「希望」より遅く復帰した母親の理由





---

## ②父親

父親で「希望」より早く復帰した方の理由については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」及び「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」がそれぞれ2人となっています。「希望」より遅く復帰した方は、該当者がいませんでした。

### 「希望」より早く復帰した父親の理由

経済的な理由で早く復帰する必要があった	2人
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	2人

「希望」より遅く復帰した父親の理由…該当者なし

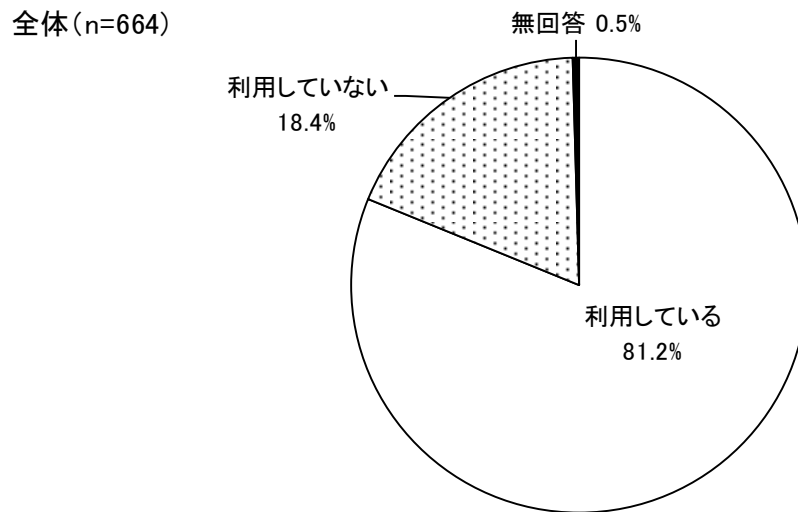
## 5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

### (16) 定期的な教育・保育事業の利用

問13 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。

定期的な教育・保育事業の利用については、「利用している」の割合が81.2%で、「利用していない」(18.4%)を大きく上回ります。

定期的な教育・保育事業の利用

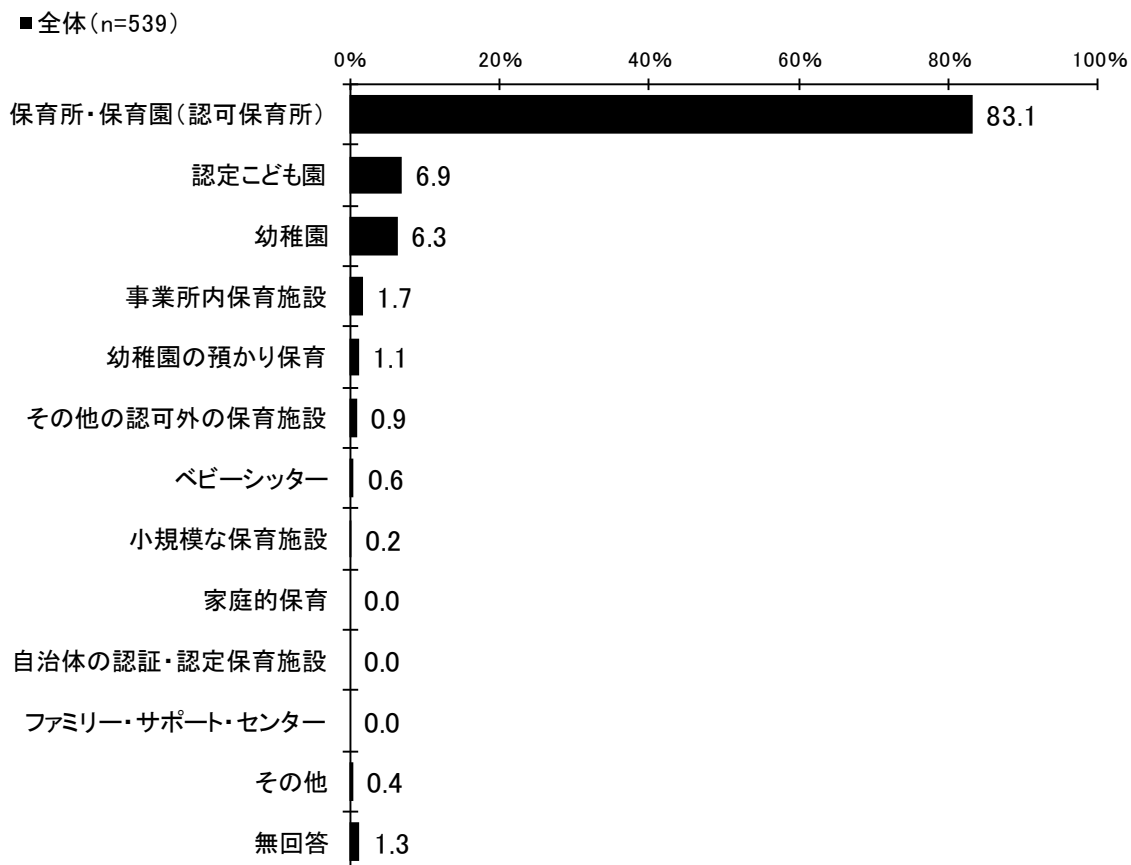


## (17) 平日の定期的な教育・保育事業の利用場所

問13-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業に関して、現在の利用状況と今後の利用希望についてお答えください。

定期的な教育・保育事業の利用場所については、「保育所・保育園（認可保育所）」の割合が83.1%で、他を大きく引き離します。

### 平日の定期的な教育・保育事業の利用場所



平日の定期的な教育・保育事業の現在の利用状況／1週間の利用日数

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1. 幼稚園	n=34	0	0	0	0	32	1	0	1
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	94.1	2.9	0.0	2.9
2. 幼稚園の預かり保育	n=6	2	0	0	0	2	0	0	2
	%	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3
3. 保育所・保育園	n=448	0	0	1	0	398	47	0	2
	%	0.0	0.0	0.2	0.0	88.8	10.5	0.0	0.4
4. 認定こども園	n=37	0	0	0	1	35	1	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	2.7	94.6	2.7	0.0	0.0
5. 小規模な保育施設	n=1	0	0	0	0	1	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
7. 事業所内保育施設	n=9	0	0	0	1	5	3	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	11.1	55.6	33.3	0.0	0.0
9. その他の認可外の保育施設	n=5	0	0	0	0	5	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
10. ベビーシッター	n=3	0	0	0	0	0	0	0	3
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
12. その他	n=2	0	0	0	0	0	0	0	2
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

平日の定期的な教育・保育事業の利用希望／1週間の利用日数

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1. 幼稚園	n=34	0	0	0	0	13	1	0	20
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	38.2	2.9	0.0	58.8
2. 幼稚園の預かり保育	n=6	0	0	1	0	1	0	0	4
	%	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	66.7
3. 保育所・保育園	n=448	0	0	1	0	186	46	2	213
	%	0.0	0.0	0.2	0.0	41.5	10.3	0.4	47.5
4. 認定こども園	n=37	0	0	0	0	15	0	1	21
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	40.5	0.0	2.7	56.8
5. 小規模な保育施設	n=1	0	0	0	0	0	0	0	1
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
7. 事業所内保育施設	n=9	0	0	0	0	1	3	0	5
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	33.3	0.0	55.6
9. その他の認可外の保育施設	n=5	0	0	0	0	2	1	0	2
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	40.0
10. ベビーシッター	n=3	0	2	0	0	0	0	0	1
	%	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
12. その他	n=2	0	0	0	0	0	0	0	2
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

平日の定期的な教育・保育事業の現在の利用状況／1日の利用時間

	全体	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間
1. 幼稚園	n=34 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 26.5	19 55.9	1 2.9
2. 幼稚園の預かり保育	n=6 %	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
3. 保育所・保育園	n=448 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.2	13 2.9	84 18.8
4. 認定こども園	n=37 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 8.1	11 29.7	6 16.2
5. 小規模な保育施設	n=1 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
7. 事業所内保育施設	n=9 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0
9. その他の認可外の保育施設	n=5 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0
10. ベビーシッター	n=3 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
12. その他	n=2 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	全体	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間以上	無回答
1. 幼稚園	n=34 %	1 2.9	0 0.0	2 5.9	0 0.0	0 0.0	2 5.9
2. 幼稚園の預かり保育	n=6 %	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3
3. 保育所・保育園	n=448 %	134 29.9	84 18.8	76 17.0	29 6.5	13 2.9	14 3.1
4. 認定こども園	n=37 %	8 21.6	3 8.1	3 8.1	1 2.7	1 2.7	1 2.7
5. 小規模な保育施設	n=1 %	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
7. 事業所内保育施設	n=9 %	2 22.2	4 44.4	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 0.0
9. その他の認可外の保育施設	n=5 %	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
10. ベビーシッター	n=3 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0
12. その他	n=2 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0

平日の定期的な教育・保育事業の利用希望／1日の利用時間

	全体	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間
1. 幼稚園	n=34 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.9	9 26.5	1 2.9
2. 幼稚園の預かり保育	n=6 %	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
3. 保育所・保育園	n=448 %	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.2	7 1.6	31 6.9
4. 認定こども園	n=37 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.4	1 2.7	3 8.1
5. 小規模な保育施設	n=1 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
7. 事業所内保育施設	n=9 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
9. その他の認可外の保育施設	n=5 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
10. ベビーシッター	n=3 %	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
12. その他	n=2 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	全体	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間以上	無回答
1. 幼稚園	n=34 %	1 2.9	0 0.0	1 2.9	0 0.0	0 0.0	20 58.8
2. 幼稚園の預かり保育	n=6 %	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 66.7
3. 保育所・保育園	n=448 %	58 12.9	49 10.9	46 10.3	23 5.1	14 3.1	218 48.7
4. 認定こども園	n=37 %	5 13.5	1 2.7	2 5.4	1 2.7	1 2.7	21 56.8
5. 小規模な保育施設	n=1 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
7. 事業所内保育施設	n=9 %	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0	1 11.1	5 55.6
9. その他の認可外の保育施設	n=5 %	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0
10. ベビーシッター	n=3 %	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3
12. その他	n=2 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0

平日の定期的な教育・保育事業の現在の利用状況／開始時刻

	全体	0時～5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
1. 幼稚園	n=34	0	0	0	9	24	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	26.5	70.6	0.0	0.0	0.0	0.0
2. 幼稚園の預かり保育	n=6	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3. 保育所・保育園	n=448	0	1	64	248	125	0	0	0	0
	%	0.0	0.2	14.3	55.4	27.9	0.0	0.0	0.0	0.0
4. 認定こども園	n=37	0	0	4	14	19	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	10.8	37.8	51.4	0.0	0.0	0.0	0.0
5. 小規模な保育施設	n=1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7. 事業所内保育施設	n=9	0	0	1	7	0	1	0	0	0
	%	0.0	0.0	11.1	77.8	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
9. その他の認可外の保育施設	n=5	0	0	2	1	2	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10. ベビーシッター	n=3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12. その他	n=2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	全体	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時～23時	無回答
1. 幼稚園	n=34	0	0	0	0	0	0	0	1
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9
2. 幼稚園の預かり保育	n=6	1	2	0	0	0	0	0	2
	%	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
3. 保育所・保育園	n=448	0	0	0	1	2	1	0	6
	%	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	0.2	0.0	1.3
4. 認定こども園	n=37	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5. 小規模な保育施設	n=1	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7. 事業所内保育施設	n=9	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9. その他の認可外の保育施設	n=5	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10. ベビーシッター	n=3	0	0	0	0	0	0	0	3
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
12. その他	n=2	0	0	0	0	0	0	0	2
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

平日の定期的な教育・保育事業の利用希望／開始時刻

	全体	0時～5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
1. 幼稚園	n=34	0	0	0	3	11	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	8.8	32.4	0.0	0.0	0.0	0.0
2. 幼稚園の預かり保育	n=6	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3. 保育所・保育園	n=448	0	0	46	123	63	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	10.3	27.5	14.1	0.0	0.0	0.0	0.0
4. 認定こども園	n=37	0	0	3	7	6	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	8.1	18.9	16.2	0.0	0.0	0.0	0.0
5. 小規模な保育施設	n=1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7. 事業所内保育施設	n=9	0	0	1	3	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	11.1	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9. その他の認可外の保育施設	n=5	0	0	2	0	1	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10. ベビーシッター	n=3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12. その他	n=2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	全体	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時～23時	無回答
1. 幼稚園	n=34	0	0	0	0	0	0	0	20
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58.8
2. 幼稚園の預かり保育	n=6	1	0	0	0	0	0	0	4
	%	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
3. 保育所・保育園	n=448	0	0	0	0	0	0	0	216
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48.2
4. 認定こども園	n=37	0	0	0	0	0	0	0	21
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	56.8
5. 小規模な保育施設	n=1	0	0	0	0	0	0	0	1
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
7. 事業所内保育施設	n=9	0	0	0	0	0	0	0	5
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6
9. その他の認可外の保育施設	n=5	0	0	0	0	0	0	0	2
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
10. ベビーシッター	n=3	1	1	0	0	0	0	0	1
	%	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
12. その他	n=2	0	0	0	0	0	0	0	2
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0



平日の定期的な教育・保育事業の現在の利用状況／終了時刻

	全体	0時～5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
1. 幼稚園	n=34 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2. 幼稚園の預かり保育	n=6 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
3. 保育所・保育園	n=448 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4. 認定こども園	n=37 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
5. 小規模な保育施設	n=1 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
7. 事業所内保育施設	n=9 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
9. その他の認可外の保育施設	n=5 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
10. ベビーシッター	n=3 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
12. その他	n=2 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	全体	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時～23時	無回答
1. 幼稚園	n=34 %	12 35.3	16 47.1	1 2.9	1 2.9	3 8.8	0 0.0	0 0.0	1 2.9
2. 幼稚園の預かり保育	n=6 %	0 0.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3
3. 保育所・保育園	n=448 %	2 0.4	17 3.8	186 41.5	102 22.8	106 23.7	26 5.8	1 0.2	8 1.8
4. 認定こども園	n=37 %	6 16.2	12 32.4	8 21.6	6 16.2	4 10.8	1 2.7	0 0.0	0 0.0
5. 小規模な保育施設	n=1 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
7. 事業所内保育施設	n=9 %	0 0.0	0 0.0	3 33.3	3 33.3	3 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
9. その他の認可外の保育施設	n=5 %	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
10. ベビーシッター	n=3 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0
12. その他	n=2 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0

平日の定期的な教育・保育事業の利用希望／終了時刻

	全体	0時～5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
1. 幼稚園	n=34 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2. 幼稚園の預かり保育	n=6 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
3. 保育所・保育園	n=448 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4. 認定こども園	n=37 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
5. 小規模な保育施設	n=1 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
7. 事業所内保育施設	n=9 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
9. その他の認可外の保育施設	n=5 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
10. ベビーシッター	n=3 %	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
12. その他	n=2 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

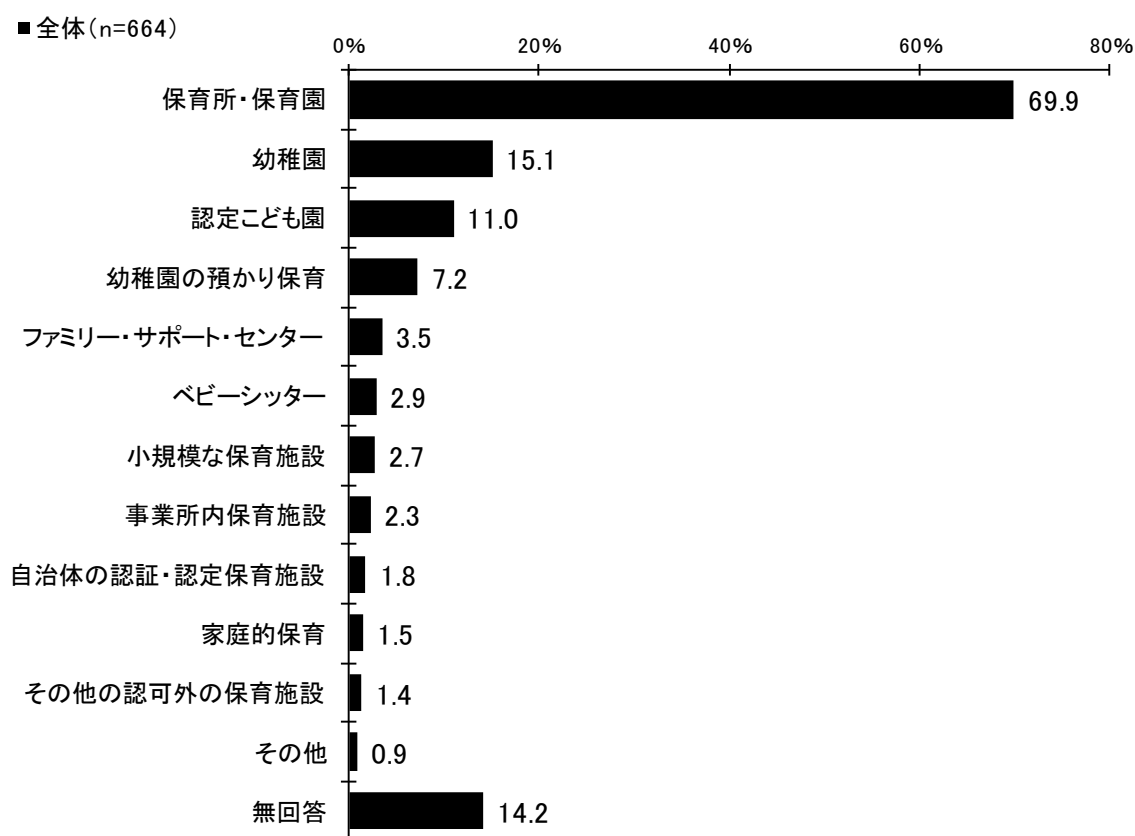
	全体	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時～23時	無回答
1. 幼稚園	n=34 %	3 8.8	8 23.5	1 2.9	1 2.9	1 2.9	0 0.0	0 0.0	20 58.8
2. 幼稚園の預かり保育	n=6 %	0 0.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 66.7
3. 保育所・保育園	n=448 %	0 0.0	4 0.9	65 14.5	67 15.0	68 15.2	25 5.6	3 0.7	216 48.2
4. 認定こども園	n=37 %	2 5.4	2 5.4	8 21.6	1 2.7	2 5.4	1 2.7	0 0.0	21 56.8
5. 小規模な保育施設	n=1 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
7. 事業所内保育施設	n=9 %	0 0.0	0 0.0	1 11.1	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	5 55.6
9. その他の認可外の保育施設	n=5 %	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0
10. ベビーシッター	n=3 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
12. その他	n=2 %	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0

## (18) 定期的に利用したい教育・保育事業

問14 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。【複数回答】

定期的にご利用したい教育・保育事業については、「保育所・保育園」の割合が69.9%で最も高く、他を大きく引き離します。次いで「幼稚園」(15.1%)が続き、以下「認定こども園」(11.0%)、「幼稚園の預かり保育」(7.2%)などの順となっています。

定期的にご利用したい教育・保育事業【複数回答】



(19) 幼稚園の強い利用希望

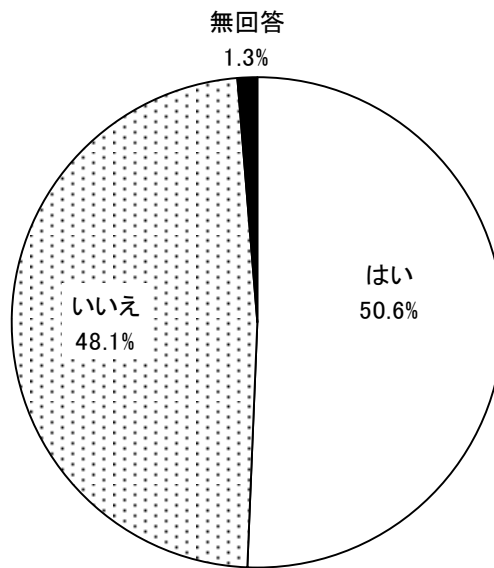
※問14で「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」いずれかに○、かつ他の回答いずれかに○をつけた方のみ回答

問14-1 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。

問14で「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」いずれかに○、かつ他の回答いずれかに○をつけた方（77人）に、その中でも特に幼稚園の利用を強く希望するかについて尋ねたところ、「はい」の割合が50.6%で、「いいえ」の割合48.1%をわずかに上回ります。

幼稚園の強い利用希望

全体(n=77)



## 6 休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について

### (20) 土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

問15 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

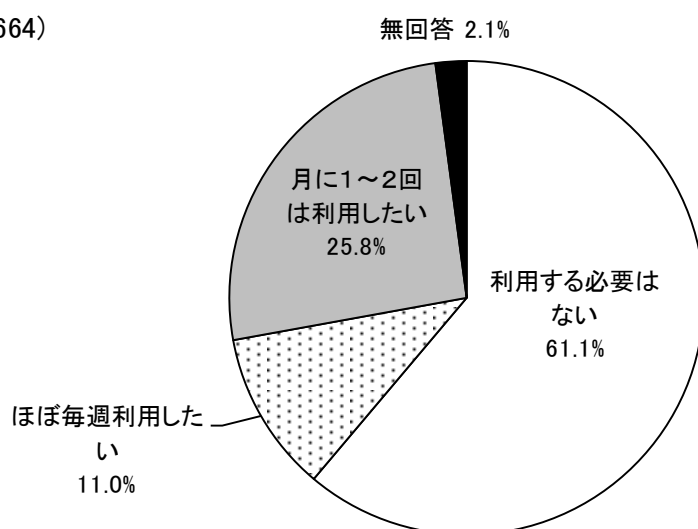
#### ①土曜日

土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」の割合が61.1%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」（25.8%）が続き、以下「ほぼ毎週利用したい」（11.0%）の順となっています。

希望する利用開始時刻は「8時」が50.0%、希望する利用終了時刻は「18時」が32.0%でそれぞれ最も高くなっています。

#### 土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望

全体(n=664)



#### 希望する利用開始時刻

全体 (n=244)	0時～ 5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
n	0	0	44	122	73	2	0	0	0
%	0.0	0.0	18.0	50.0	29.9	0.8	0.0	0.0	0.0

全体 (n=244)	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時～ 23時	無回答
n	0	0	0	0	0	0	0	3
%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2

#### 希望する利用終了時刻

全体 (n=244)	0時～ 5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
n	0	0	0	0	0	0	0	15	9
%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1	3.7

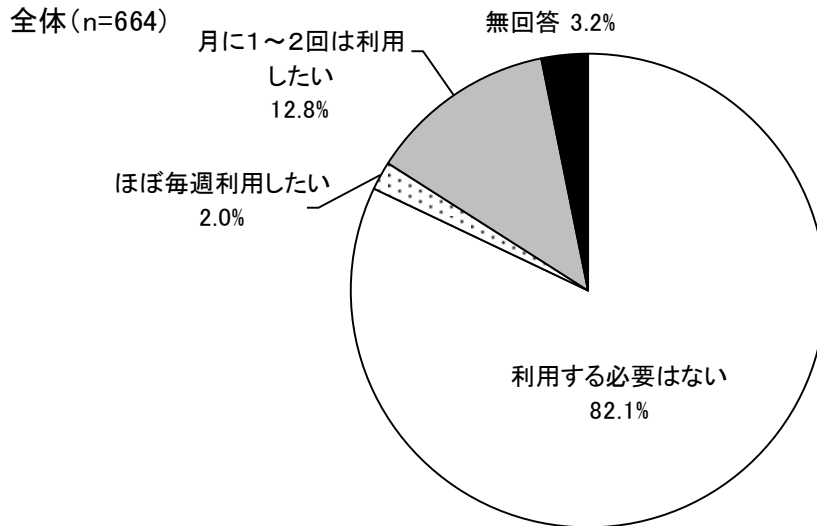
全体 (n=244)	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時～ 23時	無回答
n	0	22	47	52	78	15	2	4
%	0.0	9.0	19.3	21.3	32.0	6.1	0.8	1.6

②日曜日・祝日

日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」の割合が82.1%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」(12.8%)が続き、以下「ほぼ毎週利用したい」(2.0%)の順となっています。

希望する利用開始時刻は「8時」が48.0%、希望する利用終了時刻は「18時」が34.7%でそれぞれ最も高くなっています。

日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望



希望する利用開始時刻

全体 (n=98)	0時～5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
n	0	0	20	47	26	2	0	0	0
%	0.0	0.0	20.4	48.0	26.5	2.0	0.0	0.0	0.0

全体 (n=98)	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時～23時	無回答
n	0	0	0	0	0	0	0	3
%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1

希望する利用終了時刻

全体 (n=98)	0時～5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
n	0	0	0	0	0	0	0	2	0
%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0

全体 (n=98)	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時～23時	無回答
n	0	4	22	21	34	10	2	3
%	0.0	4.1	22.4	21.4	34.7	10.2	2.0	3.1

## (21) 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望

※幼稚園を利用されている方のみ（問13-1で「幼稚園」、「幼稚園の預かり保育」いずれかに○）回答

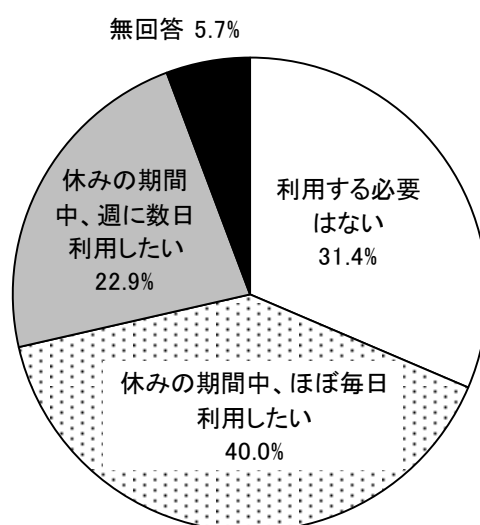
問16 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。

長期休暇中の幼稚園の利用希望については、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が40.0%で最も高く、次いで「利用する必要はない」(31.4%)が続き、以下「休みの期間中、週に数日利用したい」(22.9%)の順となっています。

希望する利用開始時刻は「9時」が63.6%、希望する利用終了時刻は「15時」が50.0%となっています。

### 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望

全体(n=35)



### 希望する利用開始時刻

全体 (n=22)	0時～5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
n	0	0	0	7	14	1	0	0	0
%	0.0	0.0	0.0	31.8	63.6	4.5	0.0	0.0	0.0

全体 (n=22)	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時～23時	無回答
n	0	0	0	0	0	0	0	0
%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

### 希望する利用終了時刻

全体 (n=22)	0時～5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
n	0	0	0	0	0	0	0	1	0
%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0

全体 (n=22)	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時～23時	無回答
n	2	11	2	3	3	0	0	0
%	9.1	50.0	9.1	13.6	13.6	0.0	0.0	0.0

## 7 病気の際の対応について

こちらの項目は、平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方（問13で「利用している」に○をつけた方）にのみうかがいます。

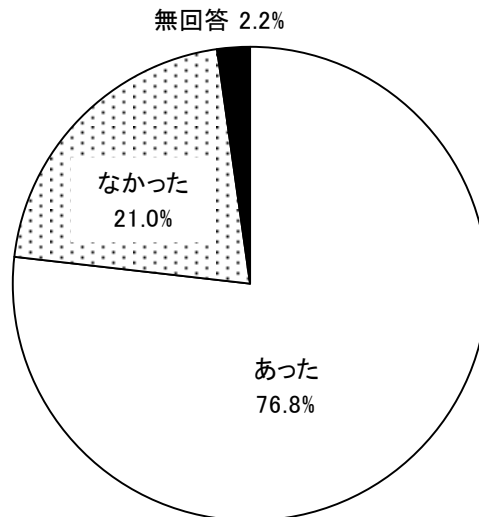
### (22) 病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験

問17 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験については、「あった」の割合が76.8%で、「なかった」（21.0%）の割合を大きく上回ります。

#### 病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験

全体(n=539)





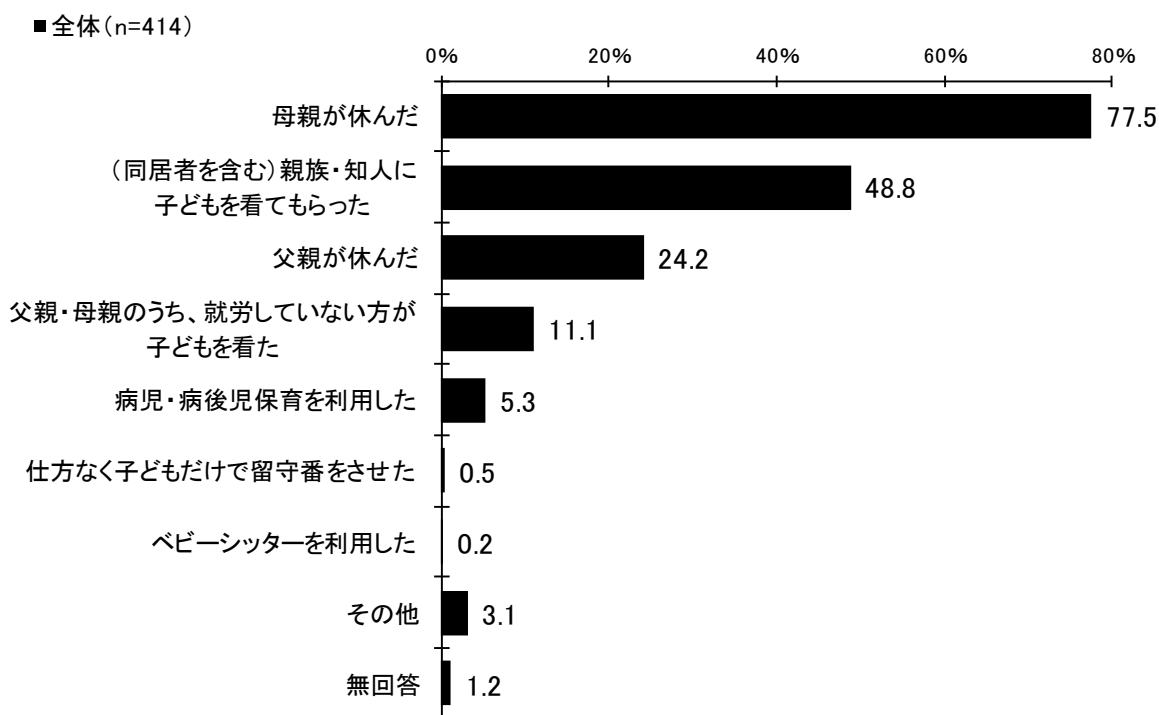
## (23) お子さんが病気の際の対処方法

※問17で「あった」に○をつけた方のみ回答

問17-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。なお、半日程度の場合も1日と数えます。【複数回答】

お子さんが病気の際の対処方法については、「母親が休んだ」の割合が77.5%で最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」(48.8%)が続き、以下「父親が休んだ」(24.2%)などの順となっています。

### お子さんが病気の際の対処方法【複数回答】



### 対処した日数

	全体	1回～5回	6回～10回	11回～15回	16回～20回	21回～25回	26回～30回	31回以上	無回答
1. 父親が休んだ	n=100	79	9	1	1	0	0	0	10
	%	79.0	9.0	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	10.0
2. 母親が休んだ	n=321	153	86	18	17	4	7	2	34
	%	47.7	26.8	5.6	5.3	1.2	2.2	0.6	10.6
3. 親族・知人に看てもらった	n=202	110	50	12	7	0	3	1	19
	%	54.5	24.8	5.9	3.5	0.0	1.5	0.5	9.4
4. 就労していない方が見た	n=46	26	12	2	1	0	0	0	5
	%	56.5	26.1	4.3	2.2	0.0	0.0	0.0	10.9
5. 病児・病後児保育を利用した	n=22	17	2	0	1	0	0	0	2
	%	77.3	9.1	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	9.1
6. ベビーシッターを利用した	n=1	0	0	0	0	0	0	0	1
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
7. 子どもだけで留守番をさせた	n=2	2	0	0	0	0	0	0	0
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8. その他	n=13	2	5	1	2	0	1	0	2
	%	15.4	38.5	7.7	15.4	0.0	7.7	0.0	15.4

(24) 病児・病後児保育施設等の利用希望

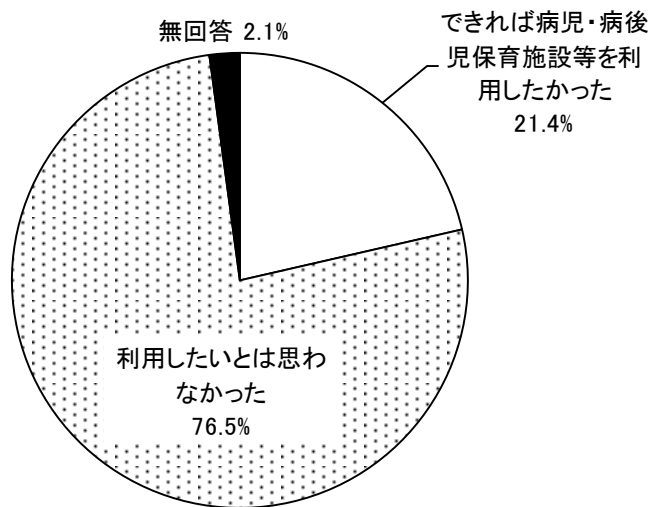
※問17-1で「父親が休んだ」「母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方のみ回答  
 問17-2 できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思われましたか。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

病児・病後児保育施設等の利用希望については、「利用したいとは思わなかった」の割合が76.5%で7割以上を占めます。一方、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった」の割合は21.4%でした。

対処したかった日数については、「1回～5回」の割合が50.0%で最も高くなっています。

病児・病後児保育施設等の利用希望

全体(n=327)



利用したかった日数

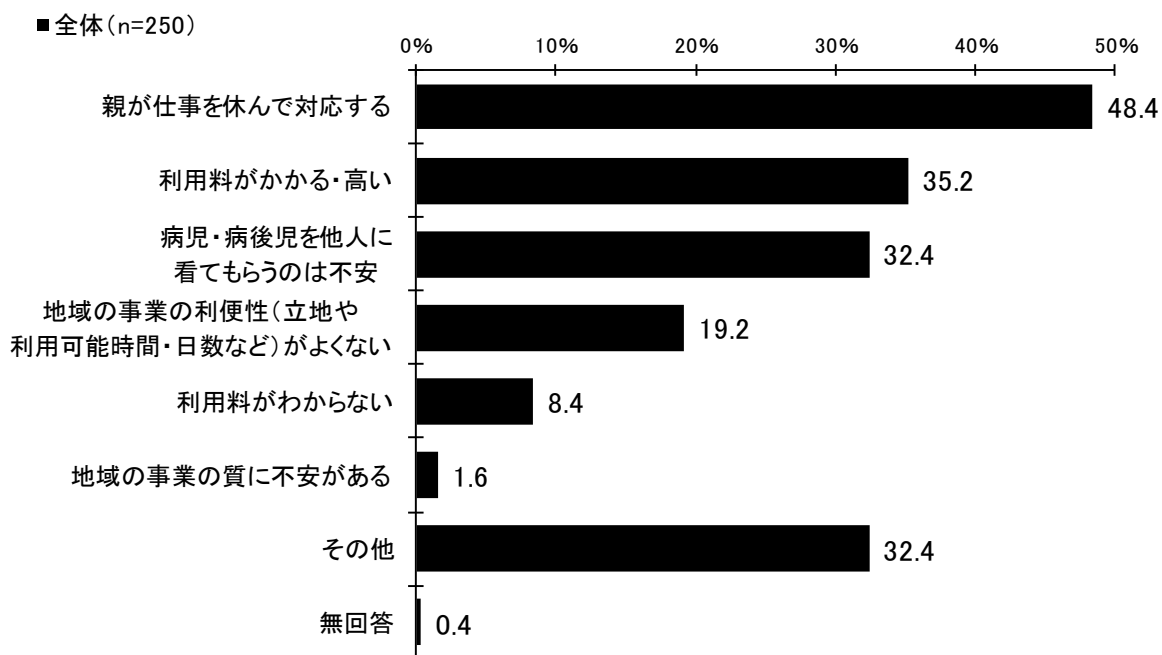
全体 (n=70)	1回～ 5回	6回～ 10回	11回～ 15回	16回～ 20回	21回～ 25回	26回～ 30回	31回以上	無回答
n	35	11	1	2	0	0	1	20
%	50.0	15.7	1.4	2.9	0.0	0.0	1.4	28.6

## (25) 病児・病後児保育施設等を利用しなかった理由

※問17-2で「利用したいと思わなかった」に○をつけた方のみ回答  
問17-3 利用したいと思わない理由はなんですか。【複数回答】

病児・病後児保育施設等を利用しなかった理由については、「親が仕事を休んで対応する」の割合が48.4%で最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」(35.2%)が続き、以下「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」(32.4%)、「地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない」(19.2%)などの順となっています。

### 病児・病後児保育施設等を利用しなかった理由【複数回答】



(26) お子さんが病気の際に父母が仕事を休む希望

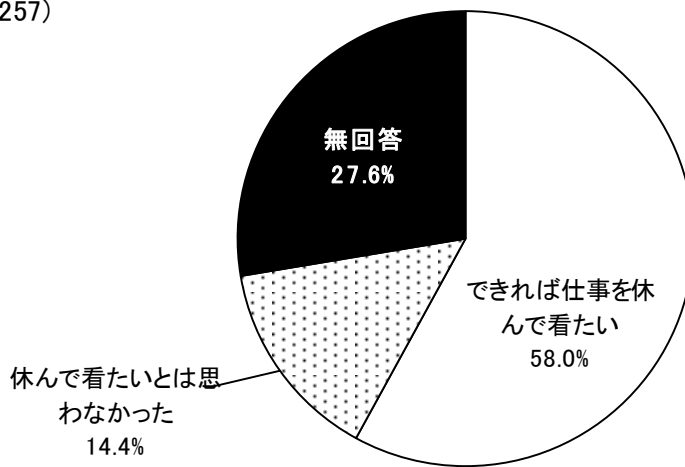
※問17-1で「父親が休んだ」「母親が休んだ」以外のいずれかに○をつけた方のみ回答  
 問17-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったかについては、「できれば仕事を休んで看たい」の割合が58.0%で、「休んで看たいとは思わなかった」(14.4%)の割合を上回ります。

仕事を休んで看たかった日数については、「1回～5回」の割合が53.0%で最も高くなっています。

お子さんが病気の際に父母が仕事を休む希望

全体(n=257)



仕事を休んで看たかった日数

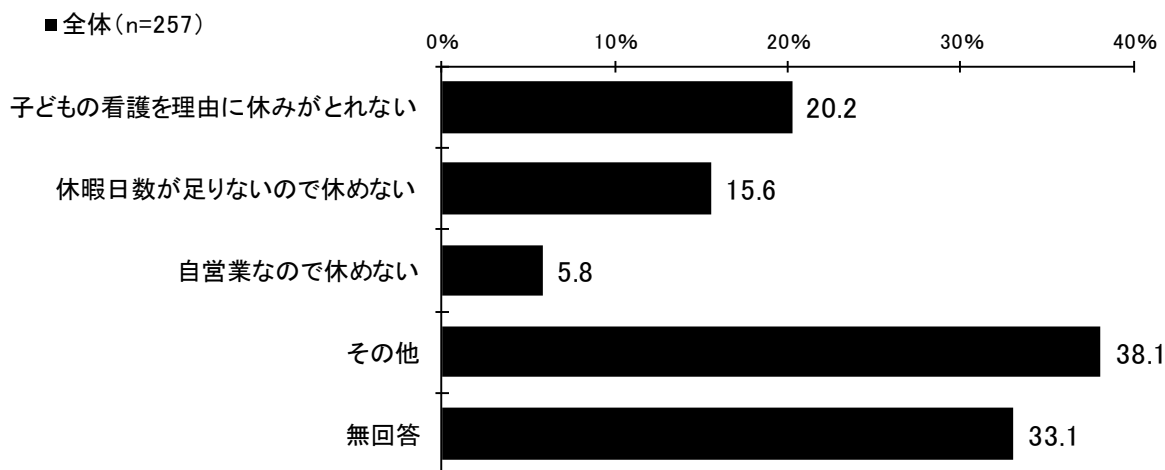
全体 (n=149)	1回～ 5回	6回～ 10回	11回～ 15回	16回～ 20回	21回～ 25回	26回～ 30回	31回以上	無回答
n	79	40	5	5	0	1	0	19
%	53.0	26.8	3.4	3.4	0.0	0.7	0.0	12.8

## (27) お子さんが病気の際に仕事を休んで看ることが難しい理由

※問17-1で「父親が休んだ」「母親が休んだ」以外のいずれかに○をつけた方のみ回答  
問17-5 休んで看ることが難しい理由は何ですか。【複数回答】

お子さんが病気の際に仕事を休んで看ることが難しい理由については、「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が20.2%で最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」(15.6%)が続き、以下「自営業なので休めない」(5.8%)の順となっています。

### お子さんが病気の際に仕事を休んで看ることが難しい理由



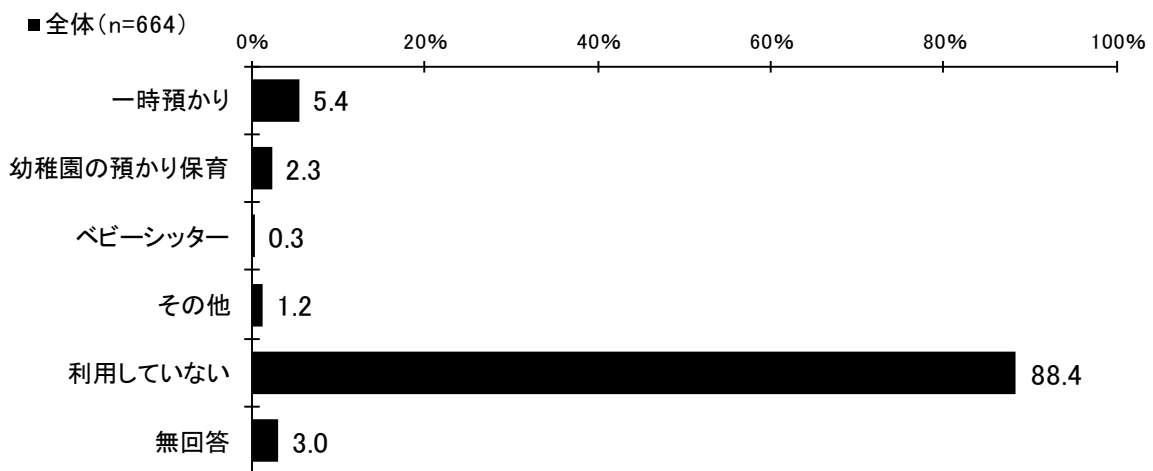
## 8 不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用について

### (28) 不定期に利用している教育・保育事業

問18 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不  
定期に利用している事業はありますか。【複数回答】

不定期に利用している教育・保育事業については、「一時預かり」の割合が5.4%で最も高く、  
次いで「幼稚園の預かり保育」(2.3%)が続き、以下「ベビーシッター」(0.3%)などの順と  
なっています。なお、「利用していない」は88.4%でした。

不定期に利用している教育・保育事業【複数回答】



1年間で利用している日数

	全体	1回～	6回～	11回～	16回～	21回～	26回～	31回以上	無回答
		5回	10回	15回	20回	25回	30回		
1. 一時預かり	n=36	17	8	2	1	1	2	2	3
	%	47.2	22.2	5.6	2.8	2.8	5.6	5.6	8.3
2. 幼稚園の預かり 保育	n=15	6	3	0	3	0	2	0	1
	%	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	13.3	0.0	6.7
3. ベビーシッター	n=2	1	0	0	0	0	0	0	1
	%	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
4. その他	n=8	2	1	0	1	0	0	1	3
	%	25.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	37.5

## (29) 不定期の教育・保育事業を利用しない理由

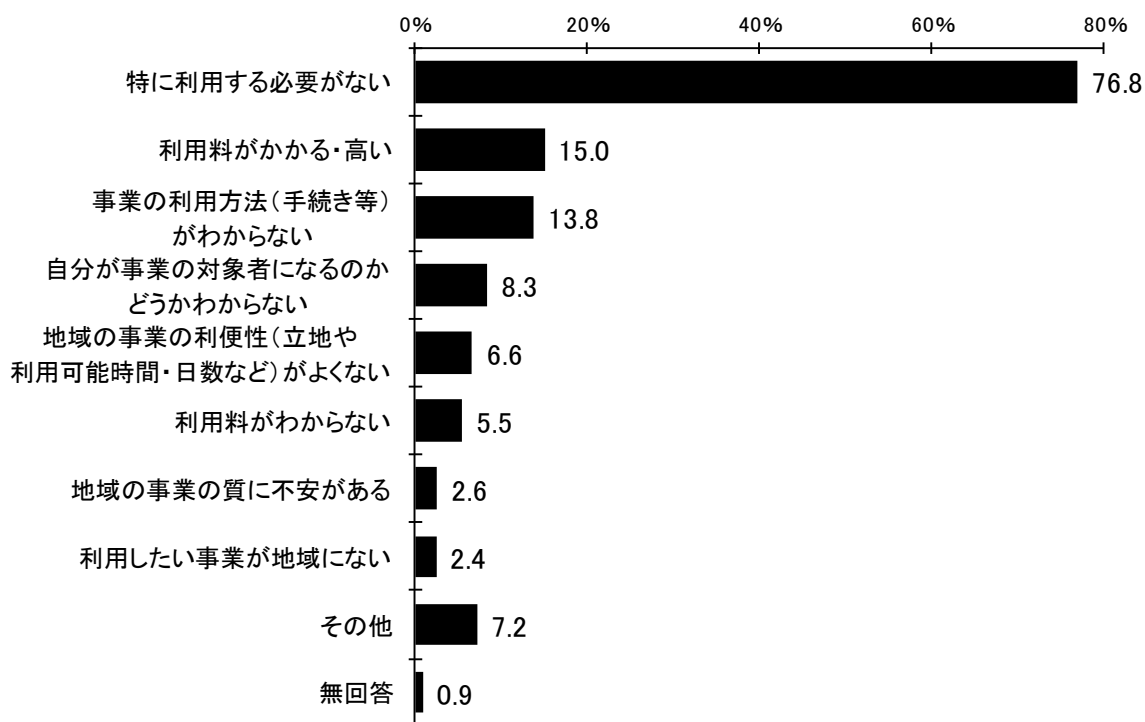
※問18で「利用していない」に○をつけた方のみ回答

問18-1 現在利用していない理由は何ですか。【複数回答】

不定期な教育・保育事業を利用しない理由については、「特に利用する必要がない」の割合が76.8%で最も高く、他を大きく引き離します。次いで「利用料がかかる・高い」(15.0%)が続き、以下「事業の利用方法(手続き等)がわからない」(13.8%)、「自分が事業の対象者になるのかどうかわからない」(8.3%)などの順となっています。

### 不定期の教育・保育事業を利用しない理由【複数回答】

■全体(n=587)



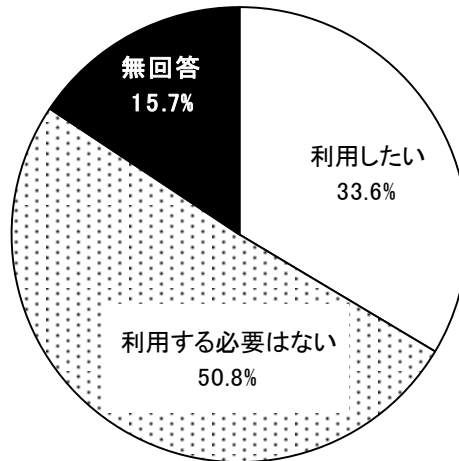
(30) 不定期な教育・保育事業の利用希望

問19 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。

不定期な教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」の割合が50.8%、「利用したい」の割合が33.6%となっています。

不定期な教育・保育事業の利用希望

全体(n=664)

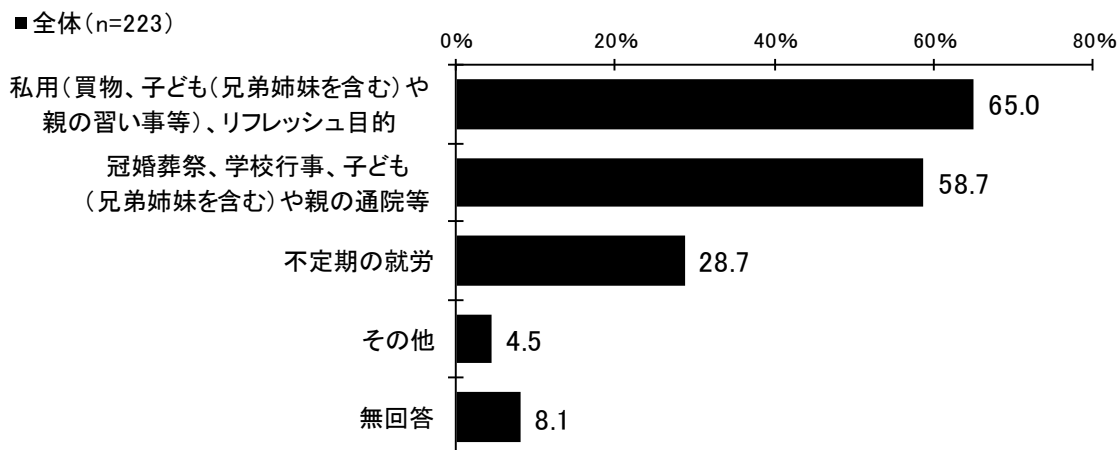




## ①利用したい目的

利用したい目的については、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」の割合が65.0%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」（58.7%）が続き、以下「不定期の就労」（28.7%）などの順となっています。

### 不定期な教育・保育事業を利用したい目的【複数回答】



### 1年間で利用したい日数

	全体	1回～5回	6回～10回	11回～15回	16回～20回	21回～25回	26回～30回	31回以上	無回答
合計利用希望日数	n=223	26	44	29	17	8	8	15	76
	%	11.7	19.7	13.0	7.6	3.6	3.6	6.7	34.1
①私用、リフレッシュ目的	n=145	66	35	25	3	3	2	6	5
	%	45.5	24.1	17.2	2.1	2.1	1.4	4.1	3.4
②冠婚葬祭、学校行事、家族の通院	n=131	67	35	8	8	3	2	3	5
	%	51.1	26.7	6.1	6.1	2.3	1.5	2.3	3.8
③不定期の就労	n=64	31	13	4	3	2	1	8	2
	%	48.4	20.3	6.3	4.7	3.1	1.6	12.5	3.1
④その他	n=10	6	2	0	0	0	0	2	0
	%	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0

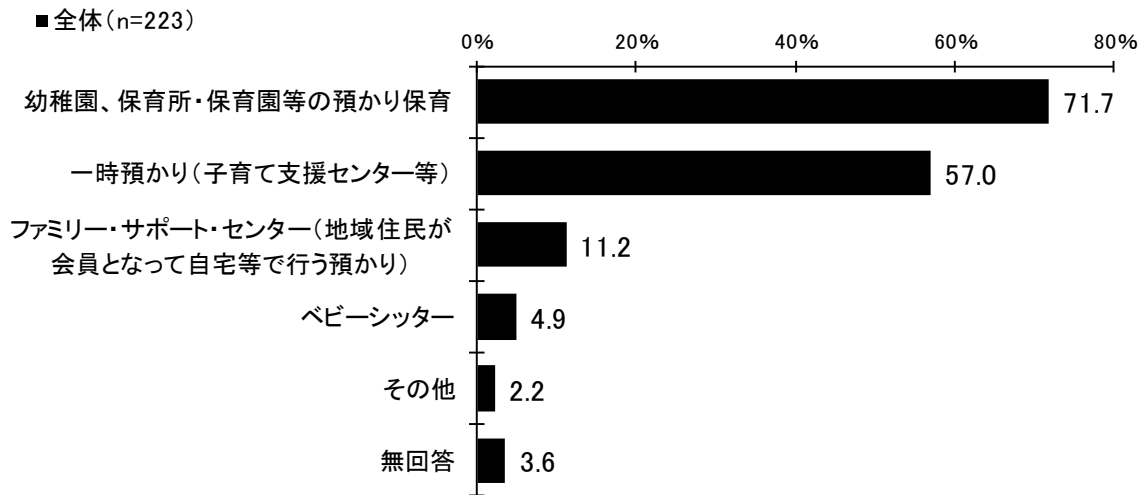
(31) 不規則な教育・保育事業に望ましい事業形態

※問19で「利用したい」に○をつけた方のみ回答

問19-1 問19の目的でお子さんを預ける場合、次のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。【複数回答】

不規則な教育・保育事業に望ましい事業形態については、「幼稚園、保育所・保育園等の預かり保育」の割合が71.7%で最も高く、次いで「一時預かり（子育て支援センター等）」(57.0%)が続き、以下「ファミリー・サポート・センター（地域住民が会員となって自宅等で行う預かり）」(11.2%)、「ベビーシッター」(4.9%)などの順となっています。

不規則な教育・保育事業に望ましい事業形態【複数回答】

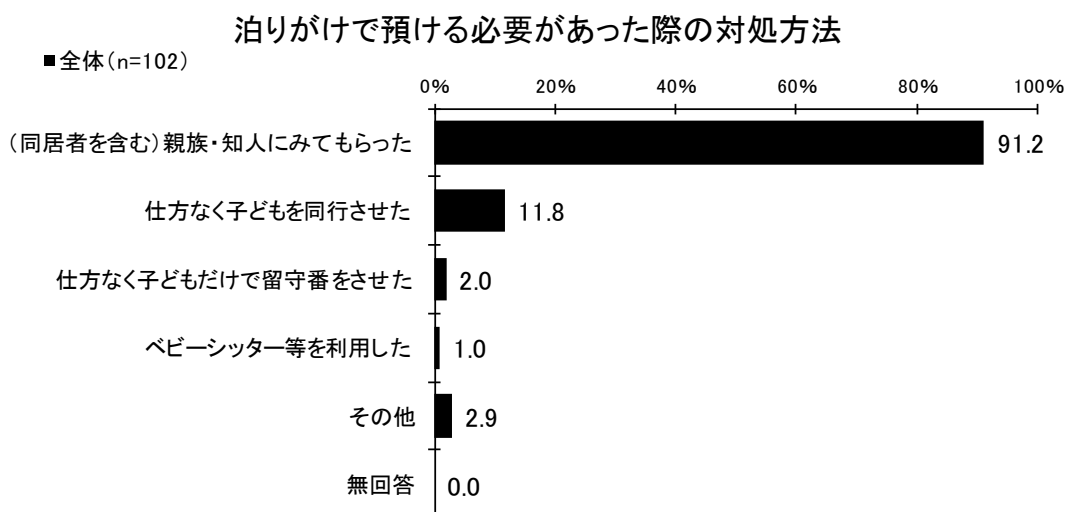
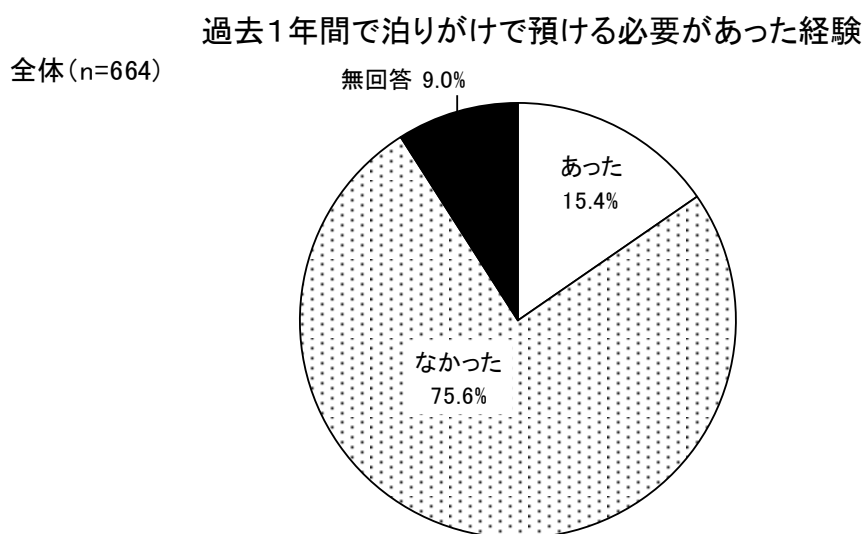


## (32) 過去1年間で泊りがけで預ける必要があった経験

問20 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。

泊りがけで家族以外に預ける必要があった経験については、「あった」が15.4%、「なかった」が75.6%となっています。

泊りがけで預ける必要があった際の対処方法については、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」の割合が91.2%で最も高く、他を大きく引き離します。次いで「仕方なく子どもを同行させた」（11.8%）が続きます。



### 1年間で対処した日数

	全体	1泊～5泊	6泊～10泊	11泊～15泊	16泊～20泊	21泊～25泊	26泊～30泊	31泊以上	無回答
①親族・知人に預けた	n=93	74	7	2	2	1	0	3	4
	%	79.6	7.5	2.2	2.2	1.1	0.0	3.2	4.3
②ベビーシッター等を利用	n=1	1	0	0	0	0	0	0	0
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
③子どもを同行させた	n=12	10	0	1	0	0	0	1	0
	%	83.3	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
④子どもだけで留守番をさせた	n=2	2	0	0	0	0	0	0	0
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑤その他	n=3	2	0	0	0	0	0	0	1
	%	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3

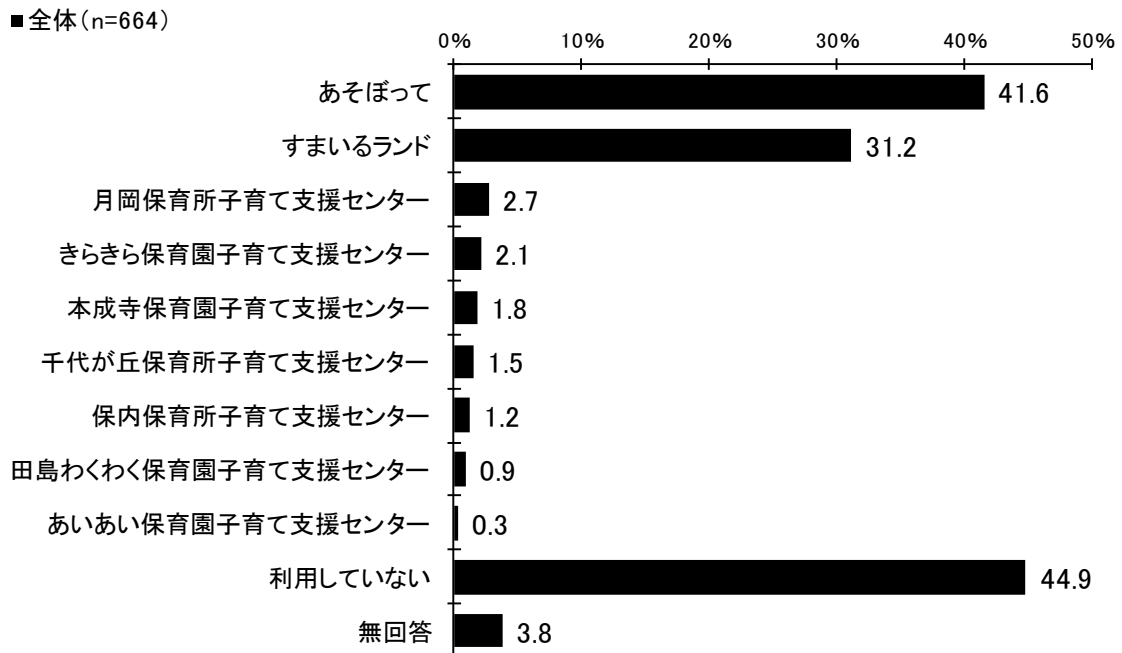
## 9 地域の子育て支援事業の利用状況について

### (33) 地域子育て支援事業の利用状況

問21 宛名のお子さんは、現在、すまいるランド・あそぼってや子育て支援センターを利用していますか。また、そのおおよその利用回数（頻度）に関して、現在の利用状況と今後の利用希望についてお答えください。【複数回答】

利用している地域子育て支援事業については、「あそぼって」の割合が41.6%で最も高く、次いで「すまいるランド」(31.2%)が続き、他を引き離します。以下「月岡保育所子育て支援センター」(2.7%)、「きらきら保育園子育て支援センター」(2.1%)などの順となっています。一方、「利用していない」の割合は44.9%となっています。

利用している地域子育て支援事業【複数回答】



現在の地域子育て支援拠点事業の利用状況／1週当たりの利用回数

	全体	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	無回答
1. すまいるランド	n=207	11	3	1	1	0	0	0	191
	%	5.3	1.4	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	92.3
2. あそぼって	n=276	18	7	3	3	0	0	0	245
	%	6.5	2.5	1.1	1.1	0.0	0.0	0.0	88.8
3. 月岡保育所子育て支援センター	n=18	0	3	0	0	1	0	0	14
	%	0.0	16.7	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	77.8
4. 保内保育所子育て支援センター	n=8	2	0	2	0	0	0	0	4
	%	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
5. 千代が丘保育所子育て支援センター	n=10	1	1	1	0	0	0	0	7
	%	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.0
6. きらきら保育園子育て支援センター	n=14	2	0	1	0	0	0	0	11
	%	14.3	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	78.6
7. 本成寺保育園子育て支援センター	n=12	0	0	1	1	1	0	0	9
	%	0.0	0.0	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0	75.0
8. あいあい保育園子育て支援センター	n=2	0	0	0	0	0	0	0	2
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
9. 田島わくわく保育園子育て支援センター	n=6	1	0	0	0	0	0	0	5
	%	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3

地域子育て支援拠点事業の利用希望／1週当たりの希望利用回数

	全体	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	無回答
1. すまいるランド	n=207	19	3	1	1	0	0	0	183
	%	9.2	1.4	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	88.4
2. あそぼって	n=276	28	10	2	4	0	0	0	232
	%	10.1	3.6	0.7	1.4	0.0	0.0	0.0	84.1
3. 月岡保育所子育て支援センター	n=18	1	1	0	0	1	0	0	15
	%	5.6	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	83.3
4. 保内保育所子育て支援センター	n=8	1	1	1	0	0	0	0	5
	%	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	62.5
5. 千代が丘保育所子育て支援センター	n=10	1	1	1	1	0	0	0	6
	%	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	60.0
6. きらきら保育園子育て支援センター	n=14	2	1	1	0	0	0	0	10
	%	14.3	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4
7. 本成寺保育園子育て支援センター	n=12	1	0	0	2	0	0	0	9
	%	8.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	75.0
8. あいあい保育園子育て支援センター	n=2	0	0	0	0	0	0	0	2
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
9. 田島わくわく保育園子育て支援センター	n=6	1	0	0	0	0	0	0	5
	%	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3

現在の地域子育て支援拠点事業の利用状況／1ヶ月当たりの利用回数

	全体	1回～5回	6回～10回	11回～15回	16回～20回	21回～25回	26回～30回	31回以上	無回答
1. すまいるランド	n=207	160	1	0	0	0	0	0	46
	%	77.3	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2
2. あそぼって	n=276	204	0	0	0	0	0	0	72
	%	73.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.1
3. 月岡保育所子育て支援センター	n=18	9	0	0	0	0	0	0	9
	%	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
4. 保内保育所子育て支援センター	n=8	5	0	0	0	0	0	0	3
	%	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5
5. 千代が丘保育所子育て支援センター	n=10	5	2	0	0	0	0	0	3
	%	50.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0
6. きらきら保育園子育て支援センター	n=14	7	0	0	0	0	0	0	7
	%	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
7. 本成寺保育園子育て支援センター	n=12	6	0	0	0	0	0	0	6
	%	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
8. あいあい保育園子育て支援センター	n=2	2	0	0	0	0	0	0	0
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9. 田島わくわく保育園子育て支援センター	n=6	2	0	0	0	0	0	0	4
	%	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7

地域子育て支援拠点事業の利用希望／1ヶ月当たりの希望利用回数

	全体	1回～5回	6回～10回	11回～15回	16回～20回	21回～25回	26回～30回	31回以上	無回答
1. すまいるランド	n=207	95	0	0	0	0	0	0	112
	%	45.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	54.1
2. あそぼって	n=276	107	1	0	0	0	0	0	168
	%	38.8	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.9
3. 月岡保育所子育て支援センター	n=18	8	0	0	0	0	0	0	10
	%	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6
4. 保内保育所子育て支援センター	n=8	3	0	0	0	0	0	0	5
	%	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	62.5
5. 千代が丘保育所子育て支援センター	n=10	2	0	0	0	0	0	0	8
	%	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0
6. きらきら保育園子育て支援センター	n=14	8	0	0	0	0	0	0	6
	%	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9
7. 本成寺保育園子育て支援センター	n=12	7	0	0	0	0	0	0	5
	%	58.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.7
8. あいあい保育園子育て支援センター	n=2	0	0	0	0	0	0	0	2
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
9. 田島わくわく保育園子育て支援センター	n=6	4	0	0	0	0	0	0	2
	%	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3

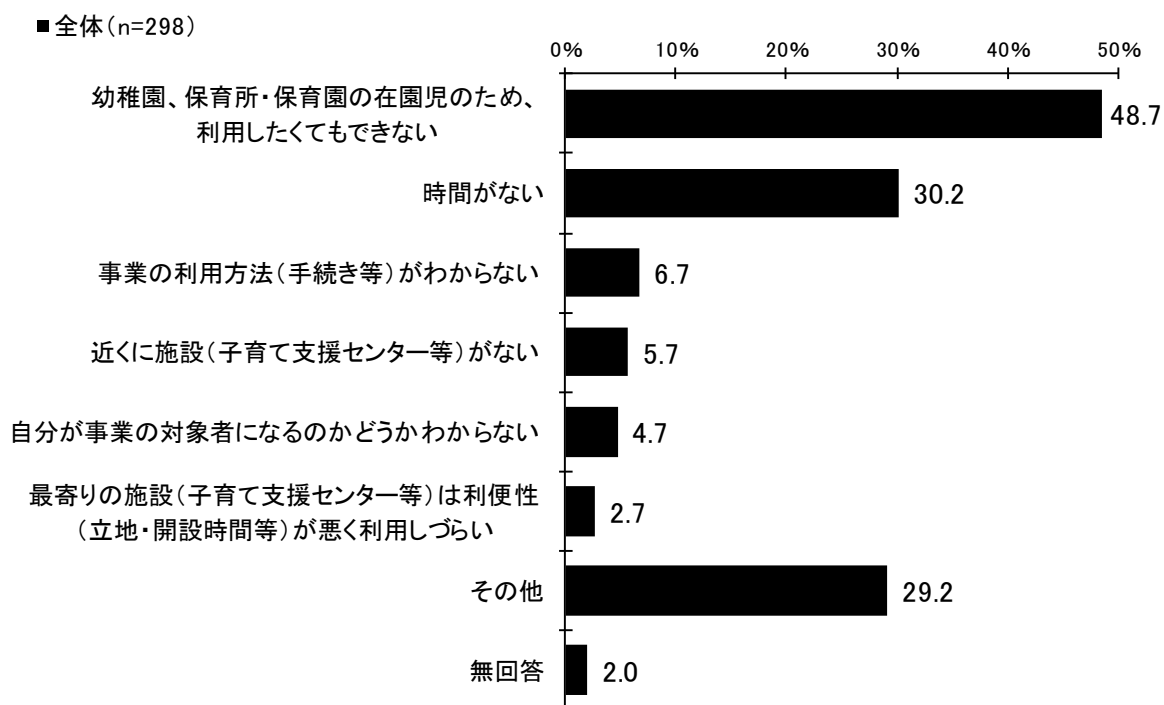
### (34) 地域子育て支援事業を利用していない理由

※問20で「利用していない」に○をつけた方のみ回答

問21-1 現在利用していない理由は何ですか。【複数回答】

地域子育て支援事業を利用していない理由については、「幼稚園、保育所・保育園の在園児のため、利用したくてもできない」の割合が48.7%で最も高く、次いで「時間がない」(30.2%)、が続き、他を引き離します。以下「事業の利用方法(手続き等)がわからない」(6.7%)、「近くに施設(子育て支援センター等)がない」(5.7%)などの順となっています。

#### 地域子育て支援事業を利用していない理由【複数回答】

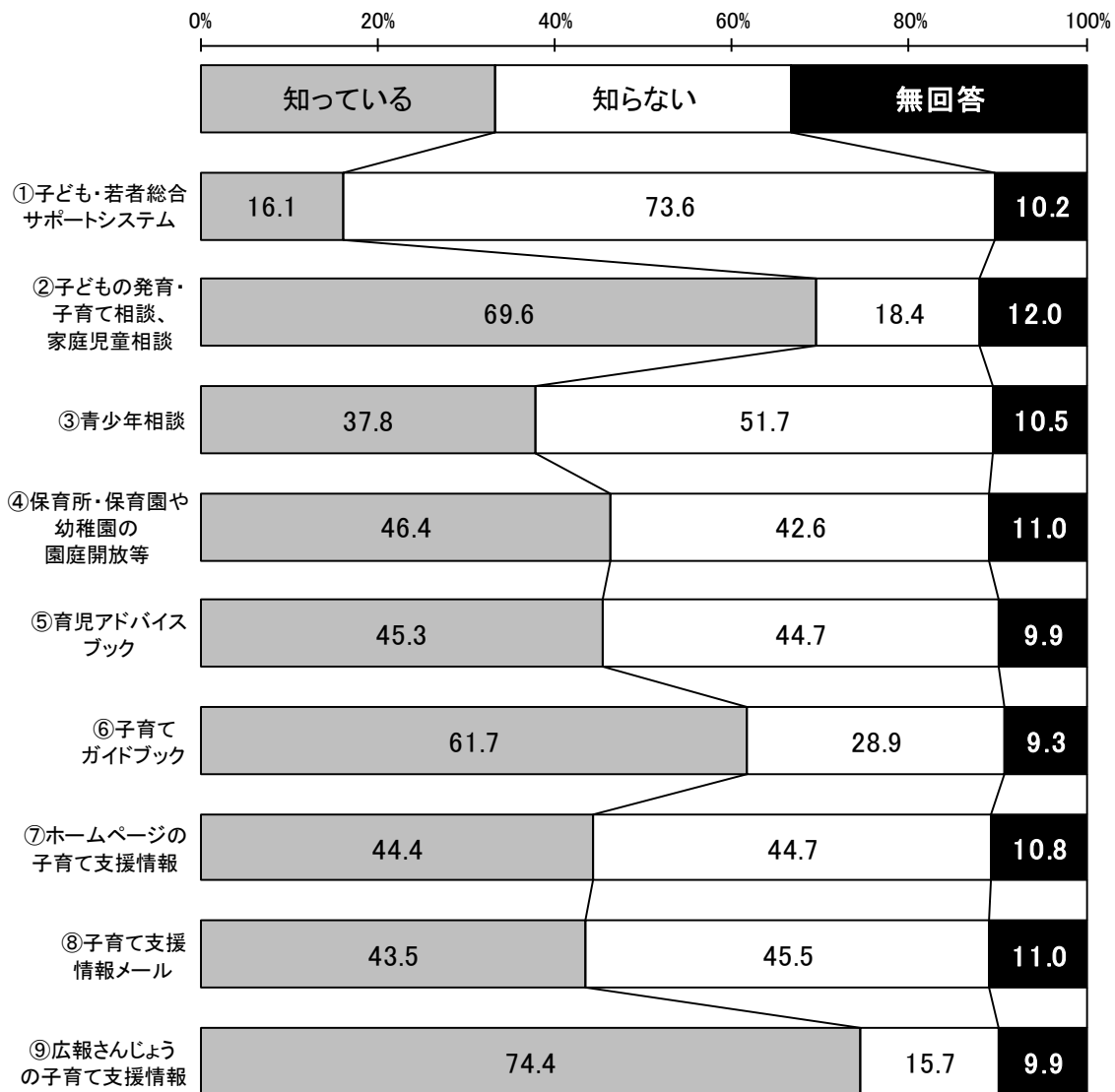


(35) 子育て支援事業の認知度や利用状況

問22 次の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

各事業の認知度について「知っている」の割合をみると、『⑨広報さんじょうの子育て支援情報』が74.4%で最も高く、次いで『②子どもの発育・子育て相談、家庭児童相談』(69.6%)が続き、以下『⑥子育てガイドブック』(61.7%)、『④保育所・保育園や幼稚園の園庭開放等』(46.4%)などの順となっています。

子育て支援事業の認知度や利用状況／認知度 (n=664)



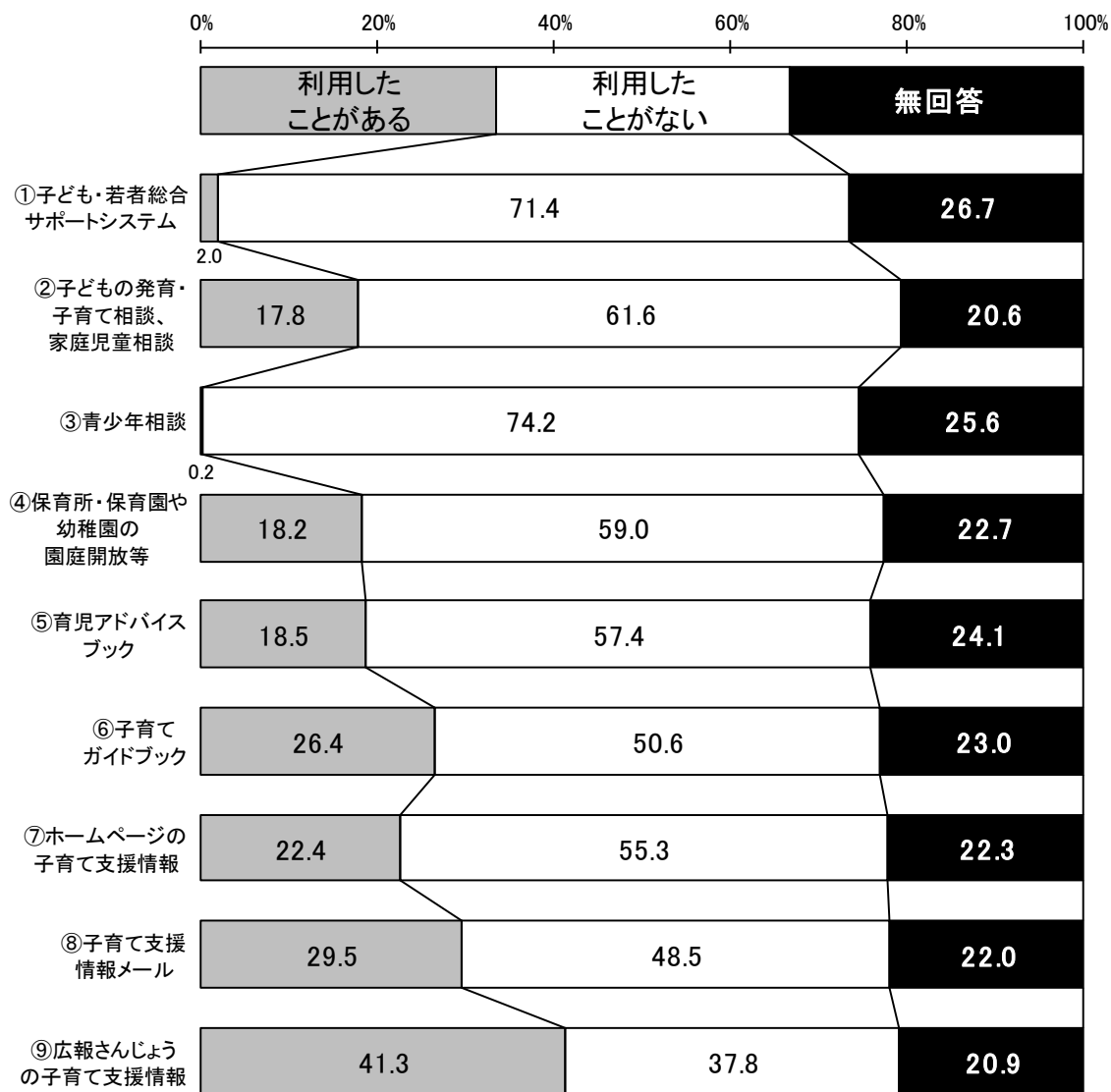
《子ども・若者総合サポートシステムとは》

乳幼児から就労・自立に至るまで切れ目なく一貫して、個に応じた必要な支援を総合的に受けられるようにするため、市がその情報を一元化し、関係組織と連携して継続的に支援していくシステム。



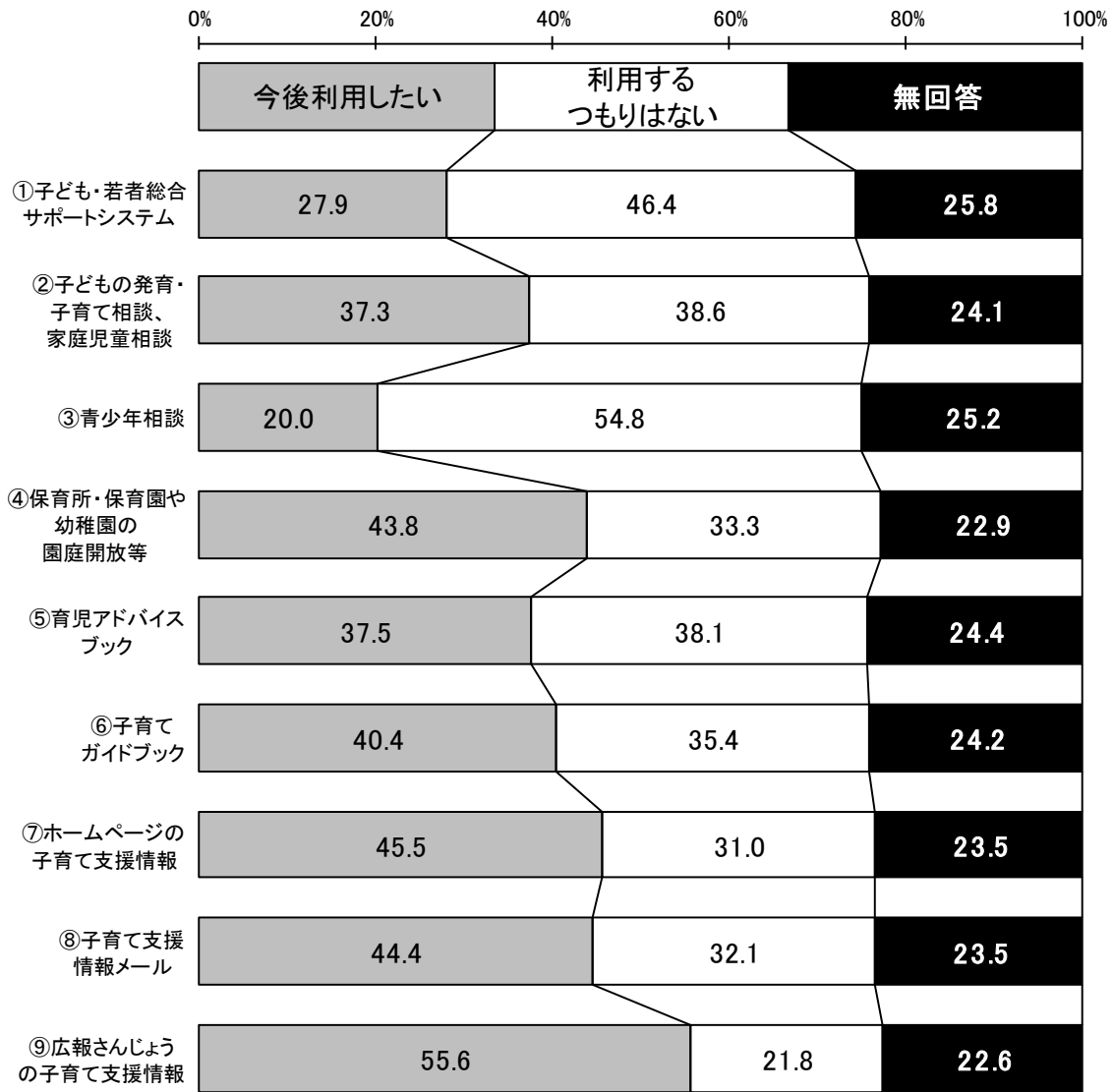
各事業の利用経験について「利用したことがある」の割合をみると、『⑨広報さんじょうの子育て支援情報』が41.3%で最も高く、次いで『⑧子育て支援情報メール』(29.5%)が続き、以下『⑥子育てガイドブック』(26.4%)、『⑦ホームページの子育て支援情報』(22.4%)などの順となっています。

子育て支援事業の認知度や利用状況／利用経験 (n=664)



各事業の利用希望について「今後利用したい」の割合をみると、『⑨広報さんじょうの子育て支援情報』が55.6%で最も高く、次いで『⑦ホームページの子育て支援情報』(45.5%)が続き、以下『⑧子育て支援情報メール』(44.4%)、『④保育所・保育園や幼稚園の園庭開放等』(43.8%)などの順となっています。

子育て支援事業の認知度や利用状況／利用希望 (n=664)



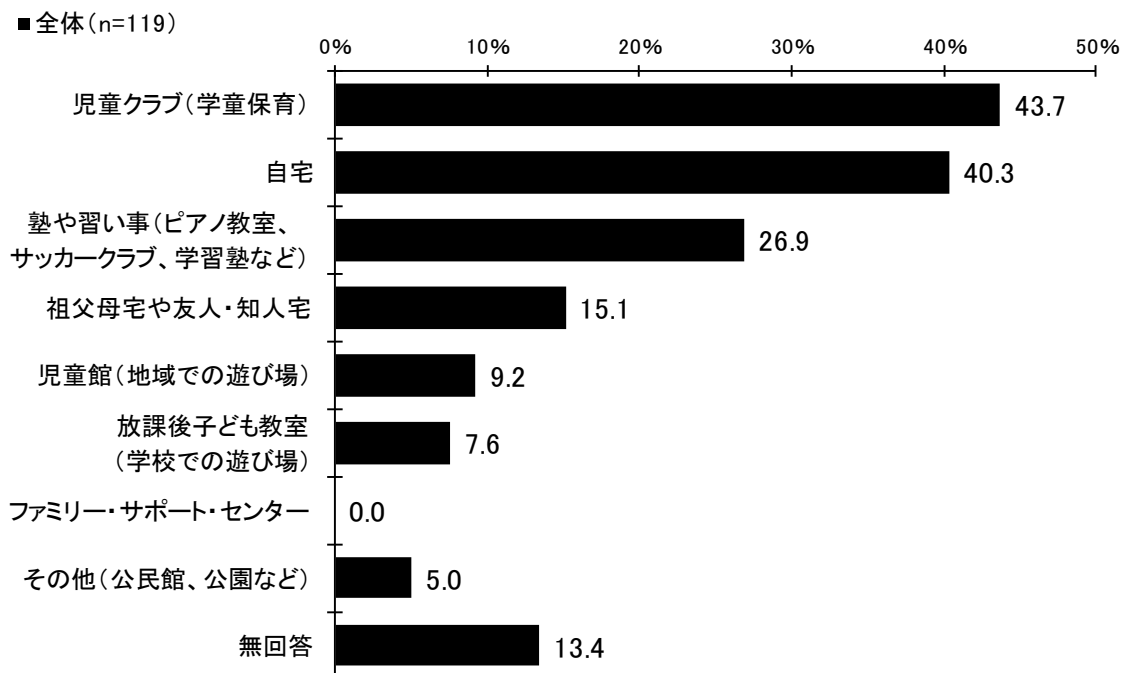
## 10 5歳以上のお子さんの放課後の過ごし方の希望について

### (36) 小学校低学年のうちで放課後過ごさせたい場所

問23 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【複数回答】

小学校低学年のうちで放課後過ごさせたい場所については、「児童クラブ（学童保育）」の割合が43.7%で最も高く、次いで「自宅」（40.3%）が続き、以下「塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（26.9%）、「祖父母宅や友人・知人宅」（15.1%）などの順となっています。

小学校低学年のうちで放課後過ごさせたい場所【複数回答】



1週間で利用する日数

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	無回答
1. 自宅	n=48	1	4	6	6	25	1	5
	%	2.1	8.3	12.5	12.5	52.1	2.1	10.4
2. 祖父母宅や友人・知人宅	n=18	5	3	0	0	7	1	2
	%	27.8	16.7	0.0	0.0	38.9	5.6	11.1
3. 塾や習い事	n=32	12	11	3	2	1	0	3
	%	37.5	34.4	9.4	6.3	3.1	0.0	9.4
4. 児童館	n=11	1	2	1	1	4	0	2
	%	9.1	18.2	9.1	9.1	36.4	0.0	18.2
5. 放課後子ども教室	n=9	2	2	1	1	2	0	1
	%	22.2	22.2	11.1	11.1	22.2	0.0	11.1
6. 児童クラブ	n=52	0	0	3	7	36	2	4
	%	0.0	0.0	5.8	13.5	69.2	3.8	7.7
7. ファミリー・サポート・センター	n=0	0	0	0	0	0	0	0
	%	-	-	-	-	-	-	-
8. その他	n=6	3	1	1	0	0	0	1
	%	50.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7

児童クラブの終了希望時刻

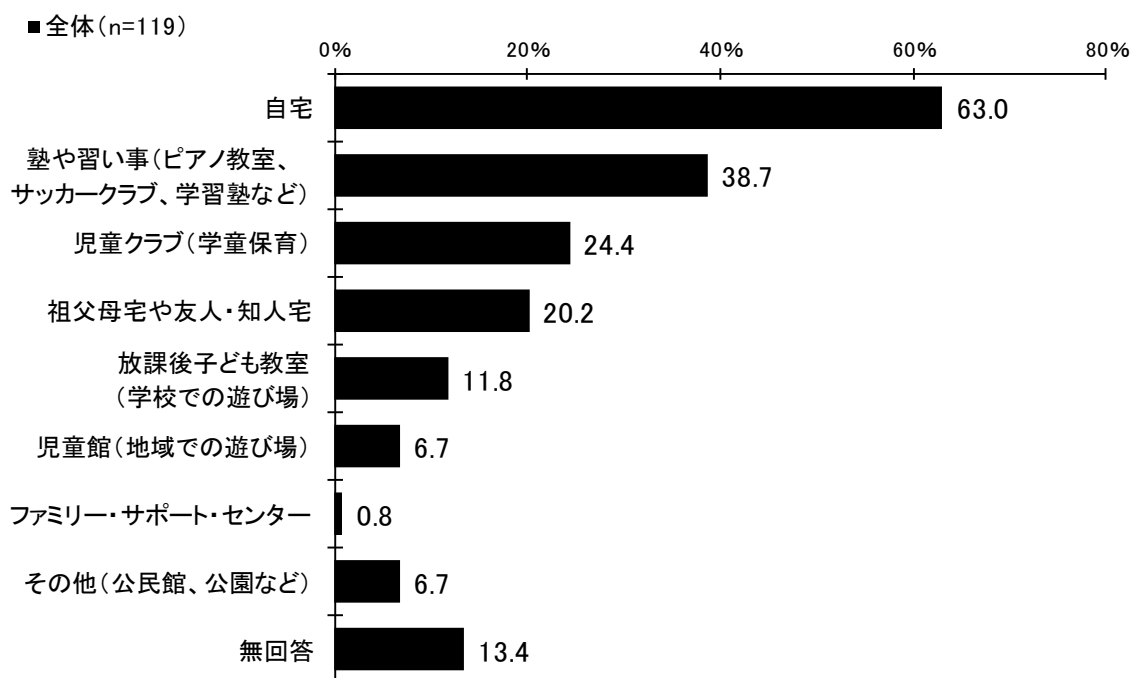
全体 (n=52)	下校時～ 16時	17時	18時	19時	20時	21時以降	無回答
n	12	17	14	5	0	0	4
%	23.1	32.7	26.9	9.6	0.0	0.0	7.7

### (37) 小学校高学年になったら放課後過ごさせたい場所

問24 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。該当するお子さんがいない場合は、現在お持ちのイメージでお答えください。【複数回答】

小学校高学年になったら放課後過ごさせたい場所については、「自宅」の割合が63.0%で最も高く、次いで「塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（38.7%）が続き、以下「児童クラブ（学童保育）」（24.4%）、「祖父母宅や友人・知人宅」（20.2%）などの順となっています。

小学校高学年になったら放課後過ごさせたい場所【複数回答】



1週間で利用したい日数

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	無回答
1. 自宅	n=75	2	14	7	1	40	3	8
	%	2.7	18.7	9.3	1.3	53.3	4.0	10.7
2. 祖父母宅や友人・知人宅	n=24	3	5	2	1	9	1	3
	%	12.5	20.8	8.3	4.2	37.5	4.2	12.5
3. 塾や習い事	n=46	12	19	7	2	2	0	4
	%	26.1	41.3	15.2	4.3	4.3	0.0	8.7
4. 児童館	n=8	1	2	1	1	2	0	1
	%	12.5	25.0	12.5	12.5	25.0	0.0	12.5
5. 放課後子ども教室	n=14	3	4	2	2	2	0	1
	%	21.4	28.6	14.3	14.3	14.3	0.0	7.1
6. 児童クラブ	n=29	0	4	3	3	16	1	2
	%	0.0	13.8	10.3	10.3	55.2	3.4	6.9
7. ファミリー・サポート・センター	n=1	1	0	0	0	0	0	0
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8. その他	n=8	3	3	1	0	0	0	1
	%	37.5	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5

児童クラブの終了希望時刻

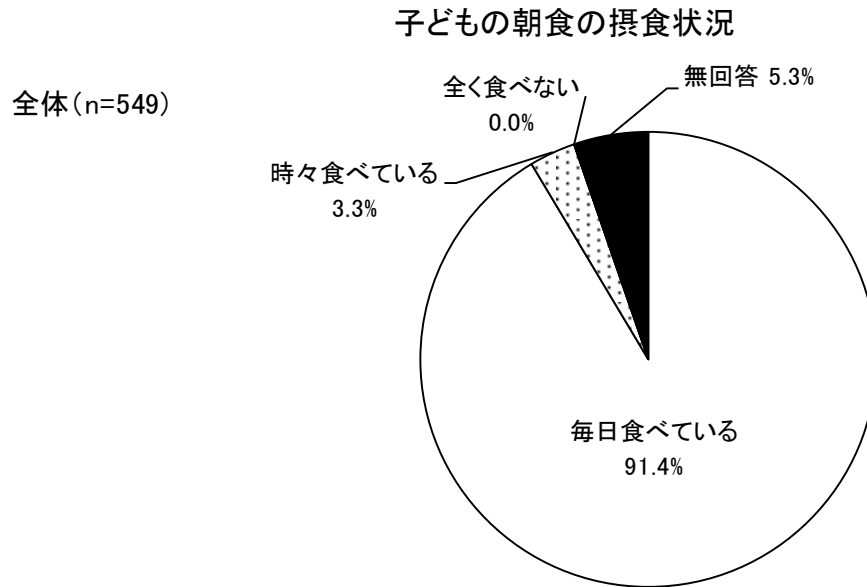
全体 (n=29)	下校時～ 16時	17時	18時	19時	20時	21時以降	無回答
n	6	8	9	3	0	0	3
%	20.7	27.6	31.0	10.3	0.0	0.0	10.3

## 11 1歳以上のお子さんの生活習慣について

### (38) お子さんの朝食の摂食状況

問25 宛名のお子さんは毎日朝食を食べていますか。

お子さんの朝食の摂食状況については、「毎日食べている」の割合が91.4%で最も高く、9割以上を占めます。次いで「時々食べている」(3.3%)が続きます。

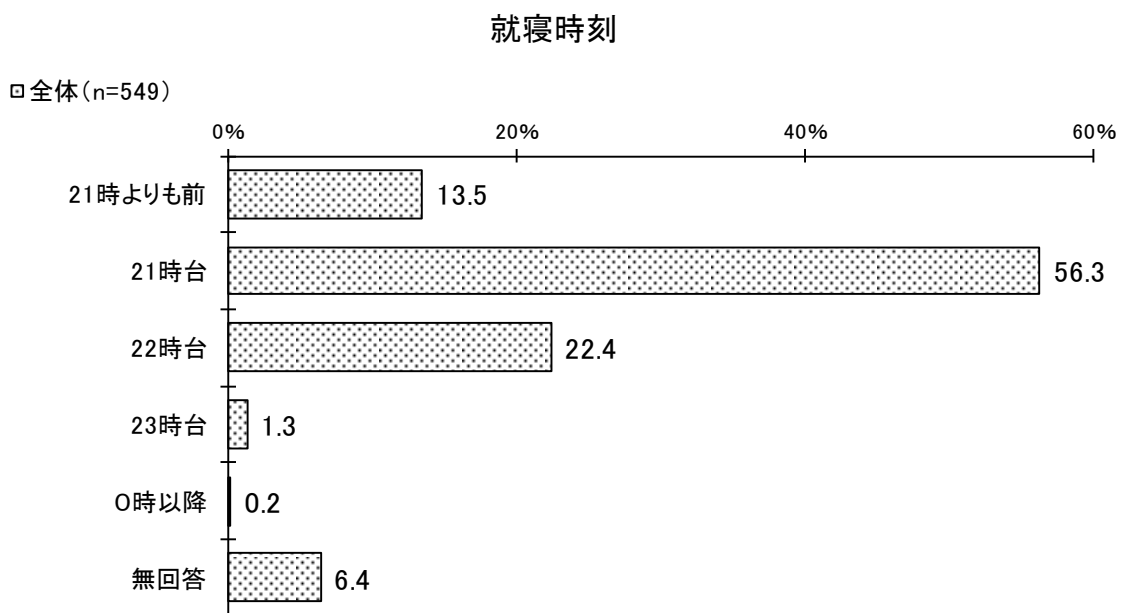
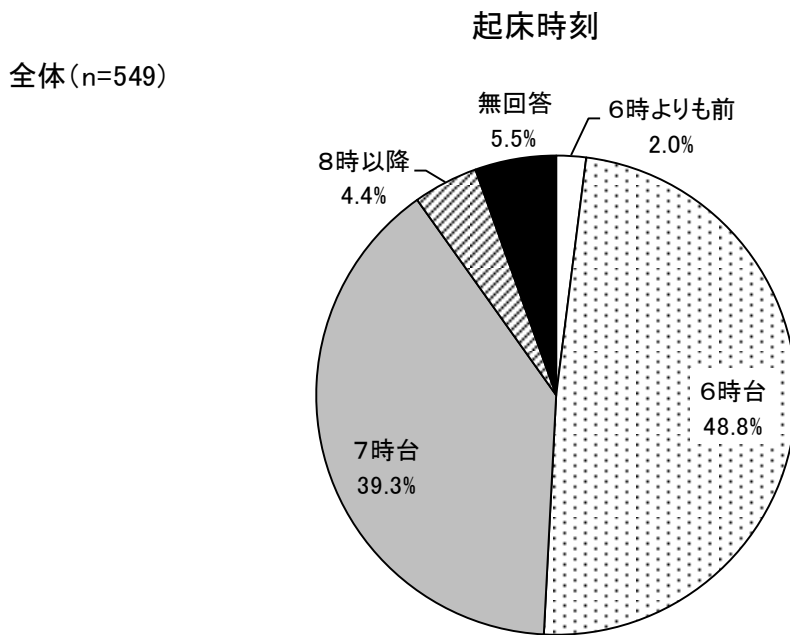


(39) お子さんの起床・就寝時刻

問26 宛名のお子さんの平日の起床時刻と就寝時刻は主に何時ごろですか。

お子さんの起床時刻については、「6時台」の割合が48.8%で最も高く、次いで「7時台」(39.3%)が続き、以下「8時以降」(4.4%)、「6時よりも前」(2.0%)などの順となっています。

就寝時刻については、「21時台」の割合が56.3%で最も高く、次いで「22時台」(22.4%)が続き、以下「21時よりも前」(13.5%)、「23時台」(1.3%)、「0時以降」(0.2%)の順となっています。





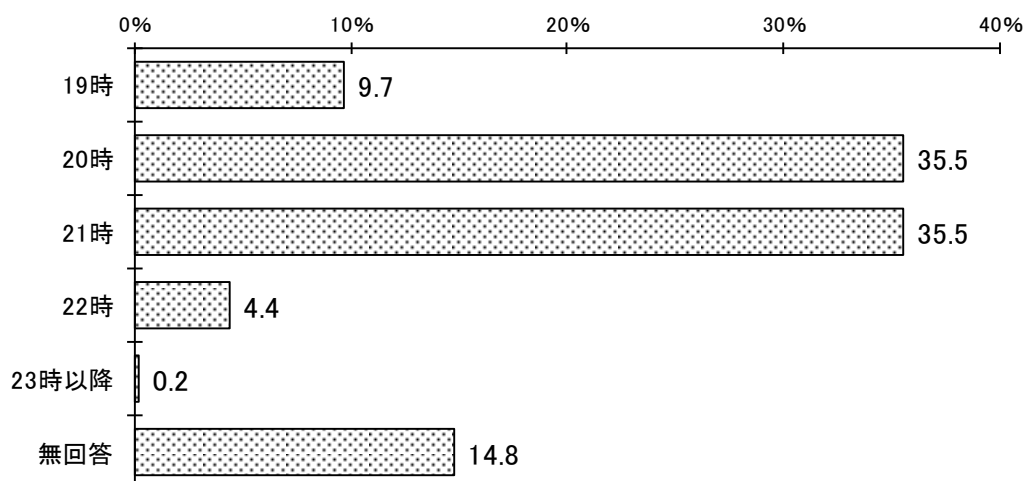
## (40) お子さんのテレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などの使用時間

問27 宛名のお子さんは、テレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などを何時まで見たり使用したりしていますか。該当しない場合は回答不要です。

お子さんのテレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などを何時まで見たり使用したりしているかについては、「20時」及び「21時」の割合が同率35.5%で最も高く、次いで「19時」(9.7%)が続き、以下「22時」(4.4%)、「23時以降」(0.2%)の順となっています。

### 子どものテレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などの使用時間

□全体(n=549)



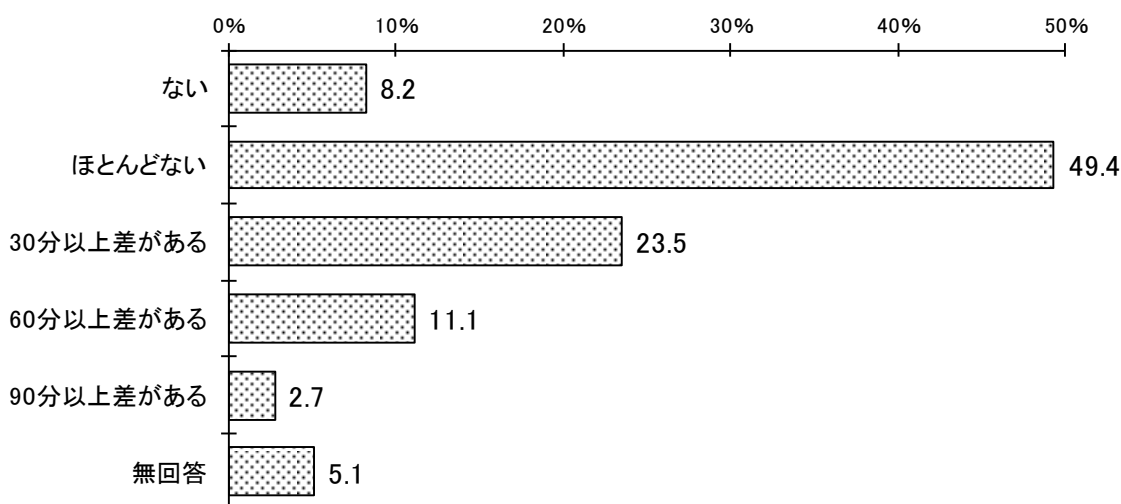
## (41) お子さんの休日と平日の睡眠時間の差

問28 宛名のお子さんは、休日と平日の睡眠時間に差がありますか。

お子さんの休日と平日の睡眠時間の差については、「ほとんどない」の割合が49.4%で最も高く、次いで「30分以上差がある」(23.5%)が続き、以下「60分以上差がある」(11.1%)、「ない」(8.2%)、「90分以上差がある」(2.7%)の順となっています。

### お子さんの休日と平日の睡眠時間の差

□全体(n=549)



## 12 子育てで感じていることなどについて

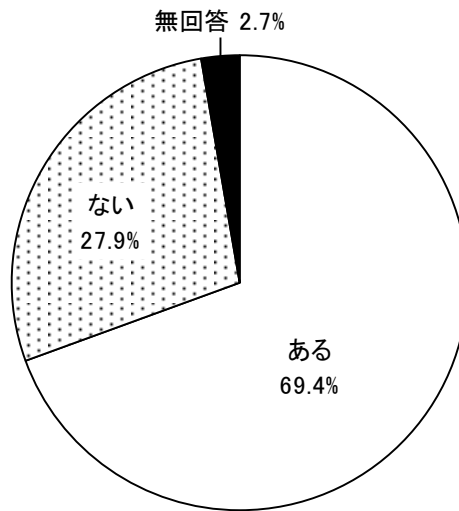
### (42) 子育てに関する不安や悩み

問29 子育てに関して不安や悩みをお持ちですか。

子育てに関する不安や悩みについては、「ある」の割合が69.4%で約7割を占めます。一方、「ない」の割合は27.9%となっています。

子育てに関する不安や悩み

全体(n=664)

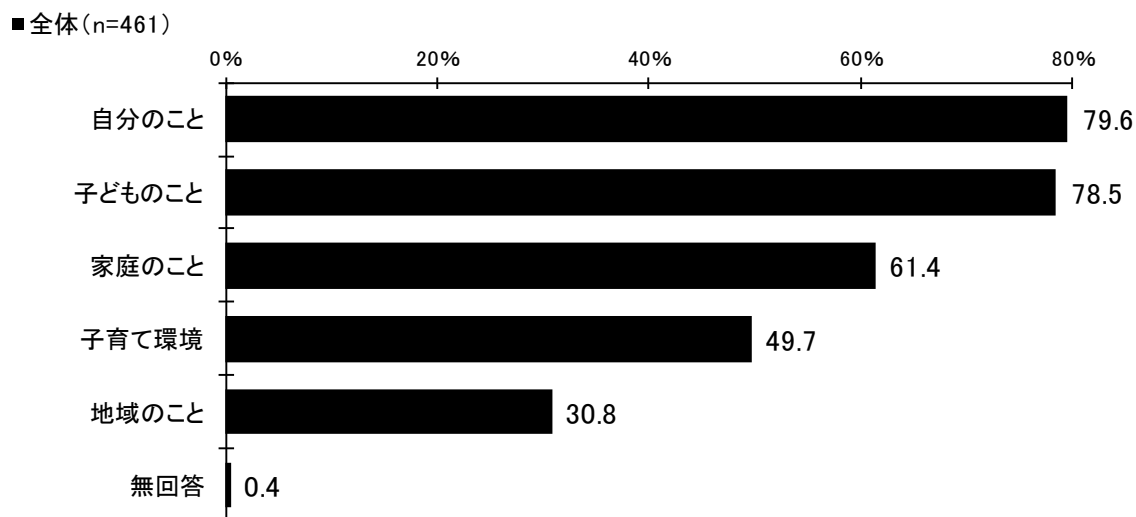


## (43) 子育てに関する悩みごと

問29-1 子育てに関する不安や悩みはどんなことですか。【複数回答】

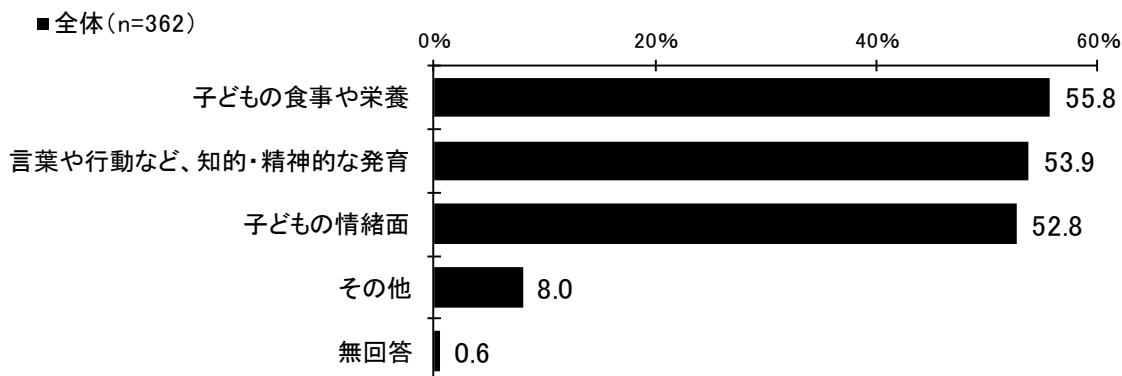
子育てに関する悩みごとについては、全体では「自分のこと」の割合が79.6%で最も高く、次いで「子どものこと」(78.5%)が続き、以下「家庭のこと」(61.4%)、「子育て環境」(49.7%)、「地域のこと」(30.8%)の順となっています。

子育てに関する悩みごと／全体【複数回答】



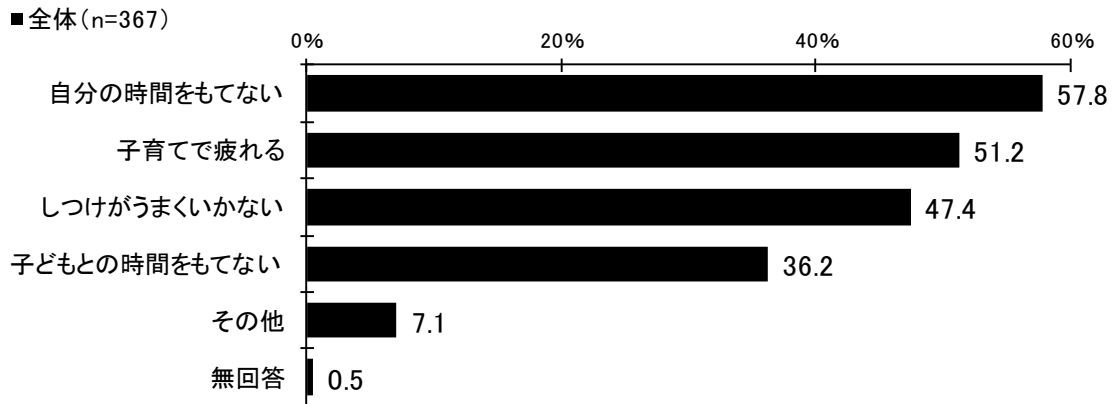
子どものことに関する悩みごとについては、「子どもの食事や栄養」の割合が55.8%で最も高く、次いで「言葉や行動など、知的・精神的な発育」(53.9%)が続き、以下「子どもの情緒面」(52.8%)、「その他」(8.0%)の順となっています。

子育てに関する悩みごと／子どものこと【複数回答】



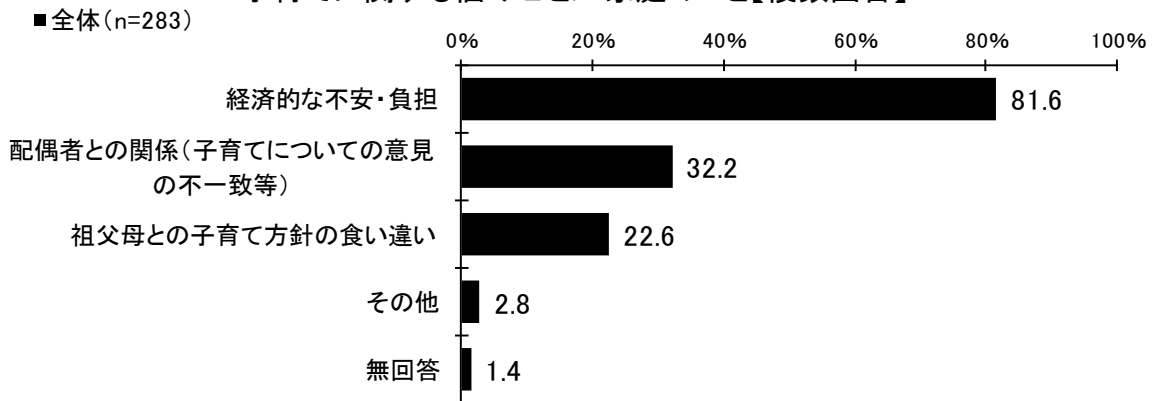
自分のことに関する悩みごとについては、「自分の時間をもてない」の割合が57.8%で最も高く、次いで「子育てで疲れる」(51.2%)が続き、以下「しつけがうまくいかない」(47.4%)、「子どもとの時間をもてない」(36.2%)などの順となっています。

子育てに関する悩みごと／自分のこと【複数回答】



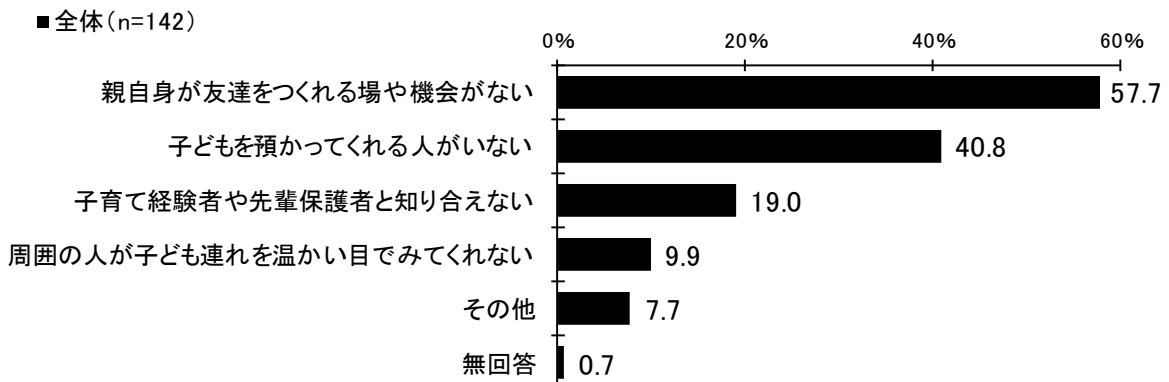
家庭のことに関する悩みごとについては、「経済的な不安・負担」の割合が81.6%で最も高く、次いで「配偶者との関係(子育てについての意見の不一致等)」(32.2%)が続き、以下「祖父母との子育て方針の食い違い」(22.6%)などの順となっています。

子育てに関する悩みごと／家庭のこと【複数回答】



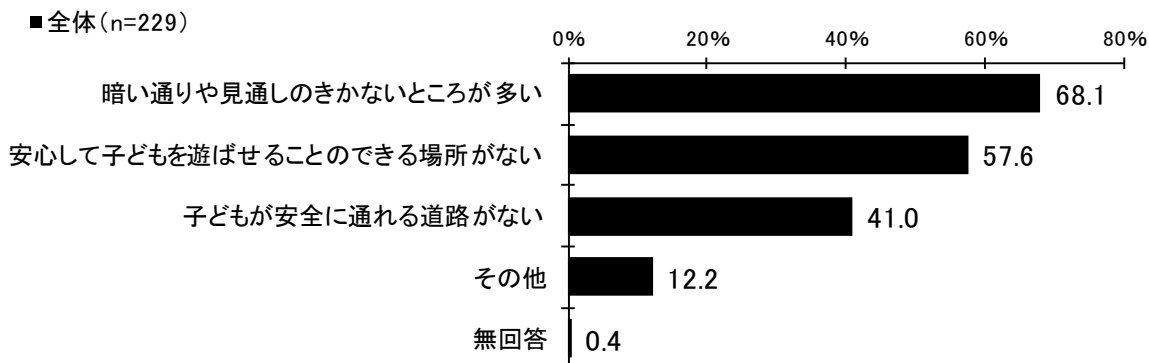
地域のことに関する悩みごとについては、「親自身が友達をつくれる場や機会がない」の割合が57.7%で最も高く、次いで「子どもを預かってくれる人がいない」(40.8%)が続き、以下「子育て経験者や先輩保護者と知り合えない」(19.0%)、「周囲の人が子ども連れを温かい目でみてくれない」(9.9%)などの順となっています。

子育てに関する悩みごと／地域のこと【複数回答】



子育て環境のことに関する悩みごとについては、「暗い通りや見通しのきかないところが多い」の割合が68.1%で最も高く、次いで「安心して子どもを遊ばせることのできる場所がない」(57.6%)が続き、以下「子どもが安全に通れる道路がない」(41.0%)などの順となっています。

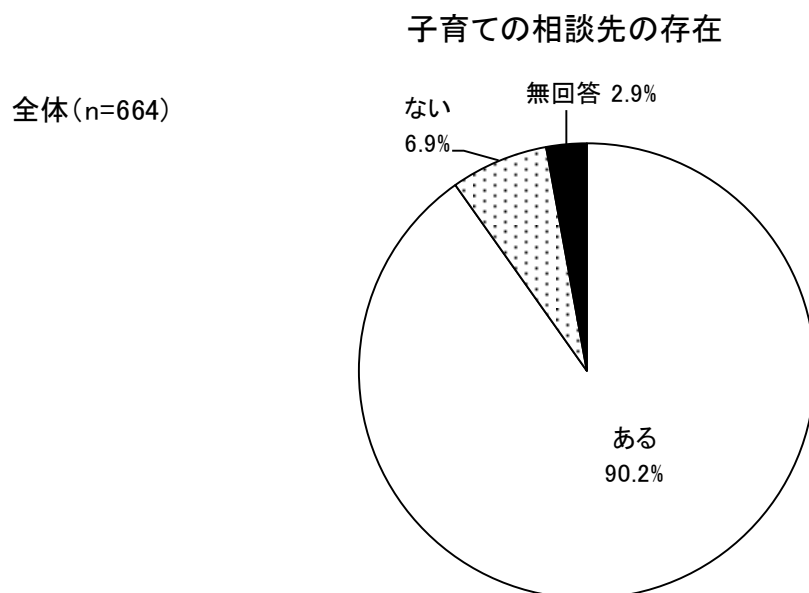
### 子育てに関する悩みごと／子育て環境【複数回答】



### (44) 子育ての相談先の存在

問30 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる先はありますか。

子育ての相談先の存在については、「ある」の割合が90.2%で9割を占めます。一方、「ない」の割合は6.9%となっています。



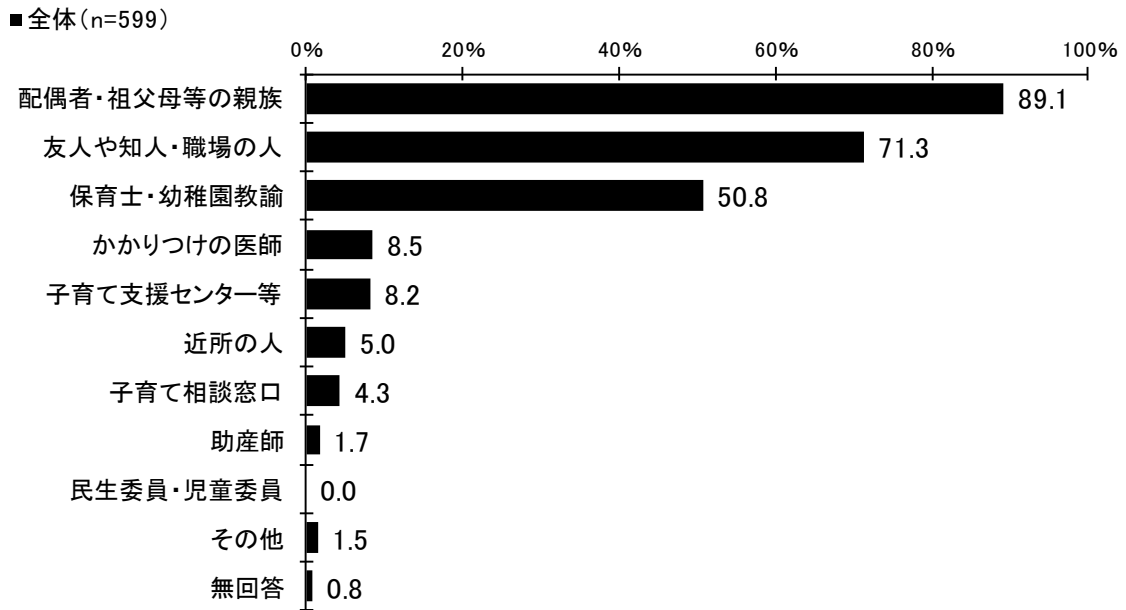
(45) 子育ての相談先

※問30で「ある」に○をつけた方のみ回答

問30-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。【複数回答】

子育ての相談先については、「配偶者・祖父母等の親族」の割合が89.1%で最も高く、次いで「友人や知人・職場の人」（71.3%）、「保育士・幼稚園教諭」（50.8%）が続き、他を引き離します。

子育ての相談先【複数回答】



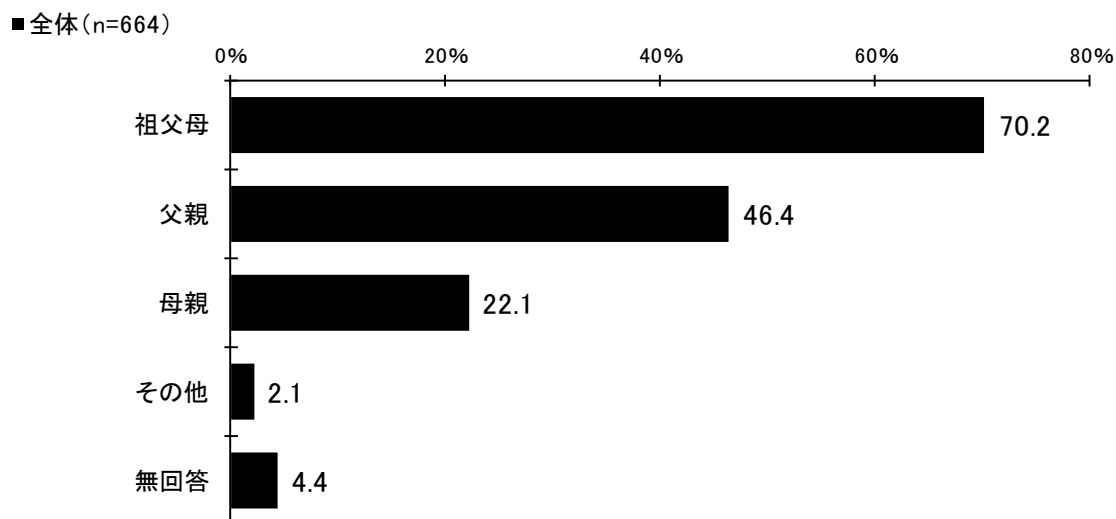
## (46) 産後1ヶ月の家事や子育ての担い手

問31 産後1ヶ月の家事や子育ては誰が行っていましたか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。【複数回答】

### ①母親が入院している間の家事や子育ての担い手

母親が入院している間の家事や子育ての担い手については、「祖父母」の割合が70.2%で最も高く、次いで「父親」(46.4%)が続き、以下「母親」(22.1%)などの順となっています。

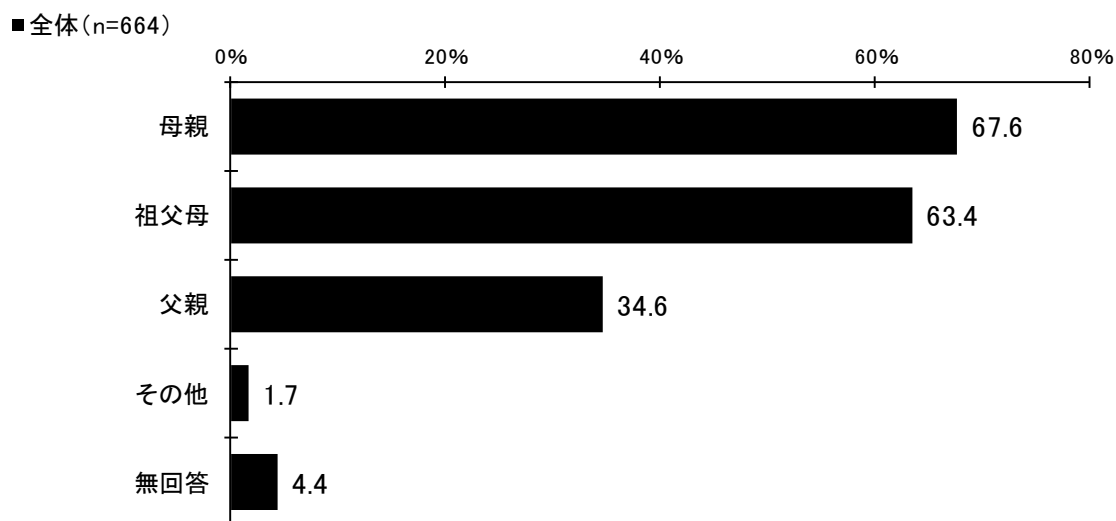
#### 母親が入院している間の家事や子育ての担い手【複数回答】



### ②母親が退院してからの家事や子育ての担い手

母親が退院してからの家事や子育ての担い手については、「母親」の割合が67.6%で最も高く、次いで「祖父母」(63.4%)が続き、以下「父親」(34.6%)などの順となっています。

#### 母親が退院してからの家事や子育ての担い手【複数回答】



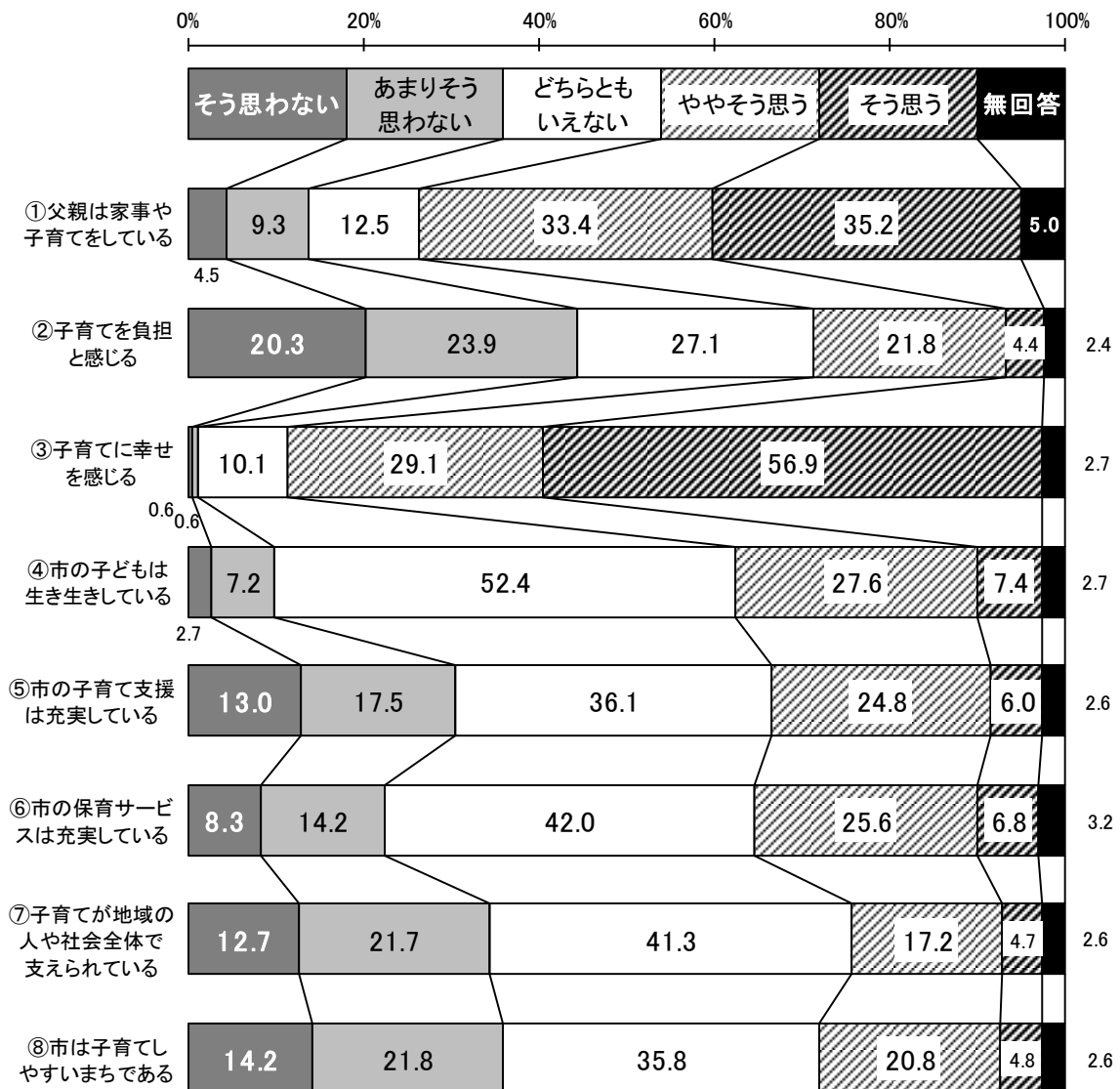
(47) 子育てに関することへの考え

問32 次の項目について、あなたのお考えをお答えください。

子育てに関することへの考えについては、“そう思わない”（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計）の割合をみると、『②子育てを負担と感ずる』が44.2%で最も高く、次いで『⑧市は子育てしやすいまちである』（36.0%）が続き、以下『⑦子育てが地域の人や社会全体で支えられている』（34.4%）、『⑤市の子育て支援は充実している』（30.5%）の順となっています。

一方、“そう思う”（「ややそう思う」と「そう思う」の合計）の割合をみると、『③子育てに幸せを感じる』が86.0%で最も高く、次いで『①父親は家事や子育てをしている』（68.6%）が続き、以下『④市の子どもは生き生きしている』（35.0%）、『⑥市の保育サービスは充実している』（32.4%）などの順となっています。

子育てに関することへの考え (n=664)





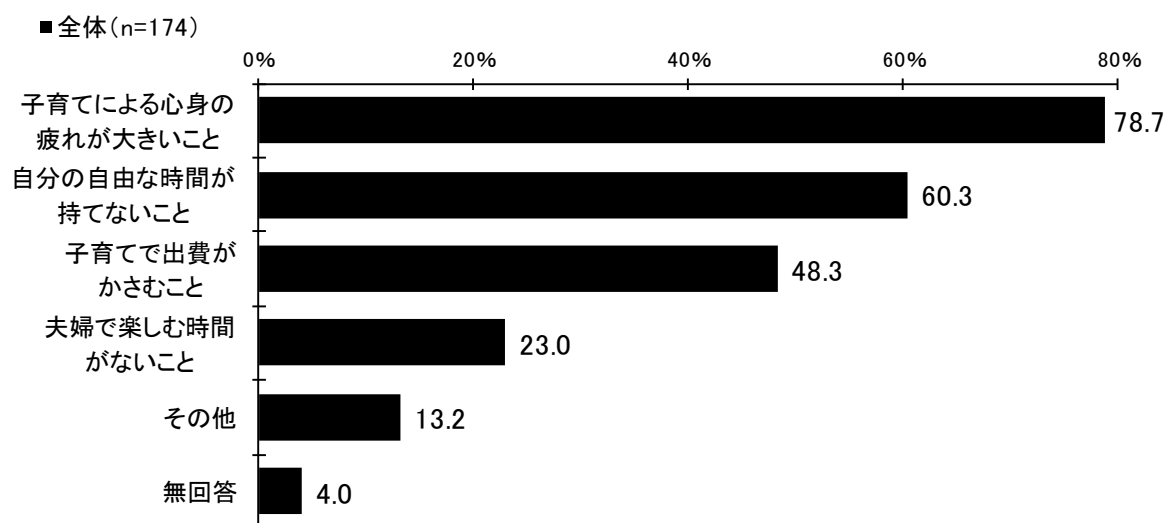
## (48) 子育てに関して負担に感じていること

※問32の②で「そう思う」「ややそう思う」に○をつけた方のみ回答

問32-1 子育てに関して負担に感じていることは何ですか。【複数回答】

子育てに関して負担に感じていることについては、「子育てによる心身の疲れが大きいこと」の割合が78.7%で最も高く、次いで「自分の自由な時間が持てないこと」(60.3%)が続き、以下「子育てで出費がかさむこと」(48.3%)、「夫婦で楽しむ時間がないこと」(23.0%)などの順となっています。

子育てに関して負担に感じていること【複数回答】

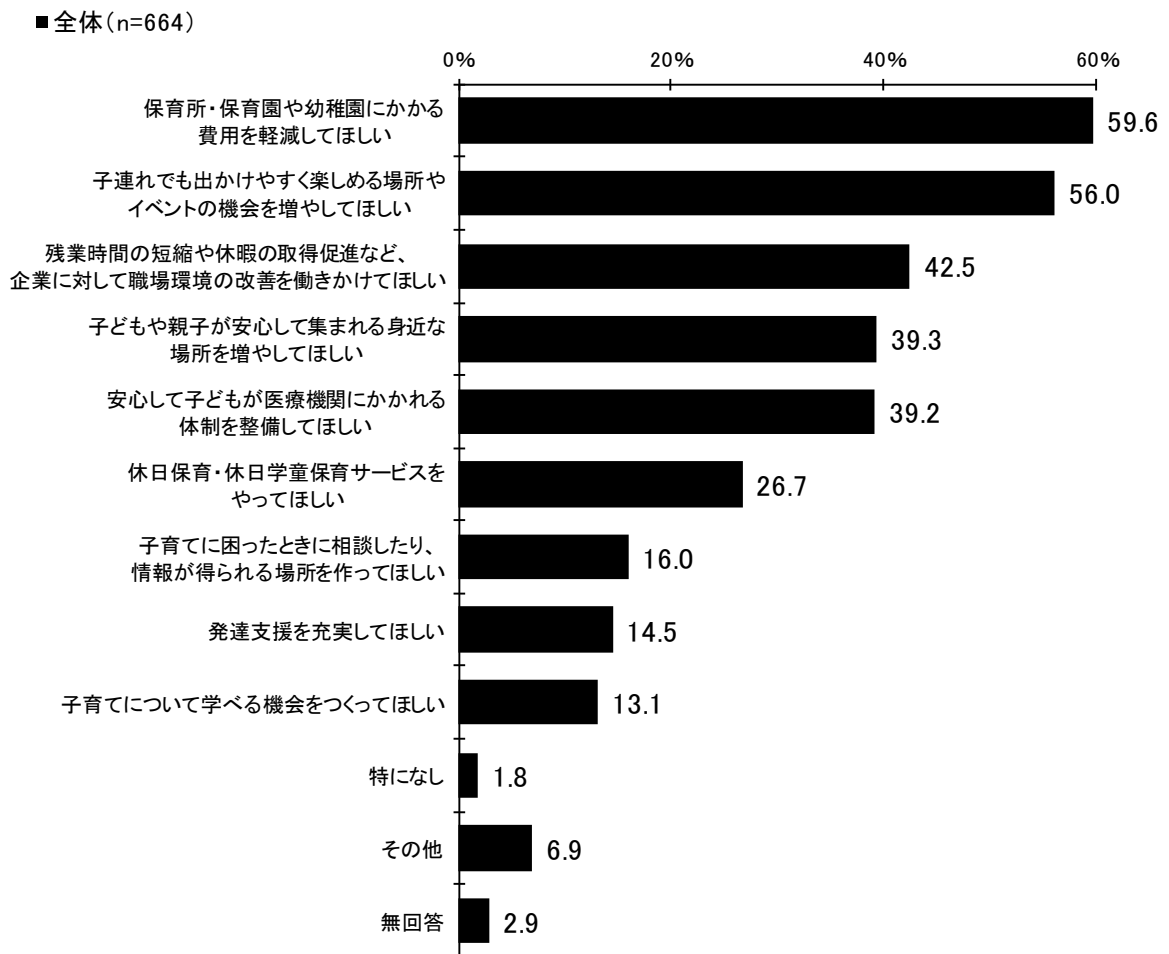


(49) 子育て支援で充実を図ってほしいこと

問33 子育て支援で充実を図ってほしいことは何ですか。【複数回答】

子育て支援で充実を図ってほしいことについては、「保育所・保育園や幼稚園にかかる費用を軽減してほしい」の割合が59.6%で最も高く、次いで「子連れでも出かけやすく楽しめる場所やイベントの機会を増やしてほしい」(56.0%)が続き、以下「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい」(42.5%)、「子どもや親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほしい」(39.3%)、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい」(39.2%)などの順となっています。

子育て支援で充実を図ってほしいこと【複数回答】



## Ⅳ. 小学生アンケート調査結果

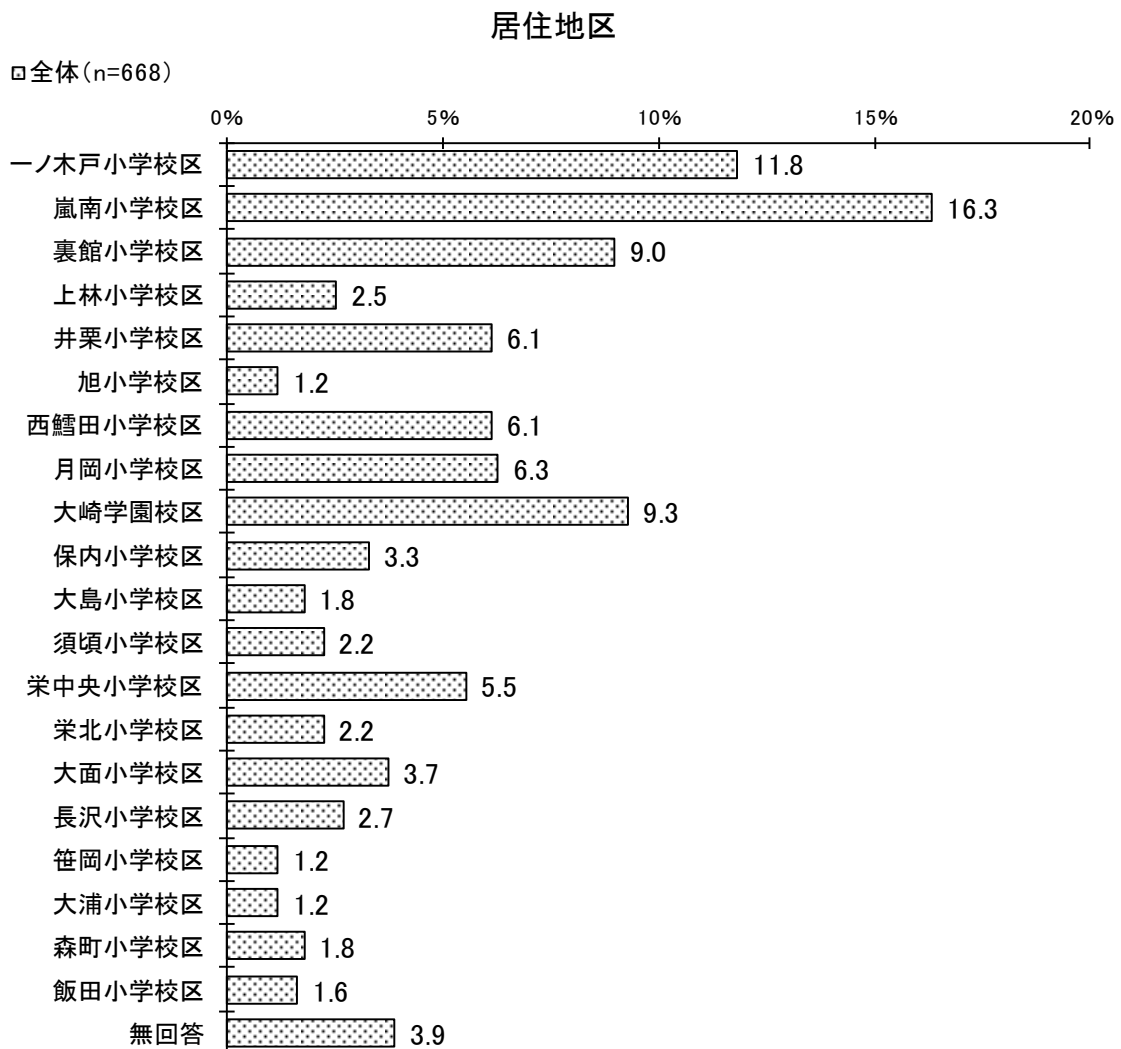
### 1 お住まいの地域について

#### (1) 居住地区

問1 宛名のお子さんのお住まいの地域はどちらですか。

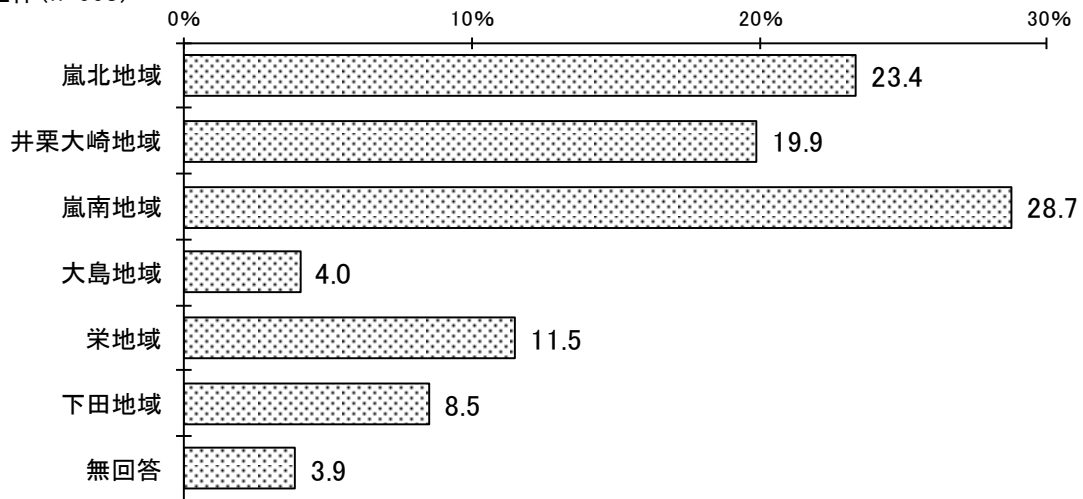
居住地区については、「嵐南小学校区」の割合が16.3%で最も高く、次いで「一ノ木戸小学校区」(11.8%)が続き、以下「大崎学園校区」(9.3%)、「裏館小学校区」(9.0%)、「月岡小学校区」(6.3%)などの順となっています。

生活圏域については、「嵐南地域」の割合が28.7%で最も高く、次いで「嵐北地域」(23.4%)が続き、以下「井栗大崎地域」(19.9%)、「栄地域」(11.5%)などの順となっています。



## 生活圏域

□全体(n=668)



## 生活圏域(学区別)

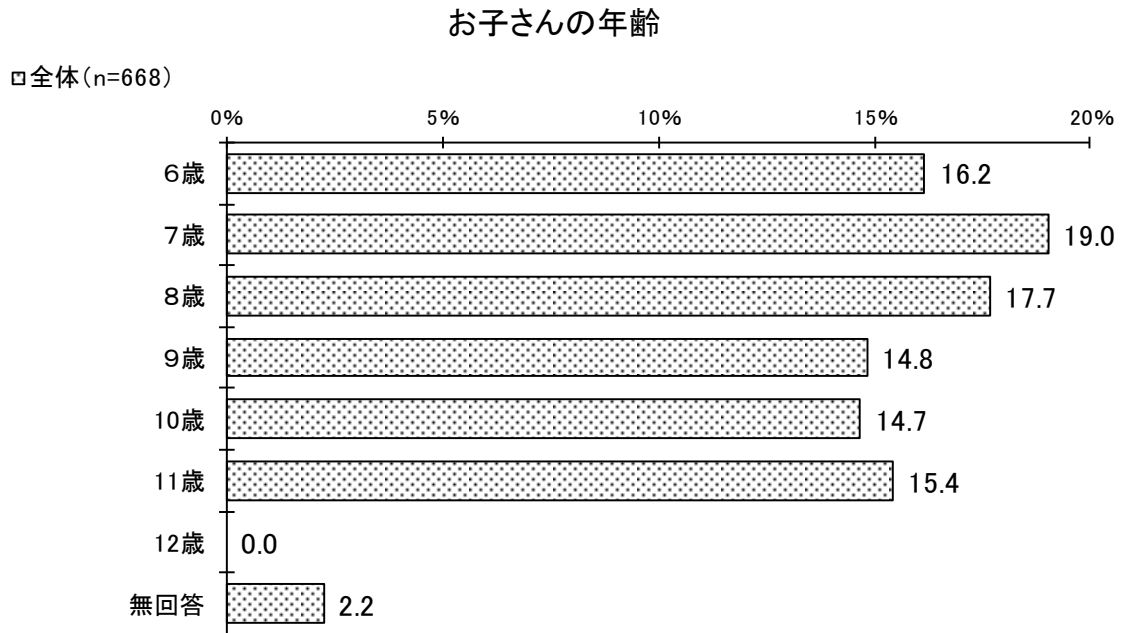
圏域	小学校
嵐北地域	一ノ木戸小学校
	裏館小学校
	上林小学校
井栗大崎地域	井栗小学校
	旭小学校
	保内小学校
	大崎学園
嵐南地域	嵐南小学校
	西鱈田小学校
	月岡小学校
大島地域	大島小学校
	須頃小学校
栄地域	栄中央小学校
	栄北小学校
	大面小学校
下田地域	長沢小学校
	笹岡小学校
	大浦小学校
	森町小学校
	飯田小学校

## 2 お子さんご家族の状況について

### (2) お子さんの年齢

問2 宛名のお子さんの年齢は何歳ですか。

お子さんの年齢については、「7歳」の割合が19.0%で最も高く、次いで「8歳」(17.7%)が続き、以下「6歳」(16.2%)、「11歳」(15.4%)などの順となっています。

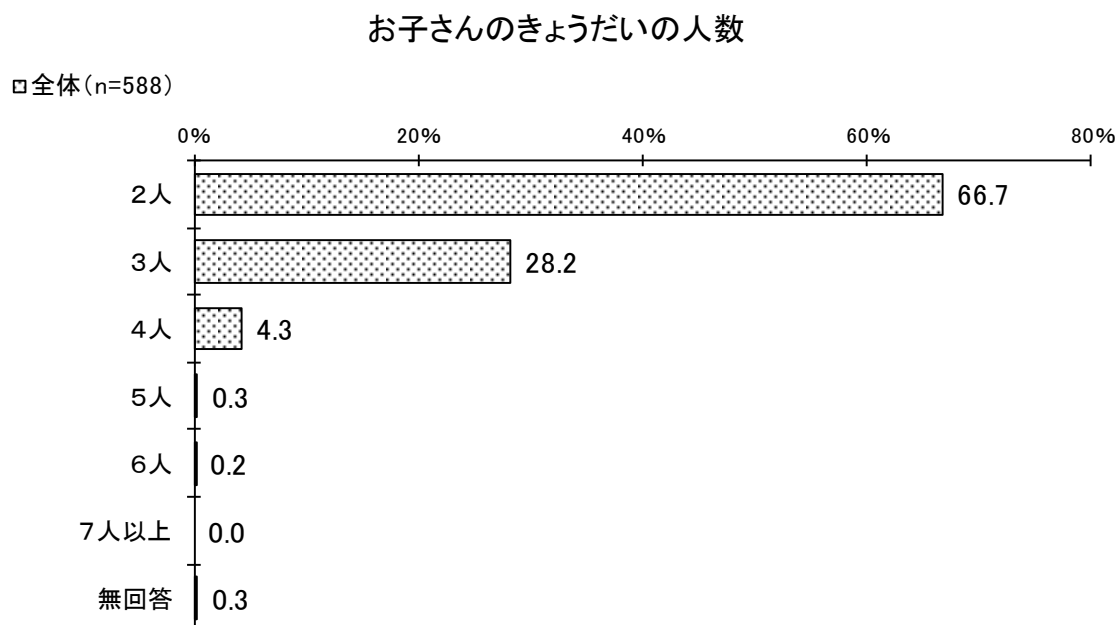
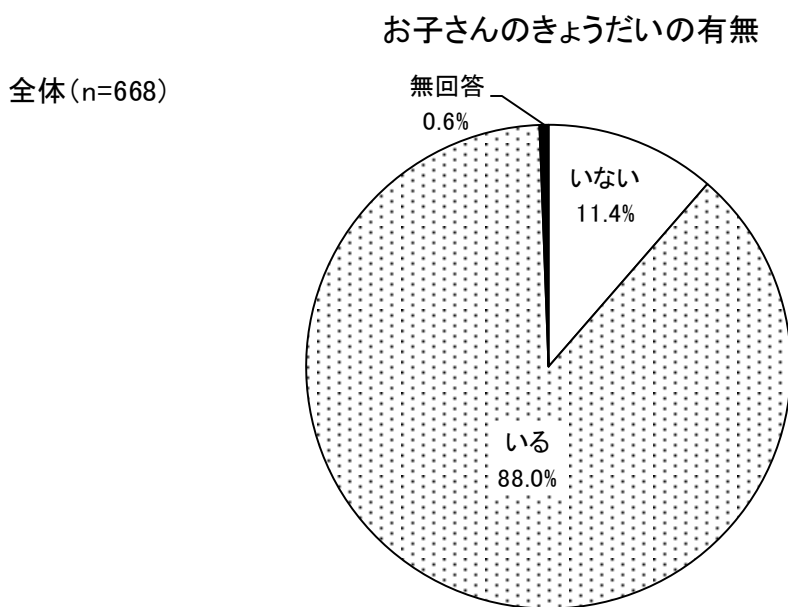


### (3) お子さんのきょうだいについて

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。  
※お子さんを含めた人数

お子さんのきょうだいの有無については、「いる」の割合が88.0%、「いない」の割合が11.4%となっています。

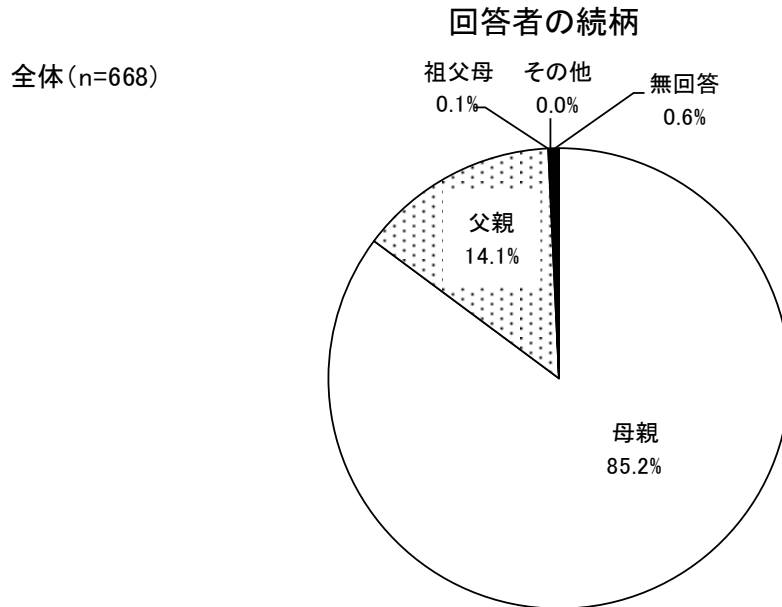
きょうだいの人数については、「2人」の割合が66.7%で最も高く、他を引き離します。次いで「3人」の割合が28.2%で、2～3人きょうだいが9割以上を占めます。



#### (4) 回答者の続柄

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

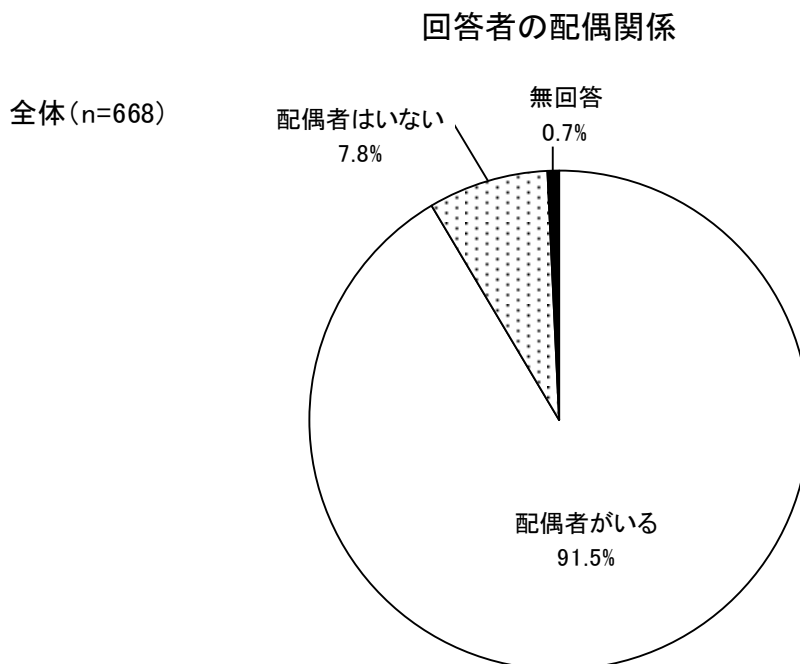
回答者の続柄については、「母親」の割合が85.2%で「父親」(14.1%)の割合を大きく上回ります。



#### (5) 回答者の配偶関係

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」の割合が91.5%で「配偶者がいない」(7.8%)の割合を大きく上回ります。

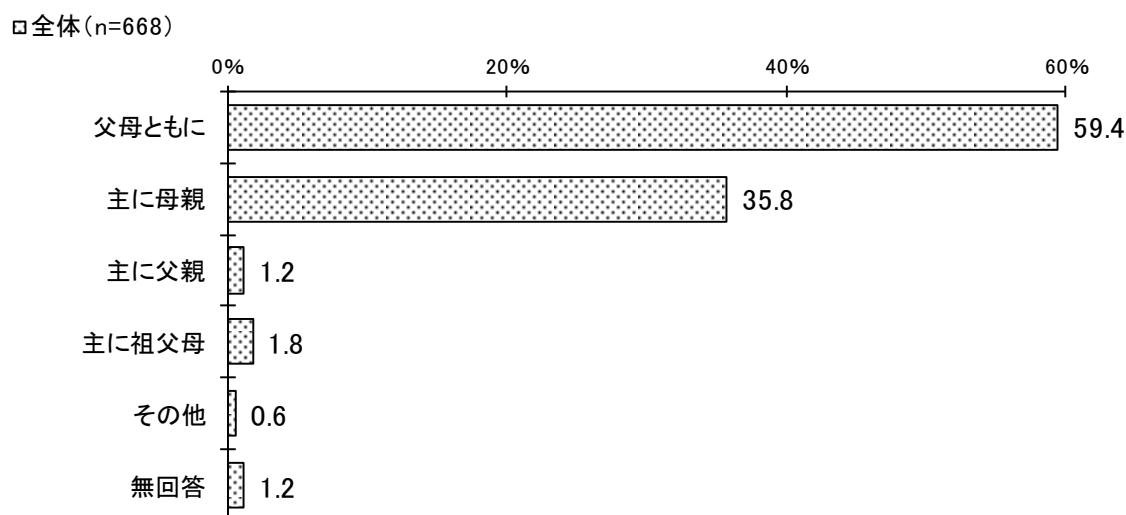


## (6) 子育ての主な担い手

問6 ご家庭において、宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

子育ての主な担い手については、「父母ともに」の割合が59.4%で最も高く、次いで「主に母親」（35.8%）が続き、以下「主に祖父母」（1.8%）などの順となっています。

子育ての主な担い手

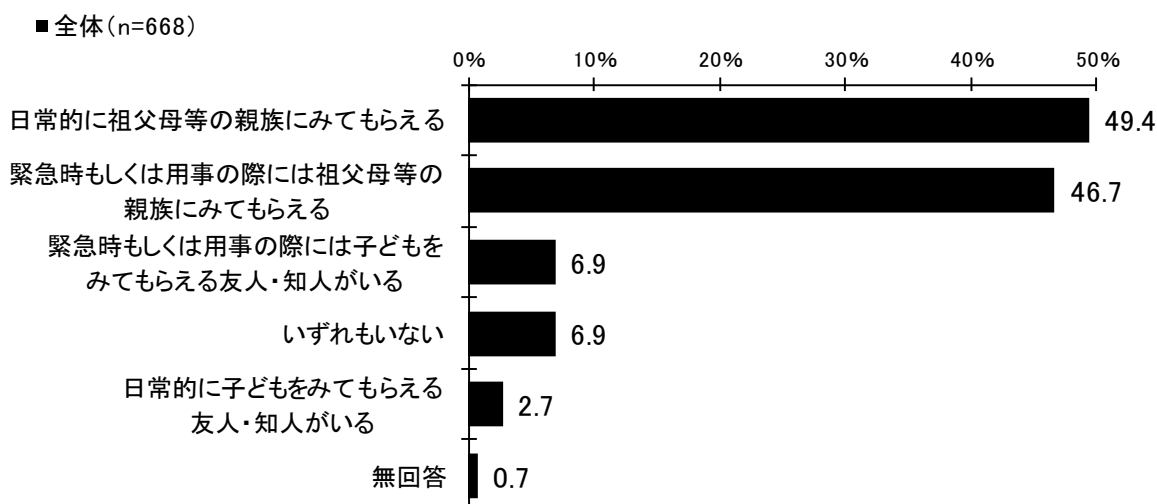


## (7) お子さんをみてもらえる親族・知人

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【複数回答】

お子さんをみてもらえる親族・知人については、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が49.4%で最も高く、次いで「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」（46.7%）が続きます。

お子さんをみてもらえる親族・知人【複数回答】





### 3 保護者の就労状況について

#### (8) 保護者の就労状況

問8 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

##### ①母親

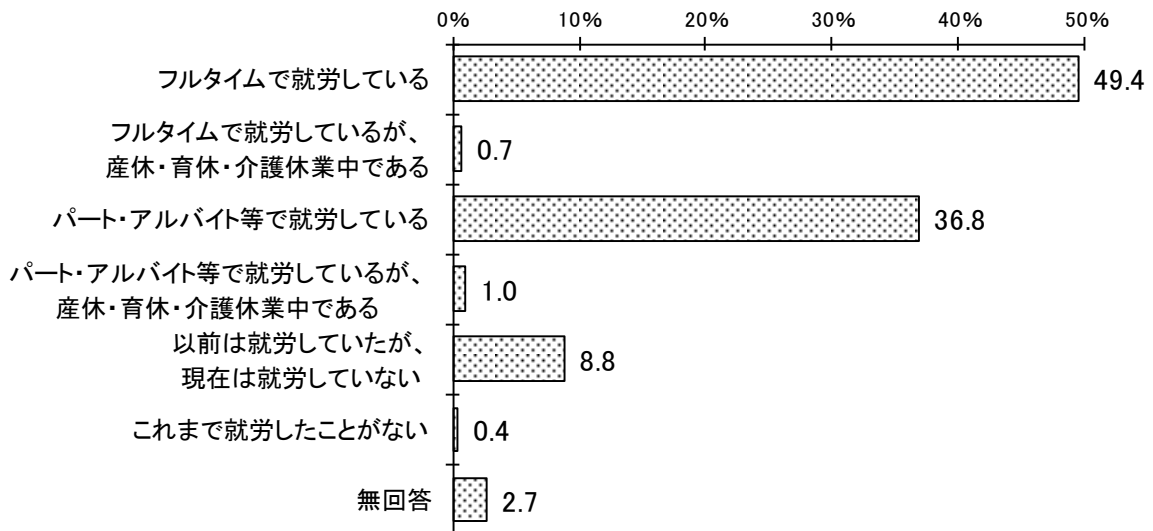
母親の就労状況については、「フルタイムで就労している」の割合が49.4%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労している」(36.8%)が続き、以下「以前は就労していたが、現在は就労していない」(8.8%)などの順となっています。

1週当たりの就労日数は「5日」が77.7%、1日当たりの就労時間は「8時間」が40.5%でそれぞれ最も高くなっています。

家を出る時間は「8時」が52.0%、帰宅時間は「18時」が33.8%でそれぞれ最も高くなっています。

母親の就労状況

□全体(n=668)



1週当たりの就労日数

全体 (n=588)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
n	1	3	16	35	457	71	1	4
%	0.2	0.5	2.7	6.0	77.7	12.1	0.2	0.7

1日当たりの就労時間

全体 (n=588)	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間
n	0	3	7	23	93	73	61	238	39
%	0.0	0.5	1.2	3.9	15.8	12.4	10.4	40.5	6.6

全体 (n=588)	10時間	11時間	12時間以上	無回答
n	30	8	9	4
%	5.1	1.4	1.5	0.7

### 母親が家を出る時間

全体 (n=588)	0時～ 5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
n	2	2	155	306	88	13	1	2	3
%	0.3	0.3	26.4	52.0	15.0	2.2	0.2	0.3	0.5

全体 (n=588)	14時	15時～ 19時	20時～ 23時	無回答
n	1	2	3	10
%	0.2	0.3	0.5	1.7

### 母親の帰宅時間

全体 (n=588)	0時～ 5時	6時～ 12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時
n	2	9	11	10	53	72	102	199	85
%	0.3	1.5	1.9	1.7	9.0	12.2	17.3	33.8	14.5

全体 (n=588)	20時	21時	22時～ 23時	無回答
n	26	4	5	10
%	4.4	0.7	0.9	1.7

## ②父親

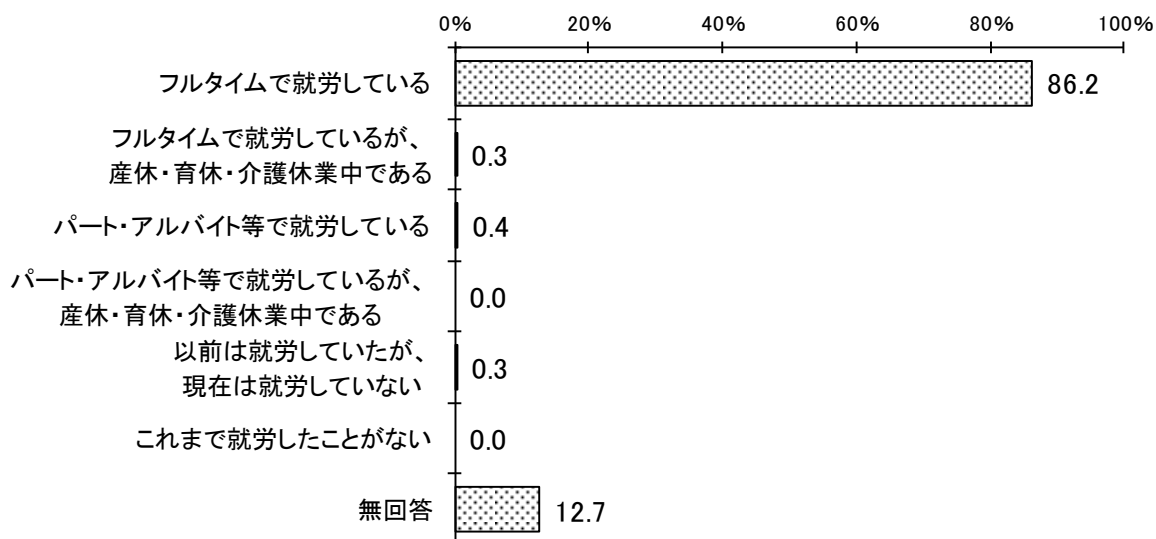
父親の就労状況については、「フルタイムで就労している」の割合が86.2%で最も高く、8割以上を占めます。

1週当たりの就労日数は「5日」が61.4%、1日当たりの就労時間は「8時間」が40.4%でそれぞれ最も高くなっています。

家を出る時間は「7時」が52.0%、帰宅時間は「19時」が27.0%でそれぞれ最も高くなっています。

### 父親の就労状況

□全体(n=668)



1週当たりの就労日数

全体 (n=581)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
n	0	0	3	4	357	195	15	7
%	0.0	0.0	0.5	0.7	61.4	33.6	2.6	1.2

1日当たりの就労時間

全体 (n=581)	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間
n	0	0	0	0	0	2	5	235	93
%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.9	40.4	16.0

全体 (n=581)	10時間	11時間	12時間 以上	無回答
n	113	31	87	15
%	19.4	5.3	15.0	2.6

父親が家を出る時間

全体 (n=581)	0時～ 5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
n	13	51	302	171	10	5	2	2	2
%	2.2	8.8	52.0	29.4	1.7	0.9	0.3	0.3	0.3

全体 (n=581)	14時	15時～ 19時	20時～ 23時	無回答
n	0	4	2	17
%	0.0	0.7	0.3	2.9

父親の帰宅時間

全体 (n=581)	0時～ 5時	6時～ 12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時
n	6	7	0	0	0	3	35	145	157
%	1.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.5	6.0	25.0	27.0

全体 (n=581)	20時	21時	22時～ 23時	無回答
n	98	64	48	18
%	16.9	11.0	8.3	3.1

## (9) フルタイムへの転換希望

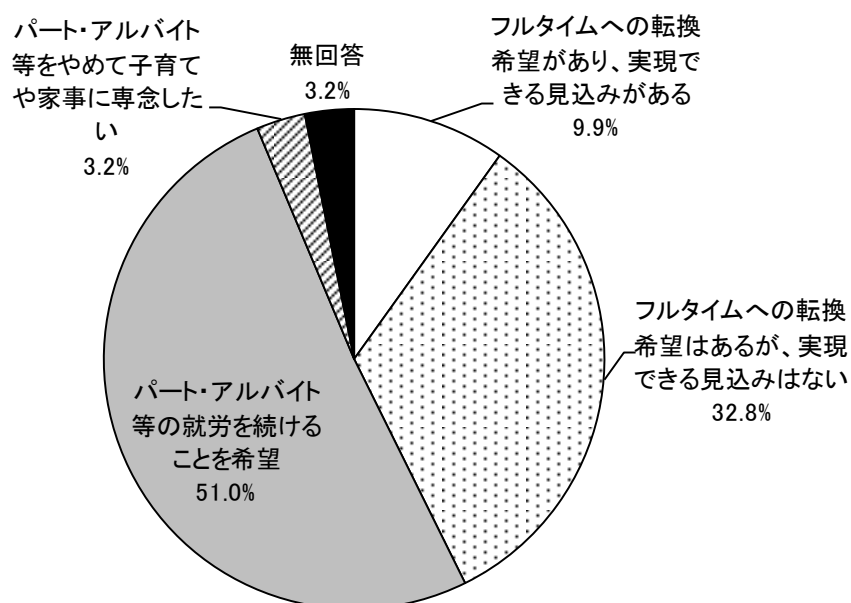
※問8で「パート・アルバイト等で就労している」に○をつけた方のみ回答  
問9 フルタイムへの転換希望はありますか。

### ①母親

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が51.0%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(32.8%)が続き、以下「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(9.9%)などの順となっています。

母親のフルタイムへの転換希望

全体(n=253)



### ②父親

父親のフルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が3人となっています。

父親のフルタイムへの転換希望

フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	3人
-----------------------------	----

(10) 就労希望

※問8で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」に○をつけた方のみ回答

問10 就労したいという希望はありますか。

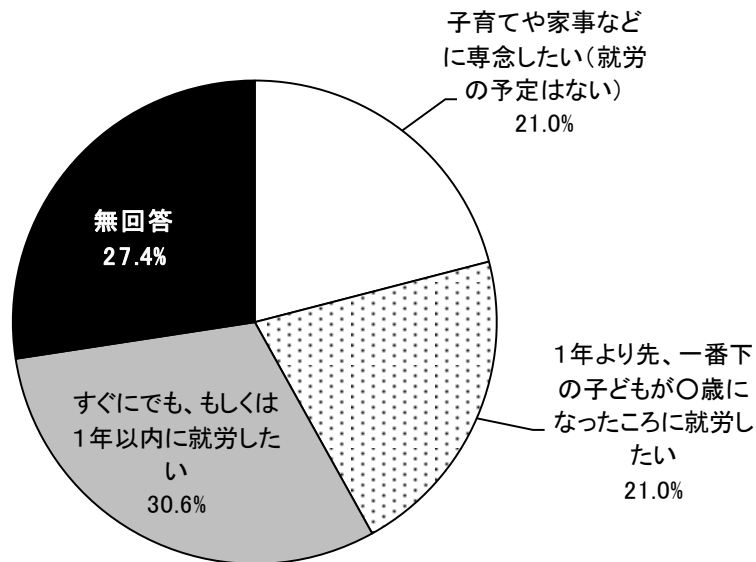
①母親

母親の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が30.6%で最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」及び「1年より先、一番下の子どもが○歳になったところに就労したい」(同率21.0%)の順となっています。

1年より先、就労を考えるころの一番下の子どもの年齢については、「7歳」が46.2%で最も高くなっています。

母親の就労希望

全体(n=62)



母親が1年より先、就労を考えるころの一番下の子どもの年齢

全体 (n=13)	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳
n	1	0	0	0	0	2	6	0	2
%	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	46.2	0.0	15.4

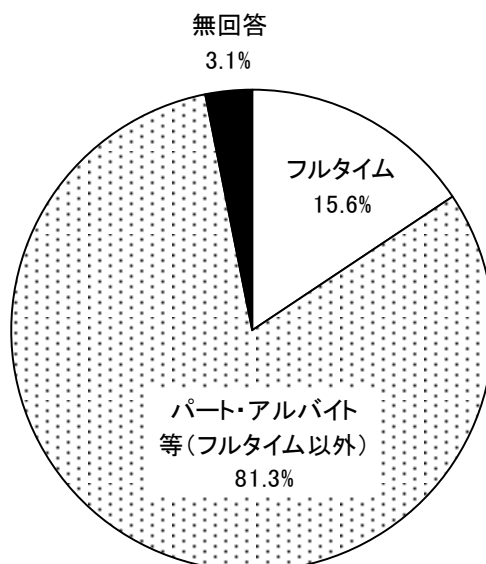
全体 (n=13)	10歳	11歳	12歳	13歳以上	無回答
n	1	0	0	0	1
%	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7

問10①母親の就労希望で「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい」または「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」のいずれかに回答した方（32人）に、希望する就労形態について尋ねたところ、「パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）」の割合が81.3%で、「フルタイム」（15.6%）の割合を上回ります。

1週当たりの希望勤務日数は「5日」が50.0%、1日当たりの希望勤務時間は「5時間」が50.0%でそれぞれ最も高くなっています。

### 母親が希望する就労形態

全体(n=32)



### フルタイム以外で希望する1週当たりの希望勤務日数

全体 (n=26)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
n	0	0	5	4	13	1	0	3
%	0.0	0.0	19.2	15.4	50.0	3.8	0.0	11.5

### フルタイム以外で希望する1日当たりの希望勤務時間

全体 (n=26)	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間
n	0	0	0	4	13	7	1	0	0
%	0.0	0.0	0.0	15.4	50.0	26.9	3.8	0.0	0.0

全体 (n=26)	10時間	11時間	12時間 以上	無回答
n	0	0	0	1
%	0.0	0.0	0.0	3.8

②父親

父親の就労希望については、「無回答」が2人となっています。

1年より先、就労を考えるころの一番下の子どもの年齢については、該当者がいませんでした。

父親の就労希望

無回答	2人
-----	----

父親が1年より先、就労を考えるころの一番下の子どもの年齢…該当者なし

父親が希望する就労形態については、該当者がいませんでした。

## 4 職場の両立支援制度について

### (11) 父母の育児休業の取得状況

問11 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

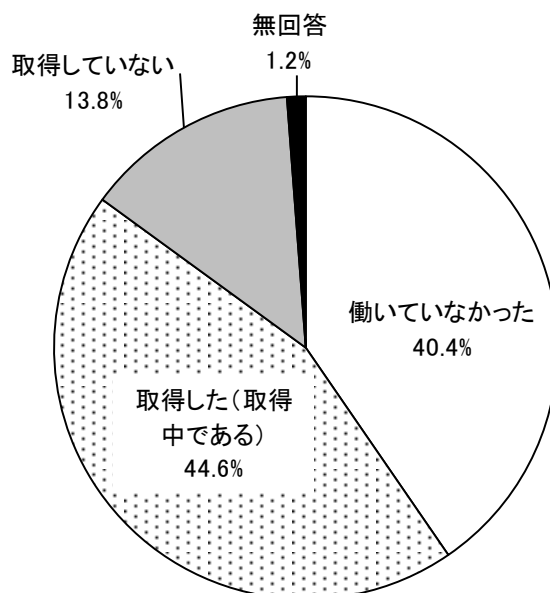
#### ①母親

母親の育児休業の取得状況については、「取得した（取得中である）」の割合が44.6%で最も高く、次いで「働いていなかった」（40.4%）が続き、以下「取得していない」（13.8%）の順となっています。

育児休業を取得していない理由については、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が25.0%で最も高く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」（23.9%）が続き、以下「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」（19.6%）、「収入減となり、経済的に苦しくなる」（15.2%）などの順となっています。

母親の育児休業の取得状況

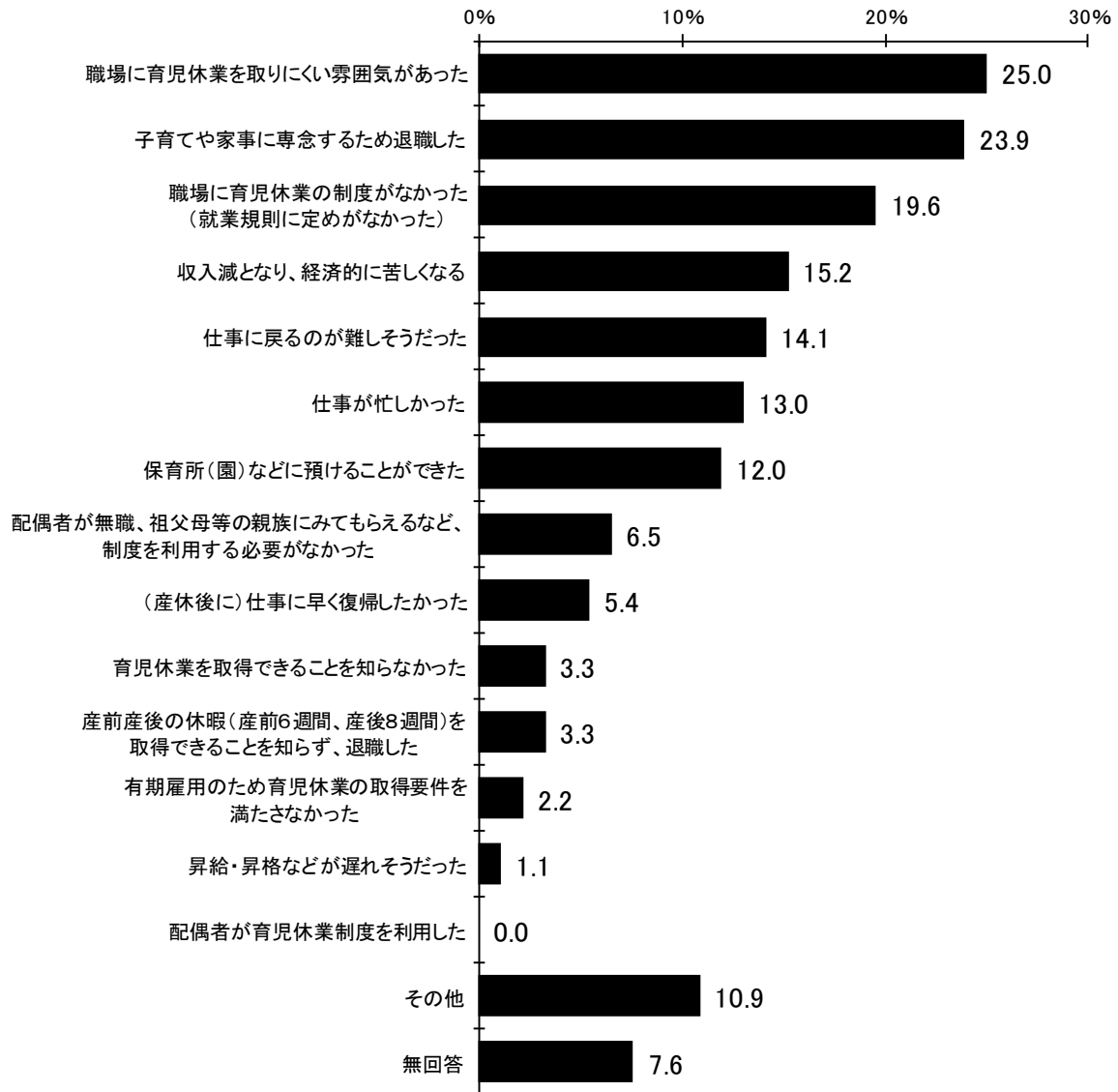
全体(n=668)





母親が育児休業を取得していない理由【複数回答】

■ 全体 (n=92)



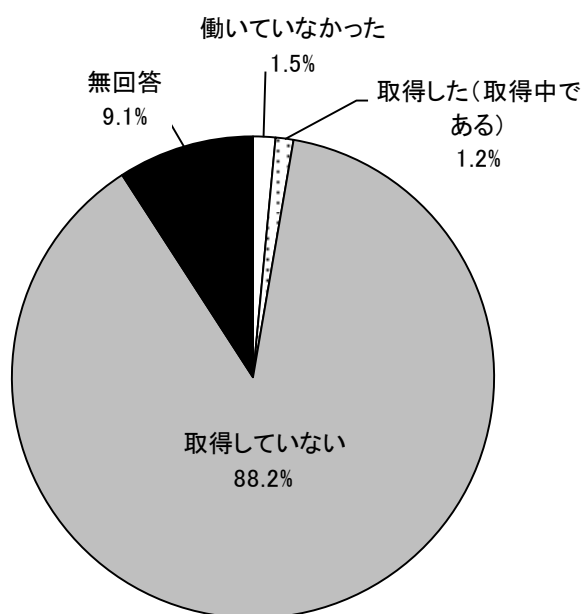
## ②父親

父親の育児休業の取得状況については、「取得していない」の割合が88.2%で最も高く、9割弱を占めます。

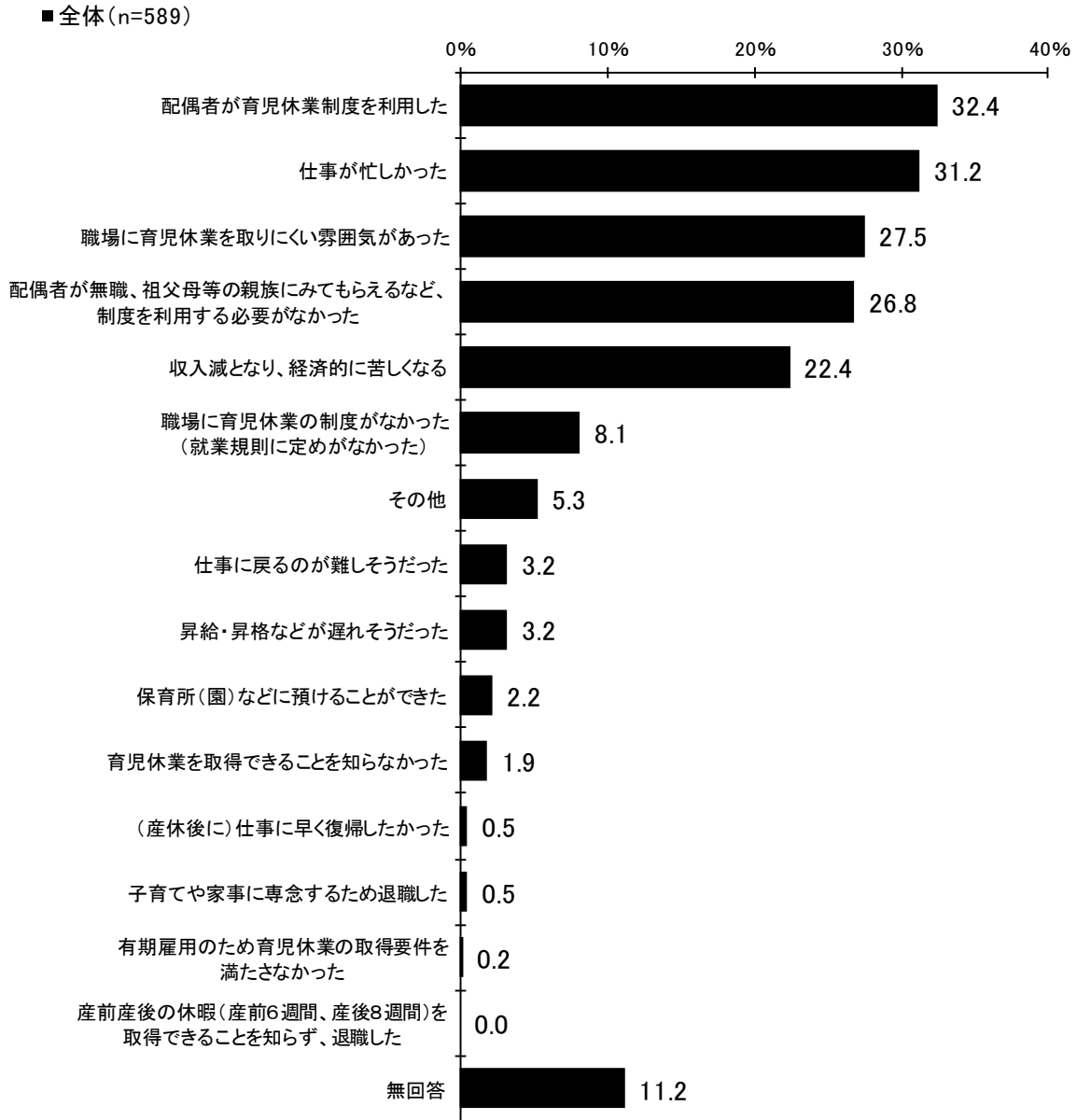
育児休業を取得していない理由については、「配偶者が育児休業制度を利用した」の割合が32.4%で最も高く、次いで「仕事が忙しかった」(31.2%)が続き、以下「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(27.5%)、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」(26.8%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(22.4%)などの順となっています。

父親の育児休業の取得状況

全体(n=668)



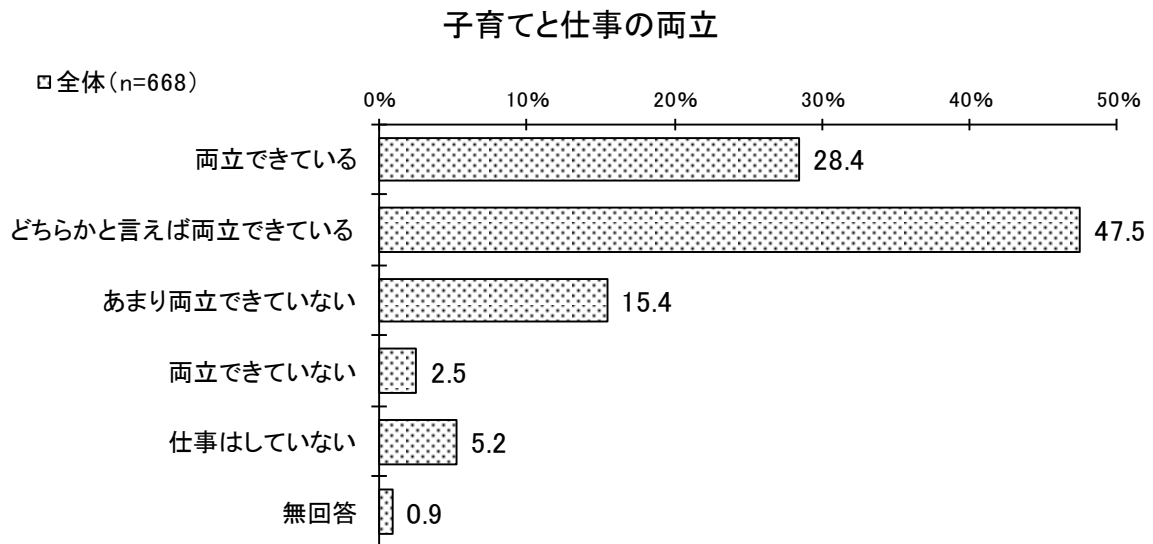
父親が育児休業を取得していない理由【複数回答】



## (12) 子育てと仕事の両立

問12 現在、子育てと仕事が両立できていると思いますか。

子育てと仕事の両立については、「どちらかと言えば両立できている」の割合が47.5%で最も高く、次いで「両立できている」(28.4%)が続き、以下「あまり両立できていない」(15.4%)などの順となっています。



## 5 病気の際の対応について

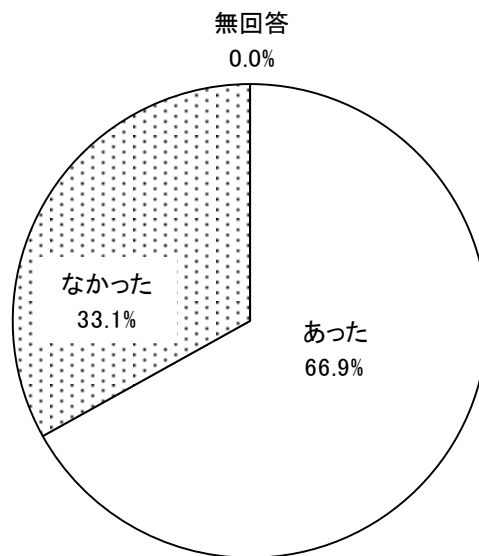
### (13) お子さんが病気やケガで小学校を休んだ経験

問13 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで小学校を欠席したことはありますか。

お子さんが病気やケガで小学校を休んだ経験については、「あった」の割合が66.9%で、「なかった」(33.1%)の割合を上回ります。

#### お子さんが病気やケガで小学校を休んだ経験

全体(n=668)



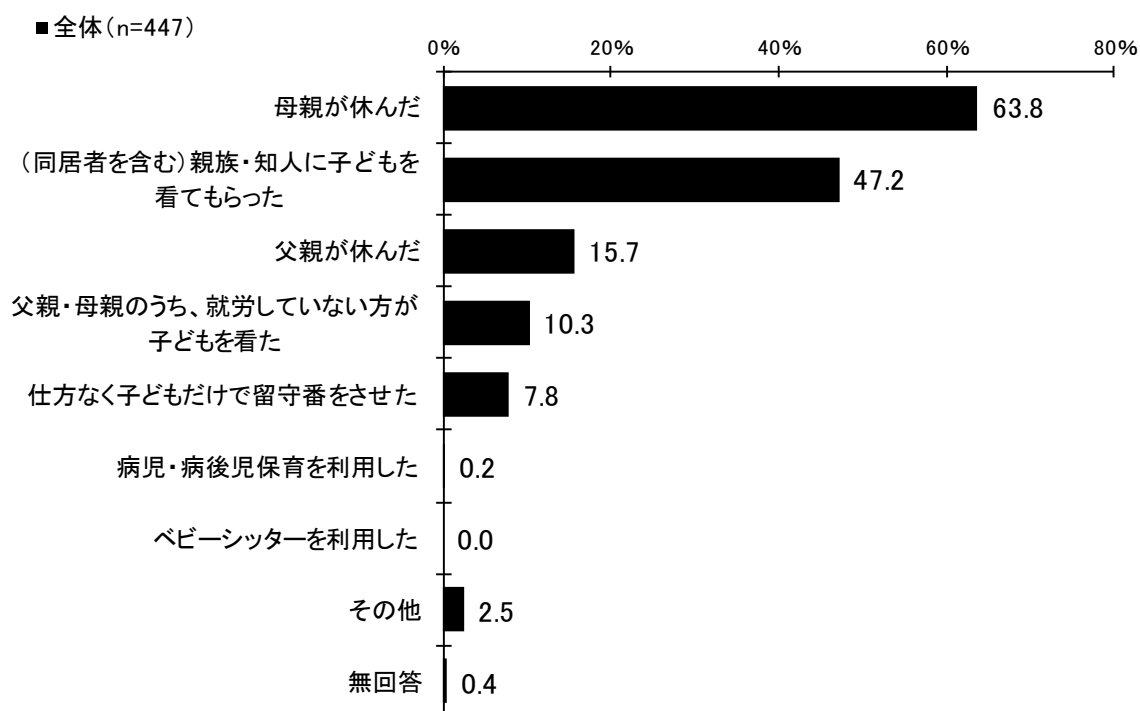
## (14) 病気やケガで小学校を欠席した際の対処方法

※問13で「あった」に○をつけた方のみ回答

問13-1 宛名のお子さんが病気やケガで小学校を欠席した場合に、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。なお、半日程度の場合も1日と数えます。【複数回答】

病気やケガで小学校を欠席した際の対処方法については、「母親が休んだ」の割合が63.8%で最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」(47.2%)が続き、以下「父親が休んだ」(15.7%)、「父親・母親のうち、就労していない方が子どもを看た」(10.3%)などの順となっています。

### 病気やケガで小学校を欠席した際の対処方法【複数回答】



### 対処した日数

	全体	1日～5日	6日～10日	11日～15日	16日～20日	21日～25日	26日～30日	31日以上	無回答
1. 父親が休んだ	n=70	66	3	0	0	0	0	0	1
	%	94.3	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
2. 母親が休んだ	n=285	229	26	6	3	1	0	1	19
	%	80.4	9.1	2.1	1.1	0.4	0.0	0.4	6.7
3. 親族・知人に子どもを看てもらった	n=211	169	26	2	1	0	0	0	13
	%	80.1	12.3	0.9	0.5	0.0	0.0	0.0	6.2
4. 就労していない方が子どもを看た	n=46	38	6	0	0	0	0	0	2
	%	82.6	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3
5. 病児・病後児保育を利用した	n=1	1	0	0	0	0	0	0	0
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6. ベビーシッターを利用した	n=0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	-	-	-	-	-	-	-	-
7. 子どもだけで留守番をさせた	n=35	30	0	0	0	0	0	0	5
	%	85.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
8. その他	n=11	6	2	0	0	0	0	0	3
	%	54.5	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3

(15) 病児・病後児保育施設等の利用希望

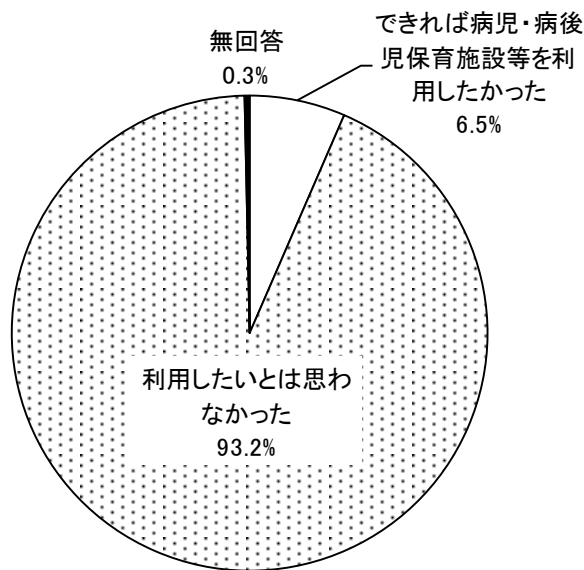
※問13-1で「父親が休んだ」「母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方のみ回答  
 問13-2 できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思われましたか。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

病児・病後児保育施設等の利用希望については、「利用したいとは思わなかった」の割合が93.2%で9割以上を占めます。一方、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった」の割合は6.5%でした。

対処したかった日数については、「1日～5日」の割合が84.2%で最も高くなっています。

病児・病後児保育施設等の利用希望

全体(n=292)



利用したかった日数

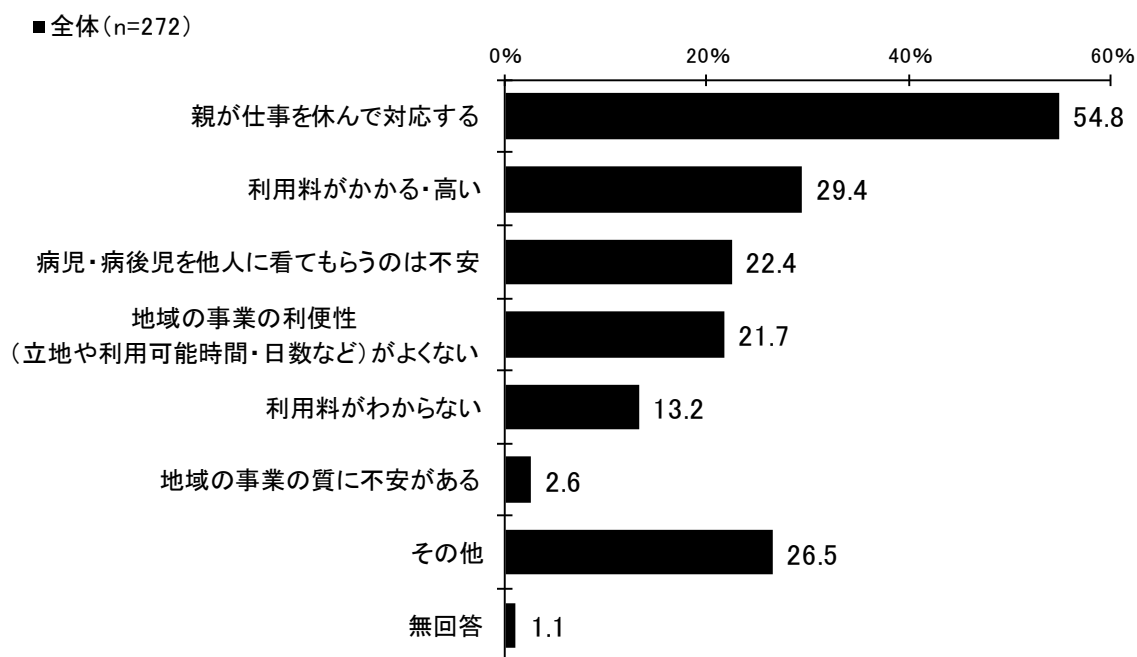
全体 (n=19)	1日～ 5日	6日～ 10日	11日～ 15日	16日～ 20日	21日～ 25日	26日～ 30日	31日以上	無回答
n	16	0	0	0	0	0	0	3
%	84.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.8

## (16) 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わなかった理由

※問13-2で「利用したいと思わなかった」に○をつけた方のみ回答  
問13-3 利用したいと思わない理由はなんですか。【複数回答】

病児・病後児保育施設等を利用したいと思わなかった理由については、「親が仕事を休んで対応する」の割合が54.8%で最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」(29.4%)が続き、以下「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」(22.4%)、「地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない」(21.7%)などの順となっています。

### 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わなかった理由【複数回答】





(17) お子さんが病気の際に父母が仕事を休む希望

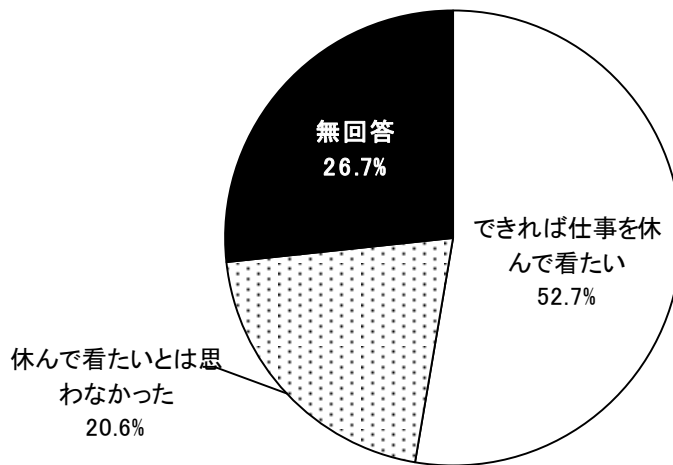
※問13-1で「父親が休んだ」「母親が休んだ」以外のいずれかに○をつけた方のみ回答  
 問13-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったかについては、「できれば仕事を休んで看たい」の割合が52.7%で、「休んで看たいと思わなかった」(20.6%)の割合を上回ります。

仕事を休んで看たかった日数については、「1日～5日」の割合が83.1%で最も高くなっています。

お子さんが病気の際に父母が仕事を休む希望

全体(n=281)



仕事を休んで看たかった日数

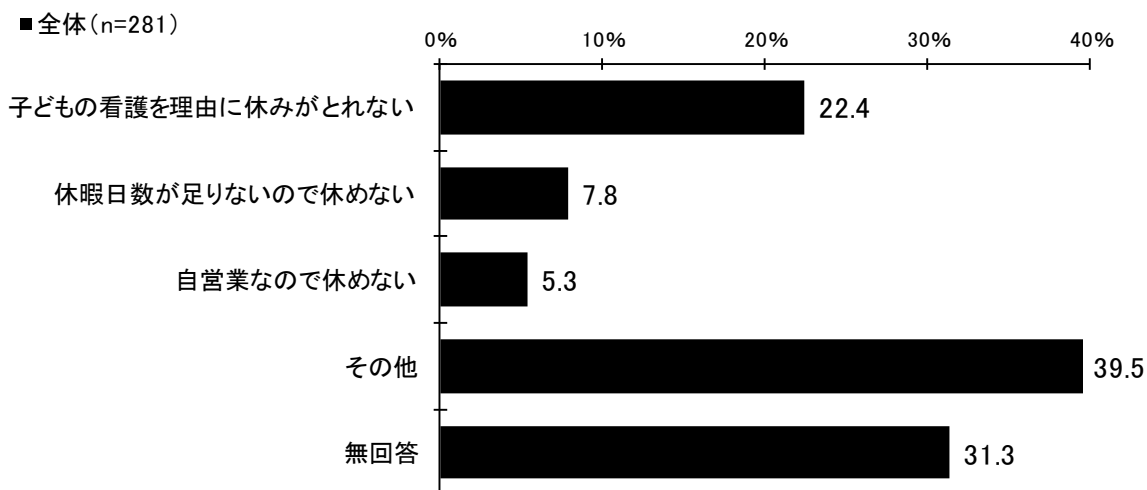
全体 (n=148)	1日～ 5日	6日～ 10日	11日～ 15日	16日～ 20日	21日～ 25日	26日～ 30日	31日以上	無回答
n	123	12	0	2	0	0	0	11
%	83.1	8.1	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	7.4

## (18) お子さんが病気の際に仕事を休んで看ることが難しい理由

※問13-1で「父親が休んだ」「母親が休んだ」以外のいずれかに○をつけた方のみ回答  
問13-5 休んで看ることが難しい理由は何ですか。【複数回答】

お子さんが病気の際に仕事を休んで看ることが難しい理由については、「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が22.4%で最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」(7.8%)が続き、以下「自営業なので休めない」(5.3%)などの順となっています。

### お子さんが病気の際に仕事を休んで看ることが難しい理由

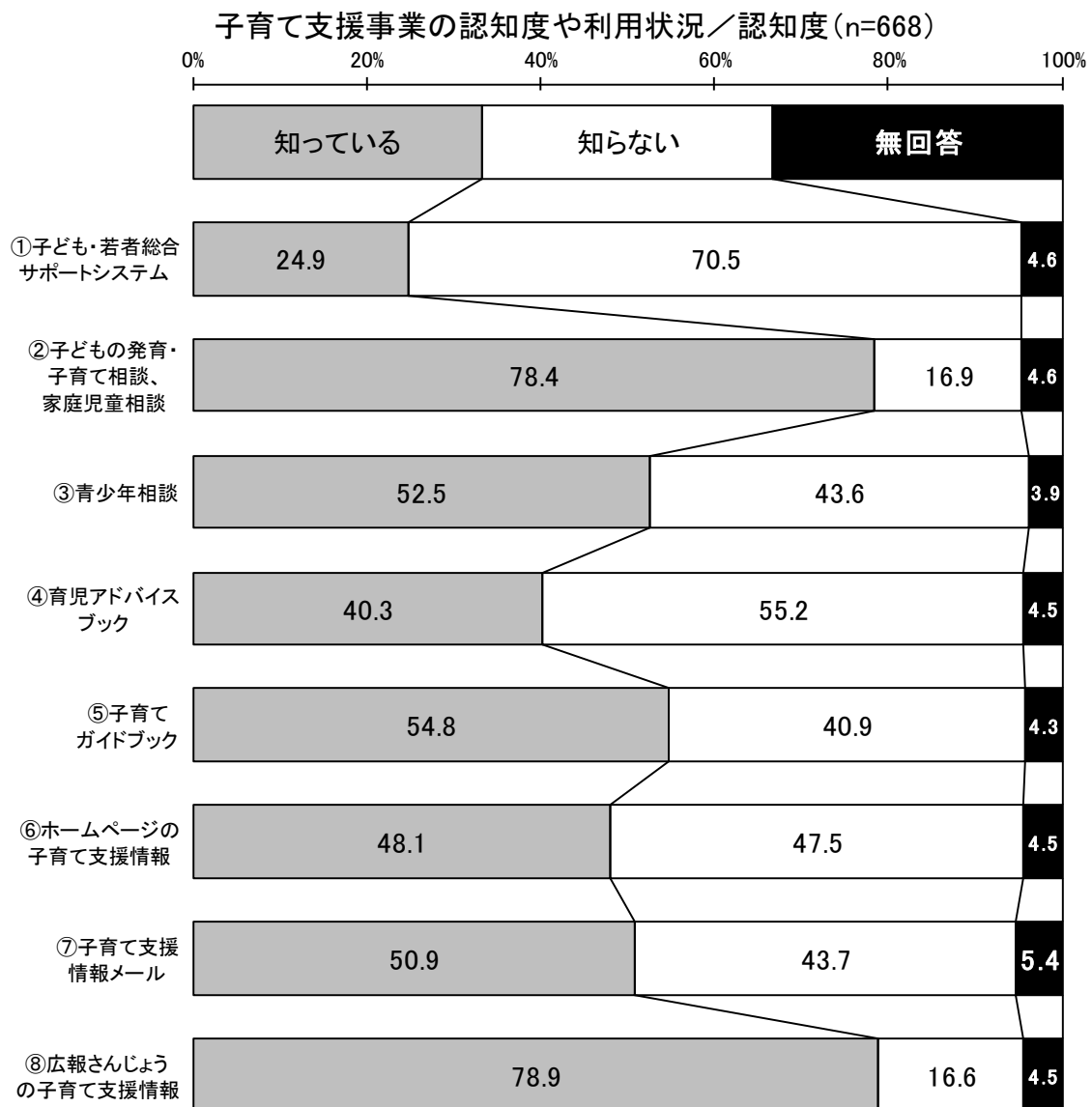


## 6 地域の子育て支援事業の利用状況について

### (19) 子育て支援事業の認知度や利用状況

問14 次の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

各事業の認知度について「知っている」の割合をみると、『⑧広報さんじょうの子育て支援情報』が78.9%で最も高く、次いで『②子どもの発育・子育て相談、家庭児童相談』(78.4%)が続き、以下『⑤子育てガイドブック』(54.8%)、『③青少年相談』(52.5%)などの順となっています。

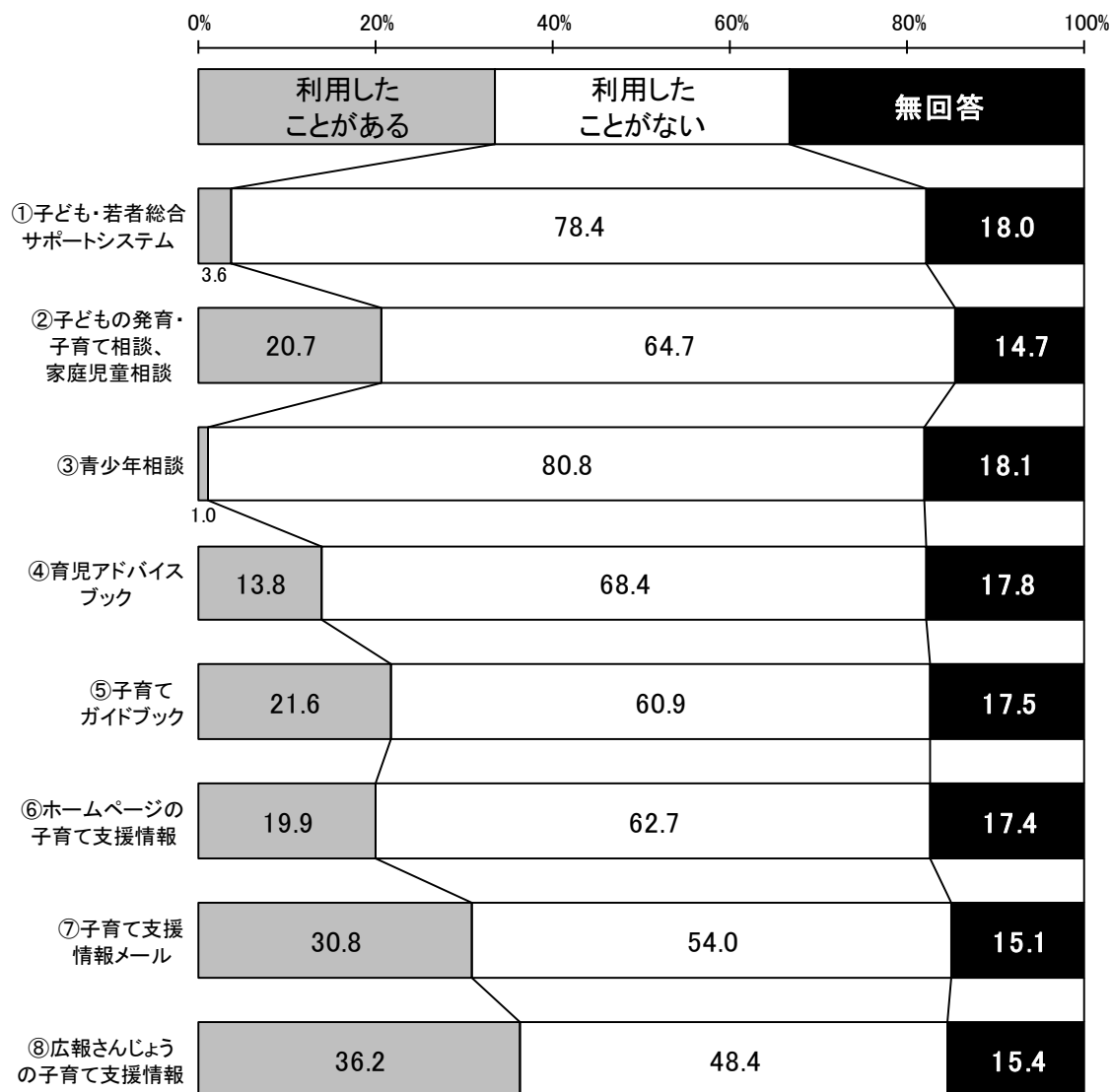


#### 《子ども・若者総合サポートシステムとは》

乳幼児から就労・自立に至るまで切れ目なく一貫して、個に応じた必要な支援を総合的に受けられるようにするため、市がその情報を一元化し、関係組織と連携して継続的に支援していくシステム。

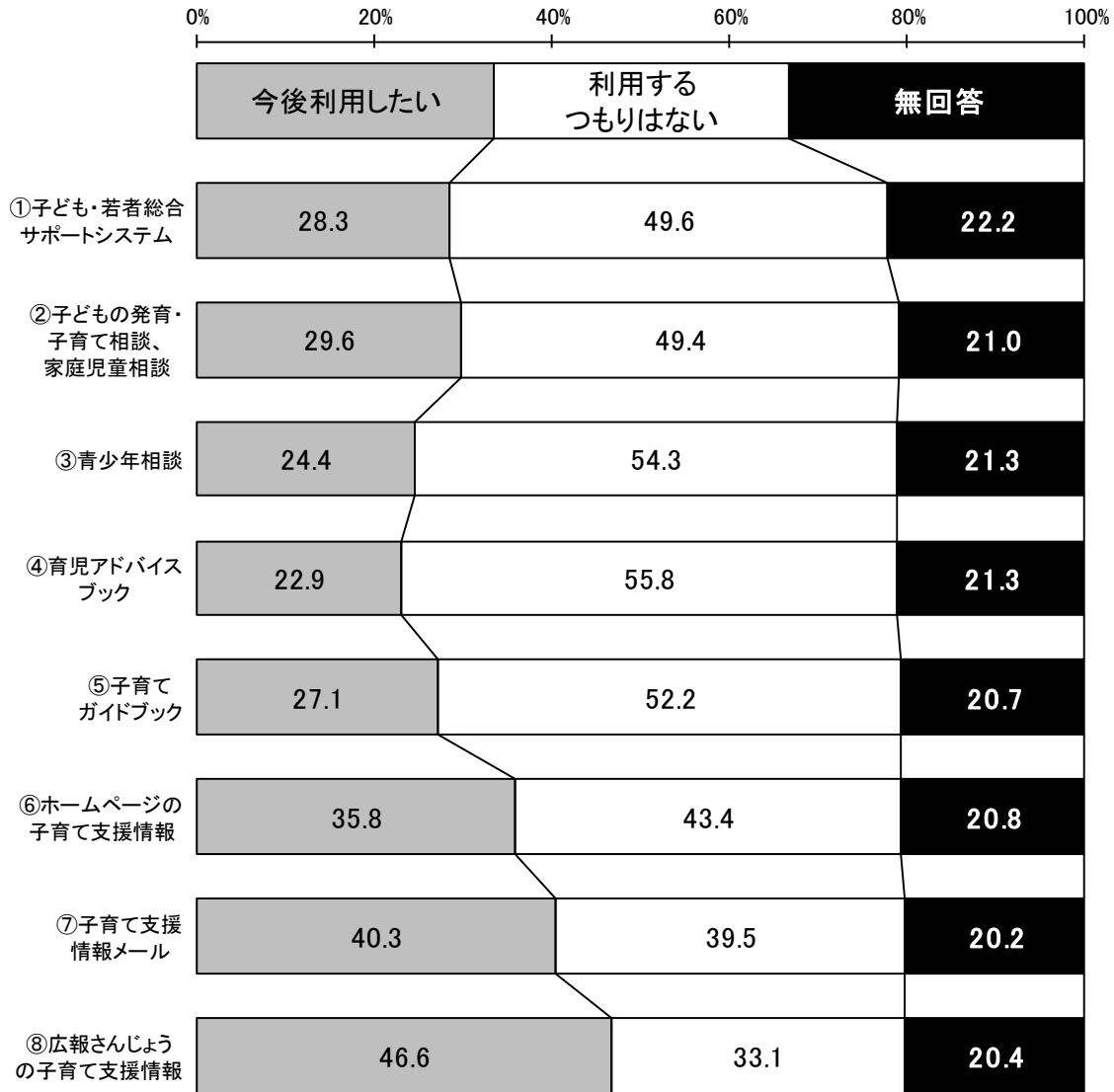
各事業の利用経験について「利用したことがある」の割合をみると、『⑧広報さんじょうの子育て支援情報』が36.2%で最も高く、次いで『⑦子育て支援情報メール』(30.8%)が続き、以下『⑤子育てガイドブック』(21.6%)、『②子どもの発育・子育て相談、家庭児童相談』(20.7%)などの順となっています。

子育て支援事業の認知度や利用状況／利用経験 (n=668)



各事業の利用希望について「今後利用したい」の割合をみると、『⑧広報さんじょうの子育て支援情報』の割合が46.6%で最も高く、次いで『⑦子育て支援情報メール』(40.3%)が続き、以下『⑥ホームページの子育て支援情報』(35.8%)、『②子どもの発育・子育て相談、家庭児童相談』(29.6%)などの順となっています。

子育て支援事業の認知度や利用状況／利用希望 (n=668)



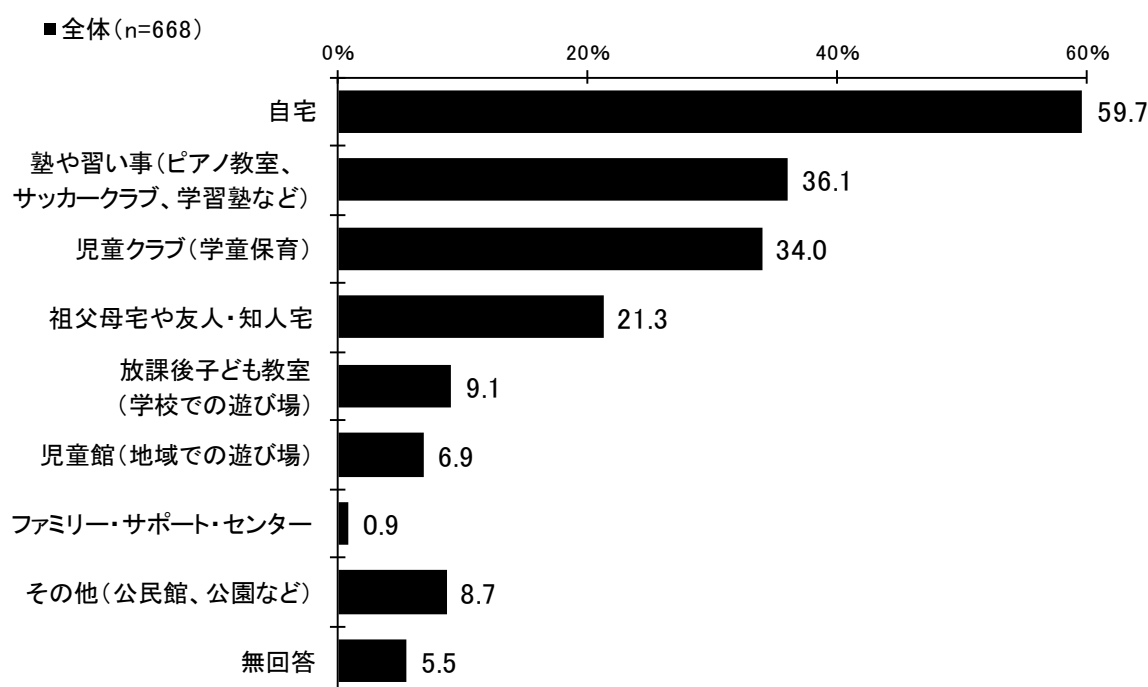
## 7 放課後の過ごし方の希望について

### (20) 小学校低学年のうちで放課後過ごさせたい場所

問15 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【複数回答】

小学校低学年のうちで放課後過ごさせたい場所については、「自宅」の割合が59.7%で最も高く、次いで「塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（36.1%）が続き、以下「児童クラブ（学童保育）」（34.0%）、「祖父母宅や友人・知人宅」（21.3%）などの順となっています。

小学校低学年のうちで放課後過ごさせたい場所【複数回答】



1週間で利用する日数

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	無回答
1. 自宅	n=399	25	63	58	26	184	22	21
	%	6.3	15.8	14.5	6.5	46.1	5.5	5.3
2. 祖父母宅や友人・知人宅	n=142	44	38	8	6	36	3	7
	%	31.0	26.8	5.6	4.2	25.4	2.1	4.9
3. 塾や習い事	n=241	93	98	35	8	2	0	5
	%	38.6	40.7	14.5	3.3	0.8	0.0	2.1
4. 児童館	n=46	8	9	3	0	13	3	10
	%	17.4	19.6	6.5	0.0	28.3	6.5	21.7
5. 放課後子ども教室	n=61	20	11	6	0	16	1	7
	%	32.8	18.0	9.8	0.0	26.2	1.6	11.5
6. 児童クラブ	n=227	3	14	38	21	135	10	6
	%	1.3	6.2	16.7	9.3	59.5	4.4	2.6
7. ファミリー・サポート・センター	n=6	4	1	0	0	1	0	0
	%	66.7	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
8. その他	n=58	22	16	7	0	5	1	7
	%	37.9	27.6	12.1	0.0	8.6	1.7	12.1

児童クラブの終了希望時刻

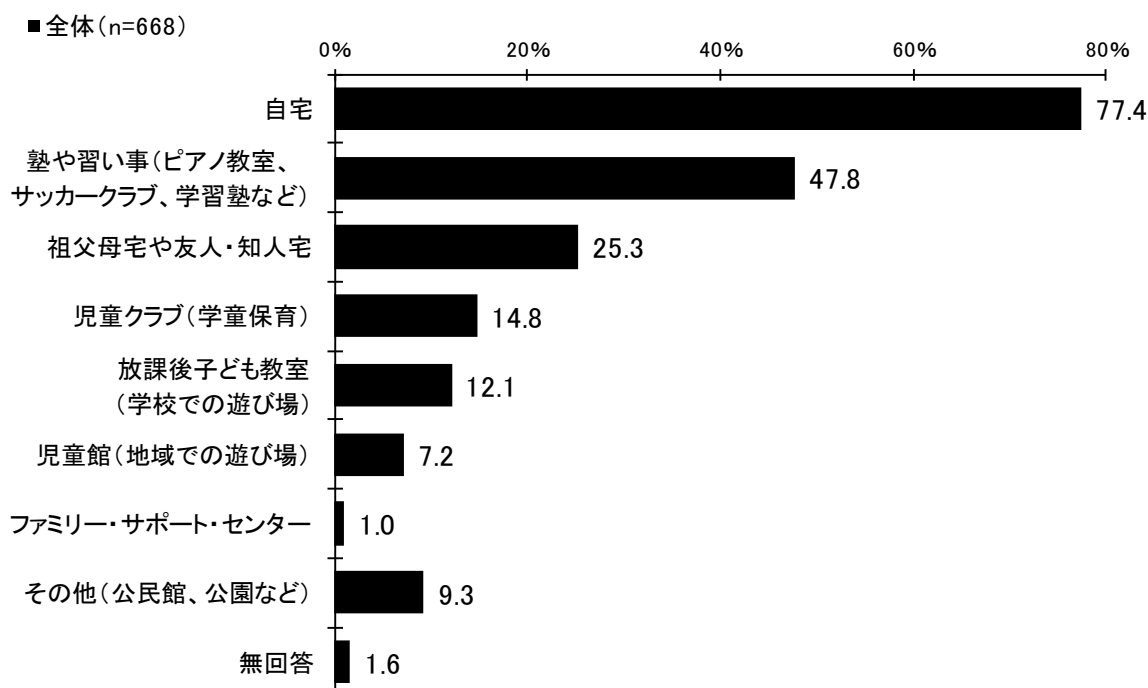
全体 (n=227)	下校時～ 16時	17時	18時	19時	20時	21時以降	無回答
n	19	64	103	29	1	0	11
%	8.4	28.2	45.4	12.8	0.4	0.0	4.8

## (21) 小学校高学年になったら放課後過ごさせたい場所

問16 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら（高学年の場合は現在の希望として）、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。該当するお子さんがいない場合は、現在お持ちのイメージでお答えください。【複数回答】

小学校高学年になったら放課後過ごさせたい場所については、「自宅」の割合が77.4%で最も高く、次いで「塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（47.8%）が続き、以下「祖父母宅や友人・知人宅」（25.3%）、「児童クラブ（学童保育）」（14.8%）などの順となっています。

小学校高学年になったら放課後過ごさせたい場所【複数回答】





1週間で利用したい日数

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	無回答
1. 自宅	n=517	31	87	81	34	235	22	27
	%	6.0	16.8	15.7	6.6	45.5	4.3	5.2
2. 祖父母宅や友人・知人宅	n=169	53	45	15	5	35	4	12
	%	31.4	26.6	8.9	3.0	20.7	2.4	7.1
3. 塾や習い事	n=319	90	135	66	7	9	1	11
	%	28.2	42.3	20.7	2.2	2.8	0.3	3.4
4. 児童館	n=48	16	12	5	2	6	2	5
	%	33.3	25.0	10.4	4.2	12.5	4.2	10.4
5. 放課後子ども教室	n=81	20	24	10	1	16	1	9
	%	24.7	29.6	12.3	1.2	19.8	1.2	11.1
6. 児童クラブ	n=99	3	7	22	4	54	3	6
	%	3.0	7.1	22.2	4.0	54.5	3.0	6.1
7. ファミリー・サポート・センター	n=7	2	1	0	0	4	0	0
	%	28.6	14.3	0.0	0.0	57.1	0.0	0.0
8. その他	n=62	19	22	7	1	7	1	5
	%	30.6	35.5	11.3	1.6	11.3	1.6	8.1

児童クラブの終了希望時刻

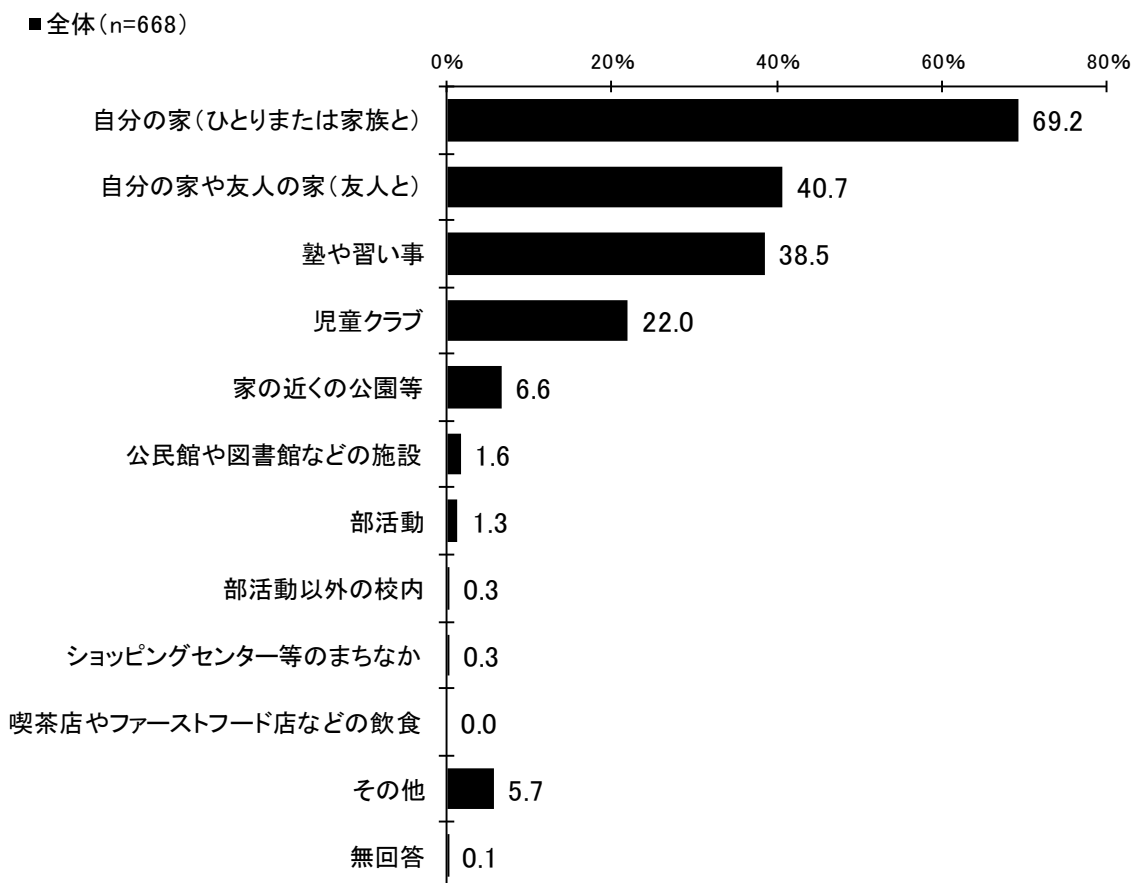
全体 (n=99)	下校時～ 16時	17時	18時	19時	20時	21時以降	無回答
n	3	19	54	12	1	0	10
%	3.0	19.2	54.5	12.1	1.0	0.0	10.1

## (22) お子さんの放課後の過ごしかた

問17 宛名のお子さんは、放課後どのように過ごしていますか。【複数回答】

お子さんの放課後の過ごしかたについては、「自分の家（ひとりまたは家族と）」の割合が69.2%で最も高く、次いで「自分の家や友人の家（友人と）」(40.7%)が続き、以下「塾や習い事」(38.5%)、「児童クラブ」(22.0%)などの順となっています。

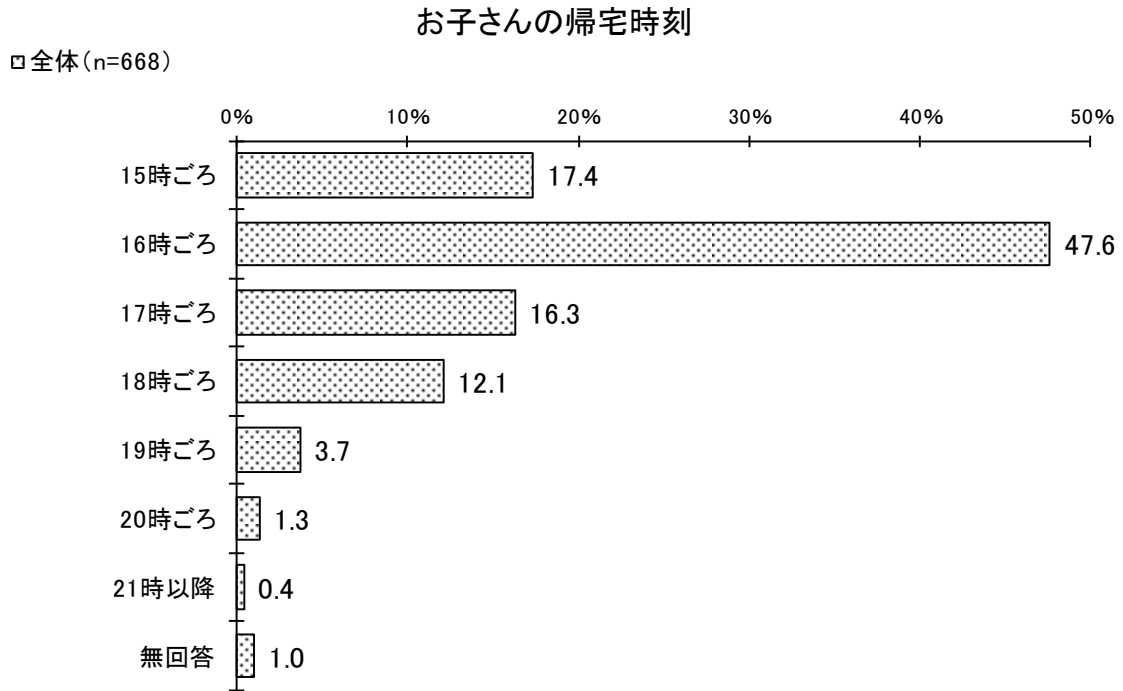
お子さんの放課後の過ごしかた【複数回答】



(23) お子さんの帰宅時刻

問18 宛名のお子さんは、学校のある日の帰宅時刻は何時ごろが一番多いですか。児童クラブや習い事がある場合はそれを終えてからの帰宅時刻になります。

お子さんの帰宅時刻については、「16時ごろ」の割合が47.6%で最も高く、次いで「15時ごろ」(17.4%)が続き、以下「17時ごろ」(16.3%)、「18時ごろ」(12.1%)などの順となっています。

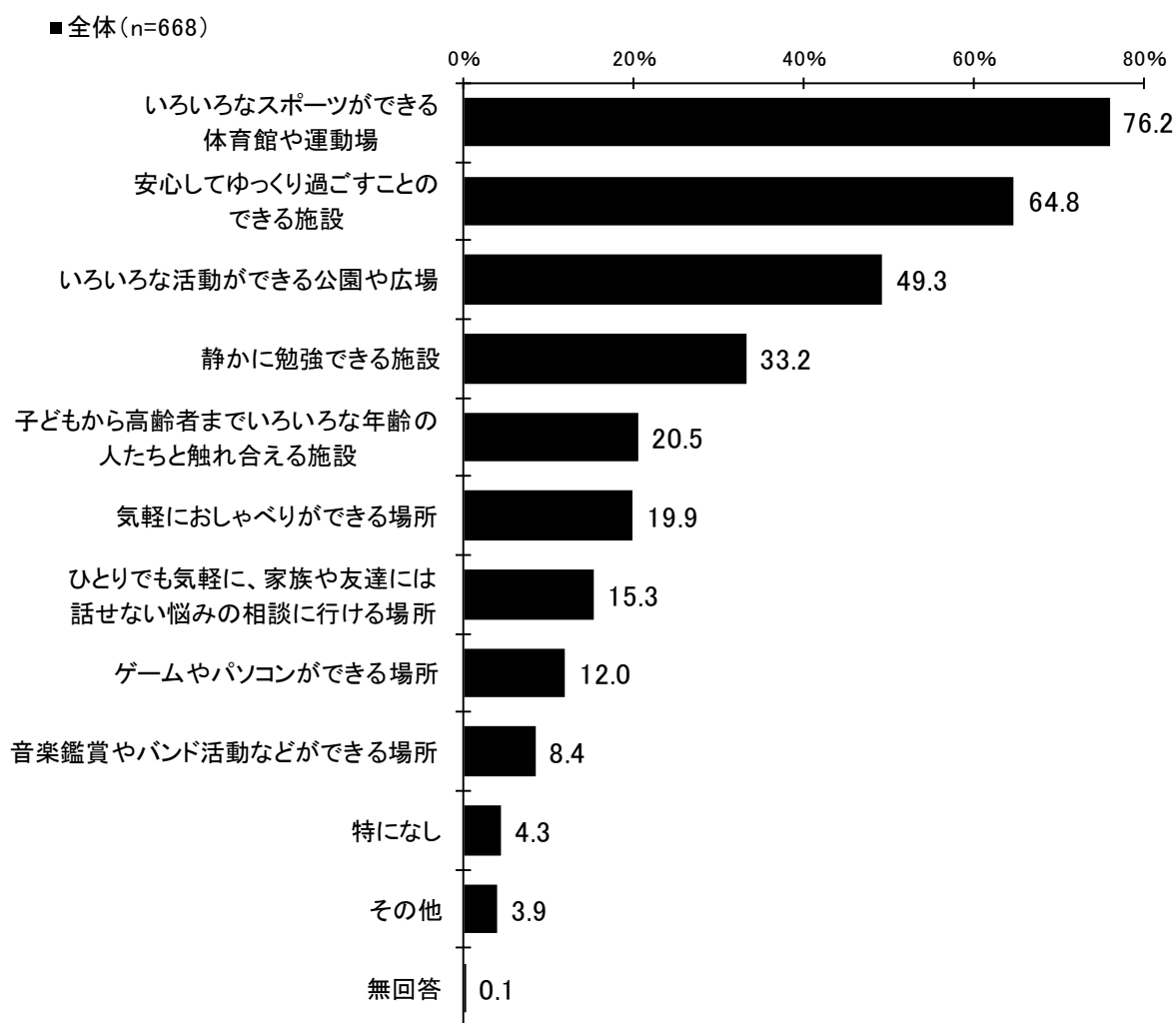


## (24) お子さんが放課後に利用できる場所の希望

問19 学校と家以外で、子どもが放課後に過ごす場所として、どのような場所があればいいと思いますか。【複数回答】

お子さんが放課後に利用できる場所の希望については、「いろいろなスポーツができる体育館や運動場」の割合が76.2%で最も高く、次いで「安心してゆっくり過ごすことのできる施設」(64.8%)が続き、以下「いろいろな活動ができる公園や広場」(49.3%)、「静かに勉強できる施設」(33.2%)などの順となっています。

### お子さんが放課後に利用できる場所の希望【複数回答】



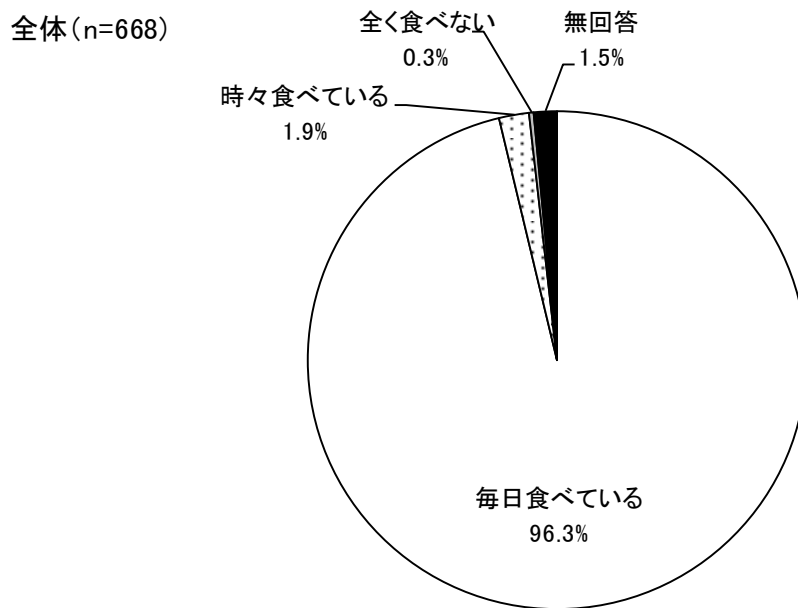
## 8 生活習慣について

### (25) お子さんの朝食の摂食状況

問20 宛名のお子さんは毎日朝食を食べていますか。

お子さんの朝食の摂食状況については、「毎日食べている」の割合が96.3%で最も高く、9割以上を占めます。次いで「時々食べている」(1.9%)が続きます。

お子さんの朝食の摂食状況

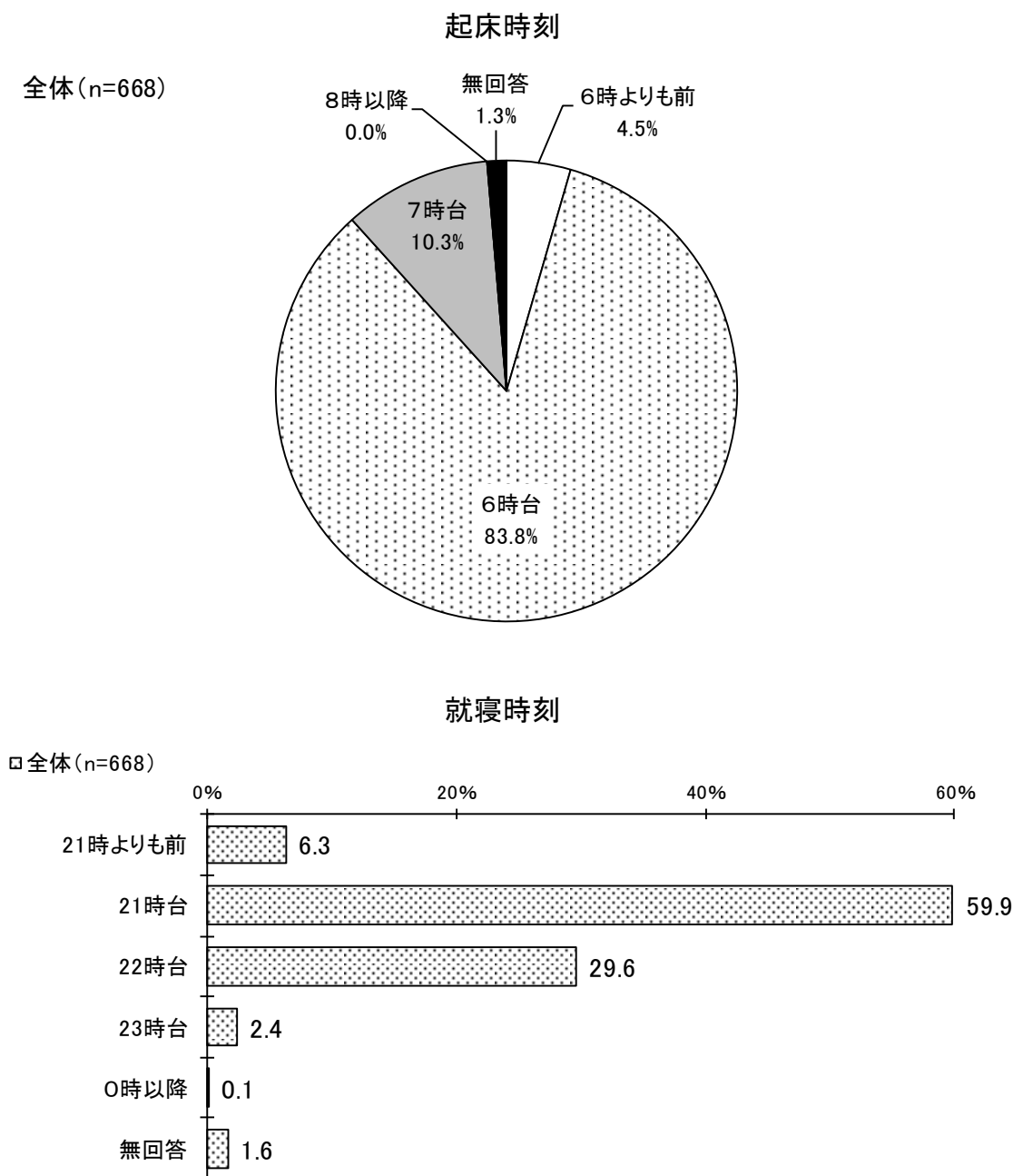


## (26) お子さんの起床・就寝時刻

問21 宛名のお子さんの平日の起床時刻と就寝時刻は主に何時ごろですか。

お子さんの起床時刻については、「6時台」の割合が83.8%で最も高く、8割以上を占めます。

就寝時刻については、「21時台」の割合が59.9%で最も高く、次いで「22時台」(29.6%)が続き、以下「21時よりも前」(6.3%)、「23時台」(2.4%)、「0時以降」(0.1%)の順となっています。



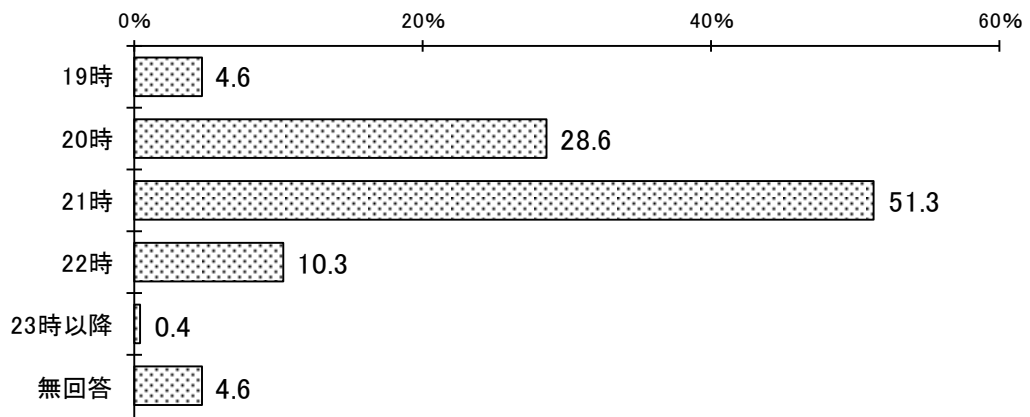
## (27) お子さんのテレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などの使用時間

問22 宛名のお子さんは、テレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などを何時まで見たり使用したりしていますか。該当しない場合は回答不要です。

お子さんのテレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などを何時まで見たり使用したりしているかについては、「21時」の割合が51.3%で最も高く、次いで「20時」(28.6%)が続き、以下「22時」(10.3%)、「19時」(4.6%)、「23時以降」(0.4%)の順となっています。

### お子さんのテレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などの使用時間

□全体(n=668)



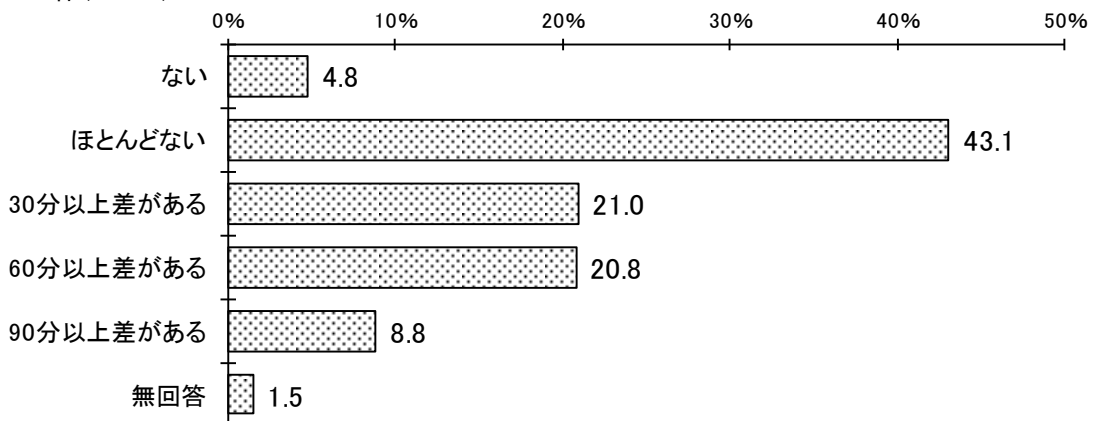
## (28) お子さんの休日と平日の睡眠時間の差

問23 宛名のお子さんは、休日と平日の睡眠時間に差がありますか。

お子さんの休日と平日の睡眠時間の差については、「ほとんどない」の割合が43.1%で最も高く、次いで「30分以上差がある」(21.0%)が続き、以下「60分以上差がある」(20.8%)、「90分以上差がある」(8.8%)、「ない」(4.8%)の順となっています。

### お子さんの休日と平日の睡眠時間の差

□全体(n=668)



## 9 子育てで感じていることなどについて

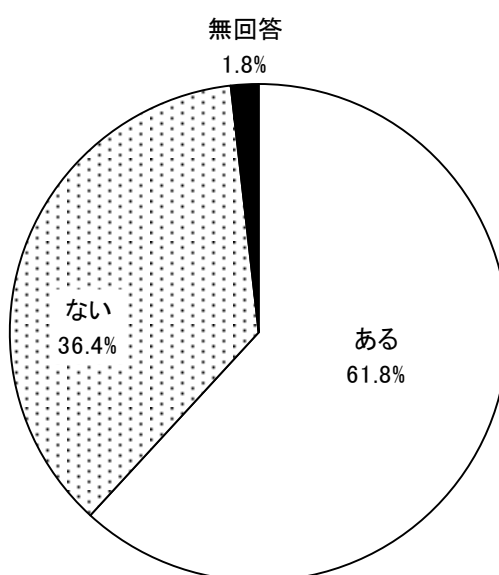
### (29) 子育てに関する不安や悩み

問24 子育てに関して不安や悩みをお持ちですか。

子育てに関する不安や悩みについては、「ある」の割合が61.8%で6割以上を占めます。一方、「ない」の割合は36.4%となっています。

子育てに関する不安や悩み

全体(n=668)



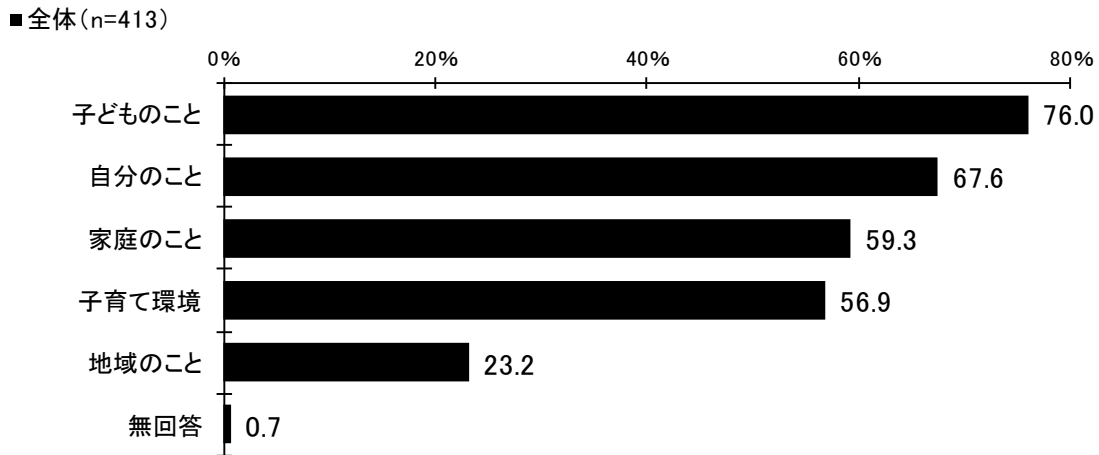


(30) 子育てに関する悩みごと

問24-1 子育てに関する不安や悩みはどんなことですか。【複数回答】

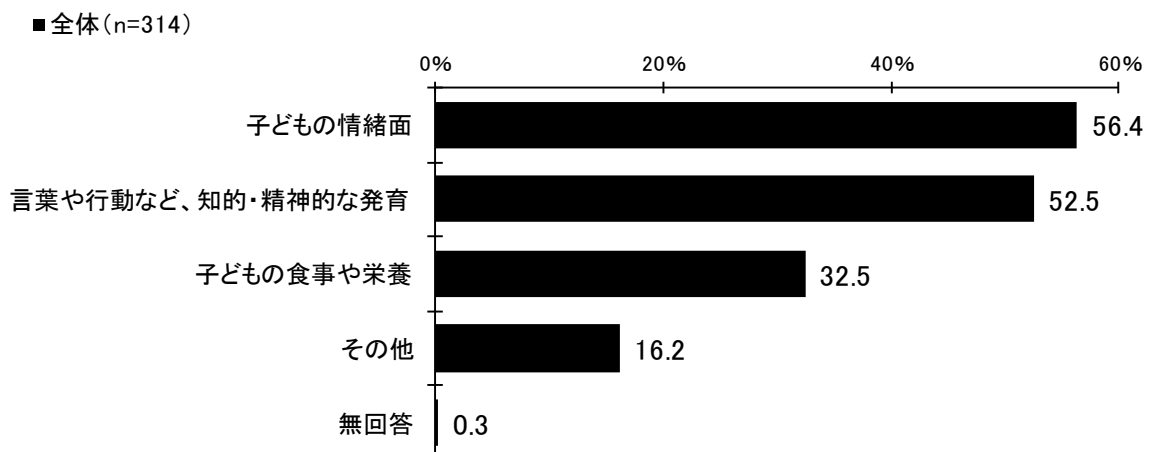
子育てに関する悩みごとについては、全体では「子どものこと」の割合が76.0%で最も高く、次いで「自分のこと」(67.6%)が続き、以下「家庭のこと」(59.3%)、「子育て環境」(56.9%)などの順となっています。

子育てに関する悩みごと／全体【複数回答】



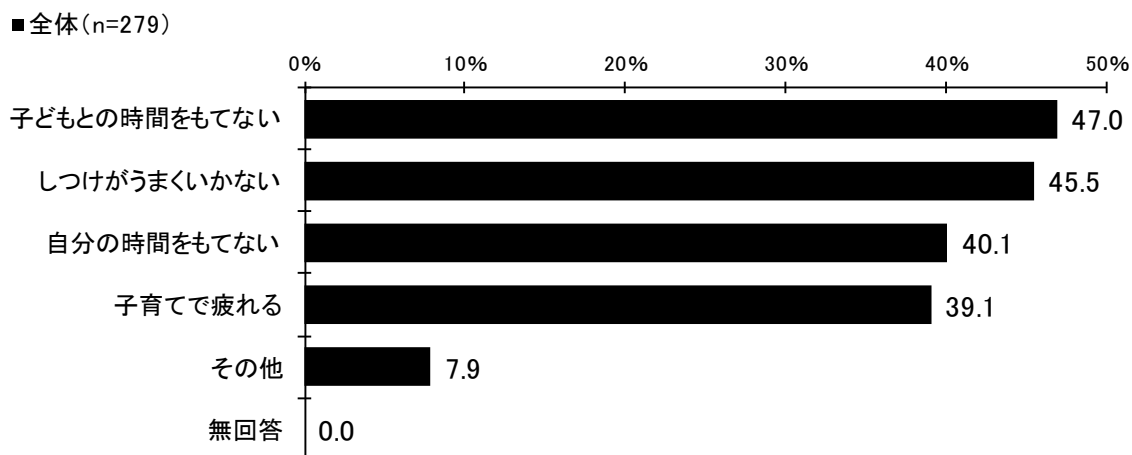
子どものことに関する悩みごとについては「子どもの情緒面」の割合が56.4%で最も高く、次いで「言葉や行動など、知的・精神的な発育」(52.5%)が続き、以下「子どもの食事や栄養」(32.5%)などの順となっています。

子育てに関する悩みごと／子どものこと【複数回答】



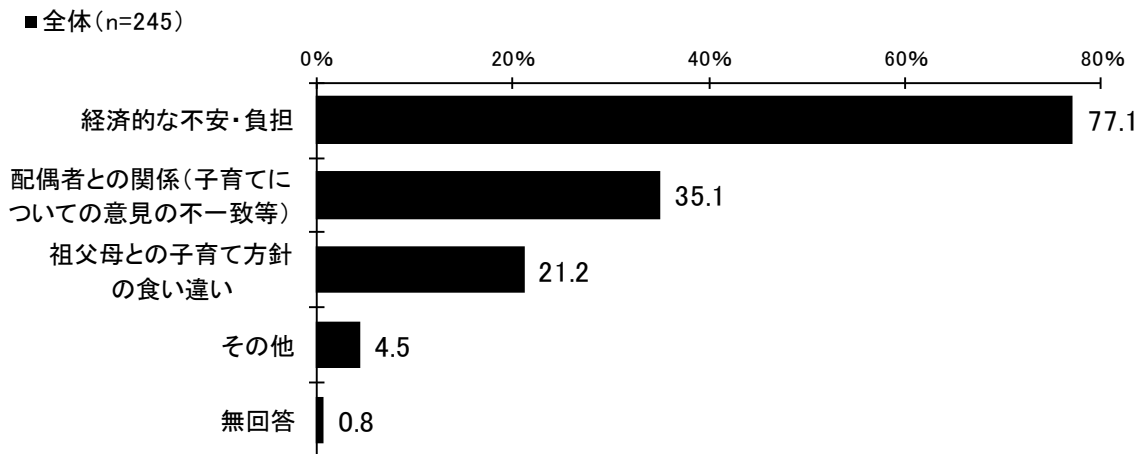
自分のことに関する悩みごとについては、「子どもとの時間をもてない」の割合が47.0%で最も高く、次いで「しつけがうまくいかない」(45.5%)が続き、以下「自分の時間をもてない」(40.1%)、「子育てで疲れる」(39.1%)などの順となっています。

### 子育てに関する悩みごと／自分のこと【複数回答】



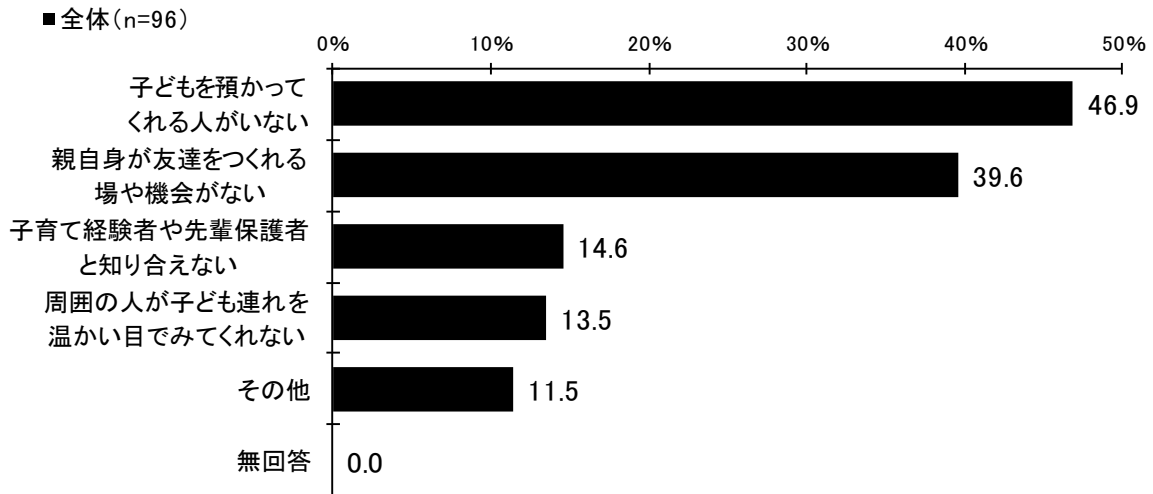
家庭のことに関する悩みごとについては、「経済的な不安・負担」の割合が77.1%で最も高く、次いで「配偶者との関係(子育てについての意見の不一致等)」(35.1%)が続き、以下「祖父母との子育て方針の食い違い」(21.2%)などの順となっています。

### 子育てに関する悩みごと／家庭のこと【複数回答】



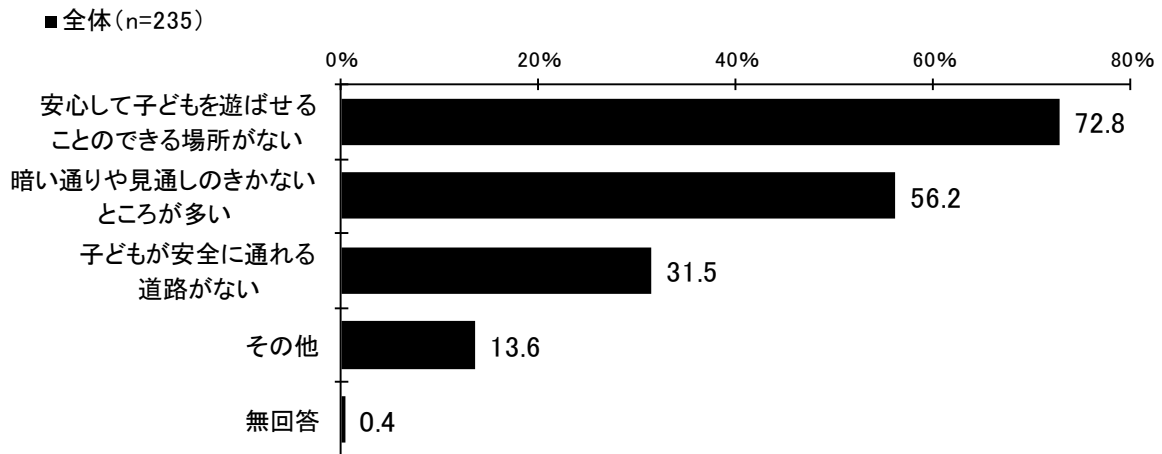
地域のことにに関する悩みごとについては、「子どもを預かってくれる人がいない」の割合が46.9%で最も高く、次いで「親自身が友達をつくれる場や機会がない」(39.6%)が続き、以下「子育て経験者や先輩保護者と知り合えない」(14.6%)、「周囲の人が子ども連れを温かい目でみてくれない」(13.5%)などの順となっています。

子育てに関する悩みごと／地域のこと【複数回答】



子育て環境のことにに関する悩みごとについては、「安心して子どもを遊ばせることのできる場所がない」の割合が72.8%で最も高く、次いで「暗い通りや見通しのきかないところが多い」(56.2%)が続き、以下「子どもが安全に通れる道路がない」(31.5%)などの順となっています。

子育てに関する悩みごと／子育て環境【複数回答】



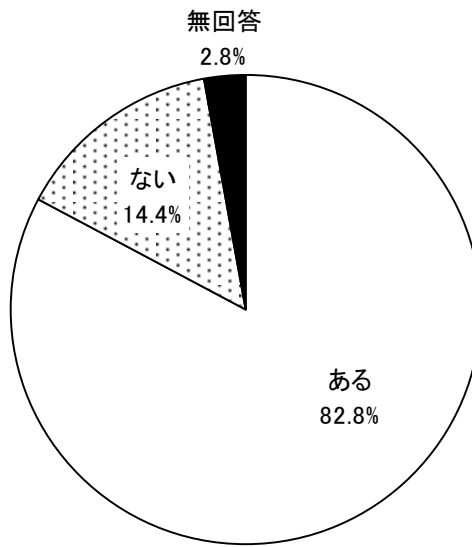
### (31) 子育ての相談先の存在

問25 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる先はありますか。

子育ての相談先の存在については、「ある」の割合が82.8%で8割以上を占めます。一方、「ない」の割合は14.4%となっています。

子育ての相談先の存在

全体(n=668)



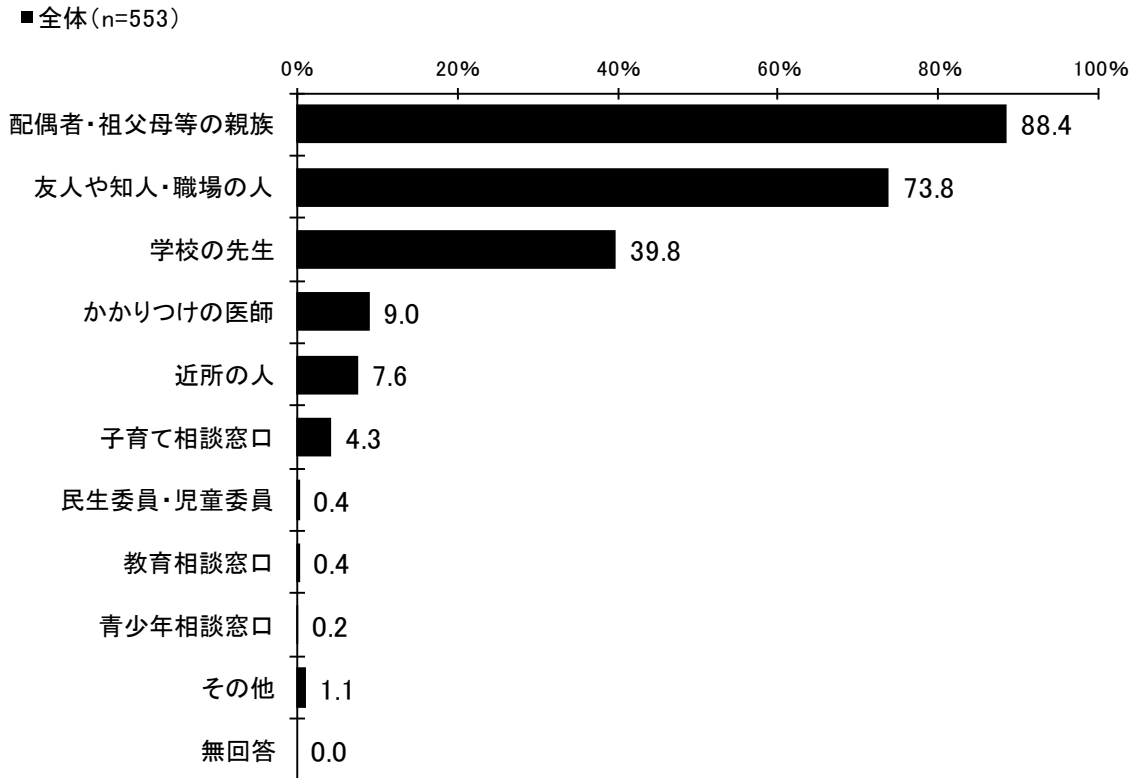
(32) 子育ての相談先

※問25で「ある」に○をつけた方のみ回答

問25-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。【複数回答】

子育ての相談先については、「配偶者・祖父母等の親族」の割合が88.4%で最も高く、次いで「友人や知人・職場の人」（73.8%）、「学校の先生」（39.8%）が続き、他を引き離します。

子育ての相談先【複数回答】



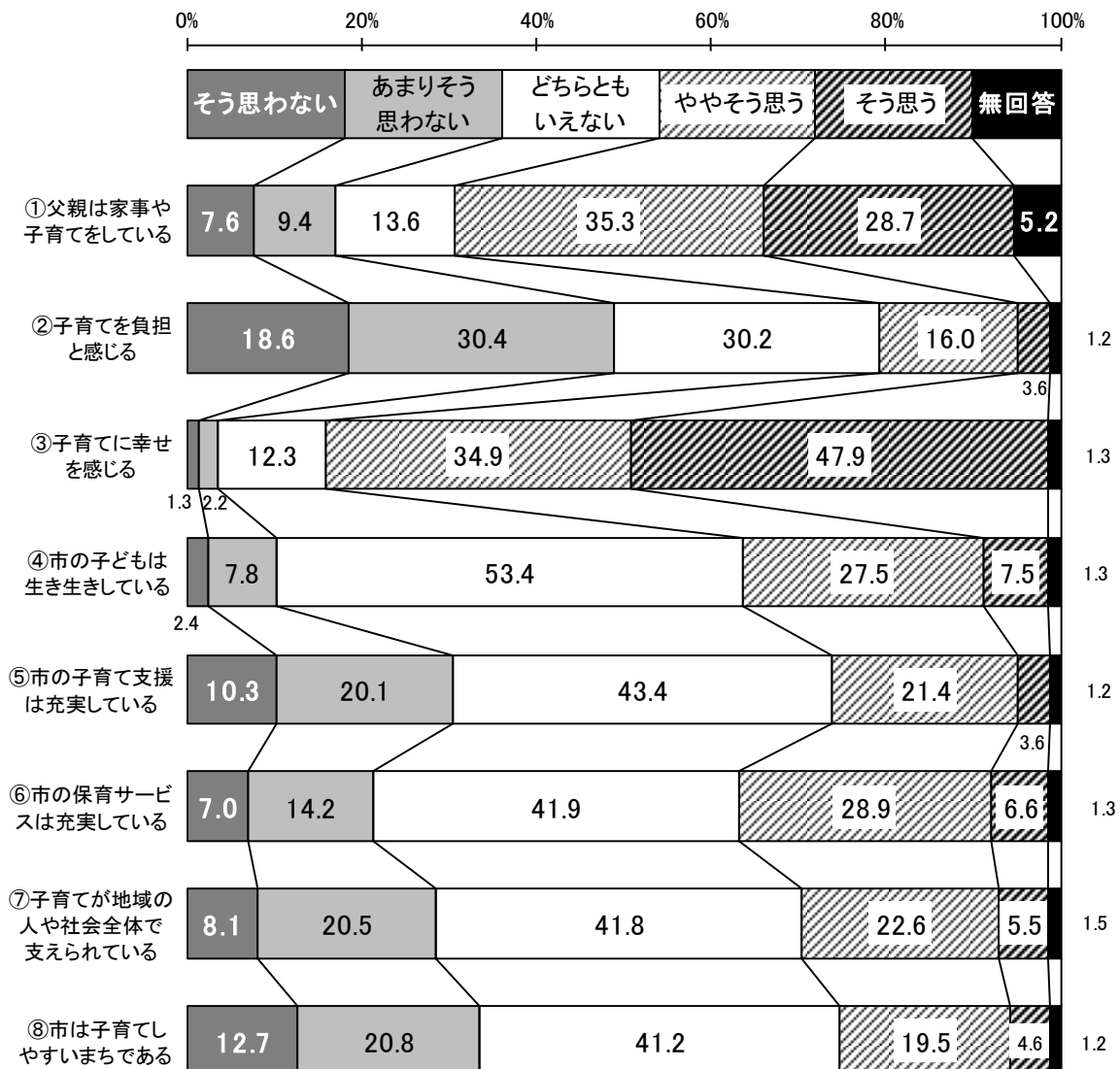
### (33) 子育てに関することへの考え

問26 次の項目について、あなたのお考えをお答えください。

子育てに関することへの考えについては、“そう思わない”（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計）の割合をみると、『②子育てを負担と感じる』の割合が49.0%で最も高く、次いで『⑧市は子育てしやすいまちである』(33.5%)が続き、以下『⑤市の子育て支援は充実している』(30.4%)、『⑦子育てが地域の人や社会全体で支えられている』(28.6%)などの順となっています。

一方、“そう思う”（「ややそう思う」と「そう思う」の合計）の割合をみると、『③子育てに幸せを感じる』の割合が82.8%で最も高く、次いで『①父親は家事や子育てをしている』(64.0%)が続き、以下『⑥市の保育サービスは充実している』(35.5%)、④市の子どもは生き生きしている』(35.0%)などの順となっています。

子育てに関することへの考え(n=668)

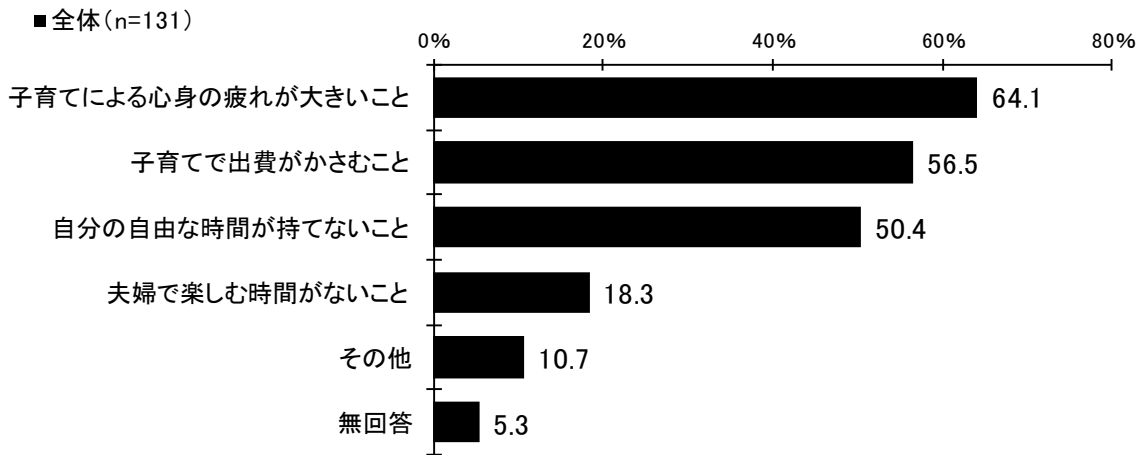


(34) 子育てに関して負担に感じていること

※問26の②で「そう思う」「ややそう思う」に○をつけた方のみ回答  
 問26-1 子育てに関して負担に感じていることは何ですか。【複数回答】

子育てに関して負担に感じていることについては、「子育てによる心身の疲れが大きいこと」の割合が64.1%で最も高く、次いで「子育てで出費がかさむこと」(56.5%)が続き、以下「自分の自由な時間が持てないこと」(50.4%)、「夫婦で楽しむ時間がないこと」(18.3%)などの順となっています。

子育てに関して負担に感じていること【複数回答】

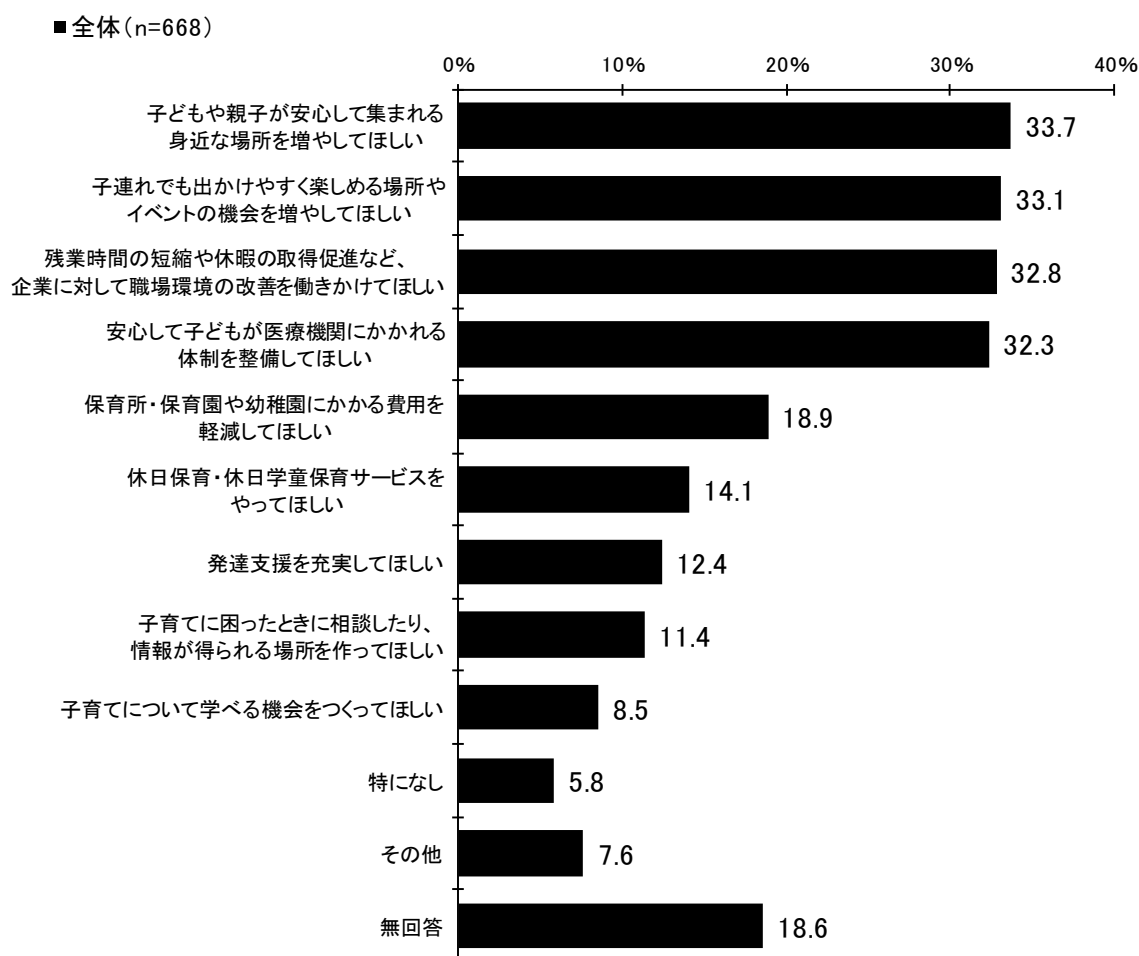


## (35) 子育て支援で充実を図ってほしいこと

問27 子育て支援で充実を図ってほしいことは何ですか。【複数回答】

子育て支援で充実を図ってほしいことについては、「子どもや親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほしい」の割合が33.7%で最も高く、次いで「子連れでも出かけやすく楽しめる場所やイベントの機会を増やしてほしい」(33.1%)が続き、以下「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい」(32.8%)、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」(32.3%)などの順となっています。

### 子育て支援で充実を図ってほしいこと【複数回答】





## IV. 中学生アンケート調査結果

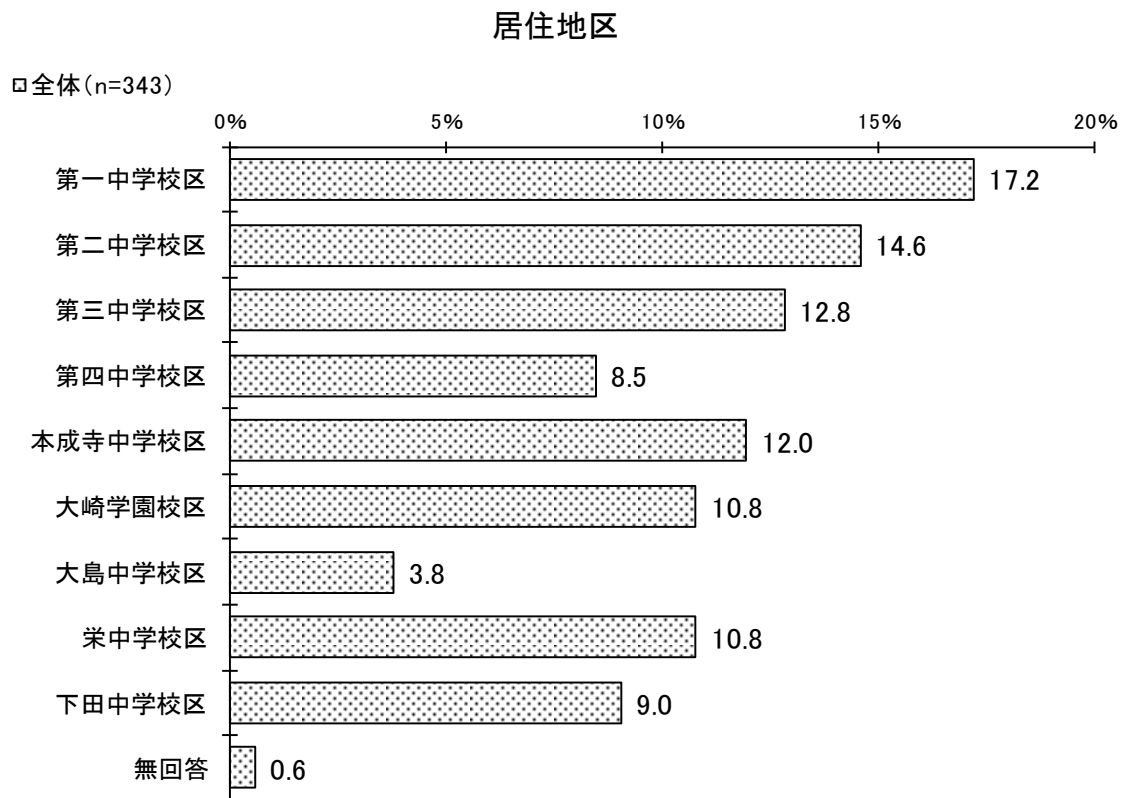
### 1 お住まいの地域について

#### (1) 居住地区

問1 宛名のお子さんのお住まいの地域はどちらですか。

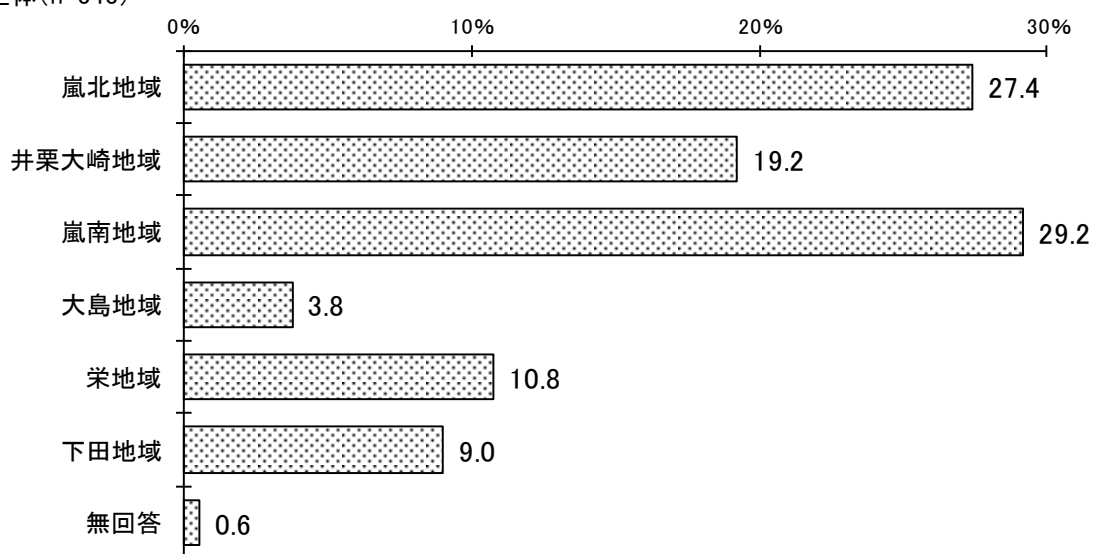
居住地区については、「第一中学校区」の割合が17.2%で最も高く、次いで「第二中学校区」(14.6%)が続き、以下「第三中学校区」(12.8%)、「本成寺中学校区」(12.0%)などの順となっています。

生活圏域については、「嵐南地域」の割合が29.2%で最も高く、次いで「嵐北地域」(27.4%)が続き、以下「井栗大崎地域」(19.2%)、「栄地域」(10.8%)などの順となっています。



## 生活圏域

□全体(n=343)



### 生活圏域(学区別)

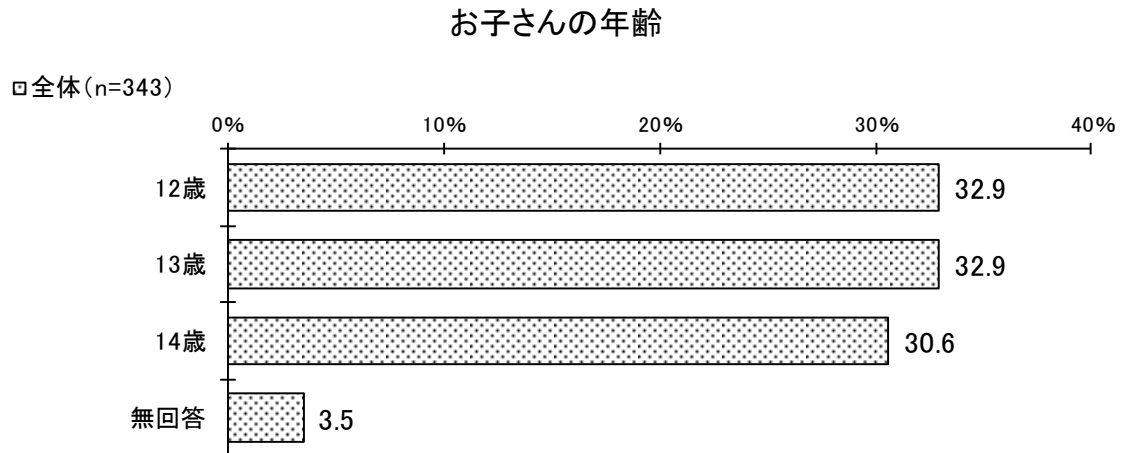
圏域	中学校
嵐北地域	第二中学校区
	第三中学校区
井栗大崎地域	第四中学校区
	大崎学園校区
嵐南地域	第一中学校区
	本成寺中学校区
大島地域	大島中学校区
栄地域	栄中学校区
下田地域	下田中学校区

## 2 お子さんご家族の状況について

### (2) お子さんの年齢

問2 宛名のお子さんの年齢は何歳ですか。

お子さんの年齢については、「12歳」及び「13歳」の割合が同率32.9%、「14歳」の割合が30.6%となっています。



### (3) お子さんのきょうだいについて

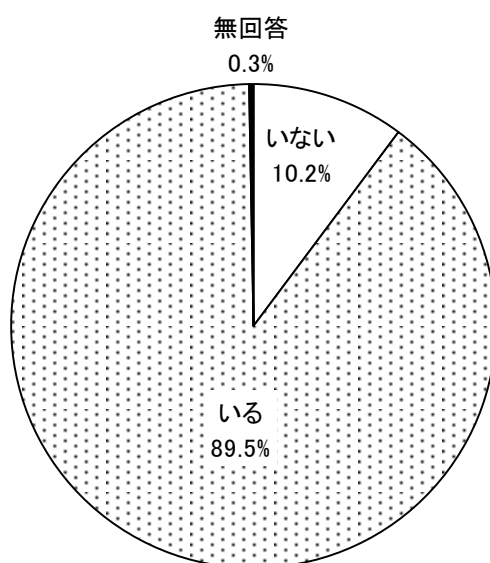
問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。  
※お子さんを含めた人数

お子さんのきょうだいの有無については、「いる」の割合が89.5%、「いない」の割合が10.2%となっています。

きょうだいの人数については、「2人」の割合が62.9%で最も高く、他を引き離します。次いで「3人」の割合が32.6%で、2～3人きょうだいが9割以上を占めます。

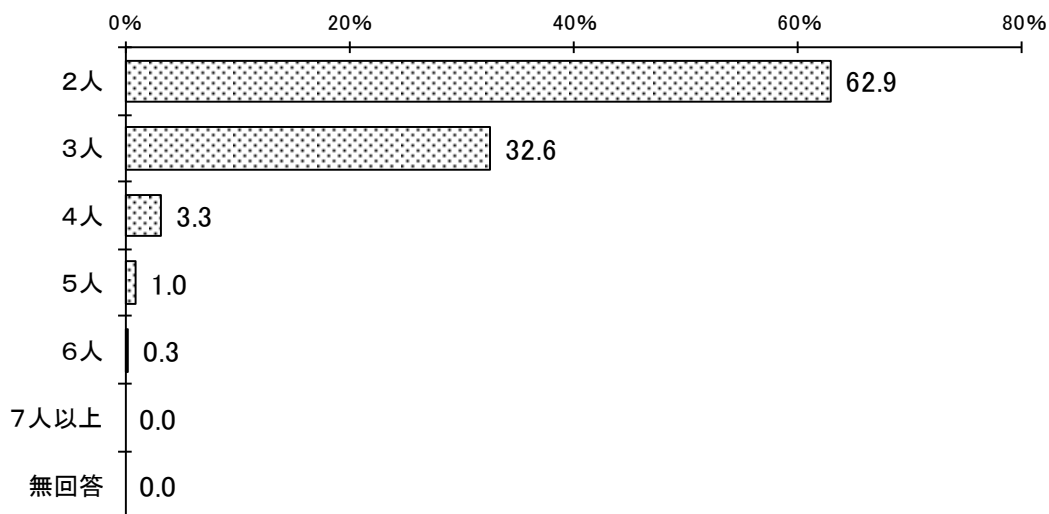
#### お子さんのきょうだいの有無

全体(n=343)



#### お子さんのきょうだいの人数

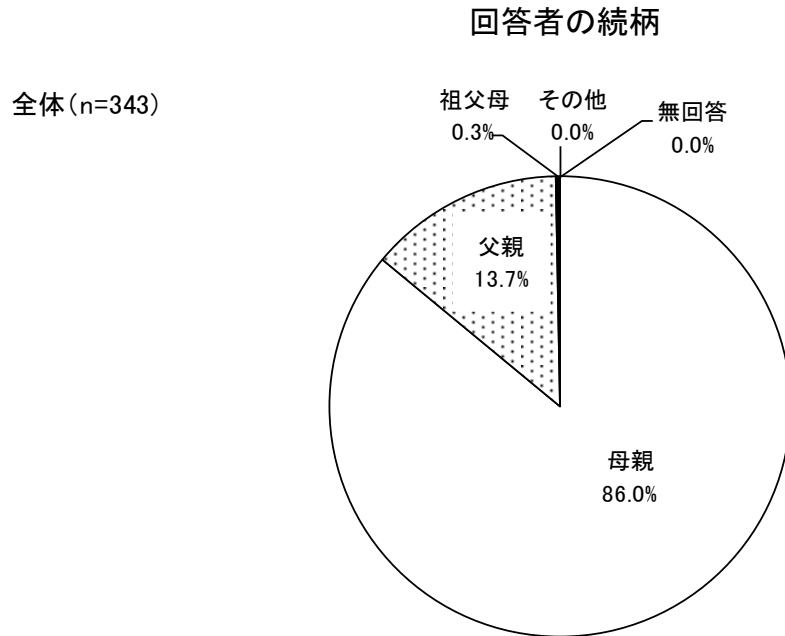
□全体(n=307)



## (4) 回答者の続柄

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

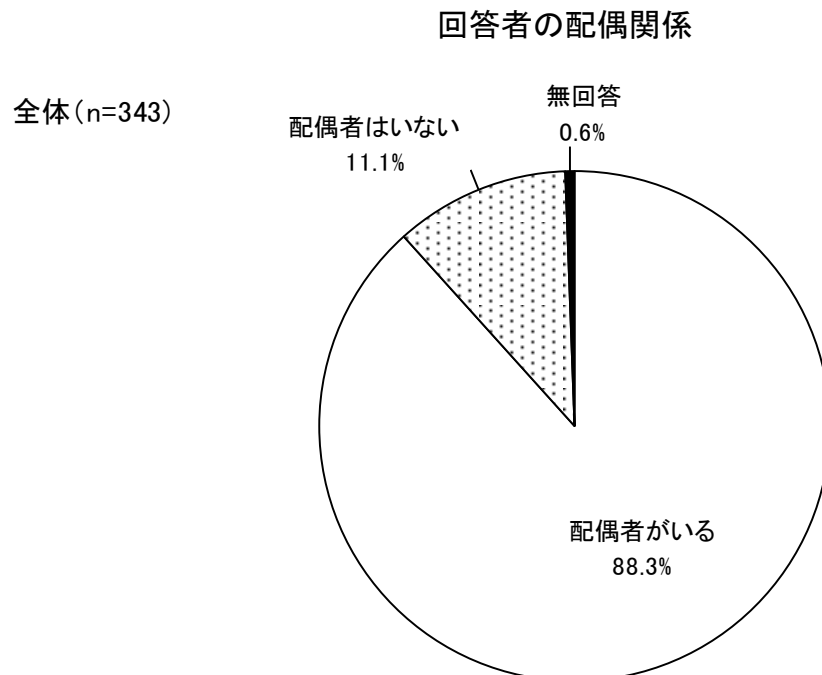
回答者の続柄については、「母親」の割合が86.0%で「父親」(13.7%)の割合を大きく上回ります。



## (5) 回答者の配偶関係

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」の割合が88.3%で「配偶者がいない」(11.1%)の割合を大きく上回ります。

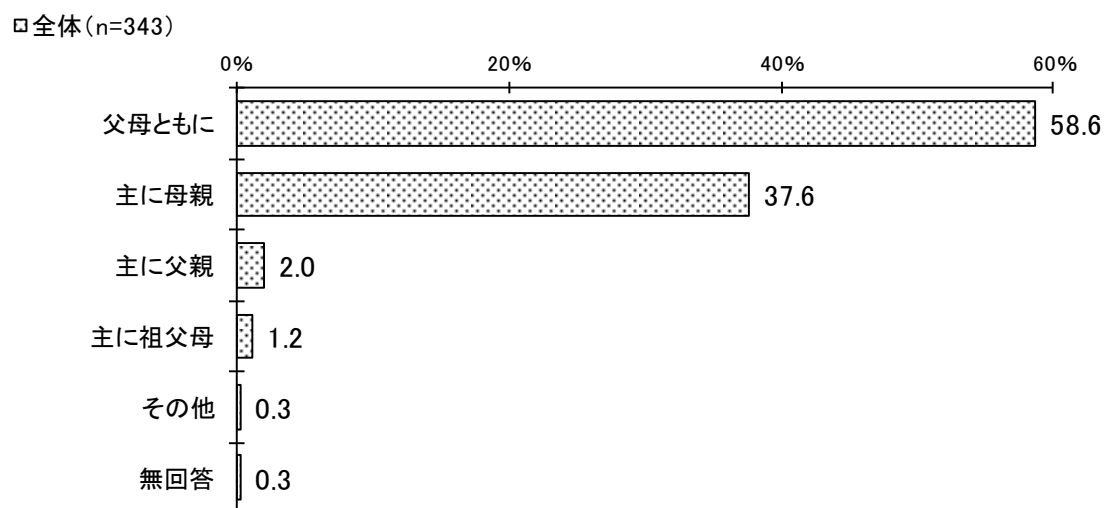


## (6) 子育ての主な担い手

問6 ご家庭において、宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

子育ての主な担い手については、「父母ともに」の割合が58.6%で最も高く、次いで「主に母親」(37.6%)が続きます。

子育ての主な担い手



### 3 保護者の就労状況について

#### (7) 保護者の就労状況

問7 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

##### ①母親

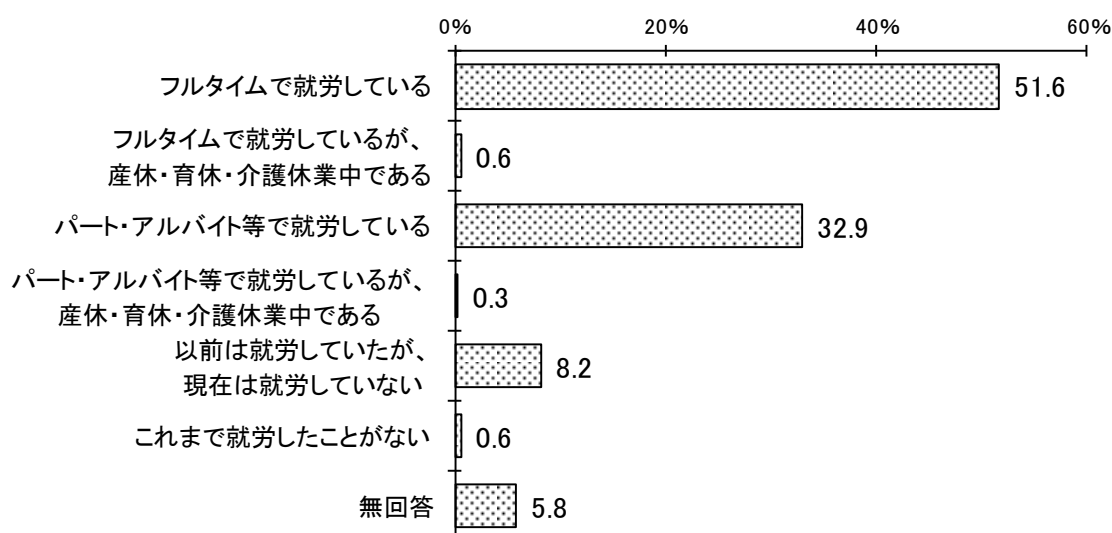
母親の就労状況については、「フルタイムで就労している」の割合が51.6%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労している」(32.9%)が続き、以下「以前は就労していたが、現在は就労していない」(8.2%)などの順となっています。

1週当たりの就労日数は「5日」が80.5%、1日当たりの就労時間は「8時間」が43.3%でそれぞれ最も高くなっています。

家を出る時間は「8時」が50.2%、帰宅時間は「18時」が30.4%でそれぞれ最も高くなっています。

#### 母親の就労状況

□全体(n=343)



#### 1週当たりの就労日数

全体 (n=293)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
n	1	1	6	13	236	33	2	1
%	0.3	0.3	2.0	4.4	80.5	11.3	0.7	0.3

#### 1日当たりの就労時間

全体 (n=293)	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間
n	0	0	5	15	29	38	35	127	23
%	0.0	0.0	1.7	5.1	9.9	13.0	11.9	43.3	7.8

全体 (n=293)	10時間	11時間	12時間以上	無回答
n	16	1	3	1
%	5.5	0.3	1.0	0.3

### 母親が家を出る時間

全体 (n=293)	0時～ 5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
n	1	2	83	147	40	5	2	3	1
%	0.3	0.7	28.3	50.2	13.7	1.7	0.7	1.0	0.3

全体 (n=293)	14時	15時～ 19時	20時～ 23時	無回答
n	0	2	3	4
%	0.0	0.7	1.0	1.4

### 母親の帰宅時間

全体 (n=293)	0時～ 5時	6時～ 12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時
n	2	6	4	8	14	35	59	89	54
%	0.7	2.0	1.4	2.7	4.8	11.9	20.1	30.4	18.4

全体 (n=293)	20時	21時	22時～ 23時	無回答
n	12	5	1	4
%	4.1	1.7	0.3	1.4

## ②父親

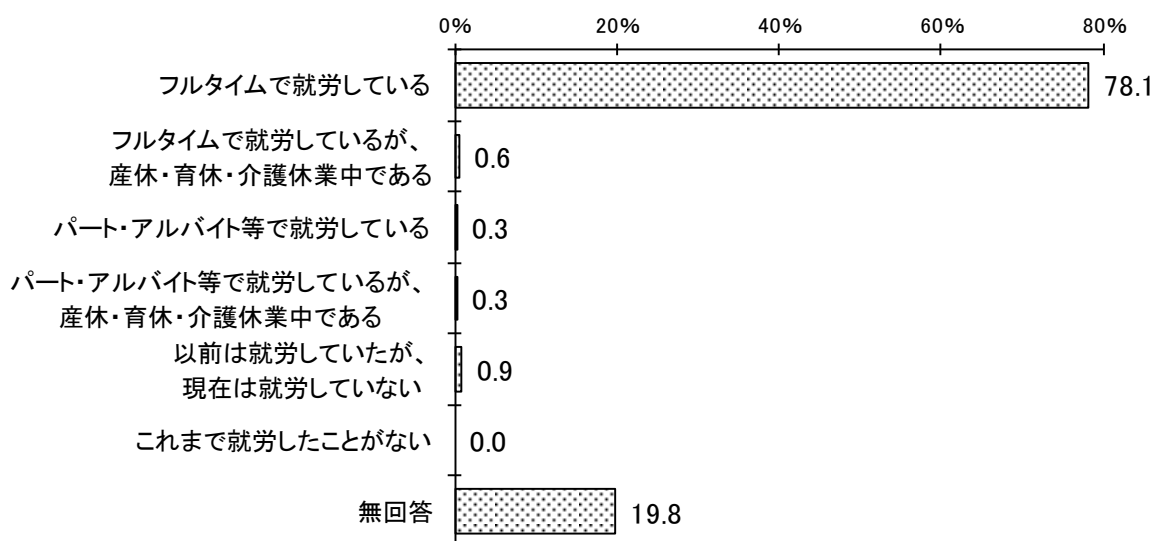
父親の就労状況については、「フルタイムで就労している」の割合が78.1%で最も高く、8割弱を占めます。

1週当たりの就労日数は「5日」が61.0%、1日当たりの就労時間は「8時間」が39.0%でそれぞれ最も高くなっています。

家を出る時間は「7時」が50.7%、帰宅時間は「19時」が29.0%でそれぞれ最も高くなっています。

### 父親の就労状況

□全体(n=343)





## 1週当たりの就労日数

全体 (n=272)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
n	1	0	1	0	166	95	8	1
%	0.4	0.0	0.4	0.0	61.0	34.9	2.9	0.4

## 1日当たりの就労時間

全体 (n=272)	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間
n	0	0	0	1	0	0	6	106	45
%	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	2.2	39.0	16.5

全体 (n=272)	10時間	11時間	12時間 以上	無回答
n	61	15	35	3
%	22.4	5.5	12.9	1.1

## 父親が家を出る時間

全体 (n=272)	0時～ 5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時
n	6	33	138	77	4	1	2	0	0
%	2.2	12.1	50.7	28.3	1.5	0.4	0.7	0.0	0.0

全体 (n=272)	14時	15時～ 19時	20時～ 23時	無回答
n	0	3	0	8
%	0.0	1.1	0.0	2.9

## 父親の帰宅時間

全体 (n=272)	0時～ 5時	6時～ 12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時
n	2	3	1	0	0	2	19	68	79
%	0.7	1.1	0.4	0.0	0.0	0.7	7.0	25.0	29.0

全体 (n=272)	20時	21時	22時～ 23時	無回答
n	44	32	14	8
%	16.2	11.8	5.1	2.9

## (8) フルタイムへの転換希望

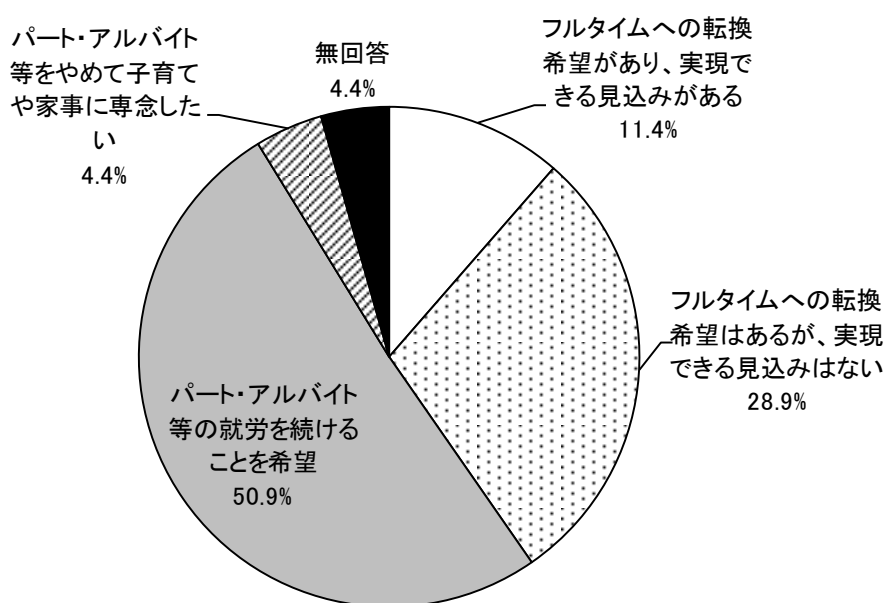
※問7で「パート・アルバイト等で就労している」に○をつけた方のみ回答  
問8 フルタイムへの転換希望はありますか。

### ①母親

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が50.9%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(28.9%)が続き、以下「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(11.4%)、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」(4.4%)などの順となっています。

### 母親のフルタイムへの転換希望

全体(n=114)



### ②父親

父親のフルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が2人となっています。

### 父親のフルタイムへの転換希望

フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2人
-----------------------------	----

## (9) 就労希望

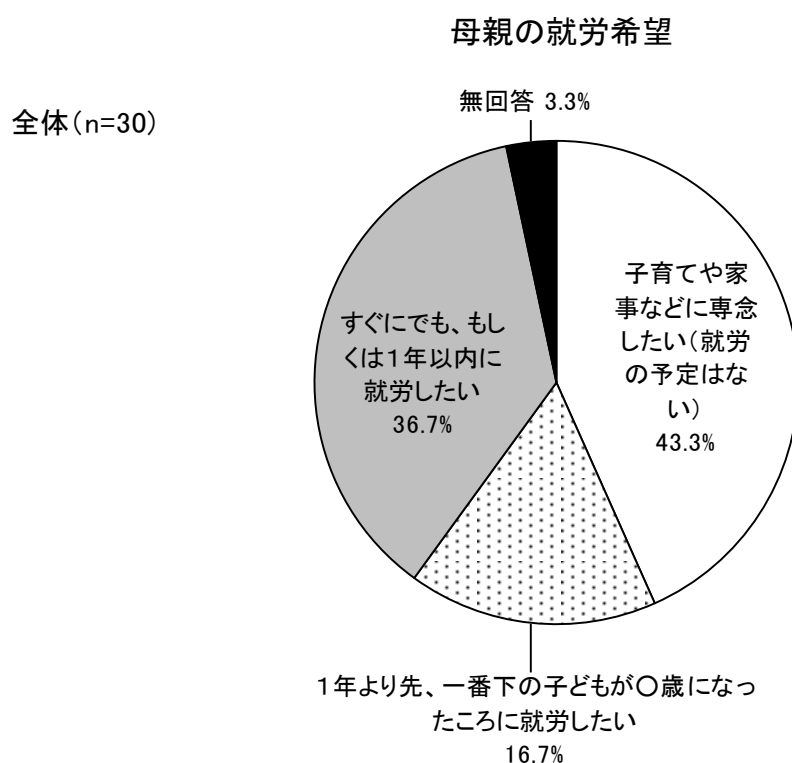
※問7で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」に○をつけた方のみ回答

問9 就労したいという希望はありますか。

## ①母親

母親の就労希望については、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」の割合が43.3%で最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」（36.7%）が続き、以下「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったところに就労したい」（16.7%）の順となっています。

1年より先、就労を考えるころの一番下の子どもの年齢については、「13歳以上」が3人、「10歳」が2人となっています。



## 母親が1年より先、就労を考えるころの一番下の子どもの年齢

全体 (n=5)	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳
n	0	0	0	0	0	0	0	0	0
%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

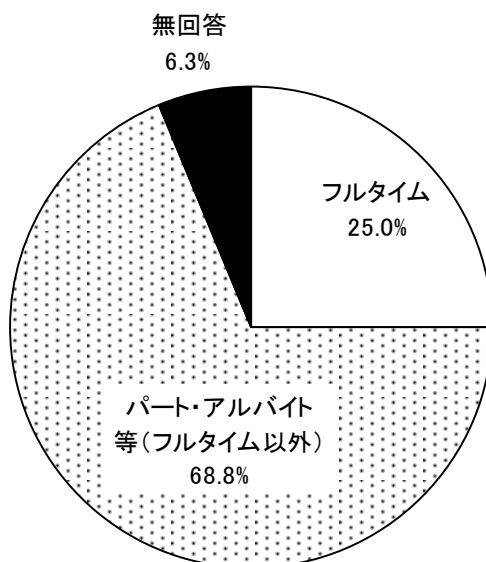
全体 (n=5)	10歳	11歳	12歳	13歳以上	無回答
n	2	0	0	3	0
%	40.0	0.0	0.0	60.0	0.0

問9①母親の就労希望で「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったところに就労したい」または「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」のいずれかに回答した方（16人）に、希望する就労形態について尋ねたところ、「パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）」の割合が68.8%で、「フルタイム」（25.0%）の割合を上回ります。

1週当たりの希望勤務日数は「5日」が90.9%、1日当たりの希望勤務時間は「5時間」が45.5%でそれぞれ最も高くなっています。

### 母親が希望する就労形態

全体(n=16)



### フルタイム以外で希望する1週当たりの希望勤務日数

全体 (n=11)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
n	0	0	1	0	10	0	0	0
%	0.0	0.0	9.1	0.0	90.9	0.0	0.0	0.0

### フルタイム以外で希望する1日当たりの希望勤務時間

全体 (n=11)	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間
n	0	0	0	3	5	2	0	1	0
%	0.0	0.0	0.0	27.3	45.5	18.2	0.0	9.1	0.0

全体 (n=11)	10時間	11時間	12時間以上	無回答
n	0	0	0	0
%	0.0	0.0	0.0	0.0

## ②父親

父親の就労希望については、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」「無回答」がそれぞれ1人となっています。

1年より先、就労を考えるころの一番下の子どもの年齢については、該当者がいませんでした。

## 父親の就労希望

子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1人
すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	1人
無回答	1人

## 父親が1年より先、就労を考えるころの一番下の子どもの年齢…該当者なし

問9②父親の就労希望で「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい」または「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」のいずれかに回答した方（1人）に、希望する就労形態について尋ねたところ、「パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）」と回答がありました。

1週当たりの希望勤務日数は「5日」が1人、1日当たりの希望勤務時間は「8時間」が1人となっています。

## 父親が希望する就労形態

パート・アルバイト等(フルタイム以外)	1人
---------------------	----

## フルタイム以外で希望する1週当たりの希望勤務日数

全体 (n=1)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
n	0	0	0	0	1	0	0	0
%	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

## フルタイム以外で希望する1日当たりの希望勤務時間

全体 (n=1)	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間
n	0	0	0	0	0	0	0	1	0
%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

全体 (n=1)	10時間	11時間	12時間 以上	無回答
n	0	0	0	0
%	0.0	0.0	0.0	0.0

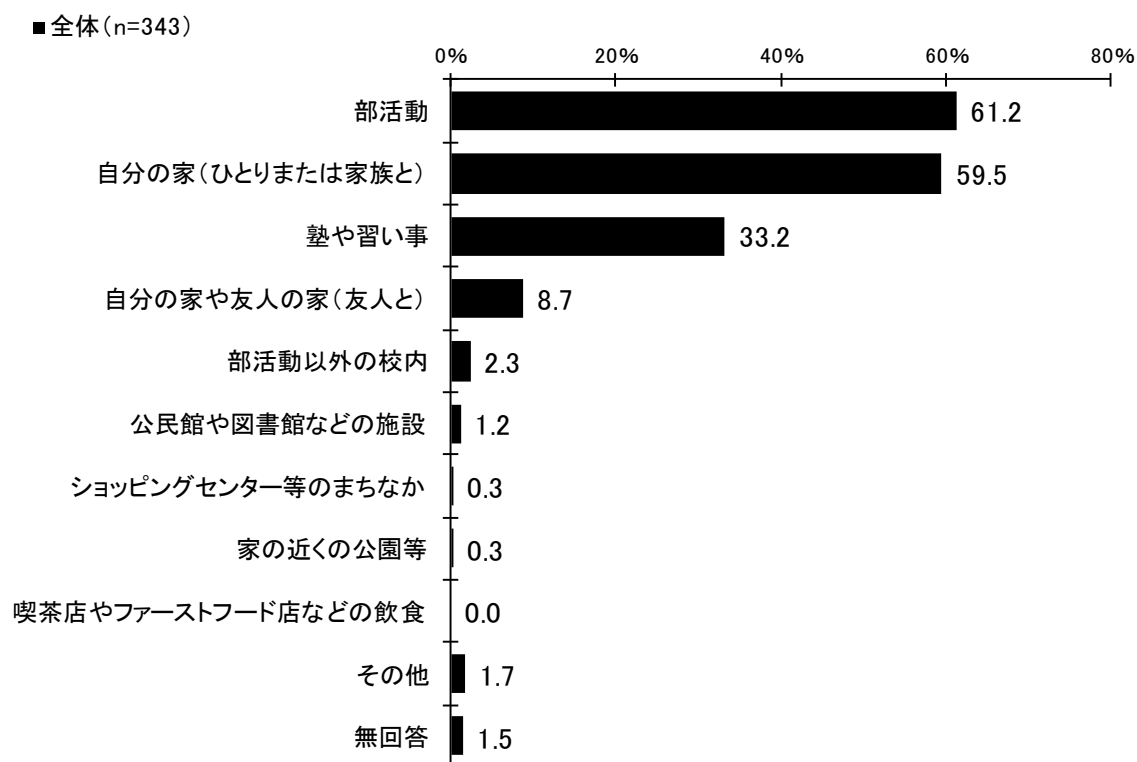
## 4 放課後の過ごし方の希望について

### (10) お子さんの放課後の過ごし方

問10 宛名のお子さんは、放課後どのように過ごしていますか。【複数回答】

お子さんの放課後の過ごし方については、「部活動」の割合が61.2%で最も高く、次いで「自分の家（ひとりまたは家族と）」(59.5%)が続き、以下「塾や習い事」(33.2%)、「自分の家や友人の家（友人と）」(8.7%)などの順となっています。

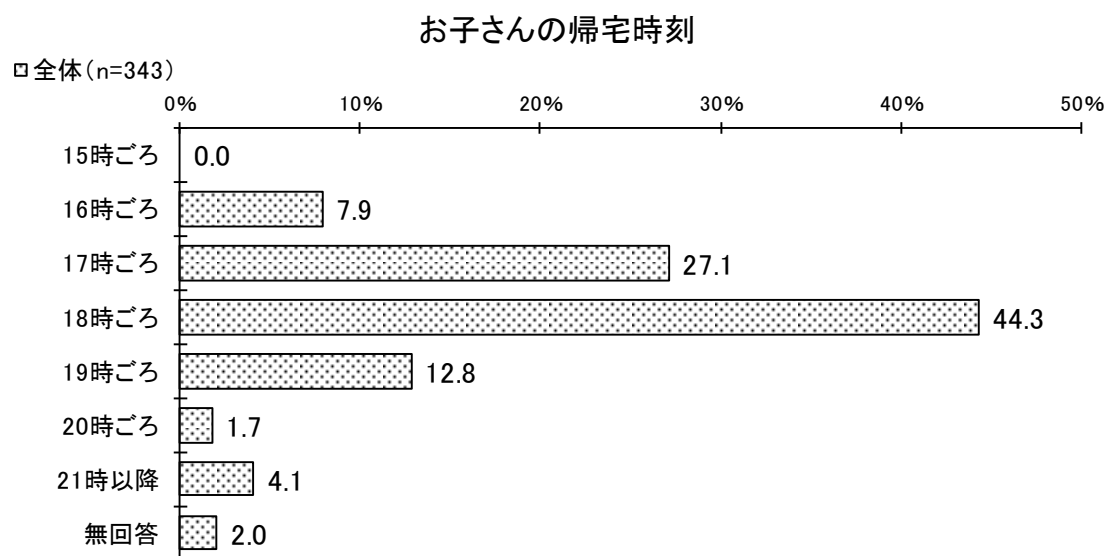
お子さんの放課後の過ごし方【複数回答】



## (11) お子さんの帰宅時刻

問11 宛名のお子さんは、学校のある日の帰宅時刻は何時ごろが一番多いですか。部活動や習い事がある場合はそれを終えてからの帰宅時刻になります。

お子さんの帰宅時刻については、「18時ごろ」の割合が44.3%で最も高く、次いで「17時ごろ」(27.1%)が続き、以下「19時ごろ」(12.8%)、「16時ごろ」(7.9%)などの順となっています。

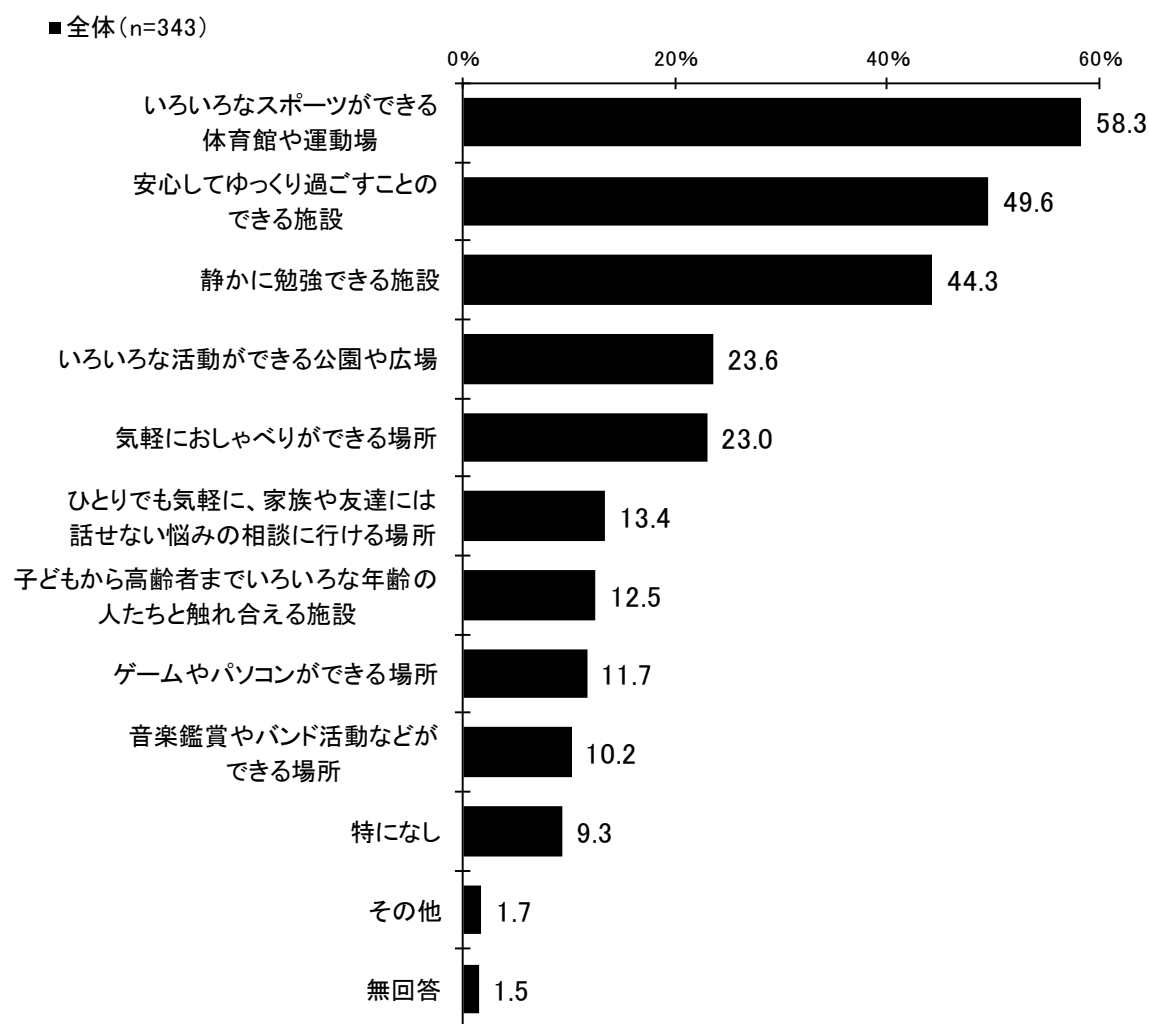


## (12) お子さんが放課後に利用できる場所の希望

問12 学校と家以外で、子どもが放課後に過ごす場所として、どのような場所があればいいと思いますか。【複数回答】

お子さんが放課後に利用できる場所の希望については、「いろいろなスポーツができる体育館や運動場」の割合が58.3%で最も高く、次いで「安心してゆっくり過ごすことのできる施設」(49.6%)が続き、以下「静かに勉強できる施設」(44.3%)、「いろいろな活動ができる公園や広場」(23.6%)などの順となっています。

### お子さんが放課後に利用できる場所の希望【複数回答】



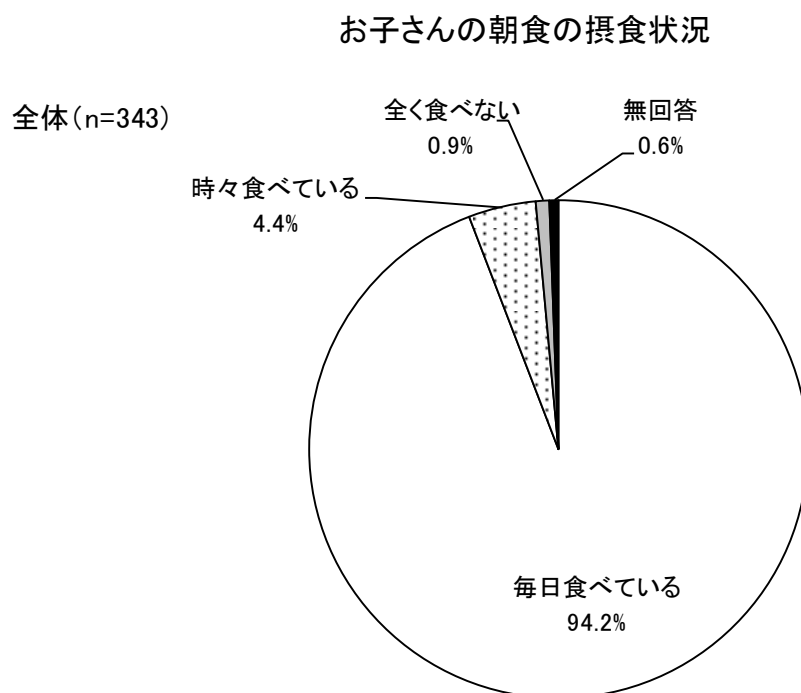


## 5 生活習慣について

### (13) お子さんの朝食の摂食状況

問13 宛名のお子さんは毎日朝食を食べていますか。

お子さんの朝食の摂食状況については、「毎日食べている」の割合が94.2%で最も高く、9割以上を占めます。次いで「時々食べている」(4.4%)が続きます。



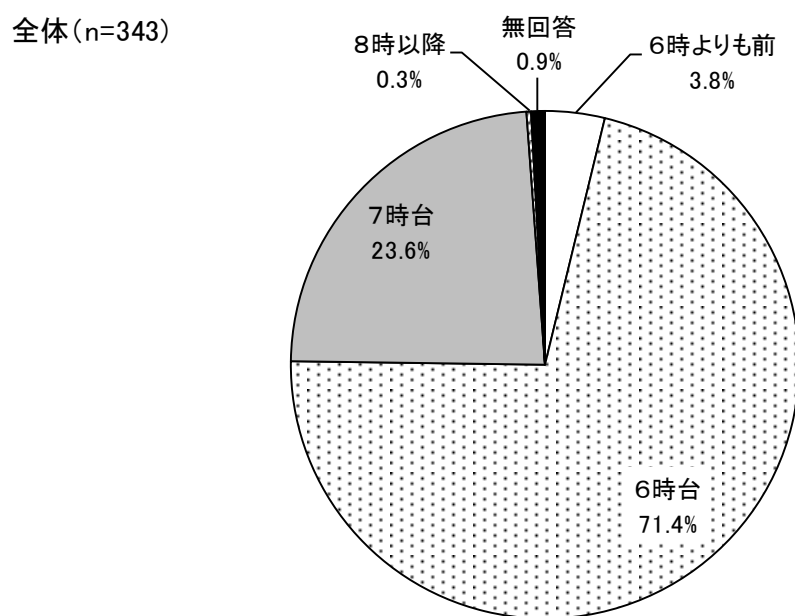
## (14) お子さんの起床・就寝時刻

問14 宛名のお子さんの平日の起床時刻と就寝時刻は主に何時ごろになりますか。

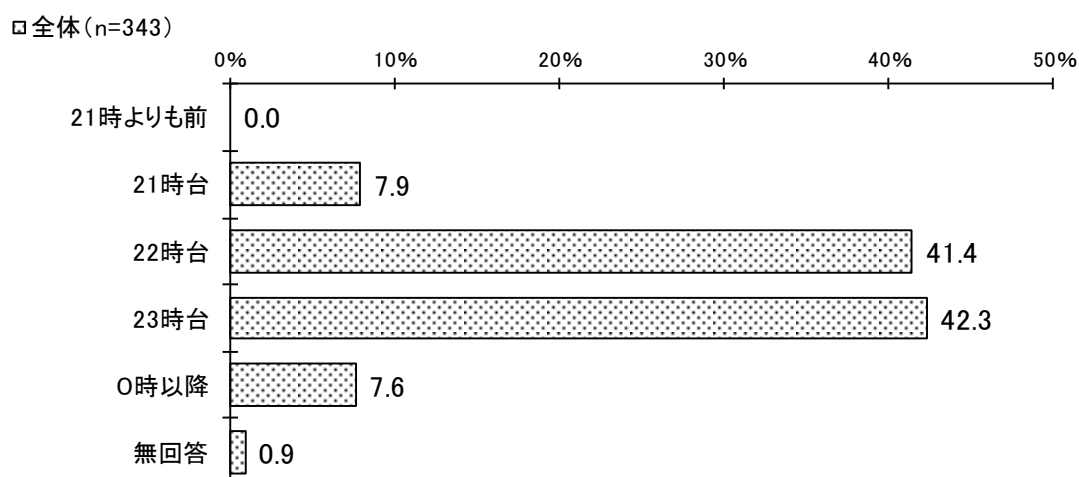
お子さんの起床時刻については、「6時台」の割合が71.4%で最も高く、7割以上を占めます。

就寝時刻については、「23時台」の割合が42.3%で最も高く、次いで「22時台」(41.4%)が続き、22~23時台で8割以上を占めます。

### お子さんの起床時刻



### お子さんの就寝時刻



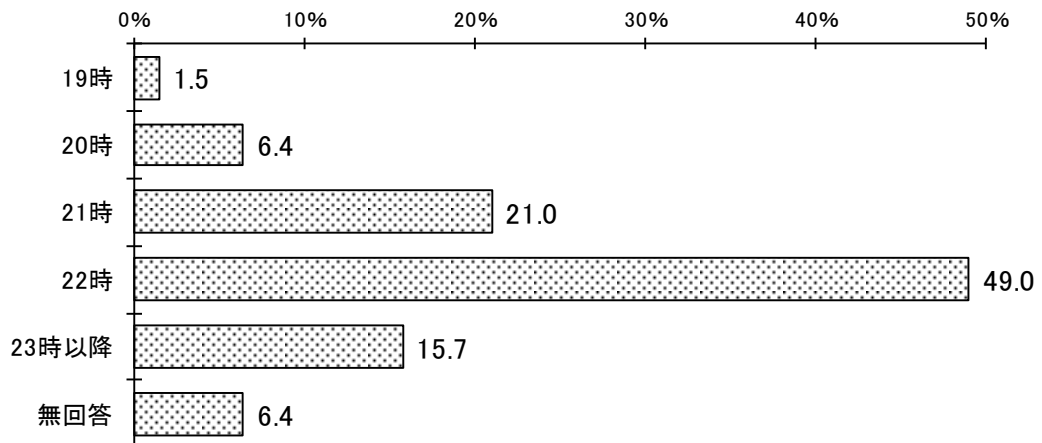
## (15) お子さんのテレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などの使用時間

問15 宛名のお子さんは、テレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などを何時まで見たり使用したりしていますか。該当しない場合は回答不要です。

お子さんのテレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などを何時まで見たり使用したりしているかについては、「22時」の割合が49.0%で最も高く、次いで「21時」(21.0%)が続き、以下「23時以降」(15.7%)、「20時」(6.4%)などの順となっています。

## お子さんのテレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などの使用時間

□全体(n=343)



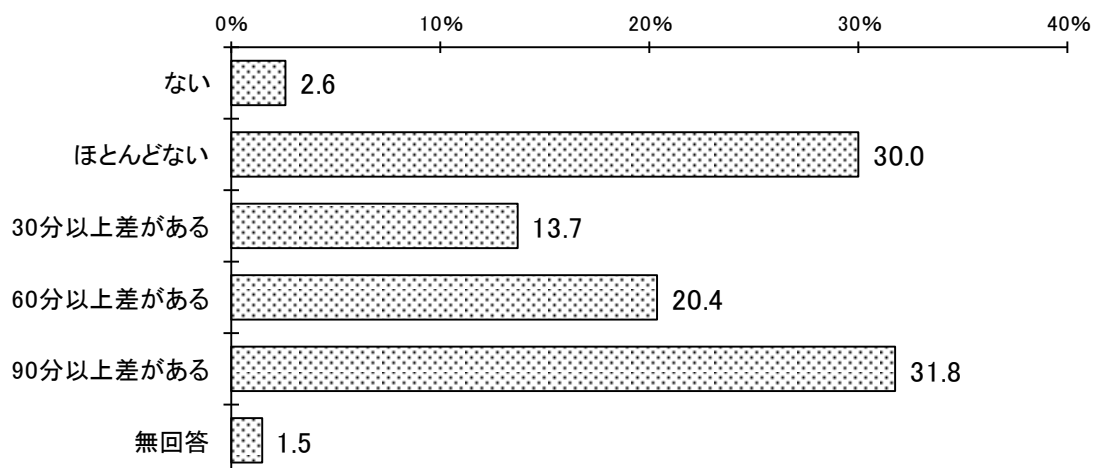
## (16) お子さんの休日と平日の睡眠時間の差

問16 宛名のお子さんは、休日と平日の睡眠時間に差がありますか。

お子さんの休日と平日の睡眠時間の差については、「90分以上差がある」の割合が31.8%で最も高く、次いで「ほとんどない」(30.0%)が続き、以下「60分以上差がある」(20.4%)、「30分以上差がある」(13.7%)などの順となっています。

## お子さんの休日と平日の睡眠時間の差

□全体(n=343)



## 6 子育てで感じていることなどについて

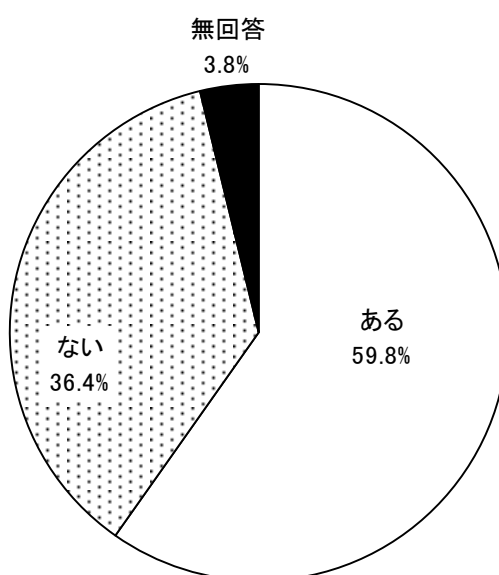
### (17) 子育てに関する不安や悩み

問17 子育てに関して不安や悩みをお持ちですか。

子育てに関する不安や悩みについては、「ある」の割合が59.8%で約6割を占めます。一方、「ない」の割合は36.4%となっています。

子育てに関する不安や悩み

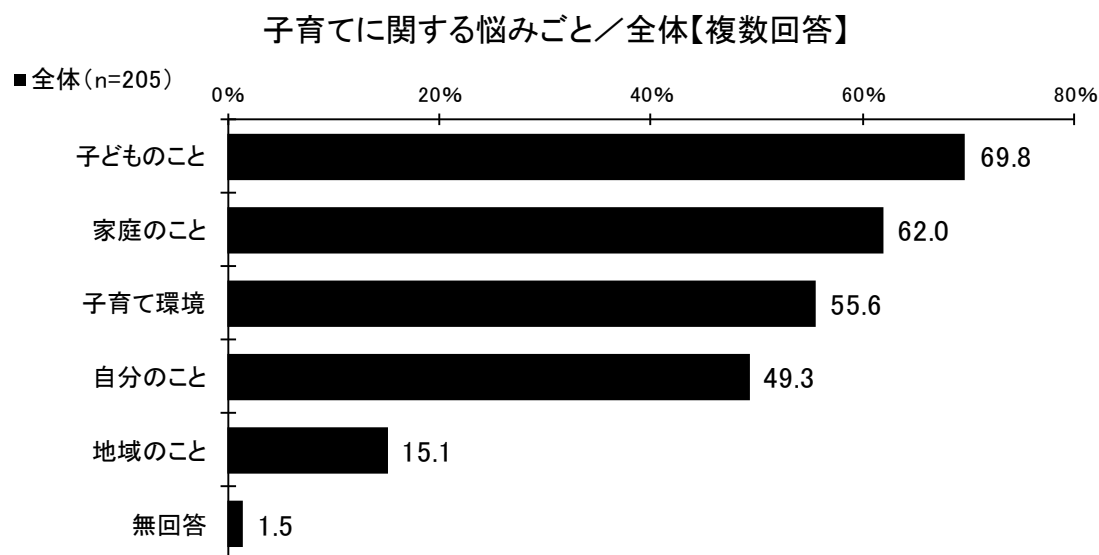
全体(n=343)



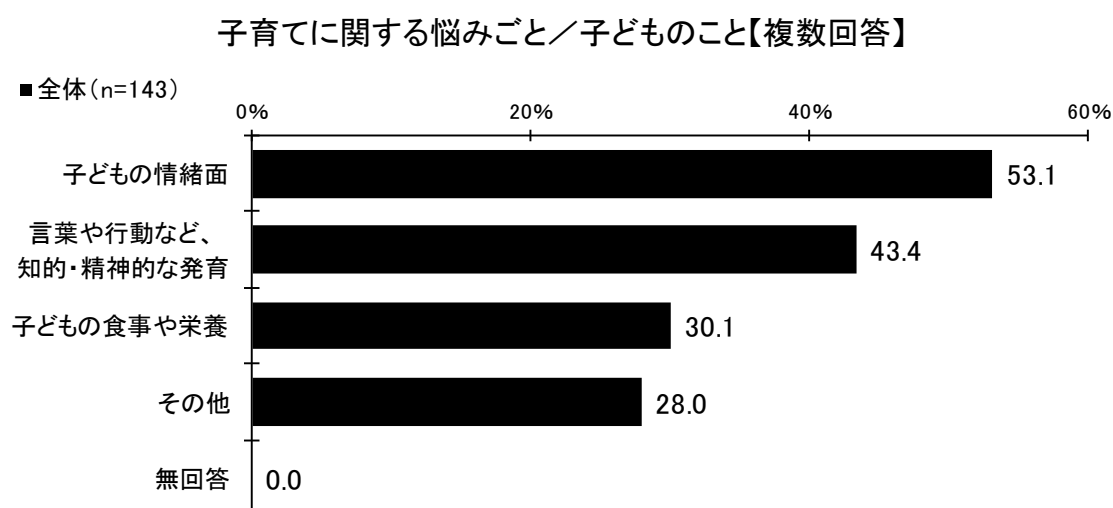
## (18) 子育てに関する悩みごと

問17-1 子育てに関する不安や悩みはどんなことですか。【複数回答】

子育てに関する悩みごとについては、全体では「子どものこと」の割合が69.8%で最も高く、次いで「家庭のこと」(62.0%)が続き、以下「子育て環境」(55.6%)、「自分のこと」(49.3%)、「地域のこと」(15.1%)などの順となっています。

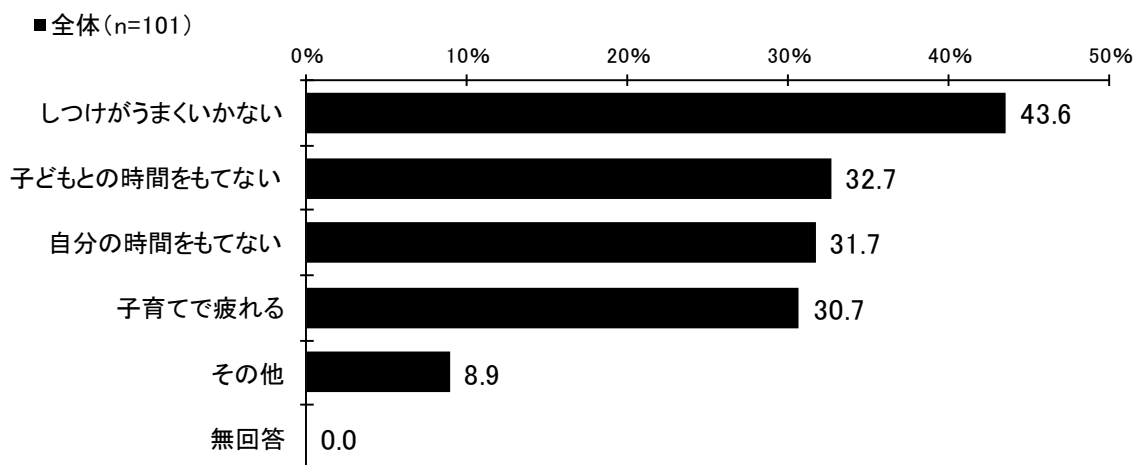


子どものことに関する悩みごとについては「子どもの情緒面」の割合が53.1%で最も高く、次いで「言葉や行動など、知的・精神的な発育」(43.4%)が続き、以下「子どもの食事や栄養」(30.1%)などの順となっています。



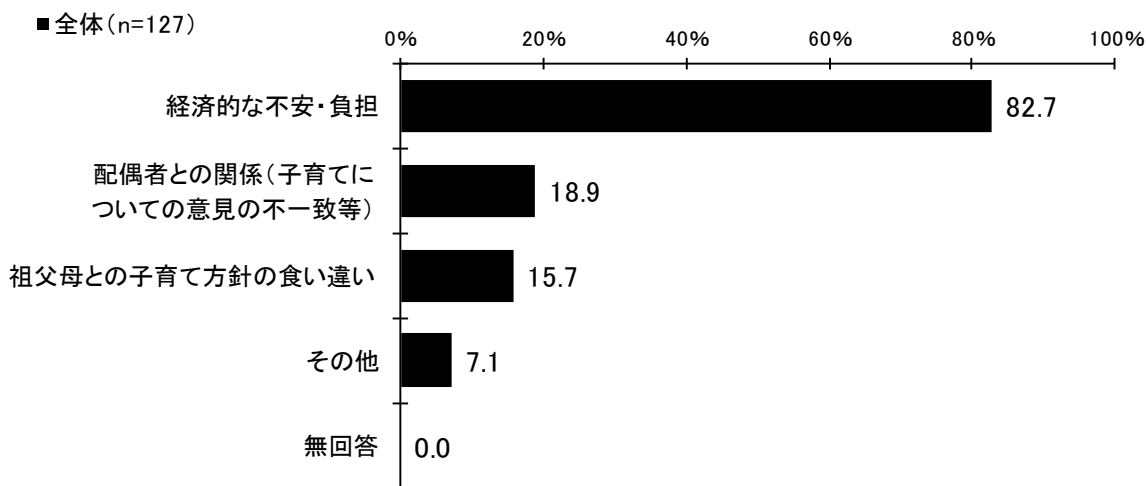
自分のことに関する悩みごとについては「しつけがうまくいかない」の割合が43.6%で最も高く、次いで「子どもとの時間をもてない」(32.7%)が続き、以下「自分の時間をもてない」(31.7%)、「子育てで疲れる」(30.7%)などの順となっています。

### 子育てに関する悩みごと／自分のこと【複数回答】



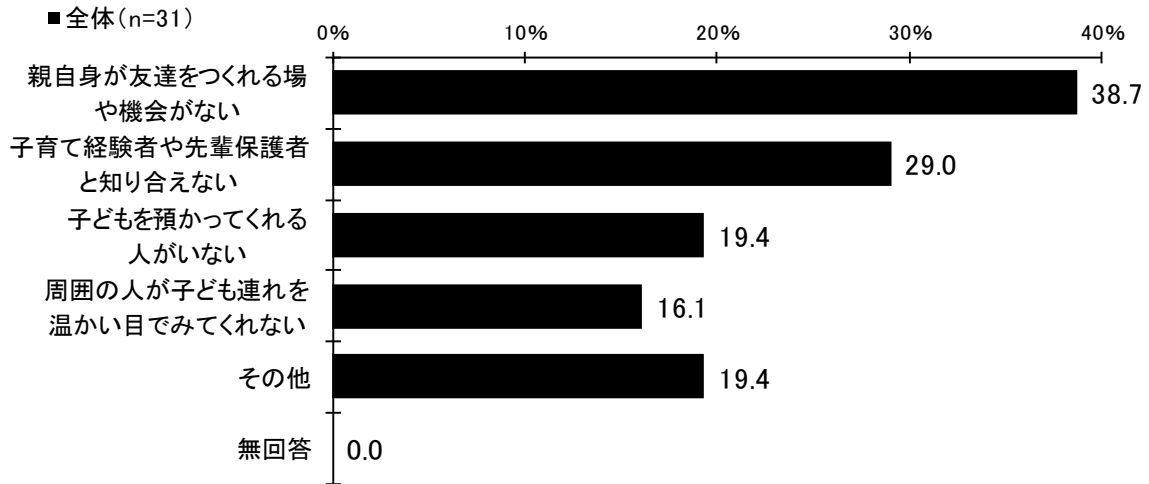
家庭のことに関する悩みごとについては「経済的な不安・負担」の割合が82.7%で最も高く、次いで「配偶者との関係(子育てについての意見の不一致等)」(18.9%)が続き、以下「祖父母との子育て方針の食い違い」(15.7%)などの順となっています。

### 子育てに関する悩みごと／家庭のこと【複数回答】



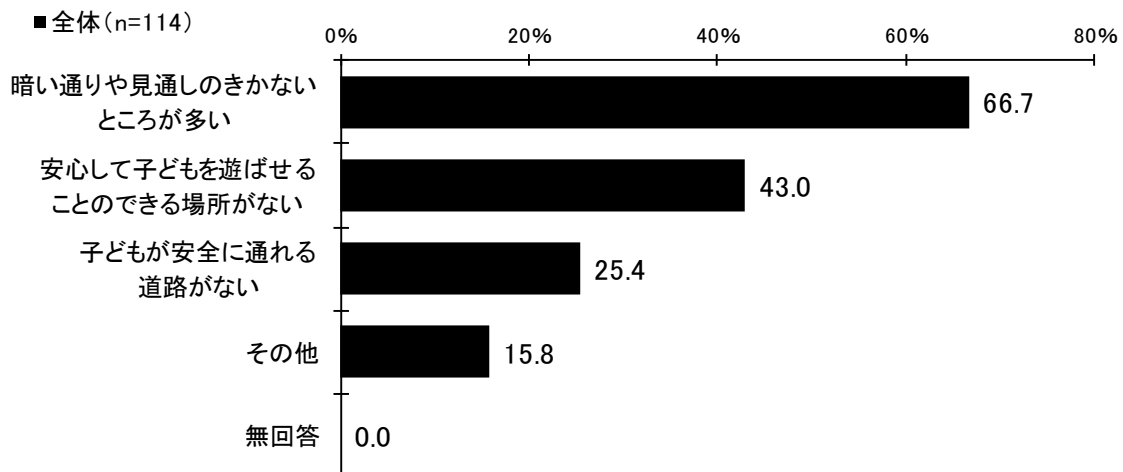
地域のことにに関する悩みごとについては「親自身が友達をつくれる場や機会がない」の割合が38.7%で最も高く、次いで「子育て経験者や先輩保護者と知り合えない」(29.0%)が続き、以下「子どもを預かってくれる人がいない」(19.4%)、「周囲の人が子ども連れを温かい目でみてくれない」(16.1%)などの順となっています。

子育てに関する悩みごと／地域のこと【複数回答】



子育て環境に関する悩みごとについては「暗い通りや見通しのきかないところが多い」の割合が66.7%で最も高く、次いで「安心して子どもを遊ばせることのできる場所がない」(43.0%)が続き、以下「子どもが安全に通れる道路がない」(25.4%)などの順となっています。

子育てに関する悩みごと／子育て環境【複数回答】



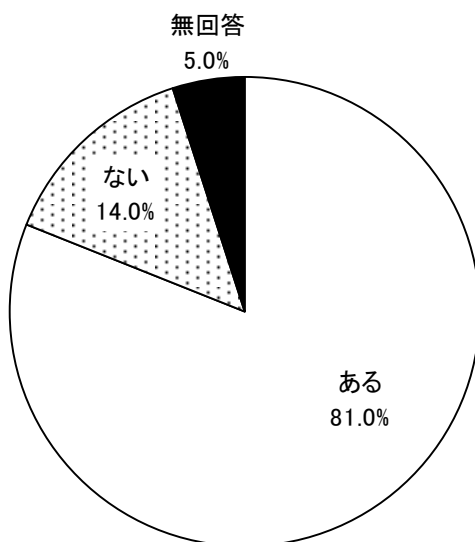
## (19) 子育ての相談先の存在

問18 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる先はありますか。

子育ての相談先の存在については、「ある」の割合が81.0%で8割以上を占めます。一方、「ない」の割合は14.0%となっています。

子育ての相談先の存在

全体(n=343)





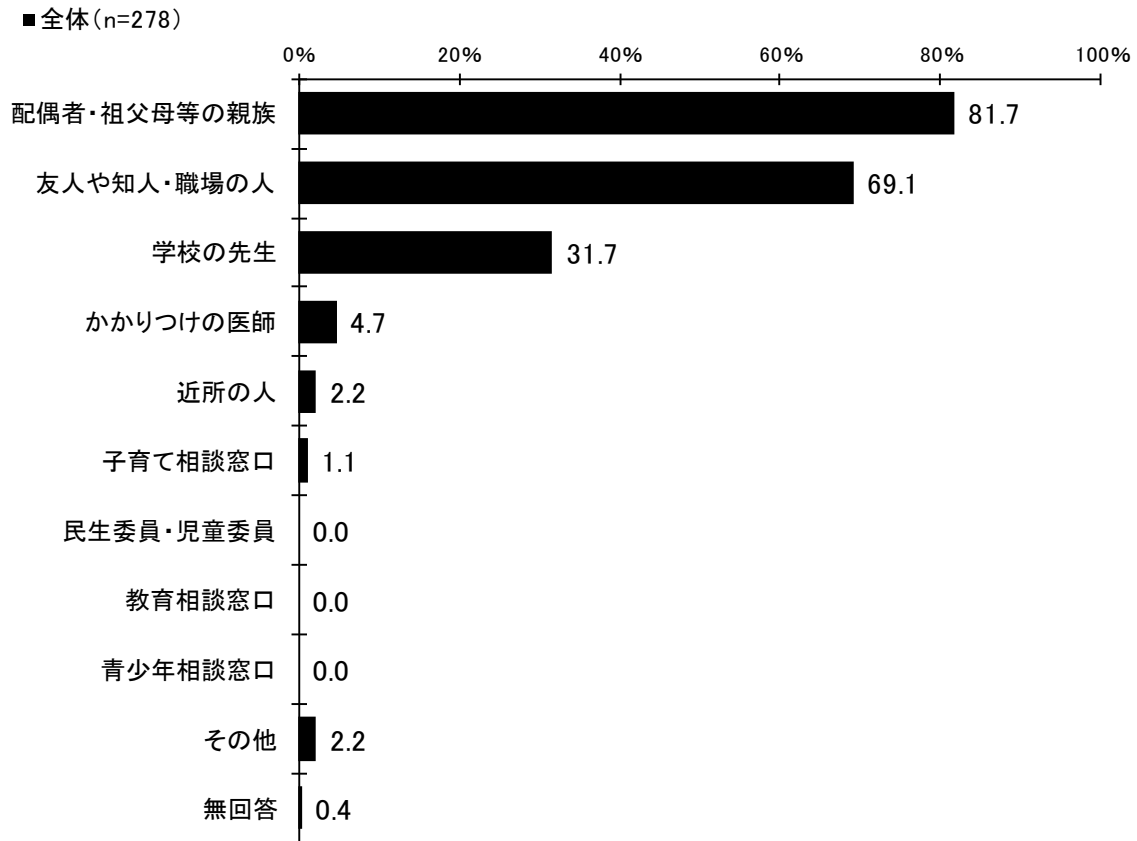
## (20) 子育ての相談先

※問18で「ある」に○をつけた方のみ回答

問18-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。【複数回答】

子育ての相談先については、「配偶者・祖父母等の親族」の割合が81.7%で最も高く、次いで「友人や知人・職場の人」（69.1%）、「学校の先生」（31.7%）が続き、他を引き離します。

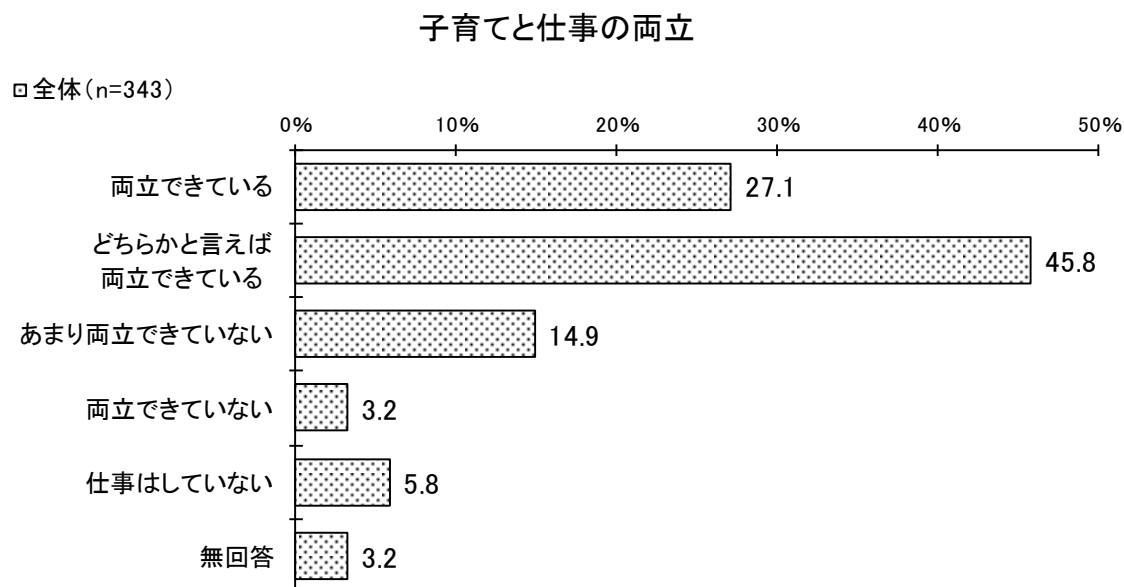
子育ての相談先【複数回答】



## (21) 子育てと仕事の両立

問19 現在、子育てと仕事が両立できていると思いますか。

子育てと仕事の両立については、「どちらかと言えば両立できている」の割合が45.8%で最も高く、次いで「両立できている」(27.1%)が続き、以下「あまり両立できていない」(14.9%)などの順となっています。



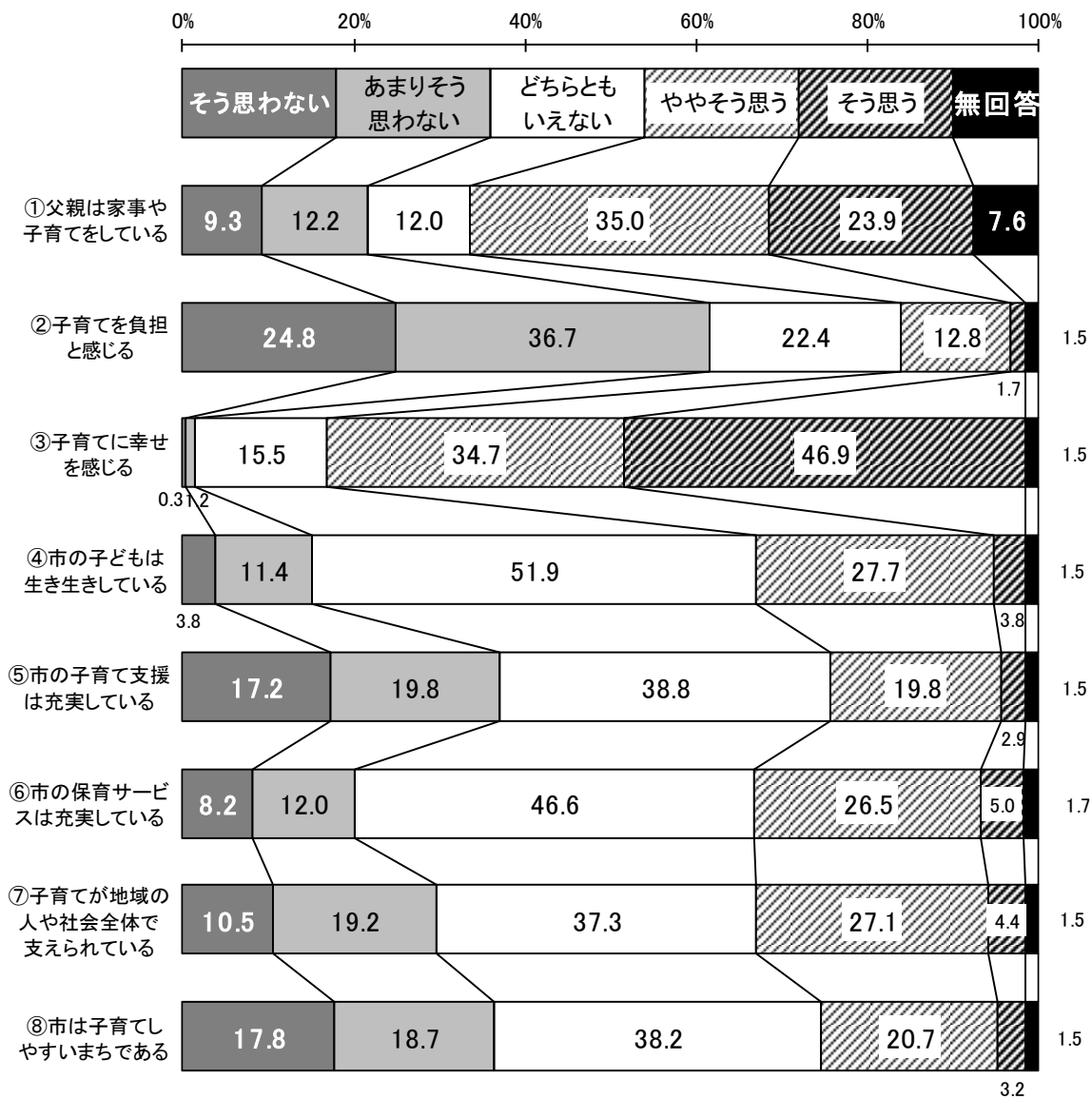
(22) 子育てに関することへの考え

問20 次の項目について、あなたのお考えをお答えください。

子育てに関することへの考えについては、“そう思わない”（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計）の割合をみると、『②子育てを負担と感じる』が61.5%で最も高く、次いで『⑤市の子育て支援は充実している』（37.0%）が続き、以下『⑧市は子育てしやすいまちである』（36.5%）、『⑦子育てが地域の人や社会全体で支えられている』（29.7%）などの順となっています。

一方、“そう思う”（「ややそう思う」と「そう思う」の合計）の割合をみると、『③子育てに幸せを感じる』が81.6%で最も高く、次いで『①父親は家事や子育てをしている』（58.9%）が続き、以下『⑦子育てが地域の人や社会全体で支えられている』『⑥市の保育サービスは充実している』『④市の子どもは生き生きしている』（同率31.5%）などの順となっています。

子育てに関することへの考え (n=343)

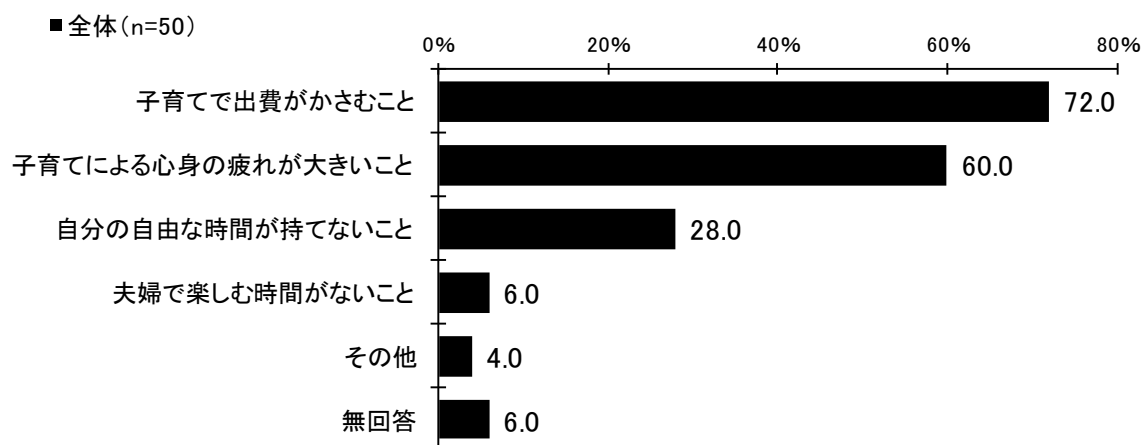


## (23) 子育てに関して負担に感じていること

※問20の②で「そう思う」「ややそう思う」に○をつけた方のみ回答  
問20-1 子育てに関して負担に感じていることは何ですか。【複数回答】

子育てに関して負担に感じていることについては、「子育てで出費がかさむこと」の割合が72.0%で最も高く、次いで「子育てによる心身の疲れが大きいこと」(60.0%)が続き、以下「自分の自由な時間が持てないこと」(28.0%)、「夫婦で楽しむ時間がないこと」(6.0%)などの順となっています。

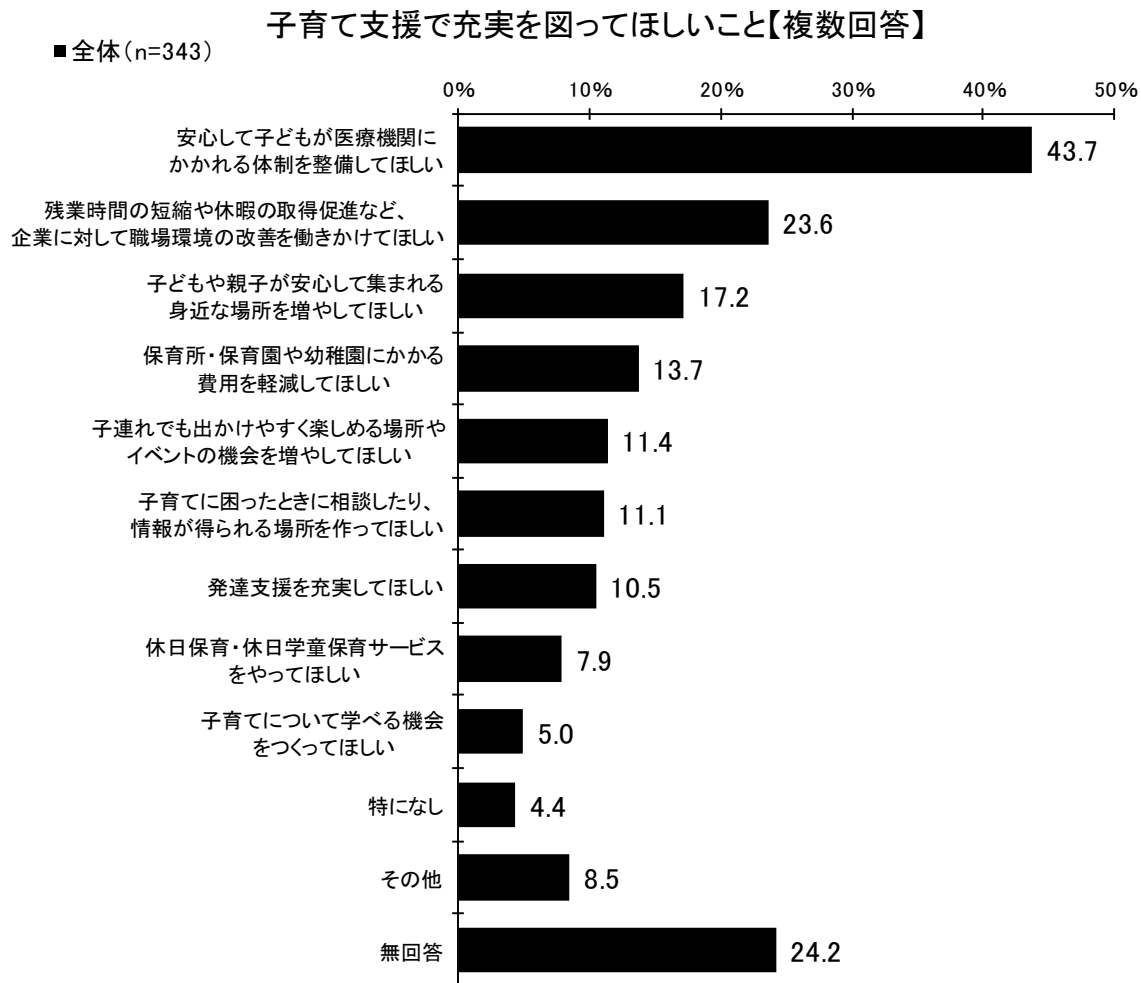
子育てに関して負担に感じていること【複数回答】



## (24) 子育て支援で充実を図ってほしいこと

問21 子育て支援で充実を図ってほしいことは何ですか。【複数回答】

子育て支援で充実を図ってほしいことについては、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい」の割合が43.7%で最も高く、次いで「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい」(23.6%)が続き、以下「子どもや親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほしい」(17.2%)、「保育所・保育園や幼稚園にかかる費用を軽減してほしい」(13.7%)などの順となっています。



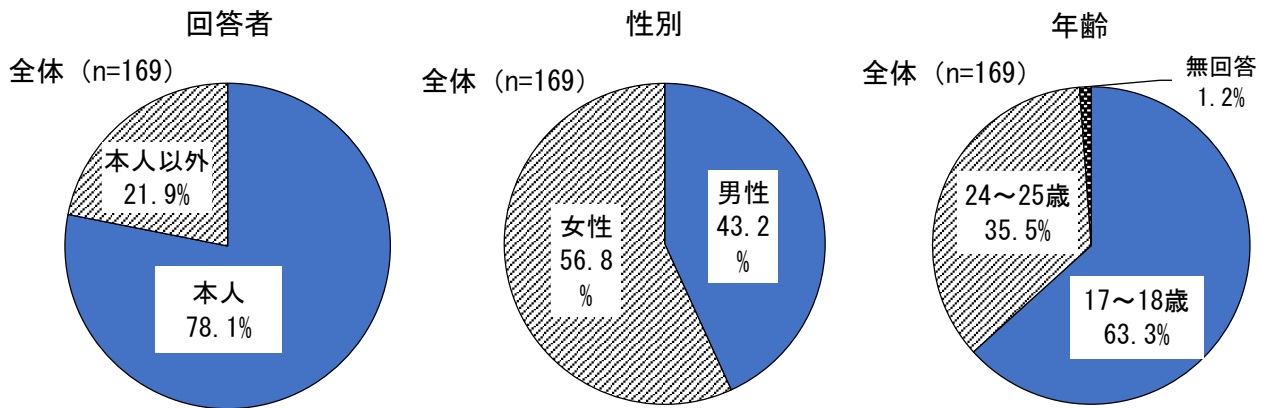
# V. 17歳・25歳アンケート調査結果

## 1 生活状況などについて

### (1) 回答者について

- 問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。  
 問2 あなた（宛名の方）の性別をお答えください。  
 問3 あなた（宛名の方）の年齢をお答えください。

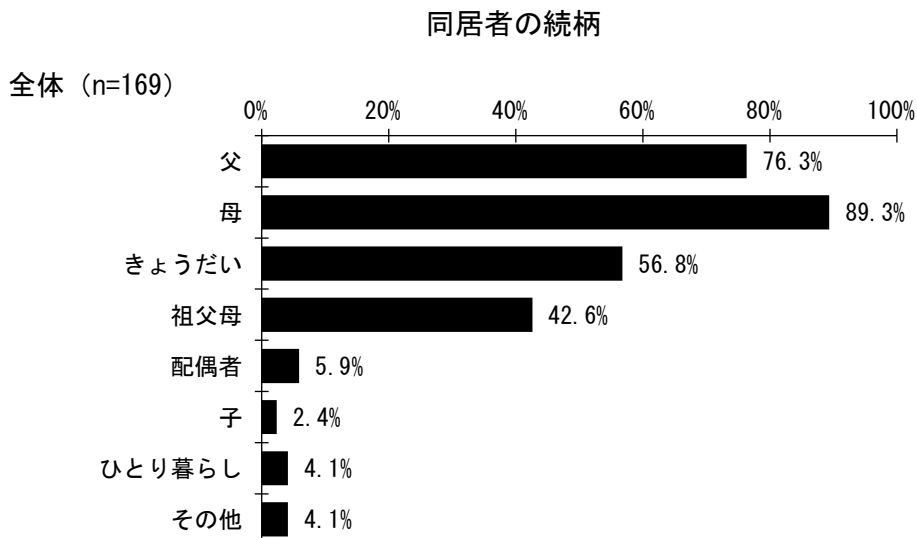
回答者については、「本人」が78.1%、「本人以外」が21.9%となっており、性別は「男性」が43.2%、「女性」が56.8%となっています。また、年齢は「17～18歳」が63.3%、「24～25歳」が35.5%となっています。



### (2) 家族等について

- 問4 現在、あなた（宛名の方）と同居している方はどなたですか。【複数回答】

同居している方は、「母」、「父」、「きょうだい」の順に多く、配偶者も見られます。また、ひとり暮らしの方は、4.1%となっています。

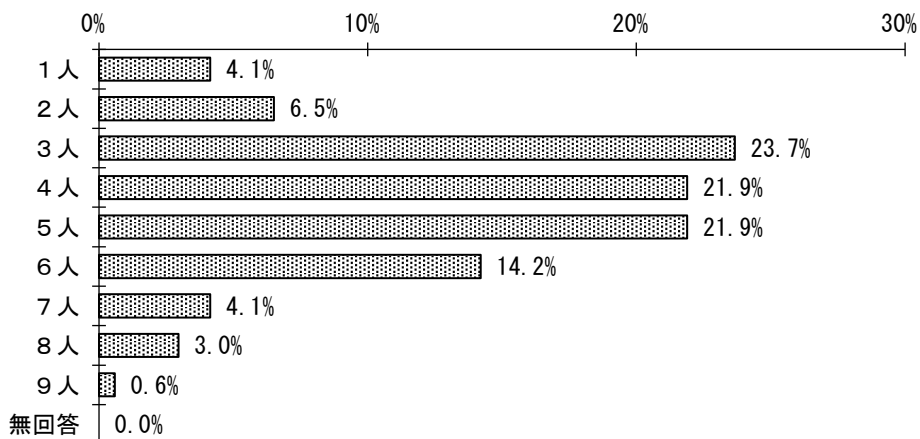


問5 現在、同居している人は合計で何人ですか。あなた（宛名の方）も含めた人数を記入してください。

同居している人数は3人（23.7%）が最も多く、次いで「4人」、「5人」がそれぞれ21.9%となっています。

同居の人数

全体（n=169）



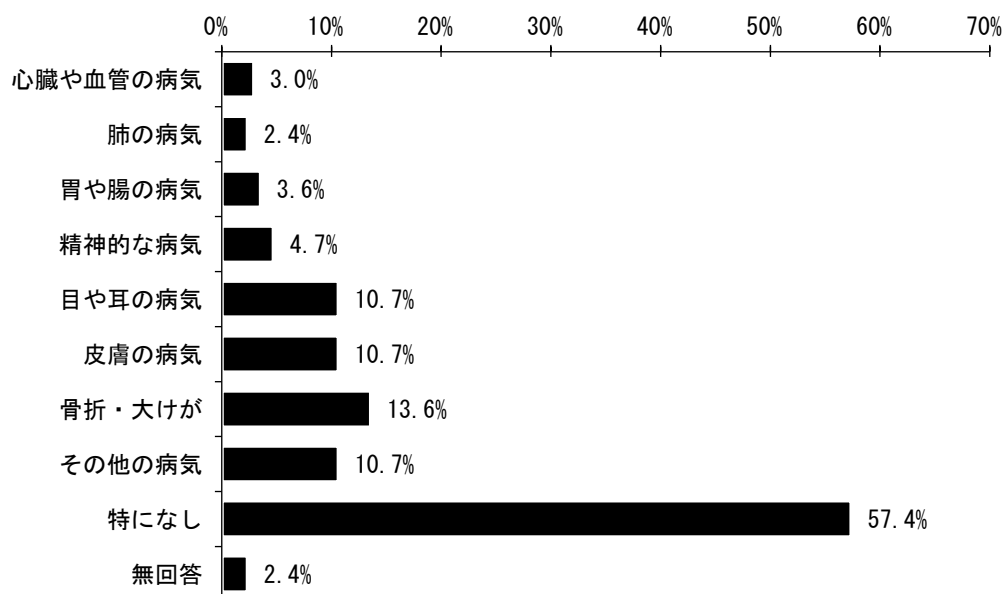
### （3）健康状態について

問6 健康状態について、いままでに以下の病気やけがで通院や入院をしたことはありますか。【複数回答】

健康状態について、「特になし」（57.4%）が半数以上を占めています。次いで「骨折・大けが」（13.6%）が続き、「目や耳の病気」「皮膚の病気」「その他の病気」（いずれも10.7%）となっています。

通院や入院の経験の有無

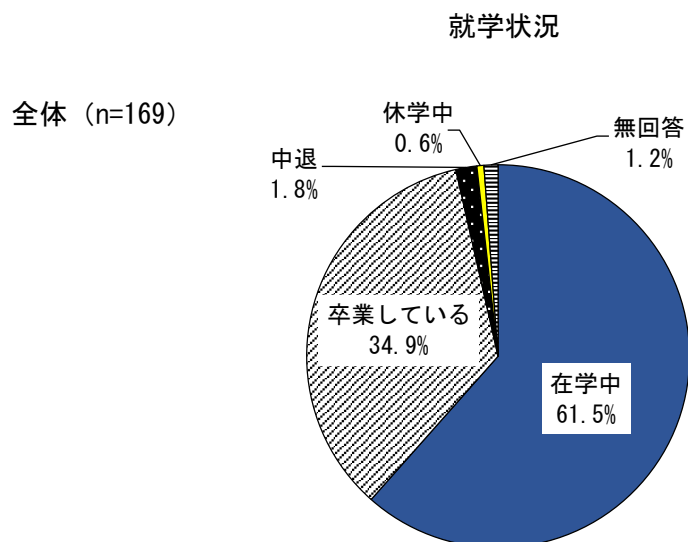
全体（n=169）



## (4) 回答者の学歴について

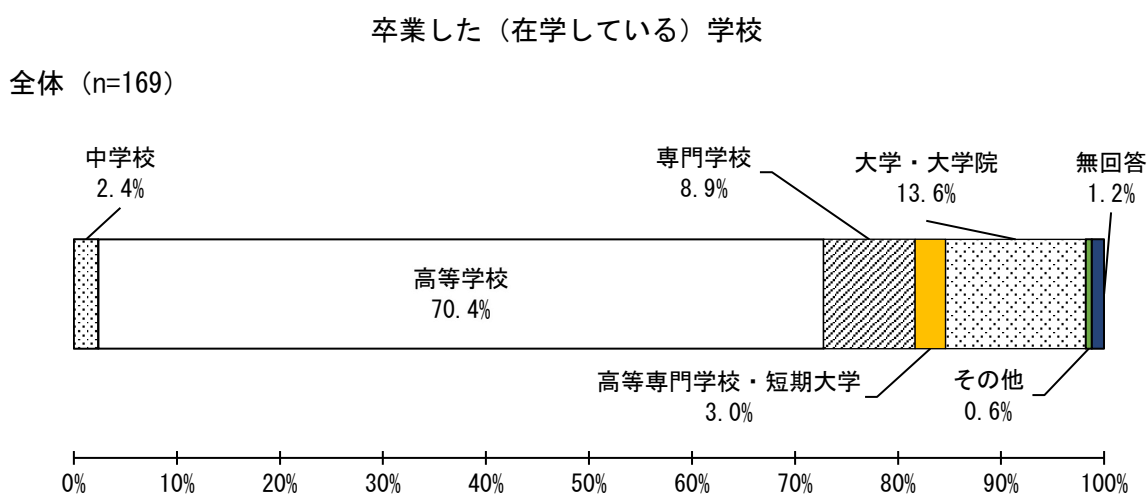
問7 現在、あなた（宛名の方）は学校に通っていますか。

「在学中」(61.5%) 及び「卒業している」(34.9%) と回答した方を合わせると96.4%となっています。



問8 最後に卒業（中退を含む）した、または現在、在学している学校はどれですか。

卒業（中退を含む）及び在学している学校は、「高等学校」が70.4%と最も多く、次いで「大学・大学院」(13.6%)、「専門学校」(8.9%) となっています。

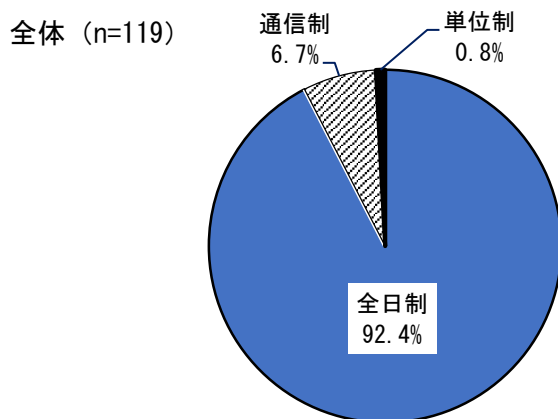




問 8-1 卒業（中退を含む）、在学している高等学校の種類はどれですか。

高等学校を卒業（中退を含む）したか在学している方のうち、その種類については、「全日制」（92.4%）が最も多く、次いで「通信制」（6.7%）、「単位制」（0.8%）の順になっており、「定時制」の回答はありませんでした。

卒業した（在学している）高等学校の種類

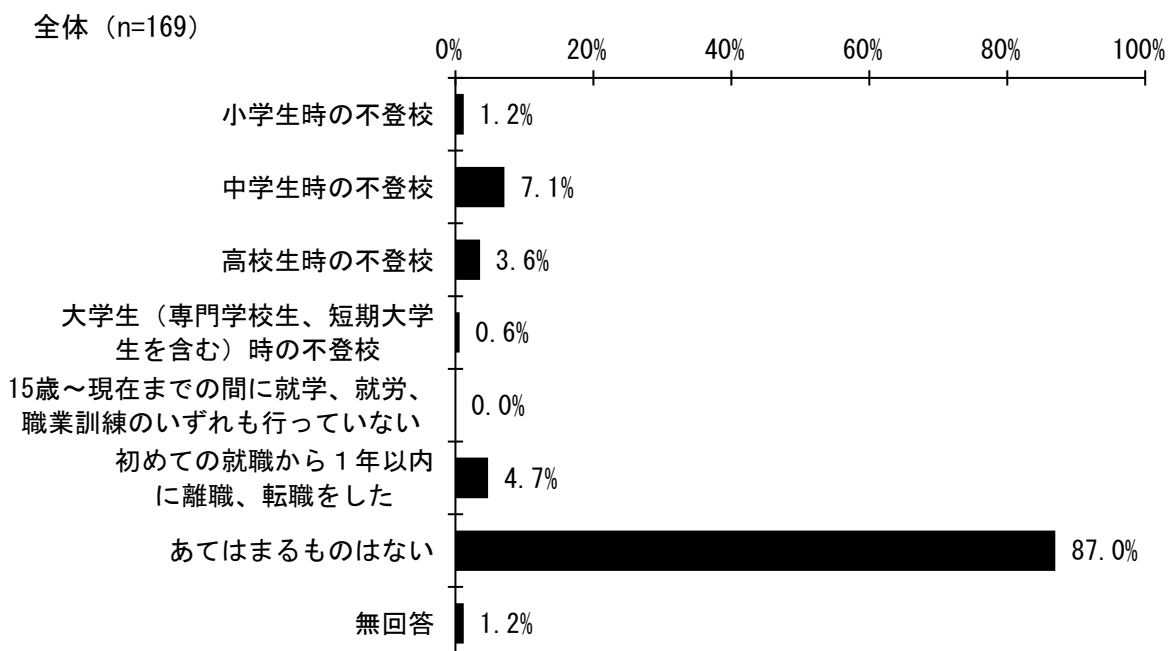


## （5）不登校等の経験の有無について

問 9 これまでに、以下のような経験がありますか。【複数回答】

「あてはまるものはない」と回答した方が 87.0% となっていますが、「小学生時の不登校」（1.2%）、「中学生時の不登校」（7.1%）、「高校生時の不登校」（3.6%）、「大学生（専門学校生、短期大学生を含む）時の不登校」（0.6%）を合わせると 12.5% となっています。また、「初めての就職から 1 年以内に離職、転職をした」割合は、4.7% となっています。

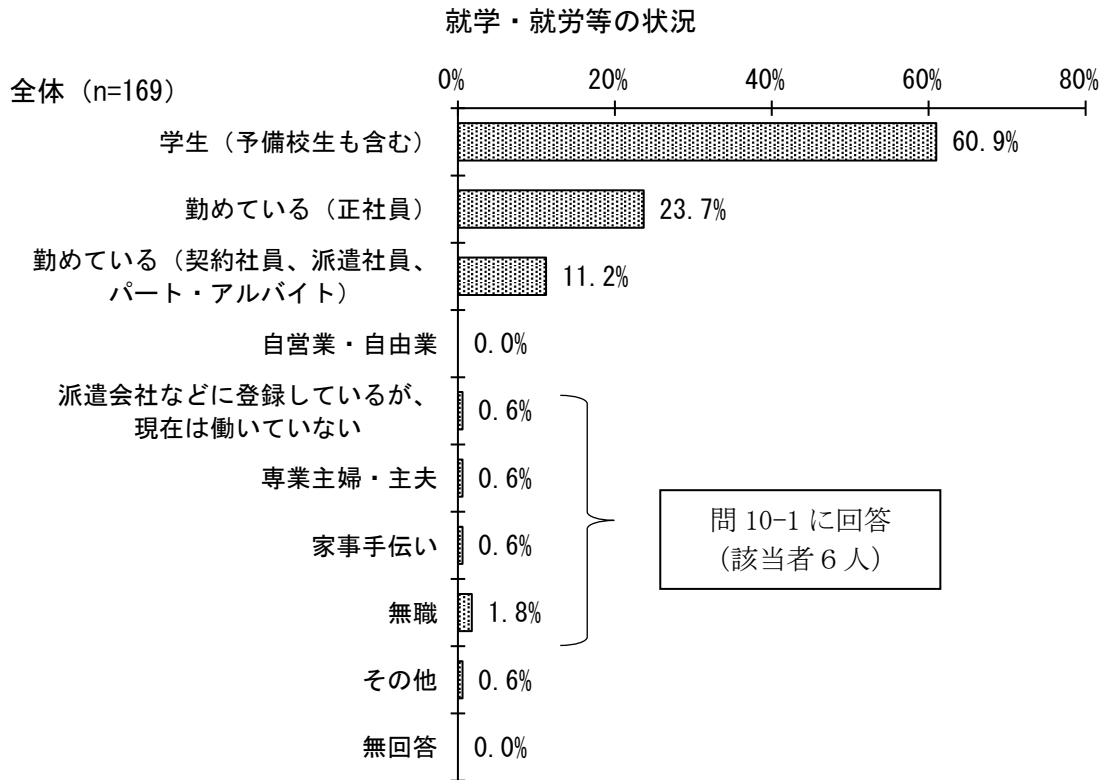
不登校等の経験の有無



(6) 就学・就労状況について

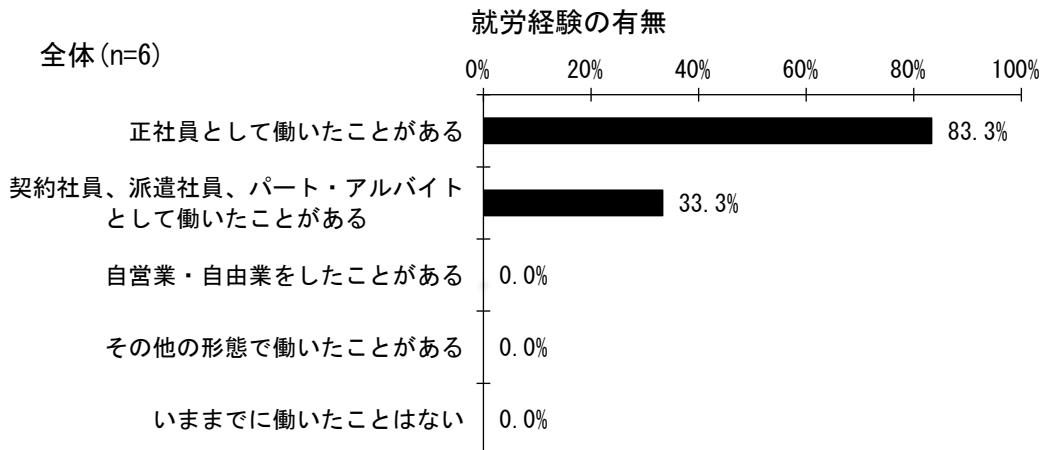
問10 現在の就学・就労等の状況についてお答えください。

「学生（予備校生も含む）」（60.9%）のほか、「勤めている（正社員）」（23.7%）と「勤めている（契約社員、派遣社員、パート・アルバイト）」（11.2%）を合わせると9割以上となっており、ほとんどの方が就学・就労状態にあります。また、現在は働いていない方や専業主婦・主夫の方などを合わせると4.2%となっています。



問10-1 いままで働いたことはありますか。【複数回答】

現在、就学・就労等をしていない方のうち、過去の就労経験の有無については、「正社員として働いたことがある」（83.3%）が最も多く、次いで「契約社員、派遣社員、パート・アルバイトとして働いたことがある（学生のアルバイトは除く）」（33.3%）となっています。

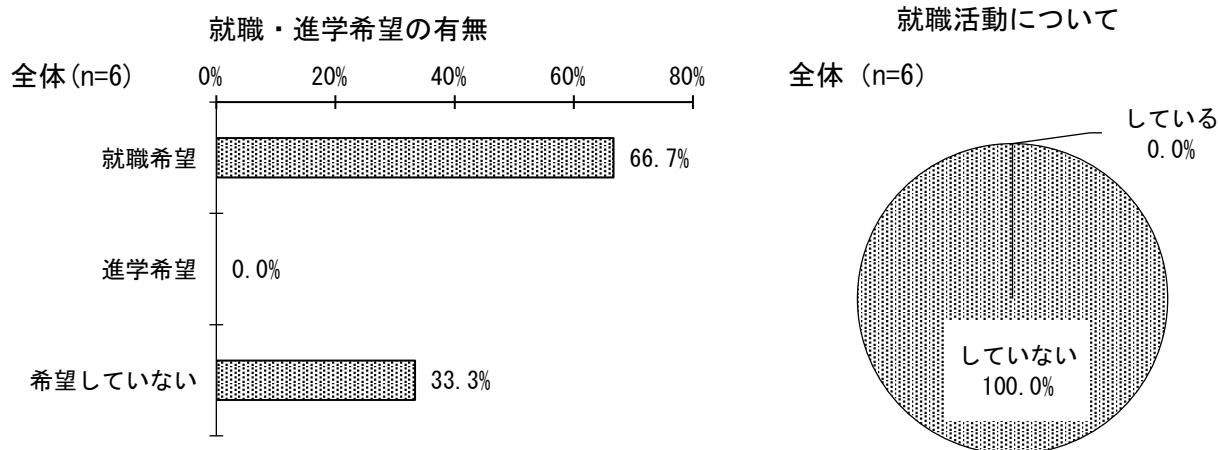


## (7) 就職・進学希望の有無等

問10-2 現在、就職または進学を希望していますか。

問10-3 現在、就職活動をしていますか。

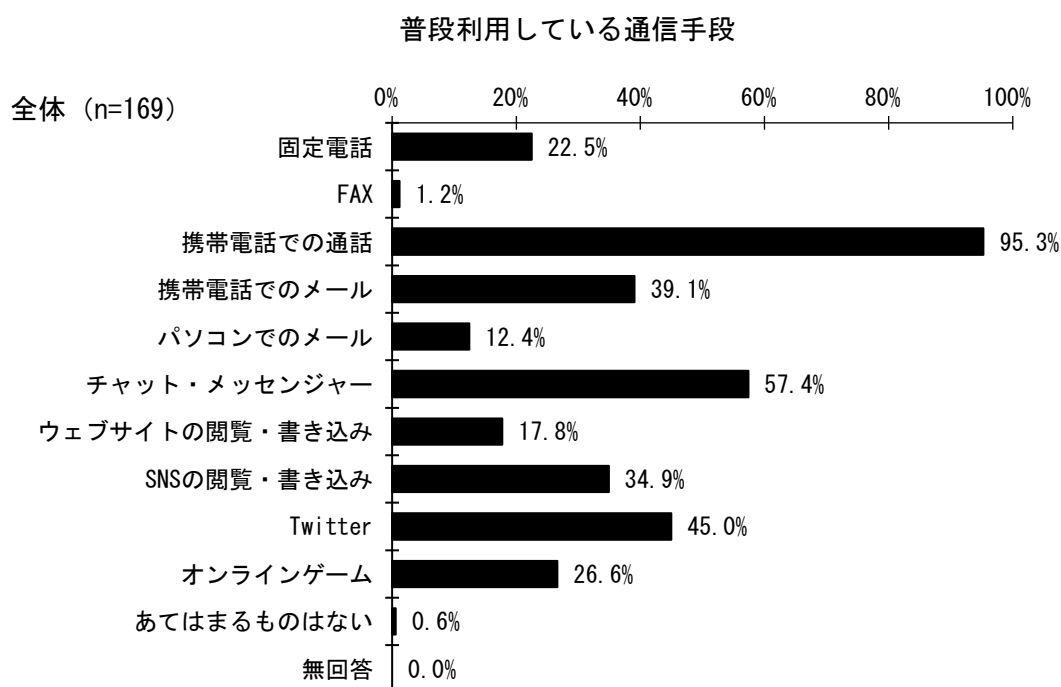
現在、就学・就労等をしていない方のうち、「就職希望」が66.7%、「希望していない」が33.3%となっています。また、実際に就職活動をしているかについては、現在、就職活動を「していない」と回答した方が100.0%となっています。



## (8) 利用している通信手段

問11 以下の通信手段の中で、普段利用しているものは何ですか。【複数回答】

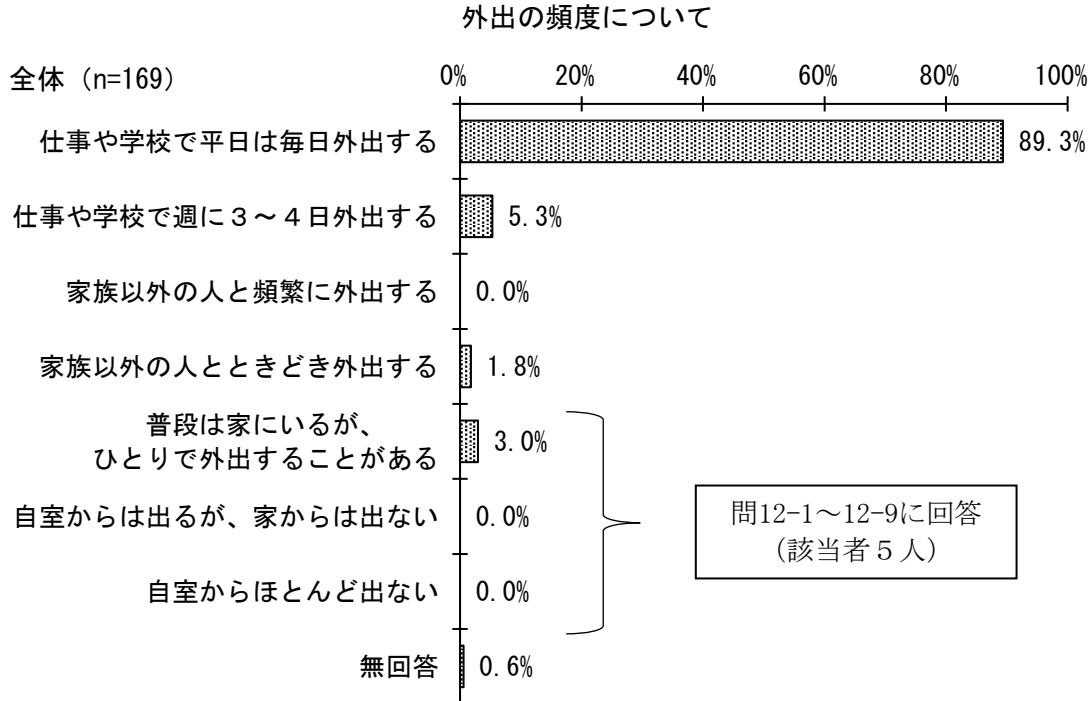
利用している通信手段については、「携帯電話での通話」(95.3%)が最も高く、次いで「チャット・メッセージ(LINE等のアプリによるものを含む)」(57.4%)が続き、以下「Twitter」(45.0%)、「携帯電話でのメール」(39.1%)、「SNSの閲覧・書き込み(Facebook、mixiなど)」(34.9%)などの順となっています。



### (9) 外出の頻度等

問12 普段どのくらい外出しますか。

外出の頻度については、「仕事や学校で平日は毎日外出する」(89.3%) が最も多くなっています。外出の頻度が低い「普段は家にいるが、ひとりで外出することがある」は3.0%となっており、「自室からは出るが、家からは出ない」、「自室からほとんど出ない」と回答した方はいませんでした。



### (10) 現在の状態について

問12-1 現在の状態になってからどのくらい経ちますか。

問12-2 初めて現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。

問12で「普段は家にいるが、ひとりで外出することがある」と回答した方のうち、その状態が継続している期間は「6か月～1年未満」が2人と最も多く、次いで「6か月未満」「1～2年未満」「3～5年未満」がそれぞれ1人ずつとなっています。また、何歳の頃かについては「24歳」が2人、「13歳」「16歳」「25歳」がそれぞれ1人ずつとなっています。

全体 (n=5)

現在の状態になってからの経過期間

6か月未満	6か月～1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～5年未満	5～7年未満	7～10年未満	10～15年未満	15年以上	無回答
1人	2人	1人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人
20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

現在の状態になったときの年齢

13歳	16歳	24歳	25歳
1人	1人	2人	1人
20.0%	20.0%	40.0%	20.0%

問12-3 最近6か月間に家族以外の人と会話しましたか。

最近6か月間の家族以外の人との会話の状況は、「よく会話した」が3人、「ときどき会話した」「ほとんど会話しなかった」がそれぞれ1人となっています。

全体 (n=5)

家族以外の人との会話の有無

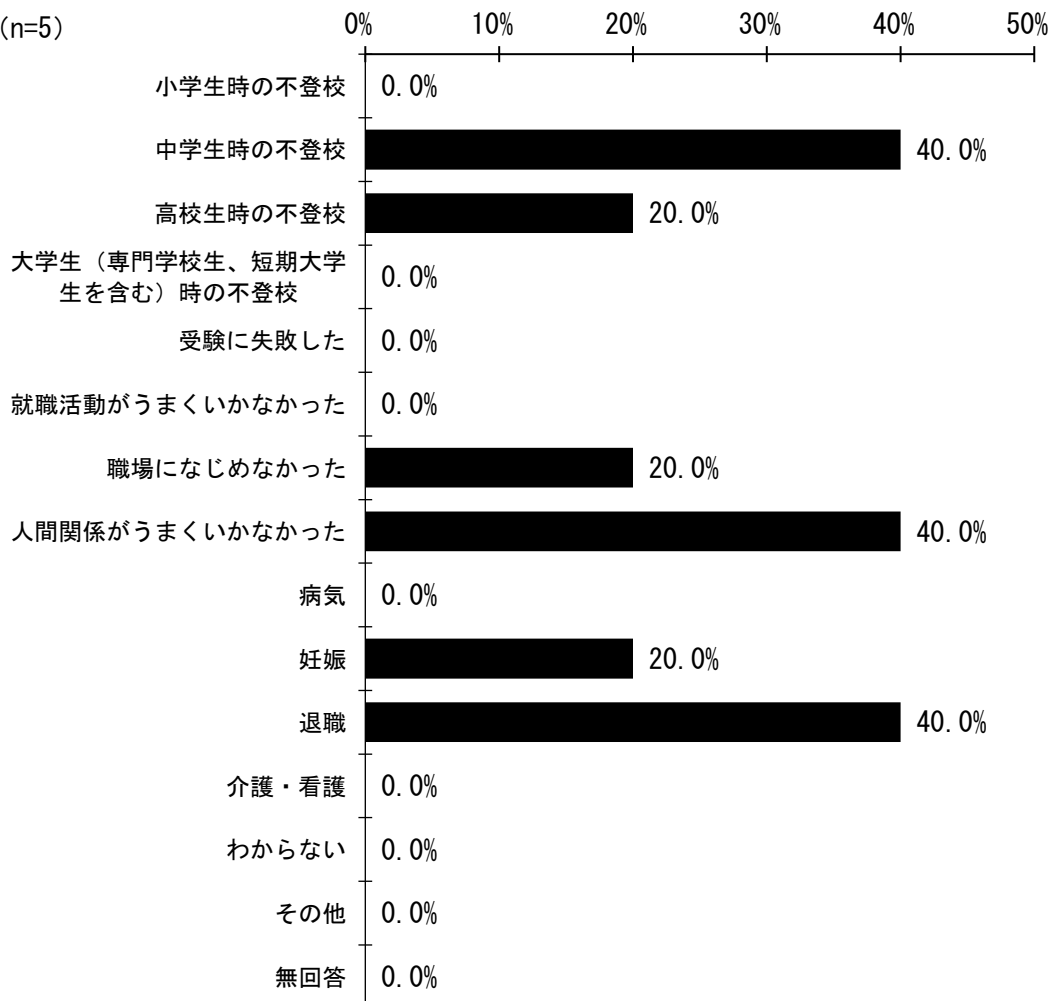
よく会話した	ときどき会話した	ほとんど会話しなかった	まったく会話しなかった	無回答
3人	1人	1人	0人	0人
60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%

問12-4 現在の状態になったきっかけは何ですか。【複数回答】

また、現在の状態になったきっかけとしては、「中学生時の不登校」「人間関係がうまくいかなかった」「退職」がそれぞれ40.0%となっており、次いで「高校生時の不登校」「職場になじめなかった」「妊娠」がそれぞれ20.0%となっています。

その状態になったきっかけ

全体 (n=5)

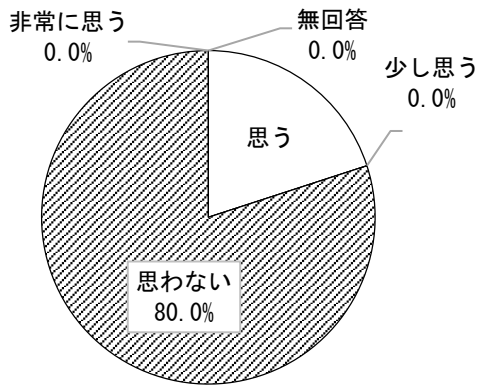


問12-5 現在の状態について、今後、関係機関に相談しようと思いますか。

現在の状態について、今後、関係機関に相談しようと思うかについては、「思う」が20.0%、思わないが80.0%となっています。

関係機関への相談の意思

全体 (n=5)



非常に思う	思う	少し思う	思わない	無回答
0人	1人	0人	4人	0人
0.0%	20.0%	0.0%	80.0%	0.0%

問12-6 現在の状態について、関係機関に相談するとすれば、どのような機関がよいですか。  
【複数回答】

問12-5で「思う」と回答した方で、相談する場合にどのような関係機関がよいかについては「親身に聴いてくれる」「無料で相談できる」「自宅から近い」と回答しています。

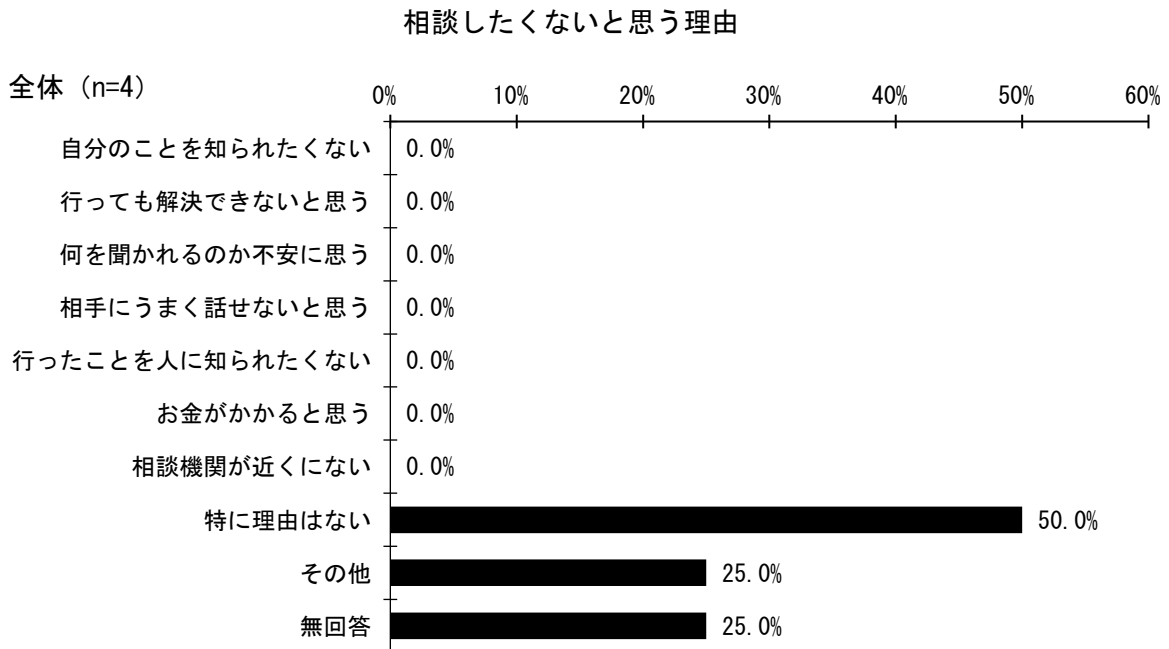
全体 (n=1)

どのような関係機関がよいか

親身に聴いてくれる	医学的な助言をくれる	心理学の専門家がいます	精神科医がいます	同じ悩みを持つ人と出会える	匿名で相談できる	無料で相談できる	NPOなどの民間団体が運営している	自宅に専門家が来てくれる	自宅から近い	その他	無回答
1人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	1人	0人	0人

問12-7 相談したくないと思う理由は何ですか。【複数回答】

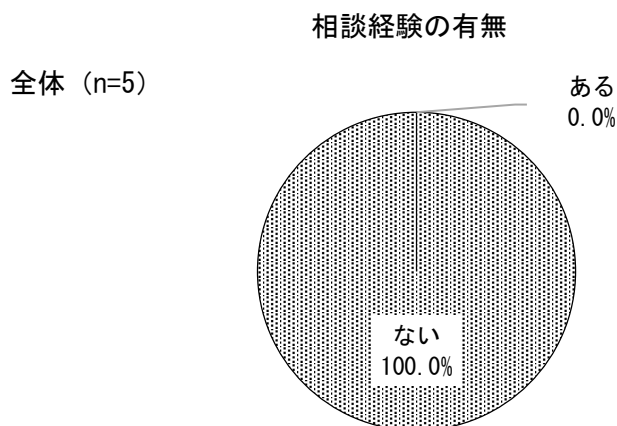
相談しようとして「思わない」と回答した方で、相談したくないと思う理由については、「特に理由がない」が50.0%、「その他」「無回答」がそれぞれ25.0%となっています。



問12-8 現在の状態について、今までに関係機関に相談したことはありますか。

問12-9 どのような相談機関等に相談しましたか。【複数回答】

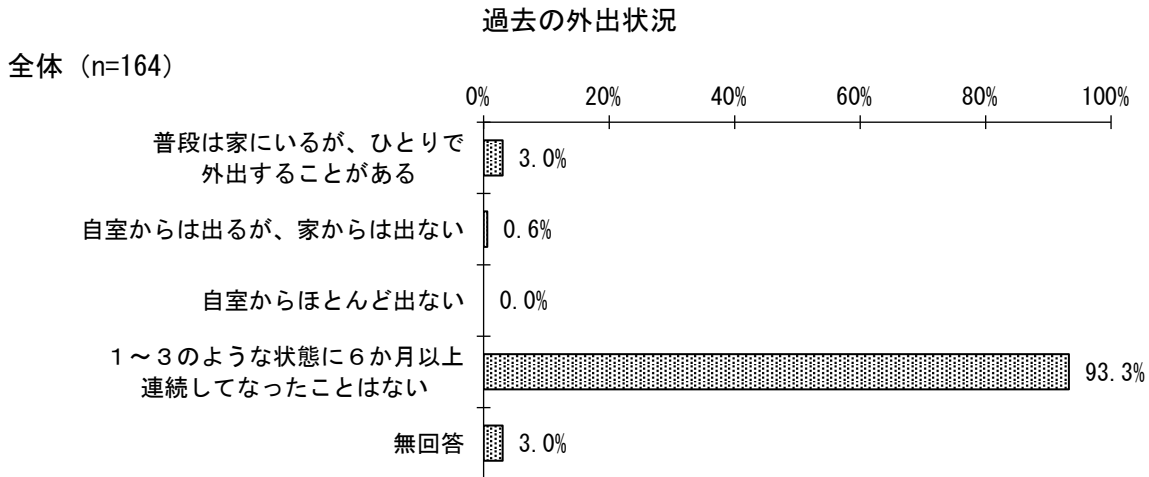
現在の状態について、今までに関係機関に相談したことがある方はいませんでした。そのため、問12-9については該当はありませんでした。



(11) 過去の状態について

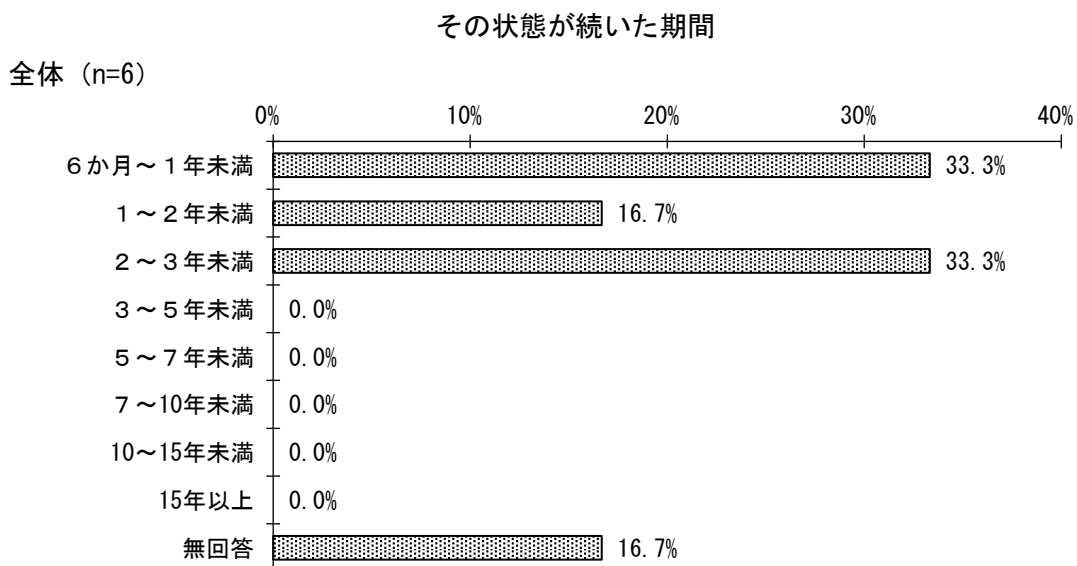
問13 今までに6か月以上連続して、以下のような状態になったことはありますか。

今までに6か月以上連続して外出しない状態になったことがあるかについては、「6か月以上連続してなったことはない」(93.3%)が最も多く、次いで「普段は家にいるが、ひとりで外出することがある」(3.0%)、「自室からは出るが、家からは出ない」(0.6%)となっており、「自室からほとんど出ない」という回答はありませんでした。



問13-1 その状態はどれくらい続きましたか。

問13でいずれかの状態になったことがあると回答した方で、その状態がどのくらい続いたかについては、「6か月～1年未満」(33.3%)と「2～3年未満」(33.3%)が最も多く、次いで「1～2年未満」(16.7%)となっています。





問13-2 初めてその状態になったのは、何歳のころですか。

問12で回答した現在の状態になった方に、初めてその状態になったのは何歳のころかをたずねたところ、「14歳」「15歳」「16歳」「18歳」「22歳」及び「無回答」と回答しています。

初めてその状態になったときの年齢

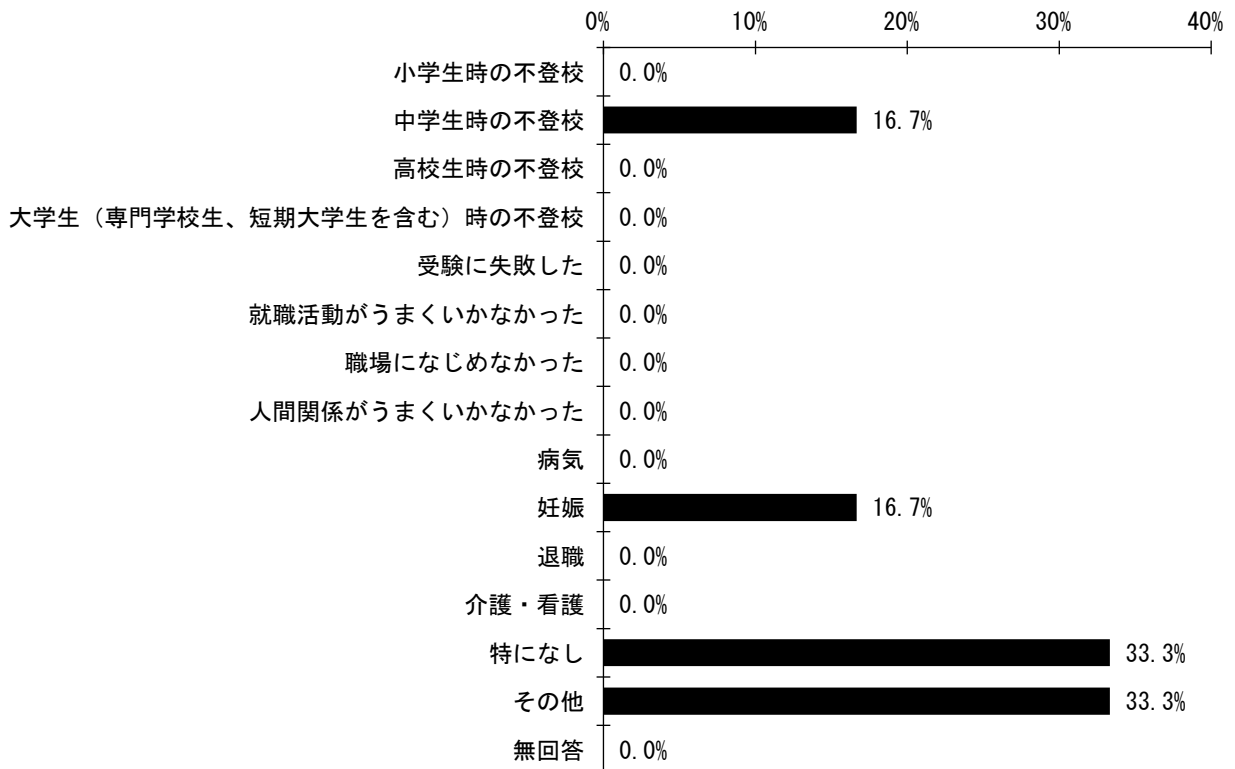
14歳	15歳	16歳	18歳	22歳	無回答
1人	1人	1人	1人	1人	1人
16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%

問13-3 その状態になったきっかけは何ですか。【複数回答】

その状態になったきっかけは、「中学校時の不登校」「妊娠」がそれぞれ16.7%となっていますが、「特になし」「その他」がそれぞれ33.3%となっています。

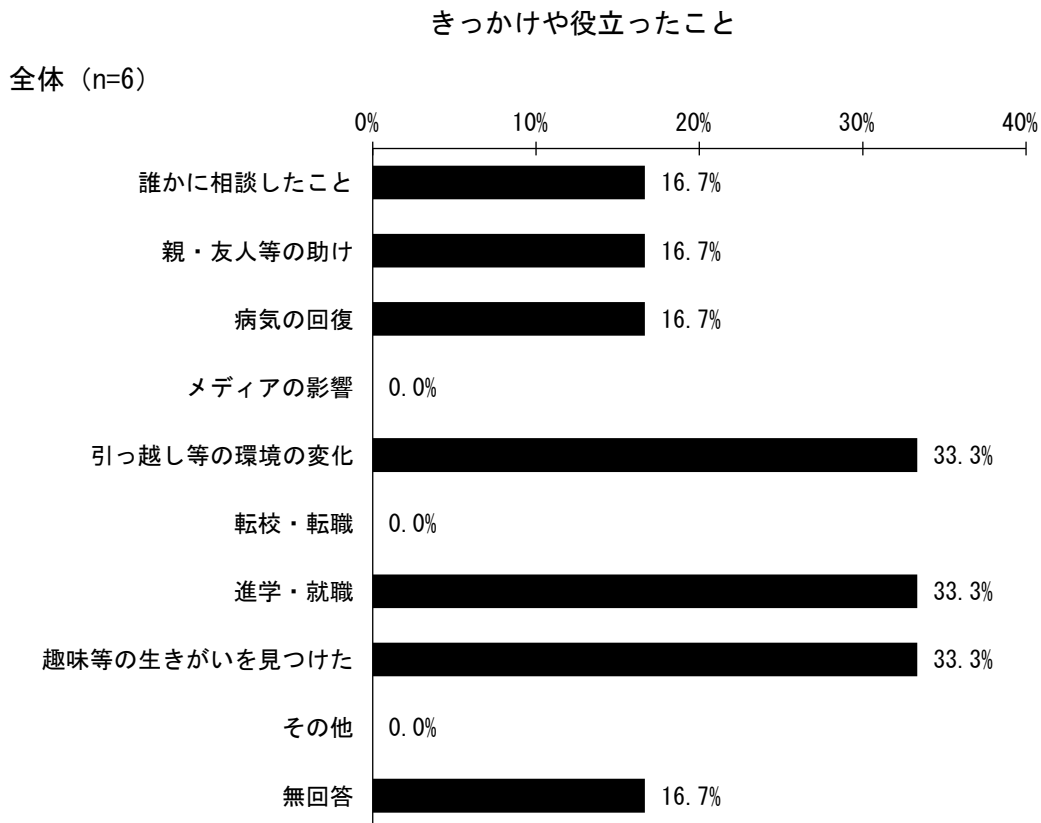
その状態になったきっかけ

全体 (n=6)



## 問13-4 問12で回答した現在の状態になったきっかけや役立ったことは何ですか。【複数回答】

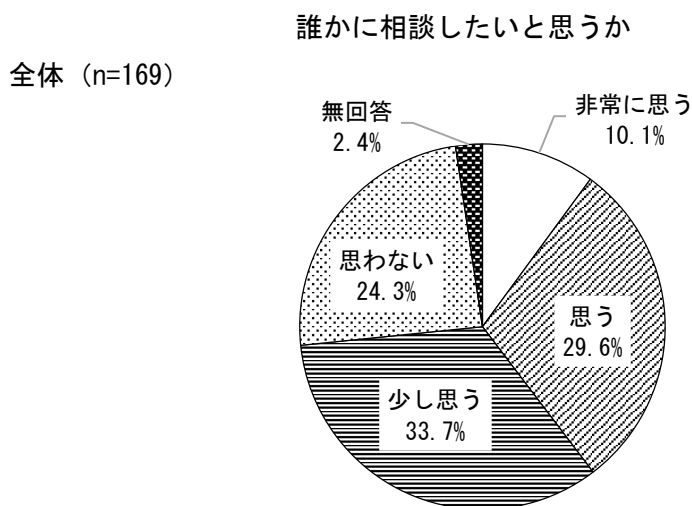
問12で回答した状態から回復したきっかけや役立ったことについては、「引っ越し等の環境の変化」「進学・就職」「趣味等の生きがいを見つけた」がそれぞれ33.3%と最も高く、次いで「誰かに相談したこと」「親・友人等の助け」「病気の回復」「無回答」がそれぞれ16.7%となっています。



## (12) 悩み事の相談について

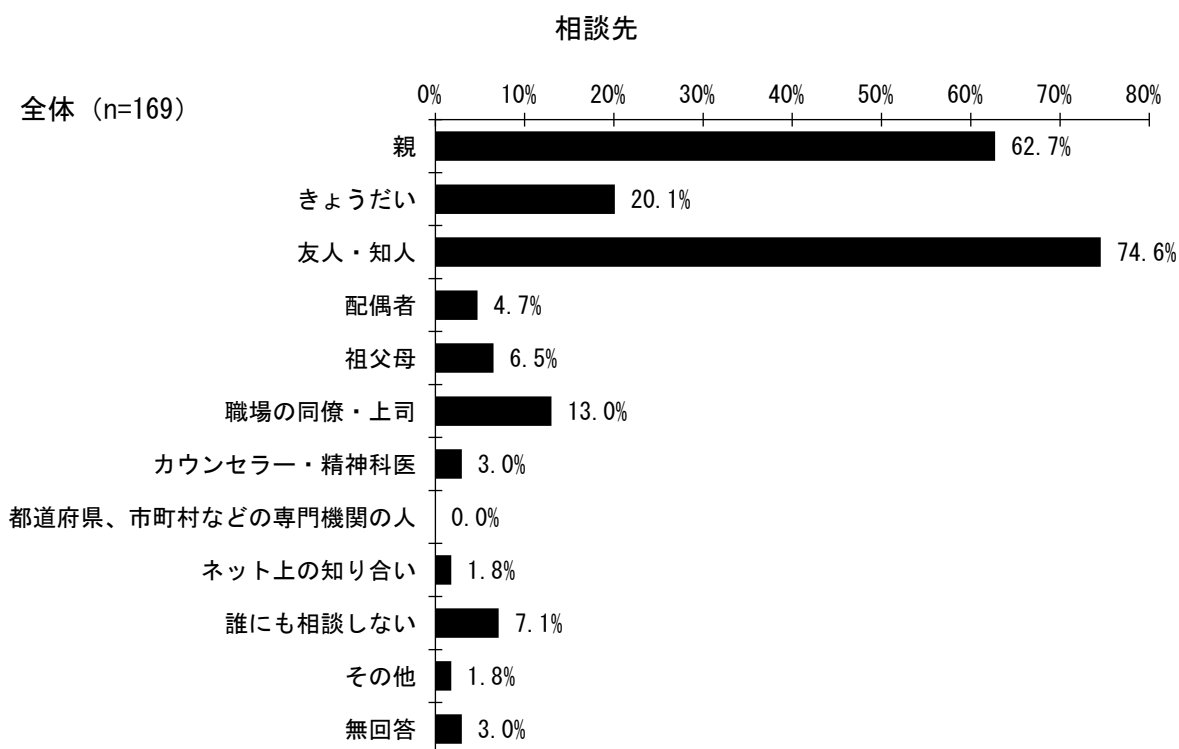
問14 普段、悩み事を誰かに相談したいと思いますか。

悩み事を誰かに相談したいと思うかについては、「少し思う」(33.7%)が最も多く、次いで「思う」(29.6%)、「思わない」(24.3%)、「非常に思う」(10.1%)の順となっています。



問15 普段、悩み事を誰に相談しますか。【複数回答】

普段、悩み事を誰に相談するかについては、「知人・友人」(74.6%)が最も多く、次いで「親」(62.7%)、「きょうだい」(20.1%)、「職場の同僚・上司」(13.0%)、「誰にも相談しない」(7.1%)などとなっています。



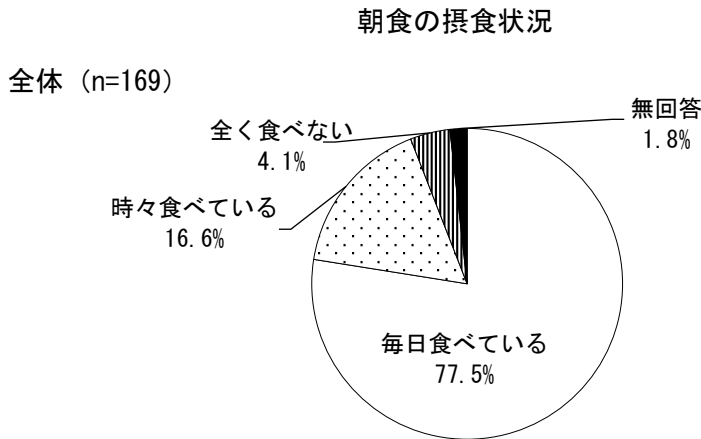
問16 現在や将来のことについて、不安に思うことはありますか。(自由記載)

(省略)

(13) 生活状況について

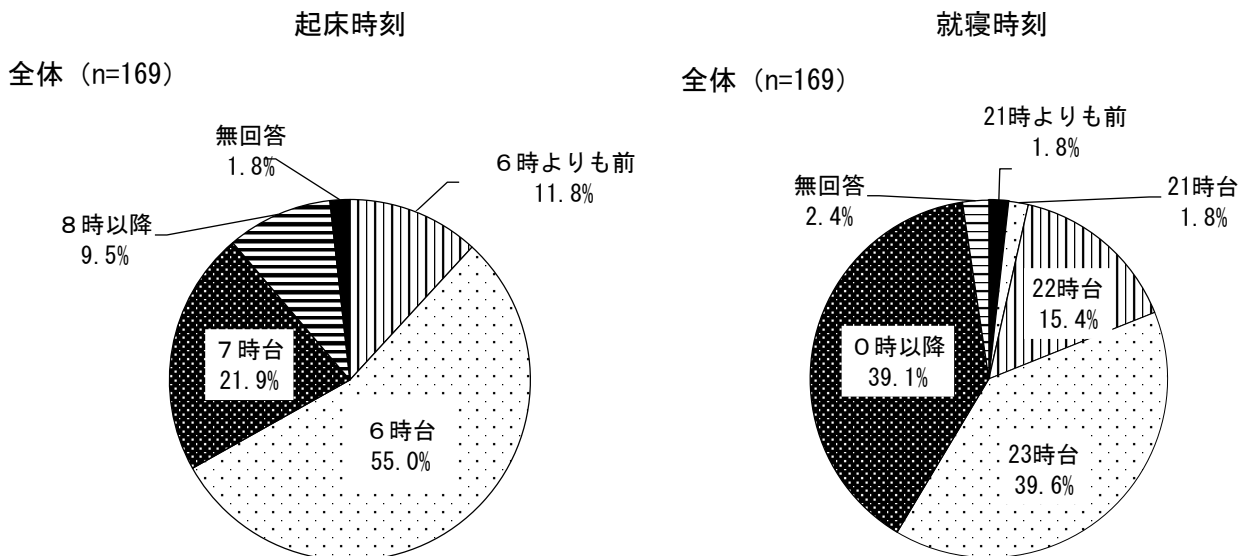
問17 あなた(宛名の方)は毎日朝食を食べていますか。

朝食の摂取状況については、「毎日食べている」(77.5%)が最も多く、次いで「時々食べている」(16.6%)、「全く食べない」(4.1%)が続きます。



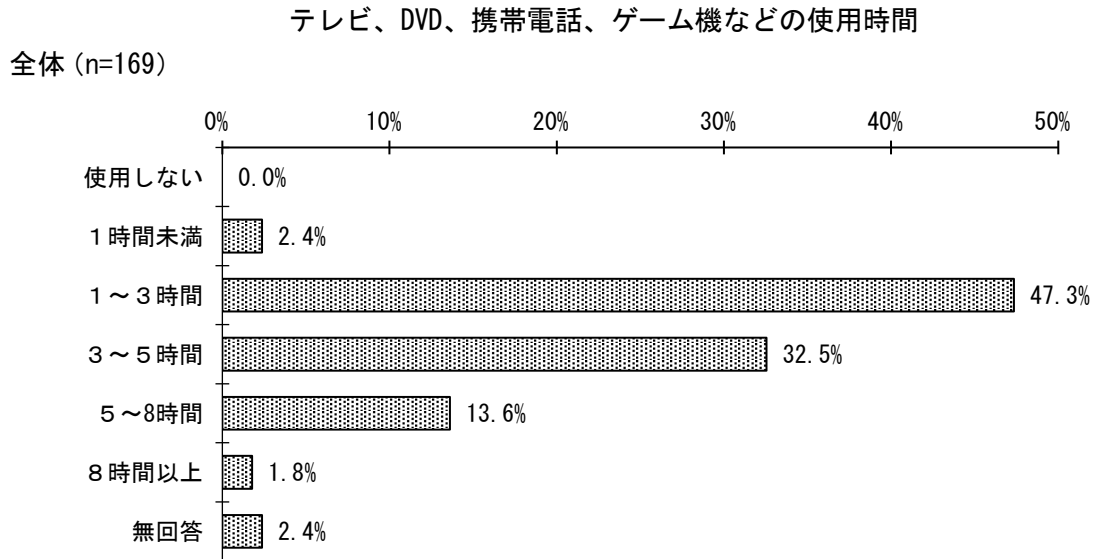
問18 あなた(宛名の方)の平日の起床時刻と就寝時刻は何時ごろになりますか。

平日の起床時刻については、「6時台」(55.0%)が最も多く、「7時台」(21.9%)とあわせると約8割を占めています。就寝時刻については、「23時台」(39.6%)と「0時以降」(39.1%)がほぼ同じとなっていて、あわせると全体の約8割となっています。



問19 あなた（宛名の方）はテレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などを1日にどのくらい見たり、使用したりしていますか。

テレビやゲーム機等の使用状況については、「1～3時間」（47.3%）が最も多く、次いで「3～5時間」（32.5%）、「5～8時間」（13.6%）、「1時間未満」（2.4%）、「8時間以上」（1.8%）の順になっています。



## VI. 調査結果のまとめと考察

### (1) 居住地区【就学前児童・小学生・中学生：1】

居住地区については、就学前児童、小学生とも「嵐南小学校区」の割合が最も高く、次いで「一ノ木戸小学校区」、「大崎学園校区」、「裏館小学校区」などの順となっています。中学生では、「第一中学校区」の割合が最も高く、次いで「第二中学校区」、「第三中学校区」などの順となっています。

生活圏域については、就学前児童、小学生、中学生とも「嵐南地域」の割合が最も高く、次いで「嵐北地域」、「井栗大崎地域」などの順となっています。

### (2) 子どもと家族の状況【就学前児童・小学生・中学生：2】

兄弟姉妹が「いる」割合が就学前児童では72.6%、小学生が88.0%、中学生が89.5%で、年齢階層が低くなると兄弟姉妹がいる割合が低くなっています。

兄弟姉妹人数について、「2人～3人」の割合が就学前児童94.2%、小学生が94.9%、中学生が95.5%などとなっています。

配偶関係については、「配偶者がいない」就学前児童の割合が5.9%、小学生が7.8%、中学生が11.1%で、年齢階層が高くなると配偶者がいない割合が高くなっています。また、前はそれぞれ4.4%、8.8%、10.4%であったことと比較すると、就学前児童における割合が高くなっています。

子育ての主な担い手については、「父母ともに」が就学前児童58.0%、小学生59.4%、中学生58.6%、「主に母親」が、それぞれ38.6%、35.8%、37.6%で、いずれも対象による大きな差は見られませんでした。また「主に祖父母」が、0.9%、1.8%、1.2%となっています。これらについて、下表のとおり前回と比較すると、3つの年齢階層ともに「父母ともに」が増加し「主に母親」と「主に祖父母」が減少しています。

#### ●年度別子育ての主な担い手

(単位：%)

区分		就学前児童	小学生	中学生
父母ともに	H25	52.2	50.6	52.9
	H30	58.0	59.4	58.6
主に母親	H25	41.1	42.7	39.6
	H30	38.6	35.8	37.6
主に祖父母	H25	2.9	3.8	2.6
	H30	0.9	1.8	1.2

お子さんを見てもらえる親族・知人については、日常的及び緊急時ともに「いずれもない」が就学前児童6.2%、小学生6.9%となっています。

### (3) 保護者の就労状況【就学前児童・小学生・中学生：3】

母親の就労状況では、産休・育休・介護休業中を含めた「フルタイムで就労している」は、就学前児童が43.8%、小学生が50.1%、中学生が52.2%と、年齢階層が高くなるとフルタイム就労の割合が高くなっています。また、産休・育休・介護休業中を含めた「パート・アルバイト等で就労している」は、それぞれ34.5%、37.8%、33.2%となっています。「就労していない」

は、それぞれ16.4%、9.2%、8.8%となっており、年齢階層が高くなると割合が低くなっています。また、前回と比較すると、下表のとおり「フルタイムで就労している」はどの年齢階層も増加しています。「パート・アルバイト等で就労している」については、就学前児童が前回より増加していますが、小学生・中学生は前回より減少しています。「就労していない」は、どの年齢階層も減少しています。

●年度別母親の就労状況

(単位：%)

区分		就学前児童	小学生	中学生
フルタイム	H25	40.5	42.5	47.4
	H30	43.8	50.1	52.2
パート・アルバイト	H25	29.6	41.5	38.2
	H30	34.5	37.8	33.2
就労していない	H25	27.3	12.7	10.4
	H30	16.4	9.2	8.8

また、「パート・アルバイト等で就労している」人はどの年代も半数以上が希望していません。

父親の就労状況では、「フルタイムで就労している」就学前児童は83.9%、小学生が86.2%、中学生が78.1%となっています。いずれも無回答を除くと大半の人がフルタイムで働いています。

#### (4) 職場の両立支援制度【就学前児童・小学生：4】

母親の育児休業の取得状況については、「取得した（取得中である）」就学前児童が55.3%、小学生が44.6%となっています。取得しなかった母親の理由は、就学前児童では「子育てや家事に専念するため退職した」が35.1%と最も多く、小学生では「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が最も多く25.0%となっています。

父親の育児休業の取得状況については、「取得した（取得中である）」就学前児童が1.7%、小学生が1.2%となっています。

#### (5) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況【就学前児童：5】

定期的な教育・保育事業の利用については、「利用している」が81.2%で、前回の69.6%に比較し、高くなっています。利用したい教育・保育事業については、「保育所・保育園」が69.9%、「幼稚園」が15.1%、「認定こども園」が11.0%などとなっています。

また、幼稚園の利用を強く希望する割合が50.6%であり、「いいえ」の48.1%をわずかに上回っています。

#### (6) 休暇中の定期的な教育・保育事業の利用状況【就学前児童：6】

土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望については、「月に1～2回は利用したい」が25.8%、「ほぼ毎週利用したい」が11.0%となっており、休暇中の利用意向が4割弱となっています。

日曜日・祝日の利用希望については、「月に1～2回は利用したい」が12.8%、「ほぼ毎週利用したい」が2.0%となっています。

長期休暇中の幼稚園の利用希望については、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が40.0%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が22.9%などとなっています。

### (7) 病気の際の対応【就学前児童：7 小学生：5】

就学前児童の病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験が「あった」人は76.8%となっています。その対処方法は、「母親が休んだ」が77.5%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」が48.8%、「父親が休んだ」は24.2%となっており、母親への依存が高くなっています。

病児・病後児保育施設等の利用希望については、「利用したいとは思わなかった」が76.5%で、利用しなかった理由は、「親が仕事を休んで対応する」が48.4%、「病児・病後児を他人に見てもらうのは不安」が32.4%となっています。また、「利用料がかかる・高い」が35.2%、「地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない」が19.2%など、事業に対する不満を表す回答も見られています。

お子さんが病気の際に父母が仕事を休んだという人以外で、看ることが難しい理由については、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が20.2%、「休假日数が足りないので休めない」が15.6%であったが、「その他」38.1%の中には「仕事の都合で休めない」という内容が多いですが、中には、「祖父母が看てくれる」、「具合の悪い子供と長く一緒にいると自分自身がイライラしてしまう」といった内容の回答もありました。

小学生が病気やケガで小学校を休んだ経験が「あった」は、66.9%となっています。対処方法は「母親が休んだ」が63.8%、「父親が休んだ」は15.7%で、どちらも就学前児童より低くなっています。「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」が47.2%でほぼ、就学前児童と同じ比率になっています。

病児・病後児保育施設等の利用希望については、「利用したいとは思わなかった」が93.2%で、就学前児童より16.7ポイント高くなっています。病児・病後児保育施設等を利用したいと思わなかった理由については、「親が仕事を休んで対応する」の割合が54.8%で、就学前児童より多くなっています。「利用料がかかる・高い」は29.4%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」は22.4%と、それぞれ就学前児童よりも低くなっています。

### (8) 不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用状況【就学前児童：8】

不定期の教育・保育事業の利用については「利用していない」が88.4%であり、利用している人の状況としては、「一時預かり」が5.4%、「幼稚園の預かり保育」が2.3%などでした。

利用しない理由については、「特に利用する必要がない」が76.8%と多くを占め、次に「利用料がかかる・高い」が15.0%などとなっています。他に「事業の利用方法(手続き等)がわからない」が13.8%、「自分が事業の対象者になるのかどうかわからない」が8.3%あり、周知のあり方を検討する必要があります。

不定期な教育・保育事業の利用希望は、「利用したい」が33.6%で、利用したい目的としては、「私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的」が65.0%、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が58.7%などとなっています。

泊りがけで預ける必要があった経験のある人は15.4%で、その際の対処方法は、「(同居者を含む)親族・知人に看てもらった」が91.2%となっています。

### (9) 地域の子育て支援事業の利用状況【就学前児童：9 小学生：6】

就学前児童が利用している地域子育て支援事業については、「あそぼって」の割合が41.6%、



「すまいるランド」が31.2%、「月岡保育所子育て支援センター」が2.7%、「きらきら保育園子育て支援センター」が2.1%などとなっています。一方、「利用していない」が44.9%となっています。

地域子育て支援事業を利用していない理由については、「幼稚園、保育所・保育園の在園児のため、利用したくてもできない」が48.7%、「時間がない」が30.2%などとなっています。「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が6.7%、「近くに施設（子育て支援センター等）がない」が5.7%ありました。

各事業の認知度は、『広報さんじょうの子育て支援情報』が74.4%、『子どもの発育・子育て相談、家庭児童相談』が69.6%、『子育てガイドブック』が61.7%、『保育所・保育園や幼稚園の園庭開放等』が46.4%となっています。前回と比較すると多くの事業の認知度が下がっていますが、「子育て支援情報メール」は28.0%から43.5%へ、「子ども・若者総合サポートシステム」は10.7%から16.1%へそれぞれ増加となっています。利用したことがある事業は、『広報さんじょうの子育て支援情報』が41.3%、『子育て支援情報メール』が29.5%、『子育てガイドブック』が26.4%、「ホームページの子育て支援情報」が22.4%などとなっています。

小学生の各事業の認知度は、『広報さんじょうの子育て支援情報』が78.9%、『子どもの発育・子育て相談、家庭児童相談』78.4%、『子育てガイドブック』が54.8%、『青少年相談』が52.5%などとなっており、就学前児童とほぼ同じ順になっています。

いずれの項目も前回と比較すると全体的に増加しており、中でも「子育て支援情報メール」は25.9%から50.9%と大幅に増加しています。

各事業の利用経験は、『広報さんじょうの子育て支援情報』が36.2%、『子育て支援情報メール』が30.8%、『子育てガイドブック』が21.6%などとなっています。

## (10) 5歳以上の子どもの放課後の過ごし方の希望【就学前児童：10】

### 放課後の過ごし方 【小学生：7 中学生：4】

5歳以上の子どもに、小学校低学年のうちで放課後過ごさせたい場所は、「児童クラブ（学童保育）」が43.7%、「塾や習い事など」が（26.9%）等となっています。反面、「自宅」が40.3%、「祖父母宅や友人・知人宅」が15.1%ありました。

小学校高学年では、「自宅」が63.0%、「塾や習い事」が38.7%等となっています。「児童クラブ（学童保育）」は24.4%で、利用意向が下位になっています。

小学生に、小学校低学年のうちで放課後過ごさせたい場所については、「自宅」の割合が59.7%、「塾や習い事」が36.1%、以下「児童クラブ」が34.0%等となっており、小学校高学年では、「自宅」の割合が77.4%、「塾や習い事」が47.8%、「児童クラブ」が14.8%となっており、高学年では「自宅」や「塾や習い事」が増えるなど、放課後の過ごし方の希望が変わっています。実際の小学生の過ごし方は、「自分の家（ひとりまたは家族と）」で過ごすのが69.2%、「自分の家や友人の家（友人と）」で過ごすのが40.7%、「塾や習い事」が38.5%、「児童クラブ」が22.0%となっています。

小学生が放課後に利用できる場所の希望については、「いろいろなスポーツができる体育館や運動場」が76.2%、「安心してゆっくり過ごすことのできる施設」が64.8%、「いろいろな活動ができる公園や広場」が49.3%、「静かに勉強できる施設」が33.2%などとなっています。

中学生の放課後の過ごし方は、「部活動」が61.2%、「自分の家（ひとりまたは家族と）」過ごすのが59.5%、「塾や習い事」が33.2%などとなっています。「自分の家や友人の家（友人と）」過ごすのが8.7%ありました。

中学生が放課後に利用できる場所の希望については、「いろいろなスポーツができる体育館や運動場」が58.3%、「安心してゆっくり過ごすことのできる施設」が49.6%、「いろいろな活

動ができる公園や広場」が23.6%と、いずれも小学生より低い反面、「静かに勉強できる施設」が44.3%で小学生より高くなっています。

### (11) 子どもの生活習慣【就学前児童：11 小学生：8 中学生：5】

朝食の摂食状況については、「毎日食べている」が就学前児童では91.4%、小学生では96.3%、中学生では94.2%で、特に就学前児童の改善が必要です。

子どもの起床時刻については、就学前児童は、「6時台」が48.8%、「7時台」が39.3%、「8時以降」が4.4%であり、小学生では、「6時台」が増え83.8%、「7時台」が10.3%、「8時以降」が0.0%となり、中学生では、「6時台」が減少し71.4%、「7時台」が23.6%、「8時以降」が0.3%と、小学生に比べ全体的に遅くなっています。

子どもの就寝時刻については、就学前児童は、遅くとも21時までに就寝することが望ましいとされていますが、「21時台」が56.3%、「22時台」が22.4%、「23時台」が1.3%、「0時以降」が0.2%となっています。小学生は、学年によって異なりますが、21時から22時までに就寝することが望ましいとされていますが、「21時台」が59.9%、「22時台」が29.6%、「23時台」が2.4%、「0時以降」が0.1%となっています。中学生は、遅くとも23時までに就寝することが望ましいとされていますが、「23時台」が42.3%、「0時以降」が7.6%となっています。

休日と平日の睡眠時間の差は、就学前児童が「ほとんどない」が49.4%、「30分以上差がある」が23.5%、「60分以上差がある」が11.1%等となっています。小学生では、「ほとんどない」が43.1%、「30分以上差がある」が21.0%、「60分以上差がある」が20.8%等となっています。中学生では、「ほとんどない」が30.0%、「30分以上差がある」が13.7%、「60分以上差がある」が20.4%、「90分以上差がある」が31.8%等となっています。未就学児・小学生の「90分以上差がある」が10%に満たないところ、中学生は30%以上となっています。

テレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などを何時まで見たり使用したりしているかについては、就学前児童は、最も多いのが「20時」と「21時」の35.5%、次に「19時」が9.7%であり、「22時」が4.4%となっています。小学生では、最も多いのが「21時」で51.3%、次に「20時」が28.6%であり、「22時」が10.3%となっています。中学生は、「22時」が最も多く49.0%であり、「21時」が21.0%、「23時」以降が15.7%となっています。年齢階層が高くなるにつれて、テレビ、DVD、携帯電話、ゲーム機などを遅い時間まで見えています。

### (12) 子育てで感じていること【就学前児童：12 小学生：9 中学生：6】

子育てに関しての不安や悩みについて「ある」は、就学前児童が69.4%、小学生が61.8%、中学生が59.8%と年齢階層が高くなると不安や悩みが低くなっています。

その悩みは、就学前児童では、最も多いのが「自分のこと」で79.6%、次に「子どものこと」が78.5%となっています。小学生では、最も多いのが「子どものこと」で76.0%、次に「自分のこと」が67.6%となっています。中学生では、最も多いのが「子どものこと」で69.8%、次に「家庭のこと」が62.0%となっています。

子どものことに関する悩みごとについては、多い順に、就学前児童では「子どもの食事や栄養」が55.8%、「言葉や行動など、知的・精神的な発育」が53.9%となっています。小学生では、「子どもの情緒面」が56.4%、「言葉や行動など、知的・精神的な発育」が52.5%となっています。中学生では、「子どもの情緒面」が53.1%、「言葉や行動など、知的・精神的な発育」が43.4%で、小学生と同じ順になっています。

---

自分のことに関する悩みごとについては、就学前児童では自分の時間をもてない」が57.8%、「子育てで疲れる」が51.2%等となっています。小学生では、「子どもとの時間をもてない」が47.0%、「しつけがうまくいかない」が45.5%であり、中学生では、「しつけがうまくいかない」が43.6%、「子どもとの時間をもてない」が32.7%となっており、年齢階層により悩みが変化しています。

家庭のことに関する悩みごとについては、就学前児童では「経済的な不安・負担」が81.6%、「配偶者との関係（子育てについての意見の不一致等）」が32.2%等となっています。小学生では、「経済的な不安・負担」が77.1%、「配偶者との関係（子育てについての意見の不一致等）」が35.1%となっています。中学生では、「経済的な不安・負担」が82.7%、「配偶者との関係（子育てについての意見の不一致等）」が18.9%と、各年齢階層とも悩みは同じですが、その割合に変化があります。

地域のことに関する悩みごとについては、就学前児童では「親自身が友達をつくれる場や機会がない」が57.7%、「子どもを預かってくれる人がいない」が40.8%等となっています。小学生では、「子どもを預かってくれる人がいない」が46.9%、「親自身が友達をつくれる場や機会がない」が39.6%等となっています。中学生では、「親自身が友達をつくれる場や機会がない」が38.7%、「子育て経験者や先輩保護者と知り合えない」が29.0%等となっています。

子育て環境のことに関する悩みごとについては、就学前児童では「暗い通りや見通しのきかないところが多い」が68.1%、「安心して子どもを遊ばせることのできる場所がない」が57.6%などとなっています。小学生では、「安心して子どもを遊ばせることのできる場所がない」が72.8%、「暗い通りや見通しのきかないところが多い」が56.2%等となっています。中学生では、「暗い通りや見通しのきかないところが多い」が66.7%、「安心して子どもを遊ばせることのできる場所がない」が43.0%などとなっています。

子育ての相談先については、就学前児童では「配偶者・祖父母等の親族」が89.1%、「友人や知人・職場の人」が71.3%、「保育士・幼稚園教諭」が50.8%などとなっています。小学生では、「配偶者・祖父母等の親族」が88.4%、「友人や知人・職場の人」が73.8%、「学校の先生」が39.8%などとなっています。中学生では、「配偶者・祖父母等の親族」が81.7%、「友人や知人・職場の人」が69.1%、「学校の先生」が31.7%などで、年齢階層が高くなると、保育士や先生への比率が下がってきます。

子育てに関することへの考えについて“そう思わない”割合は、就学前児童では、『子育てを負担と感じる』が44.2%、『市は子育てしやすいまちである』が36.0%、『子育てが地域の人や社会全体で支えられている』が34.4%、『市の子育て支援は充実している』が30.5%などとなっています。小学生では、『子育てを負担と感じる』が49.0%、『市は子育てしやすいまちである』が33.5%、『市の子育て支援は充実している』が30.4%などとなっています。中学生では、『子育てを負担と感じる』が61.5%、『市の子育て支援は充実している』が37.0%、『市は子育てしやすいまちである』が36.5%などとなっています。

子育て支援で充実を図ってほしいことについては、就学前児童では、「保育所・保育園や幼稚園にかかる費用を軽減してほしい」が59.6%、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所やイベントの機会を増やしてほしい」が56.0%、「子どもや親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほしい」が39.3%などとなっています。小学生では、「子どもや親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほしい」が33.7%、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所やイベントの機会を増やしてほしい」が33.1%、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」が32.3%などとなっています。中学生では、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」が43.7%、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい」が23.6%、「子どもや親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほし

い」が17.2%等となっています。

### (13) 17歳・25歳の状況

ひきこもりに関することに着目し取り上げることとしました。

(3) 健康状態の中で、精神的な病気での通院や入院の経験のある割合は、4.7%であり、(5) 不登校等の経験のある人は17.2%であります。

(6) 就学・就労状況については、「学生（予備校生も含む）」は60.9%であり、「勤めている」人は正社員23.7%と契約社員等11.2%を合わせると34.9%となっており、ほとんどの方が就学・就労状態にあります。「その他」の0.6%は福祉就労であるため、これを除き現在働いていない方や専業主婦・主夫の方などを合わせると3.6%であります。現在働いていない3.6%（6人）の人は全て働いた経験があります。

(9) 外出の頻度等については、「仕事や学校で平日は毎日外出する」が89.3%であり、ひきこもりの定義に該当する「普段は家にいるがひとりで外出することがある」が3.0%（5人）、「自室からは出るが、家からは出ない」が0.0%、「自室からはほとんど出ない」が0.0%となっています。「普段は家にいるがひとりで外出することがある」と回答した5人の、(10) 現在の状態について、この状態が継続している期間が「6か月未満」が1人、「6か月～1年未満」が2人、「1～2年未満」が1人、「3～5年未満」が1人となっています。

また、この5人のうち、最近6か月間の家族以外の人との会話の状況は、「ほとんど会話しなかった」が1人、「ときどき会話をした」が1人です。現在の状態になったきっかけは、中学や高校の時の不登校や、「職場になじめなかった」「人間関係がうまくいかなかった」「妊娠」「退職」が挙げられています。

このような状態について、今後関係機関に相談しようと思っている人は5人中1人となっています。相談する機関として希望するのは、自宅から近く、無料で相談でき、親身に聴いてくれるところと回答しています。

普段は家にいるがひとりで外出することがある5人を除いた人の(11) 過去の状態について、今までに6か月以上連続して外出しない状態になったことがある人は、3.6%（6人）であり、引きこもりの定義である「普段は家にいるが、ひとりで外出することがある」が3.0%、「自室からは出るが、家からは出ない」が0.6%、「自室からほとんど出ない」が0.0%であります。この6人のこのような状態の継続期間は、「6か月～1年未満」が33.3%、「1～2年未満」が16.7%、「2～3年未満」が33.3%であります。この人たちが、過去のこの状態でなくなったきっかけや役立ったことは、「引っ越し等の環境の変化」「進学・就職」「趣味等の生きがいを見つけた」のほか、「誰かに相談したこと」「親・友人等の助け」「病気の回復」と回答しています。

子ども・子育て支援に関するアンケート調査  
調査結果報告書

平成 31 年 3 月  
三条市

〒959-1192 新潟県三条市新堀 1311  
三条市教育委員会 子育て支援課  
TEL : 0256-45-1113  
FAX : 0256-45-1130